

令和 6 年 度

主要な施策の成果説明書

飯 能 市

主 要 な 施 策 の 成 果 説 明 書

地方自治法第233条第5項の規定により、令和6年度決算に係る主要な施策の成果
その他予算執行の実績について、次のとおり説明書を提出します。

令和7年9月5日

飯 能 市 長 新 井 重 治

目 次

○ 一般会計	1
《 概要 》	
○ 一般会計決算額の推移	2
○ 一般会計歳入決算額の構成	3
○ 一般会計歳出決算額の構成	4
○ 一般会計自主財源・依存財源別歳入決算額	5
○ 一般会計節別歳出決算額	6
○ 財政指標の推移	
① 基準財政収入額・基準財政需要額・標準財政規模・財政力指数	7
② 経常収支比率、財政調整基金現在高・地方債現在高の標準財政規模に対する割合 ...	8
③ 健全化判断比率(実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率) ...	9
○ 一般会計年度末現在高の推移【地方債現在高・基金現在高】	10
《 主管別主要な施策 》	
議会事務局	
・ 議会総務課	11
秘書室	15
防災危機管理室	16
行政不服審査室	20
企画総務部	
・ 企画課	21
・ 広報情報課	24
・ 庶務課	28
・ 職員課	36
・ 契約検査課	41
財務部	
・ 財政課	43
・ 資産経営課	46
・ 市民税課	47
・ 資産税課	51
・ 収税課	52

市民生活部	
・自治振興課	55
・市民課	72
・生活安全課	76
・交通政策課	79
・市民会館	81
環境経済部	
・産業振興課	83
・観光・エコツーリズム課	88
・環境緑水課	92
・クリーンセンター	99
農林部	
・農業振興課	104
・森林づくり課	109
福祉部	
・地域福祉課	112
・生活福祉課	122
・障害福祉課	129
・介護福祉課	143
こども支援部	
・こども支援課	145
・保育課	152
・こども施設課	156
健康推進部	
・保険年金課	159
・医療管理課	163
・保健センター	165
建設部	
・都市計画課	185
・建設管理課	188
・道路建設課	192
・維持公園課	196
・街路整備課	199
・建築課	200
・区画整理課	205

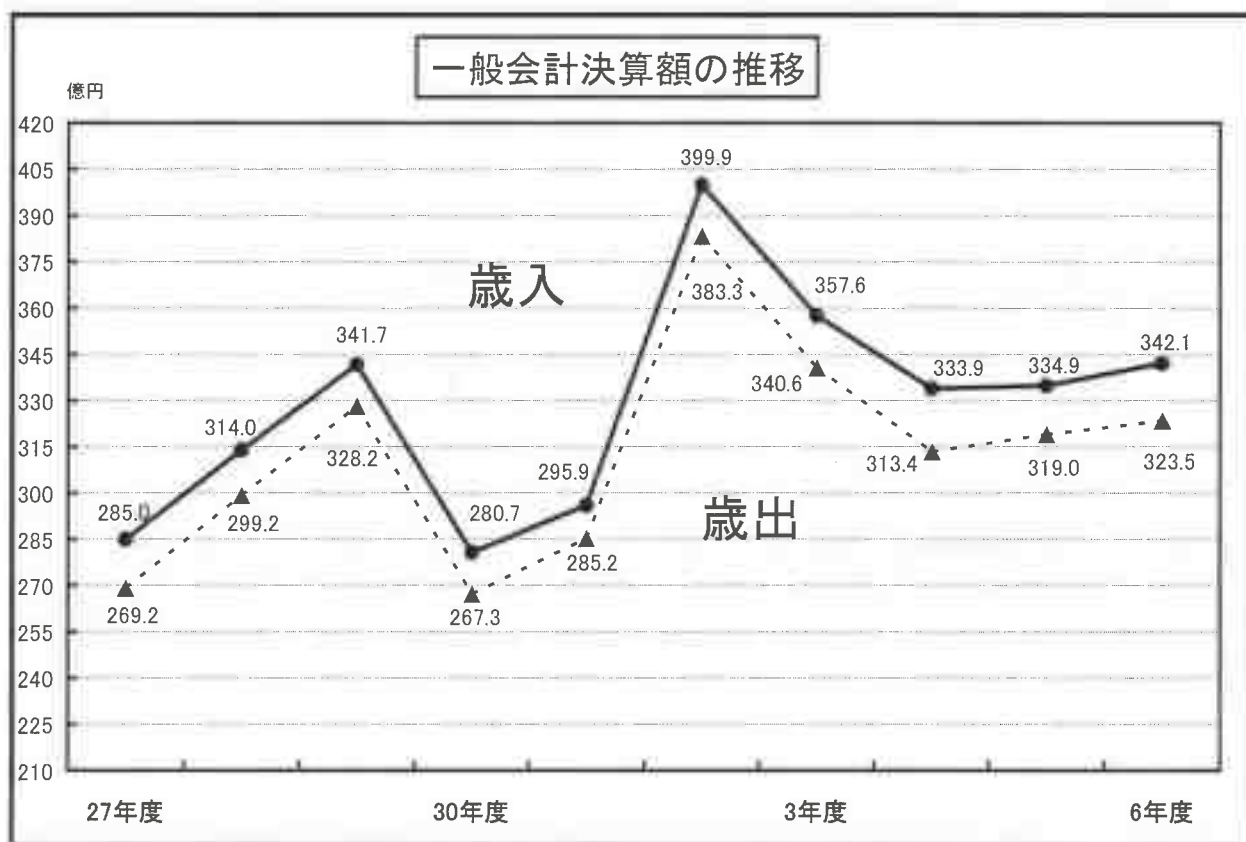
会計課	207
上下水道部	
・水道工務課	208
・下水道課	209
選挙管理委員会	210
監査委員事務局	215
農業委員会事務局	217
教育委員会教育部	
・教育総務課	218
・学校教育課	224
・生涯学習課	237
・スポーツ課	256
・図書館	262
・博物館	266
○ 国民健康保険特別会計(事業勘定)	269
○ 国民健康保険特別会計(南高麗診療所勘定)	275
○ 国民健康保険特別会計(名栗診療所勘定)	279
○ 笠縫土地地区画整理特別会計	283
○ 双柳南部土地地区画整理特別会計	287
○ 岩沢北部土地地区画整理特別会計	291
○ 岩沢南部土地地区画整理特別会計	295
○ 介護保険特別会計	299
○ 後期高齢者医療特別会計	309
○ 訪問看護ステーション特別会計	313

一般會計

《 概 要 》

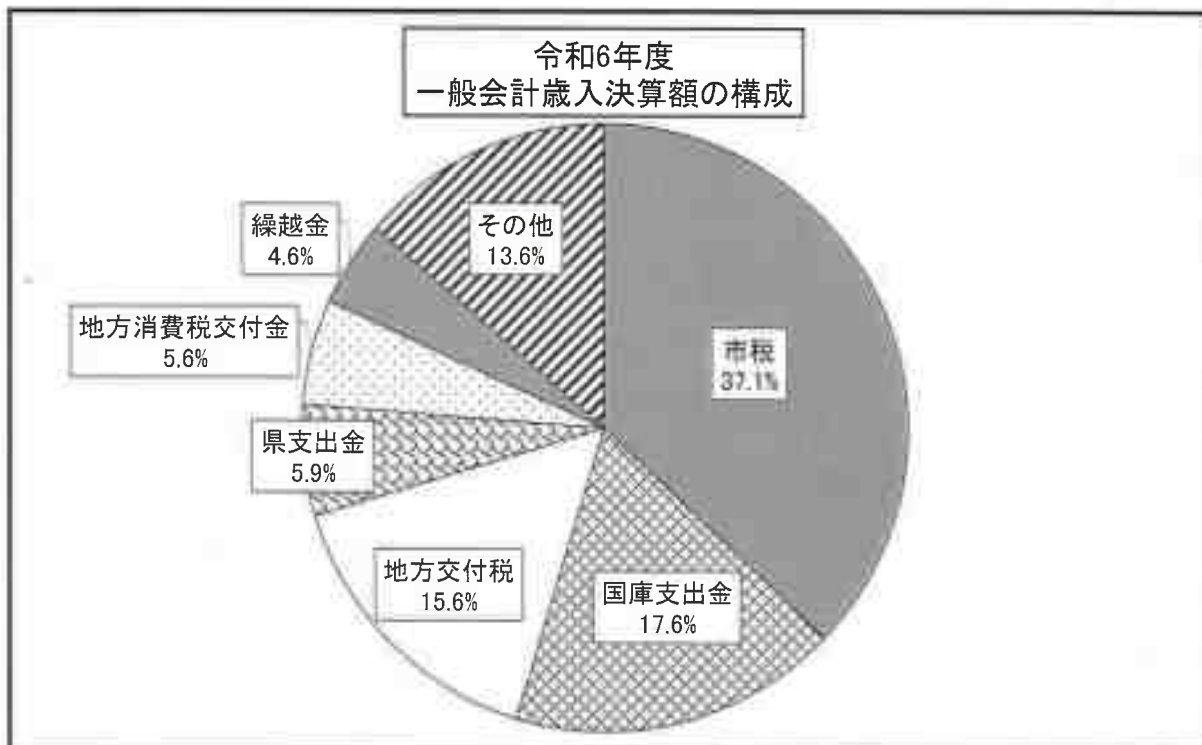
○一般会計決算額の推移

年 度	歳入総額 (A) 円	歳出総額 (B) 円	歳入歳出 差引額 (A)－(B) (C) 円	翌年度へ 繰り越すべき 財 源 (D) 円	実質収支額 (C)－(D) (E) 円
6年度	34,210,892,168	32,346,721,316	1,864,170,852	84,897,000	1,779,273,852
5年度	33,487,302,130	31,902,860,774	1,584,441,356	93,090,000	1,491,351,356
4年度	33,392,559,417	31,338,845,624	2,053,713,793	126,082,800	1,927,630,993
3年度	35,762,774,914	34,058,459,578	1,704,315,336	161,226,400	1,543,088,936
2年度	39,992,438,942	38,325,629,119	1,666,809,823	65,353,119	1,601,456,704
元年度	29,590,384,540	28,524,049,098	1,066,335,442	160,824,000	905,511,442
30年度	28,070,185,836	26,726,611,604	1,343,574,232	24,684,000	1,318,890,232
29年度	34,170,599,692	32,815,007,928	1,355,591,764	120,222,040	1,235,369,724
28年度	31,398,416,590	29,922,813,990	1,475,602,600	207,948,500	1,267,654,100
27年度	28,497,095,995	26,915,938,617	1,581,157,378	175,184,000	1,405,973,378



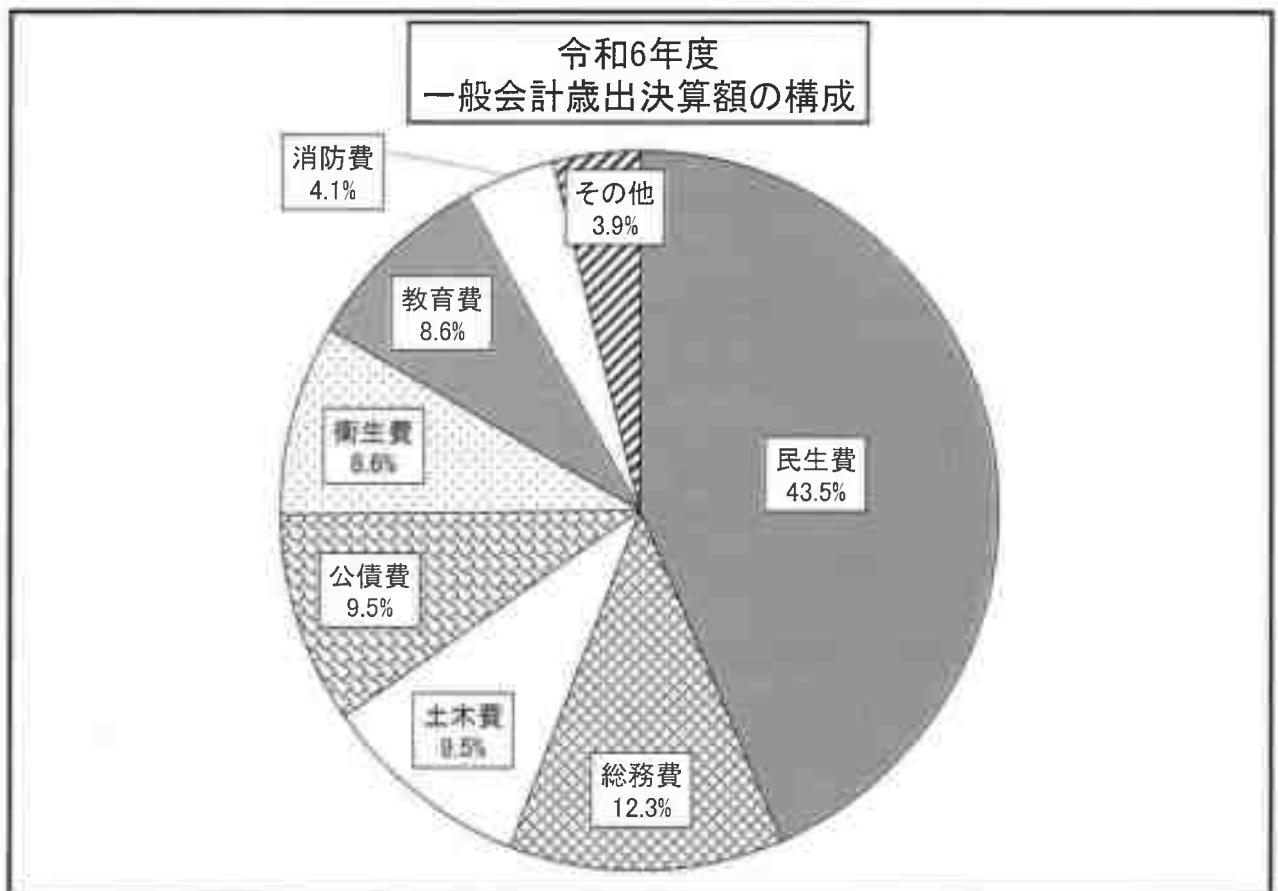
○一般会計歳入決算額の構成

款	6 年 度		5 年 度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
	円	%	円	%	円	%
市 税	12,690,164,741	37.1	12,439,607,840	37.1	250,556,901	2.0
国 庫 支 出 金	6,014,112,406	17.6	6,135,550,570	18.3	△ 121,438,164	△ 2.0
地 方 交 付 税	5,336,998,000	15.6	5,061,354,000	15.1	275,644,000	5.4
県 支 出 金	2,002,662,909	5.9	1,845,178,704	5.5	157,484,205	8.5
地 方 消 費 税 交 付 金	1,923,524,000	5.6	1,833,213,000	5.5	90,311,000	4.9
繰 越 金	1,584,441,356	4.6	2,053,713,793	6.1	△ 469,272,437	△ 22.8
諸 収 入	963,829,361	2.8	829,874,396	2.5	133,954,965	16.1
繰 入 金	828,998,608	2.4	576,593,008	1.7	252,405,600	43.8
市 債	735,109,000	2.2	1,022,920,000	3.1	△ 287,811,000	△ 28.1
地 方 特 例 交 付 金	437,075,000	1.3	87,247,000	0.3	349,828,000	401.0
使 用 料 及 び 手 数 料	327,454,483	1.0	330,242,986	1.0	△ 2,788,503	△ 0.8
地 方 譲 与 税	292,427,000	0.9	271,962,000	0.8	20,465,000	7.5
財 産 収 入	174,665,736	0.5	115,251,962	0.3	59,413,774	51.6
分 担 金 及 び 負 担 金	162,574,821	0.5	150,028,528	0.5	12,546,293	8.4
法 人 事 業 税 交 付 金	150,445,000	0.4	133,502,000	0.4	16,943,000	12.7
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	150,354,261	0.4	146,048,527	0.4	4,305,734	2.9
寄 附 金	139,472,688	0.4	251,678,663	0.8	△ 112,205,975	△ 44.6
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	139,803,000	0.4	80,836,000	0.3	58,967,000	72.9
配 当 割 交 付 金	97,401,000	0.3	69,581,000	0.2	27,820,000	40.0
環 境 性 能 割 交 付 金	47,615,798	0.1	39,959,000	0.1	7,656,798	19.2
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	6,641,000	0.0	6,884,000	0.0	△ 243,000	△ 3.5
利 子 割 交 付 金	5,122,000	0.0	3,815,000	0.0	1,307,000	34.3
自 動 車 取 得 税 交 付 金	-	-	2,260,153	0.0	△ 2,260,153	皆減
歳 入 合 計	34,210,892,168	100.0	33,487,302,130	100.0	723,590,038	2.2



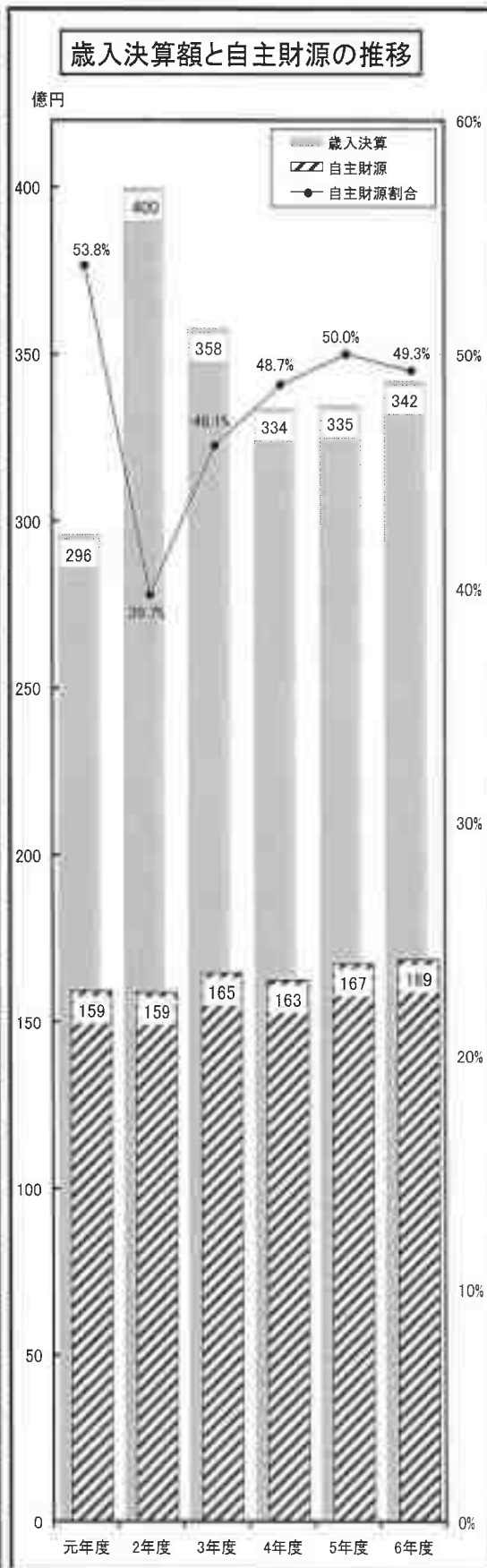
○一般会計歳出決算額の構成

款	6 年 度		5 年 度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
	円	%	円	%	円	%
民 生 費	14,076,073,839	43.5	12,659,166,792	39.7	1,416,907,047	11.2
総 務 費	3,978,735,109	12.3	3,872,824,246	12.1	105,910,863	2.7
土 木 費	3,064,799,033	9.5	3,702,480,799	11.6	△ 637,681,766	△ 17.2
公 債 費	3,064,722,635	9.5	3,046,246,016	9.6	18,476,619	0.6
衛 生 費	2,802,644,488	8.6	2,715,169,169	8.5	87,475,319	3.2
教 育 費	2,788,662,156	8.6	2,987,864,581	9.4	△ 199,202,425	△ 6.7
消 防 費	1,323,911,116	4.1	1,312,223,239	4.1	11,687,877	0.9
商 工 費	668,525,705	2.1	886,003,358	2.8	△ 217,477,653	△ 24.5
農 林 水 産 業 費	355,068,992	1.1	392,798,439	1.2	△ 37,729,447	△ 9.6
議 会 費	219,527,223	0.7	222,832,942	0.7	△ 3,305,719	△ 1.5
労 働 費	4,051,020	0.0	5,747,393	0.0	△ 1,696,373	△ 29.5
災 害 復 旧 費	0	0.0	99,503,800	0.3	△ 99,503,800	△ 100.0
歳 出 合 計	32,346,721,316	100.0	31,902,860,774	100.0	443,860,542	1.4



○一般会計自主財源・依存財源別歳入決算額

歳入款名		6年度		
		決算額	構成比	市民1人当たり
		円	%	円
自主財源	市 税	12,690,164,741	37.1	163,260
	分担金及び負担金	162,574,821	0.5	2,091
	使用料及び手数料	327,454,483	1.0	4,213
	財産収入	174,665,736	0.5	2,247
	寄 附 金	139,472,688	0.4	1,794
	繰 入 金	828,998,608	2.4	10,665
	繰 越 金	1,584,441,356	4.6	20,384
	諸 収 入	963,829,361	2.8	12,400
	計	16,871,601,794	49.3	217,054
依存財源	地 方 譲 与 税	292,427,000	0.9	3,762
	利子割交付金	5,122,000	0.0	66
	配当割交付金	97,401,000	0.3	1,253
	株式等譲渡所得割交付金	139,803,000	0.4	1,799
	法人事業税交付金	150,445,000	0.4	1,936
	地方消費税交付金	1,923,524,000	5.6	24,746
	ゴルフ場利用税金交付金	150,354,261	0.4	1,934
	環境性能割交付金	47,615,798	0.1	613
	地方特例交付金	437,075,000	1.3	5,623
	地方交付税	5,336,998,000	15.6	68,661
	交通安全対策特別交付金	6,641,000	0.0	85
	国庫支出金	6,014,112,406	17.6	77,372
	県支出金	2,002,662,909	5.9	25,764
	市 債	735,109,000	2.2	9,457
	自動車取得税金交付	0	0.0	0
	計	17,339,290,374	50.7	223,071
合 計		34,210,892,168	100.0	440,125



※ 6年度末人口 77,730人

○一般会計節別歳出決算額

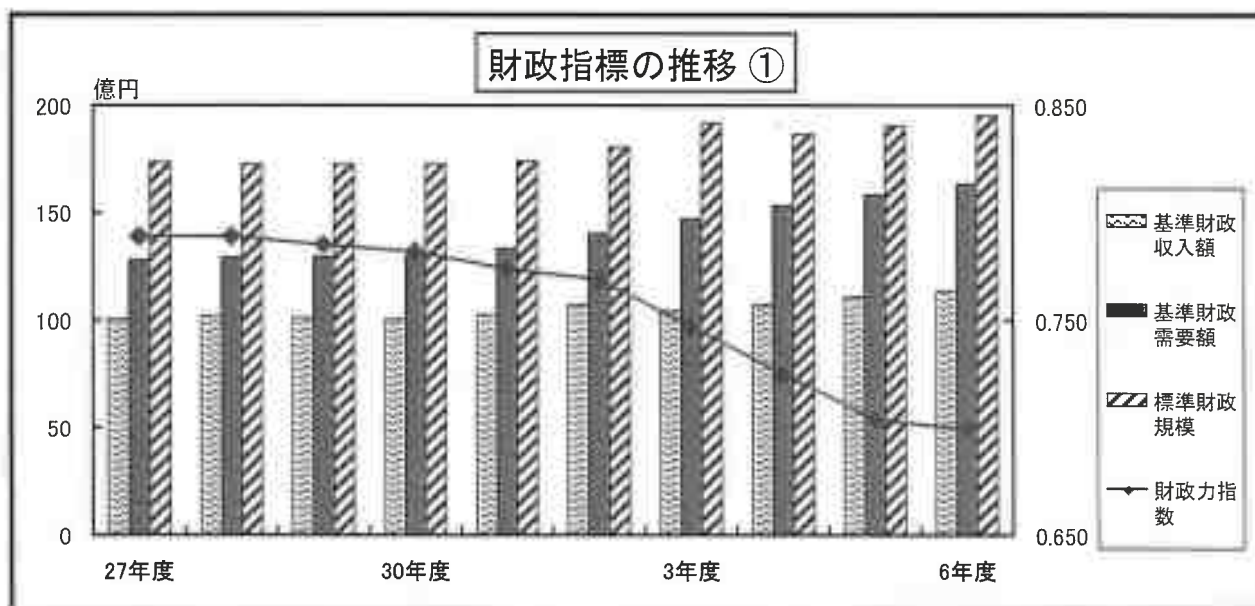
歳 出 節 名	6 年 度		
	決算額	構成比	市民1人当たり
	円	%	円
1 報 酬	1,005,852,116	3.1	12,940
2 給 料	2,074,590,566	6.4	26,690
3 職 員 手 当 等	1,718,851,306	5.3	22,113
4 共 済 費	848,362,264	2.6	10,914
5 災 害 補 償 費	0	0.0	0
6 恩 給 及 び 退 職 年 金	0	0.0	0
7 報 償 費	73,081,489	0.2	940
8 旅 費	30,770,570	0.1	396
9 交 際 費	1,492,485	0.0	19
10 需 用 費	963,970,137	3.0	12,401
11 役 務 費	283,159,417	0.9	3,643
12 委 託 料	5,348,156,527	16.5	68,804
13 使 用 料 及 び 賃 借 料	536,015,745	1.7	6,896
14 工 事 請 負 費	1,014,885,228	3.1	13,057
15 原 材 料 費	6,651,346	0.0	86
16 公 有 財 産 購 入 費	52,676,453	0.2	678
17 備 品 購 入 費	94,845,853	0.3	1,220
18 負担金、補助及び交付金	8,159,378,970	25.2	104,971
19 扶 助 費	3,579,118,087	11.1	46,045
20 貸 付 金	98,780,000	0.3	1,271
21 補償、補填及び賠償金	187,581,095	0.6	2,413
22 償還金、利子及び割引料	3,258,531,020	10.1	41,921
23 投 資 及 び 出 資 金	0	0.0	0
24 積 立 金	286,425,047	0.9	3,685
25 寄 附 金	0	0.0	0
26 公 課 費	1,523,500	0.0	20
27 繰 出 金	2,722,022,095	8.4	35,019
合 計	32,346,721,316	100.0	416,142

※ 6年度末人口 77,730人

○財政指標の推移

【① 基準財政収入額・基準財政需要額・標準財政規模・財政力指数】

年 度	基準財政収入額 千円	基準財政需要額 千円	標準財政規模 千円	財政力指数
6年度	11,353,535	16,344,047	19,523,988	0.699
5年度	11,097,683	15,832,791	19,033,309	0.704
4年度	10,727,515	15,313,722	18,644,928	0.725
3年度	10,443,733	14,718,576	19,165,719	0.747
2年度	10,730,441	14,023,986	18,046,499	0.769
元年度	10,231,481	13,338,787	17,407,819	0.774
30年度	10,046,955	12,978,777	17,224,260	0.782
29年度	10,097,192	12,931,666	17,241,986	0.785
28年度	10,186,793	12,901,586	17,227,432	0.789
27年度	10,033,608	12,784,077	17,359,547	0.789

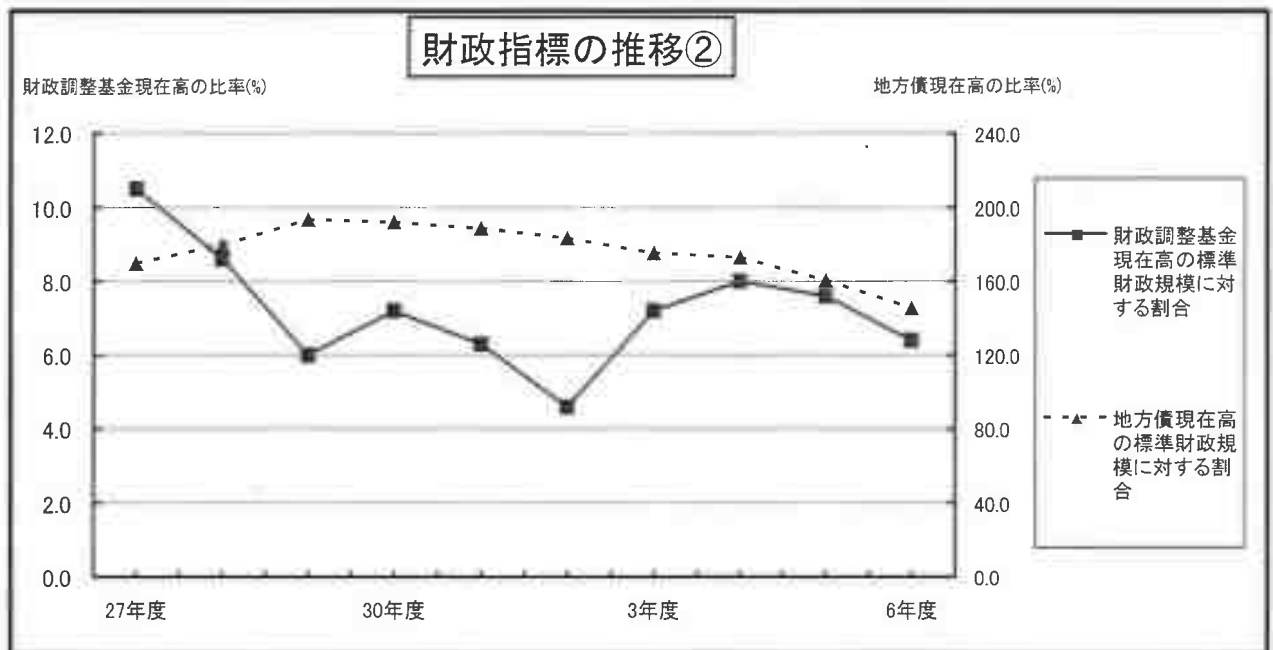


◎用語説明

- 基準財政収入額・・・普通交付税の算定にあたり、各地方公共団体の基準となる収入を一定の方式で算定したもの
- 基準財政需要額・・・普通交付税の算定にあたり、各地方公共団体が合理的かつ妥当な水準の行政を行うために必要な財政需要を一定の方式で算定したもの
- 標準財政規模・・・合理的かつ妥当な水準で行政を行うための標準的な一般財源の規模を表したもの
- 財政力指数・・・財政力の強弱を測る指標である。標準的な行政を行うために必要な財源を、どのくらい自力で調達できるかを表している。3か年平均で算出しており、「1」に近いほど財政力が強い。

【② 経常収支比率、財政調整基金現在高・地方債現在高の標準財政規模に対する割合】

年 度	経常収支比率	財政調整基金現在高の 標準財政規模に対する割合	地方債現在高の 標準財政規模に対する割合
	%	%	%
6年度	94.0	6.4	145.6
5年度	93.4	7.6	160.5
4年度	91.1	8.0	172.9
3年度	85.5	7.2	175.3
2年度	92.9	4.6	183.3
元年度	93.8	6.3	188.7
30年度	93.9	7.2	192.0
29年度	94.3	6.0	193.5
28年度	94.8	8.6	179.7
27年度	91.8	10.5	169.7



◎用語説明

- 経常収支比率……財政構造の弾力性を判断する指標。経常的な歳入のうち、どのくらい経常的な歳出に充てられているかを表している。この比率が高いほど財政が硬直化している。
- 財政調整基金……年度間の財源不足に対応するため、決算剰余金などを積み立て、財源が不足する年度に活用する目的の基金。一般的に標準財政規模の10%程度が適正とされている。

【③ 健全化判断比率(実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率)】

年 度	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
	%	%	%	%
6年度	—	—	5.2	19.5
5年度	—	—	5.0	15.9
4年度	—	—	4.8	19.4
早期健全化基準 (飯能市6年度基準)	12.52	17.52	25.0	350.0
財政再生基準 (飯能市6年度基準)	20.00	30.00	35.0	

※実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、赤字額がないため、「—」表示とする。

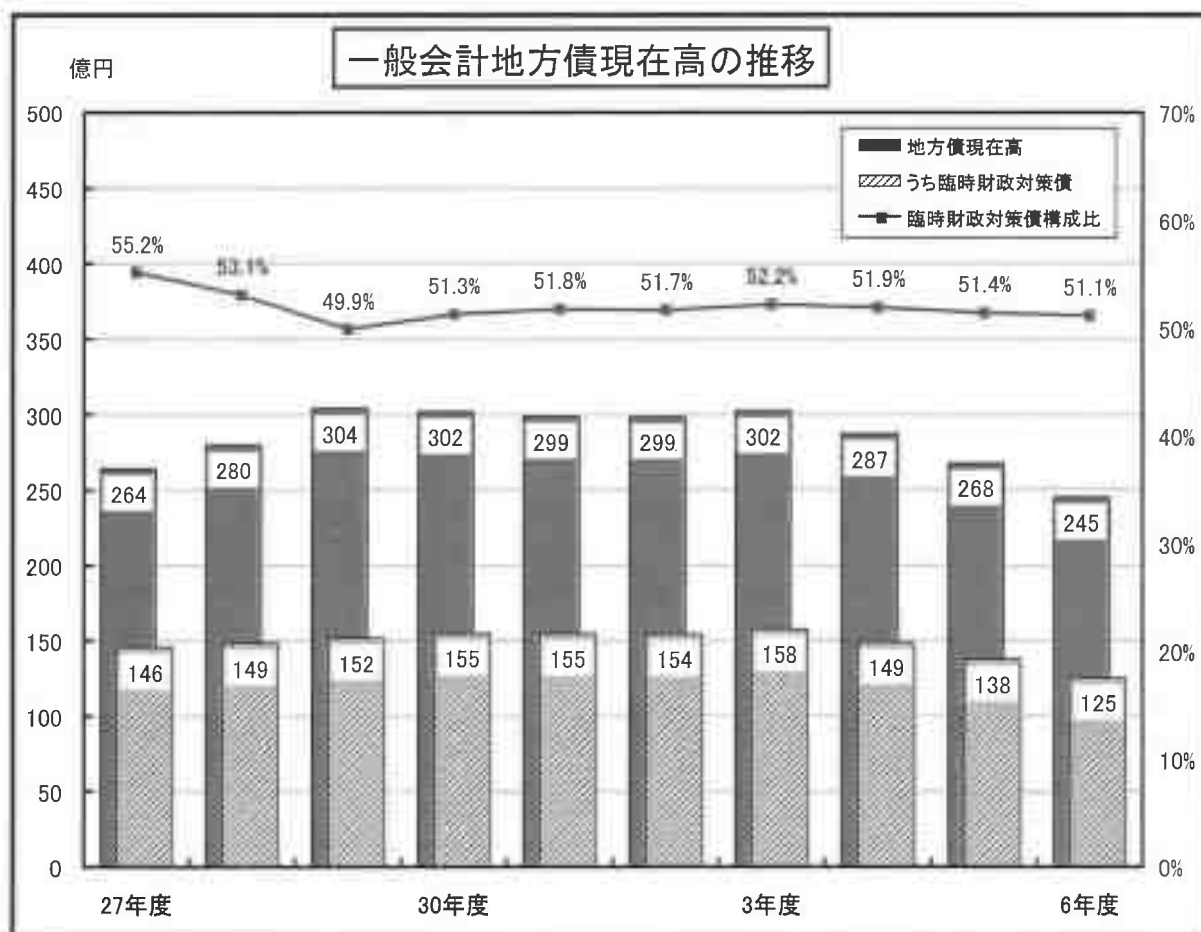
◎用語説明

- 実質赤字比率……………一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率
- 連結実質赤字比率………公営企業会計を含む全会計を対象とした実質赤字(又は資金不足額)の標準財政規模に対する比率
- 実質公債費比率……………一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率
- 将来負担比率……………一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
- 早期健全化基準……………財政収支が不均衡な状況その他の財政状況が悪化した状況において、自主的かつ計画的にその財政の健全化を図るべき基準となる数値
- 財政再生基準……………財政収支の著しい不均衡その他の財政状況の著しい悪化により自主的な財政の健全化を図ることが困難な状況において、計画的にその財政の健全化を図るべき基準となる数値

○一般会計年度末現在高の推移

【地方債現在高・基金現在高】

年 度	地方債現在高	うち臨時財政対策債	基金現在高
	千円	千円	千円
6年度	24,501,990	12,530,033	4,491,064
5年度	26,760,125	13,763,989	5,028,640
4年度	28,709,831	14,906,000	5,091,001
3年度	30,231,826	15,777,637	4,991,894
2年度	29,850,579	15,424,805	4,215,709
元年度	29,882,740	15,465,308	5,055,815
30年度	30,174,272	15,479,819	5,573,066
29年度	30,395,239	15,168,031	5,623,553
28年度	27,986,296	14,853,060	7,684,433
27年度	26,418,060	14,579,556	8,706,926



《主管別主要な施策》

主管課	議会総務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		1	議会費	1	議会費	1	議会費
事業の主な内容及び成果							
【議会運営事業】							
○議会の運営状況							
市議会には、年4回開かれる定例会と、必要に応じて開かれる臨時会がある。また、所管事項を専門的に審査するための常任委員会等が設けられている。							
平成29年3月定例会から会期日程を見直し、常任委員会を先に開催し、その後一般質問を行うことにより、議案に対する審議の連続性の確保と審議の充実を図るとともに、一般質問において議員の質問及び執行部の答弁の準備期間を十分に確保し、更なる充実を図っている。							

事業の主な内容及び成果

○議案の種類及び議決形態

議案には、市長が提出する議案と議員が提出する議案がある。本会議で可決された議案は市長へ送付され、議会の決定に沿って仕事が進められる。また、可決した意見書は、議会から国会又は関係行政庁に提出し、積極的な解決を求めた。

区 分		6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合 計
市 長 提 出 議 案	件	件	件	件	件	件
	条 例	8	4	5	12	29
	予 算	3	8	21	17	49
	決 算	0	11	0	0	11
	財産の取得・処分・交換	1	2	0	1	4
	市道の認定・廃止	0	2	4	3	9
	契 約	0	0	0	0	0
	専 決 処 分	3	0	1	2	6
	人 事	3	1	1	1	6
	そ の 他	0	3	1	0	4
計		18	31	33	36	118
議 員 提 出 議 案	条 例	0	0	0	1	1
	規 則	0	0	0	0	0
	意 見 書	0	0	0	1	1
	決 議	0	0	0	0	0
	そ の 他	1	1	1	0	3
	計	1	1	1	2	5
議 案 合 計		19	32	34	38	123

議 決 形 態	原 案 可 決	12	19	31	35	97
	修 正 可 決	0	0	0	0	0
	同意・認定・承認・異議はない	7	13	3	3	26
	否 決	0	0	0	0	0
	不同意・不認定・不承認	0	0	0	0	0
	閉会中の継続審査となったもの	0	0	0	0	0
議 決 合 計		19	32	34	38	123

事業の主な内容及び成果

○請願の所管委員会及び処理状況

請願は、意見や要望を行政に反映させるため、議会に対して施策の実現を要望する制度であり、議会へ提出された請願は、所管の委員会に付託し慎重に審査を行い、本会議において採決を行う。

区 分		6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合 計
所 管 委 員 会	総 務 教 育 委 員 会	件 0	件 1	件 0	件 1	件 2
	生 活 福 祉 委 員 会	1	0	0	0	1
	経 済 建 設 委 員 会	0	0	0	0	0
	議 会 運 営 委 員 会	0	0	0	0	0
	計	1	1	0	1	3
処 理 状 況	採 択	0	0	0	1	1
	趣 旨 採 択	1	0	0	0	1
	不 採 択	0	1	0	0	1
	審 議 未 了	0	0	0	0	0
	継 続	0	0	0	0	0

○一般質問

市政全般について、執行状況や将来の方針、計画などを市長はじめ執行部に対して質問した。質問方式は、一問一答方式と、一括質疑一括答弁と再質問から一問一答の併用方式との選択制となっており、60分の時間制限を設けている。また、市民向けの情報発信の方法として、CATVによる録画放送とインターネット録画配信を行い、いつでもどこでも視聴できるようにした。

令和元年9月定例会から、議員が一般質問で使用する補足資料を傍聴者等も見ることができるよう85インチモニターを導入した。

令和3年12月定例会から、一般質問及び議案質疑の通告者について議会運営委員長もできるよう範囲を拡大した。

令和4年6月定例会から、一問一答方式の1回目の最初の質問を登壇して行えるようにした。

区 分	6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合 計
	日	日	日	日	日
質 問 日 数	3	3	3	3	12
	人	人	人	人	人
質 問 者 数	15	15	13	13	56

○議会発行の刊行物

議会活動の状況を広く市民に周知し、議会に対する理解と協力を得るため、市議会だよりを発行した。市議会だよりは定例会毎に作成し、自治会を通じての配布や各地区行政センター等への配架により、市内全世帯へ配布するほか、各所へ郵送した。また、読み上げ音声版の「声の議会だより」を平成30年8月1日号からホームページに掲載した。

ペーパーレス化推進のため、平成24年度から会議録の発行を廃止し、ホームページから閲覧できるようにした。令和元年度から会議録検索システムを導入した。

事業の主な内容及び成果

名 称	発 行 回 数	発 行 部 数	配 布 先
市議会だより	定例会毎	28,900部／回	市内全世帯ほか

○行政視察

委員会で所管する事務や当面する行政課題を調査するため、先進自治体等における事例を視察した。

議会運営委員は9月定例会において、総務教育、生活福祉並びに経済建設委員会は3月定例会において、各委員長から調査報告書による報告があった。

区分	委員会名	視察期間	視察地	視察事項
常任委員会	総務教育委員会	10月30日(水) ～10月31日(木)	岐阜県山県市	こどもサポートセンターの取り組みについて
			岐阜県関市	不登校対策について
	生活福祉委員会	8月7日(水)	埼玉県横瀬町	小児科・産婦人科オンライン相談について
		10月24日(木) ～10月25日(金)	岡山県岡山市	ひきこもり地域支援センターについて
			岡山県総社市	ひきこもり支援事業について
		10月21日(月) ～10月22日(火)	新潟県阿賀野市	道の駅あがのについて
			新潟県見附市	スマートウェルネスみつけの取り組みについて ■ 附駅周辺つかう会議について
	議会運営委員会	7月24日(水) ～7月25日(木)	愛知県尾張旭市	議員間討議・議会改革について
			滋賀県野洲市	議員間討議・議会改革について

○本会議映像配信システムの導入

本会議映像配信システムを導入し、令和7年3月定例会から本会議全体をインターネットで録画配信した。

○常任委員会の所管事務調査の実施

常任委員会が所管する事務について調査・研究を行う所管事務調査を令和6年度から実施し、行政における課題の改善・解決を目指した政策提言や政策機能の向上を図っている。

○行政視察の受入

鳥獣被害防止対策や飯能第一中学校の「ステップアップルーム」の取り組み等に対する視察について受け入れを行っており、令和6年度は16自治体の受け入れを行った。

○タブレット端末の活用

平成24年度からタブレット端末を導入し、タブレット端末を利用したICTの活用により、全員協議会等のペーパーレス化、本会議等での利用、議会内の情報伝達、危機管理上の緊急連絡、政務調査活動、各種資料・計画の閲覧など事務の効率化に寄与した。また、平成28年度からクラウドシステムを導入し、利便性の向上を図っている。

主管課	秘書室	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	19	諸費

事業の主な内容及び成果

【市表彰事業】

○飯能市表彰式

飯能市表彰規程に基づき、市の発展に寄与された方や広く市民の模範となる功績のあった方などに対する表彰式を執り行った。

- ・期 日：令和6年11月2日(土)
- ・被表彰者：344人 0団体
- ・感謝状贈呈者：0人 2団体

表 彰 の 基 準		人数	団体
規程第2条第1号	地方自治の振興に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	2	0
第2号	消防又は水防の業務に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	3	0
第3号	社会福祉の増進に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	6	0
第4号	保健衛生の改善向上に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	3	0
第5号	産業の開発振興に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	2	0
第6号	教育、文化及び体育の向上に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	4	0
第7号	広く社会に貢献し、年齢満90歳に達したもの	322	0
第8号	同一世帯内で親、子、孫の3夫婦そろった世帯	0	0
第9号	その他特に表彰に値すると認められるもの	2	0
合計		344	0
感謝状		0	2

【新年祝賀式開催事業】

○新年祝賀式「令和7年おめでとう飯能」

市政運営に関する情報の共有化と、協働によるまちづくりを推進するため、新年祝賀式を開催した。

- ・期 日：令和7年1月7日(火)
- ・会 場：ホテル・ヘリテージ飯能sta. 6階
- ・招待者数：631人
- ・参加者数：279人

主管課	防災危機管理室	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	19	諸費
事業の主な内容及び成果							
【その他諸費】 ○自衛官募集事務 自衛隊法第97条に基づき、自衛官の募集に関する事務の一部を行った。 ・「広報はんのう」4月、8月、11月号の計3回、自衛官募集の記事を掲載した。 ・自衛官募集案内用品として、広告入り花の種子を作製し配布した。 ○基地対策関係 基地対策に関係する協議会などに参加し、要望活動等を行った。 ＜埼玉県基地対策協議会＞ 15県市町で構成され、7月に北関東防衛局及び関係省庁に要望活動を行った。 ＜防衛施設周辺整備全国協議会＞ 防衛施設周辺自治体全国242市町村が加入している協議会で、飛行活動に関する制限・規制・安全確保等について国に要望を行った。							

主管課	防災危機管理室	一 般 会 計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	1	常備消防費

事業の主な内容及び成果

【埼玉西部消防組合負担金】

埼玉西部消防組合へ負担金を支出した。

○飯能市内の救急救助、火災出動件数及び損害額について

・救急救助事業

区 分	令和6年	令和5年	前年対比
	件	件	件
救急出動件数	4,973	4,672	301
救助出動件数	128	127	1

・火災活動事業

区 分	令和6年	令和5年	前年対比
	件	件	件
火災出動件数	18	17	1
	千円	千円	千円
損害額	145,209	25,748	119,461

(参考)火災出動件数は、実際に火災が起きた件数

主管課	防災危機管理室	一 般 会 計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	2	非常備消防費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【消防団事業】							
○出勤報酬							
消防団員が火災等の災害現場に出動、又は全団員が対象となる訓練に参加した場合に支給した。							
・ 支 出 額 ： 4,753,600円							
・ 火 災 出 動 ： 延べ18隊 241人							
・ 訓 練 ： 延べ60隊 1,579人							
○費用弁償							
消防団員が各分団で行う訓練や地域における広報活動等に従事した場合に支給した。							
・ 支 出 額 ： 9,456,000円							
・ 個別訓練、広報活動等 ： 2,124回 11,712人							
○消防団運営費交付金							
消防団運営費交付金を交付し、消防団活動の活性化を促進するとともに、消防団の運営の円滑化を図った。							
・ 交 付 額 ： 10,886,400円							
・ 主 な 用 途 ： 消防団、分団運営等への助成							
○自動車購入							
第9分団1部にポンプ車を配備し、消防団の装備の充実強化を図った。							
・ 購 入 額 ： 25,300,000円							

主管課	防災危機管理室	一 般 会 計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	3	防災費
事業の主な内容及び成果							
【防災に強いまちづくり推進事業】							
○防災訓練							
＜令和6年度 土砂災害・全国防災訓練＞							
・期 日：令和6年6月2日（日）							
・訓練会場：市役所本庁舎別館、市内各地区							
・参加人数：2,389人(住民参加 2,184人)							
・前線による大雨により発生する各種被害を踏まえた、災害対策本部の災害予測図上訓練や関係機関による実働訓練、医療救護所設置訓練を実施した。また、地域の自主防災組織による避難訓練や応急救護訓練、消火訓練など各地域の実情に応じた訓練を実施した。							
○災害時要援護者リストの更新							
・自主防災組織及び民生委員・児童委員の協力により、災害時要援護者リストの更新を行った。なお、災害時要援護者とは、災害時に自らの力で災害から身を守ることができない方(高齢者、障害者、外国人等)であり、令和6年度末の台帳登録者は1,577人であった。							
【自主防災組織育成事業】							
○自主防災組織育成事業補助金							
・自主防災組織育成事業補助金を交付し、自主防災組織の育成を図った。							
防災訓練の実施補助事業(補助率1/2) 15件 317,000円							
防災士の資格取得 2件 127,600円							
【防災行政無線等運用事業】							
○防災行政無線							
・防災行政無線の保守管理を行った。							
委託料 10,616,320円							
・防災行政無線の運用としては、毎日の試験放送(夕やけこやけ)のほかに、熱中症警戒アラートや交通事故多発警報、警察署からの要請による振り込め詐欺などに関する緊急放送を173回行った。							
【震災復興支援事業】							
○令和6年1月1日に発生した能登半島地震により、被災した石川県七尾市への職員派遣支援を行った。(住家の被害認定等支援業務に1名)							
普通旅費(交通費、宿泊費)等 133,490円							

主管課	行政不服審査室	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費
事業の主な内容及び成果							
【情報公開・個人情報保護事業】 情報公開等に係る処分についての審査請求がなかったため、情報公開及び個人情報保護審査会について開催はしなかった。							
主管課	行政不服審査室	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	7	行政不服審査費	1	行政不服審査費
事業の主な内容及び成果							
【行政不服審査事業】 行政不服審査会委員3人を委嘱した。また、審理員候補者10人の名簿を作成し、告示した。							

主管課	企画課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	9	企画費
事業の主な内容及び成果							
【総合振興計画事業】							
○第6次飯能市総合振興計画の策定 令和8年度を初年度として、令和17年度までの10年間の本市の目指す姿やまちづくりの方向性等を示した第6次飯能市総合振興計画を策定するため、市民アンケート調査を実施したほか、市民ワークショップやまちづくり懇談会等を開催し、基本構想素案の検討を進めた。							
○第5次飯能市総合振興計画・実施計画の策定 後期基本計画の各施策を予算化し、事業を実施するための計画として、第5次飯能市総合振興計画・実施計画(令和7年度～令和9年度)を策定した。							
【地方創生推進事業】							
○地域活性化に向けた連携に関する基本協定の締結 「ムーミンに会えるまち、はんのう」のシティプロモーションを推進し、中心市街地等の賑わい創出や観光振興、市内回遊性向上等を通じ、定住人口、交流人口及び関係人口の増加による地域の活性化を目的とする「飯能市・株式会社ムーミン物語・西武鉄道株式会社の地域活性化に向けた連携に関する基本協定」を締結した。							
○メッツァとの連携 〈ムーミンバレーパークの特別招待企画〉 ①子どもたちがムーミンバレーパークを本市の観光拠点として認識し、地域への愛着を醸成することを目的として、市内小中学生及び保育施設に通う児童を対象に特別優待券付チラシを配布した。 ②ダイアプラン圏域としての観光拠点であることも広く認識してもらうため、ダイアプラン圏域の小中学生を対象に特別割引券付チラシを配布した。							
○道の駅整備に関する検討 市長公約の一つである精明地区の活性化策としての「道の駅の整備」について、埼玉県内の類似施設との設置間隔や整備・検討を進めている自治体の状況、精明地区の主要道路の交通量など、当該地域のポテンシャルの再確認を進めた。また、農業事業者へのアンケートにより出荷等に係るニーズを把握したほか、道の駅に関する研修会等へ参加し様々な情報収集を行った。							

事業の主な内容及び成果

【広域行政推進事業】

○埼玉県西部地域まちづくり協議会(ダイアプラン)

＜広域行政研究部会＞

公共施設駐車場の有料化に向けた調査・研究を行った。

施設カルテを作成し、現状整理及び施設投資費用の概算を整理することにより、今後各市において公共施設駐車場有料化を個別具体的に検討する際の基礎資料となるものを整えることができた。

＜年度末・年度始めの休日開庁＞

転入転出が多い年度末・年度始めに構成5市で統一の休日開庁を行った。

・令和6年3月30日(土):対応件数150件 ・令和6年4月7日(日):対応件数129件

＜公共施設の相互利用＞

構成5市が設置する公の施設について、協定により市民が相互に利用できるようにしている。

・本市施設の相互利用実績:59,372人 ・飯能市民の市外施設の利用実績:85,032人

【行政改革推進事業】

○第7次飯能市行政改革実施計画の進行管理

第7次飯能市行政改革大綱及び飯能市行政改革・財政健全化実施計画を進行管理した。

○指定管理者選定委員会の開催

指定管理者制度導入施設のうち、「農林産物加工直売所」について、令和7年度からの指定管理者を選定するため、指定管理者選定委員会を開催し、指定管理者候補者などについて審議した。

○指定管理者制度事業評価の実施

指定管理者制度導入施設(13施設)について、指定管理者による管理・運営状況、実績等を検証するため、令和5年度の事業評価を行った。

事業の主な内容及び成果

＜事業評価一覧＞

施設名	評価結果			
	基礎的業務	利用者サービス	収支状況	総合評価
美杉台児童館	A	A	A	A
高齢者福祉施設敬愛園	A	A	A	A
農林産物加工直売所	A	A	A	A
ふれあい農園施設	A	A	A	A
林業センター	A	A	A	A
総合福祉センター				
・施設管理	A	A	A	A
・老人福祉センター	A	A	A	A
・身体障害者福祉センター	A	A	A	A
・児童センター	A	A	A	A
さわらびの湯	S	S	A	S
都市公園運動施設	A	A	A	A
東吾野医療介護センター	A	A	S	A
阿須運動公園、美杉台公園、 岩沢運動公園	A	A	A	A

評価 S：1施設 A：12施設 B：0施設 C：0施設

【人権推進事業】

○主催事業

飯能市犯罪被害者等支援条例の施行を踏まえ、市民一人ひとりが様々な人権問題を正しく理解し、人権意識や人権感覚の高揚を図ることを目的として、ろう文化や手話等に対する理解を深める講演会を開催した。

＜人権啓発講演会＞

- ・期 日 令和7年2月22日(土)
- ・会 場 市役所本庁舎別館会議室
- ・参加者 116人
- ・内 容 講演：「ろう文化と手話とは～映像制作で目指す異文化共生社会～」
 講師：今井 ミカ 氏
 (株式会社サンドプラス代表、映像監督、映像制作クリエイター)

○共催事業

図書館、生涯学習課・公民館との共催により、市立図書館等で所蔵している人権に関する資料を展示し、人権に関わる啓発活動を実施した。

- ・期 間 令和6年11月30日(土)～12月26日(木)
- ・会 場 飯能市立図書館

主管課	広報情報課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費
事業の主な内容及び成果							
【ICT推進事業】							
○業務改善のためのRPA運用							
下記RPAを運用し、今まで職員が対応していた定型的な業務を自動化することにより、職員でなければ対応できない業務に注力することを可能とした。							
＜RPA導入業務＞							
軽自動車税対象登録業務、軽自動車税対象削除業務、個人住民税異動届出書入力業務、市税OCR収納データ取込業務、市税コンビニ収納データ取込業務、市税還付金台帳入力業務、児童手当現況届年金加入情報確認業務、保育所申込入力業務、財務会計システムにおける伝票起票業務、後期高齢者医療保険料コンビニ収納データ取込業務、後期高齢者医療保険料OCRデータ取込業務、介護保険料OCR収納データ取込業務							
○AIを活用した議事録作成ツールの導入							
AIを用いた音声テキスト化ツールを導入したことにより、会議の議事録作成において職員作業が効率化された。							
・利用件数246件							
○公開型GISのリニューアル(デジタル田園都市国家構想交付金活用事業)							
「来庁負担の軽減」、「窓口の混雑緩和」、「窓口での待ち時間の短縮」など、市民や事業者の負担軽減及び利便性向上を目的に飯能市の保有する地図情報を来庁せずにスマートフォンや自宅のパソコンから閲覧できる公開型GISをリニューアルした。							
・追加GISデータ「都市計画情報」「市道路線情報」「防災情報」「指定道路図」							
○DXアドバイザー(デジタル田園都市国家構想交付金活用事業)							
国から採択を受けたデジタル田園都市国家構想交付金事業の円滑な推進のためDXアドバイザーを依頼した。							
○ネットワーク及び機器の維持管理							
各業務で使用しているシステムを安全かつ効果的に管理運用するため、端末やネットワーク機器等の維持管理及びセキュリティ対策を行った。							
また、パソコン、プリンタの一部を更新した。							
・情報系システム用ノートパソコン120台、プリンタ12台、公共施設予約用端末15台、議会・庁議用タブレット40台							

事業の主な内容及び成果

【基幹系システム運用事業】

○標準仕様書準拠システム移行準備

令和7年度末までに国が示す標準仕様書に準拠したシステムに移行することとされている税や住民基本台帳などの20業務において、標準仕様書準拠システムを搭載するガバメントクラウドへの通信経路構築と標準仕様書準拠システムの一部構築作業を実施した。

○基幹系システムの管理運用及び設備環境の維持

基幹系システムを安全かつ効果的に管理運用するため、端末やネットワーク機器等の維持管理及びセキュリティ対策を行った。

また、ケーブルやスイッチなどのネットワーク機器、プリンタの一部を更新した。

・基幹系システム用プリンタ 14台

【地域情報化推進事業】

○飯能市ご当地アプリによる情報発信

飯能市ご当地アプリを活用し、イベント情報や市民生活に関する情報を発信した。

令和6年度中のアプリ新規ダウンロード数は1,600件(昨年度2,048件)、総ダウンロード数は20,637件(昨年度19,037件)となった。

○公衆無線LAN(Hanno Free Wi-Fi)のアクセスポイントの維持管理及び更新

市役所本庁舎1階、市役所本庁舎別館1階、地区行政センター(13館)、飯能観光案内所、飯能駅観光案内所、市民会館、市民体育館、市民球場、美杉台公園管理事務所、保健センター、博物館、図書館、こども図書館、市民活動センター、トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園、カフェイスト(トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園内)、子育て総合センター、飯能駅北口ロータリーに設置する公衆無線LANアクセスポイントの維持管理を行った。

また、飯能駅北口ロータリーの公衆無線LANアクセスポイントを更新し、利用範囲の拡大など利便性が向上した。

○地域情報通信基盤の維持管理

山間地域(吾野・東吾野・名栗地区)に整備した光ファイバ網を通信及び放送事業者に貸し出し、超高速ブロードバンド、地上デジタル放送の難視対策を実施した。整備した光ファイバ網の維持管理、電柱移設に伴う支障移転を行った。

令和7年3月31日現在

貸付事業者	加入数	固定網数	加入率
	件	件	%
東日本電信電話株式会社埼玉事業部	1,390	2,645	52.55
飯能ケーブルテレビ株式会社	51	173	29.48

○第3次飯能市地域情報化計画策定準備

令和7年度で計画期間が終了する飯能市地域情報化計画の次期計画策定準備としてランダムで選定した18歳以上の市民2,000人を対象とした市民アンケートを実施した。

主管課	広報情報課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費
事業の主な内容及び成果							
【広報はんのう発行事業】							
○広報はんのうの発行 「広報はんのう」を年間12回発行した。行政情報及び飯能市の史跡・文化財に関する情報などを掲載し市民等へ周知した。 配布については、自治会の協力により自治会加入全世帯へ配布したほか、地区行政センターなどの公共施設、関係行政機関、郵便局や金融機関等で配布した。 視覚障害者への対応として、朗読ボランティアの協力を得て音声媒体「声の広報」を制作し、障害福祉課にて貸出を行った。 自主財源確保と地域振興等を目的に、広報紙に有料広告を掲載した。 ・発行数 年間12回 ・1回の発行部数 約29,600部 ・有料広告掲載申込数 56件							
○市勢要覧の発行 市の概要を紹介した市勢要覧を改訂・増刷し、配布した。 暮らし・生活に加えて、観光、文化など幅広い分野から訴求力のある写真を多用することで、本市の魅力を最大限に市内外に発信できるものとした。 手に取りやすく、また読みやすくするため、A5判横サイズで作成した。 ・発行部数 2,000部							
【情報発信事業】							
○シティプロモーション 市の認知度向上及び交流人口、定住人口の増加を図るため、各種情報サイト・ソーシャルメディア・ケーブルテレビ放送などを活用して広範囲に情報を発信した。市の魅力や職員採用試験などのプロモーションを行った。 プロモーションを行うコンテンツについては、プレスリリース配信サービスを利用するなど訴求効果を狙った戦略的な方法により各種メディアによる紹介の他、オウンドメディアも活用したインターネット上での拡散性を狙った情報発信を行った。							
○市ホームページ 行政情報、災害関連情報、イベント情報などを掲載し発信した。 ・ホームページへの年間アクセス数 8,345,404件（令和6年度）							
○ソーシャルネットワークサービスの活用 公式フェイスブック、公式ツイッター及び公式インスタグラム等を活用し、行政情報、イベント情報、防犯情報、災害関連情報、防災行政無線の内容等を配信した。							

事業の主な内容及び成果

○メール配信サービス

メール配信サービスの登録者に、行政情報、イベント情報、防犯情報、災害関連情報、防災行政無線の内容等を配信した。

〈メール配信サービスの利用状況〉

- ・登録者数 29,558人(令和7年3月31日現在)
- ・配信メール件数 226件(令和6年度)

○広報番組の制作

広報番組「飯能市役所インフォメーション」を制作し、飯能日高テレビで放送した。

番組は担当職員が出演し、行政情報、防犯情報に関する情報などを伝えるものとした。また定期的な啓発などは関心を高めることを目的にスライドアニメを作成し、情報を周知した。

- ・制作数 年間48本
- ・放送回数 週30回以上
(スライドアニメ ごみの分別、あるってクーポンなど5本を16週放送)

○セミナーへの参加

情報発信に関する各種セミナー等へ参加し、効果的な広報やプロモーションに繋げるため、調査研究及び情報収集を行った。

○ロケーションサービス

映像等を通した市のPRやシティプロモーションを主たる目的に、映画、テレビ、Web配信等の映像メディアへの撮影支援や協力、情報の提供を行った。

- ・相談件数 : 141件
- ・撮影件数 : 11件

主管課	庶務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費
事業の主な内容及び成果							
【一般管理事業】 顧問弁護士に法律相談を11件依頼した。							

主管課	庶務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費
事業の主な内容及び成果							
【文書管理事業】 文書管理システムの保守の業務委託をするとともに、文書の保管を外部書庫に委託した。							
【法規管理事業】 ○条例の公布 飯能市条例を次のとおり公布した。							
番号	公布年月日	条 例 名					
	年 月 日						
24	6. 7. 2	飯能市税条例の一部を改正する条例					
25	6. 7. 2	飯能市都市計画税条例の一部を改正する条例					
26	6. 7. 2	飯能市手数料条例の一部を改正する条例					
27	6. 7. 2	飯能市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例					
28	6. 7. 2	飯能市地域包括支援センターの職員に係る基準及び当該職員の員数等を定める条例の一部を改正する条例					
29	6. 7. 2	飯能市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例					
30	6. 7. 2	飯能市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例					
31	6. 7. 2	飯能市下水道条例の一部を改正する条例					
32	6.10. 8	飯能市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例					
33	6.10. 8	飯能市防災減災基金条例					
34	6.10. 8	飯能市ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例					
35	6.10. 8	飯能市国民健康保険条例の一部を改正する条例					
36	6.12.24	飯能市手数料条例の一部を改正する条例					
37	6.12.24	飯能市手話言語の普及及び障害の特性に応じた多様な意思疎通手段の利用の促進に関する条例					
38	6.12.24	飯能市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例					
39	6.12.24	飯能市の市長、副市長及び教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例					
40	6.12.24	飯能市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例					
1	7. 3.18	刑法等の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例					
2	7. 3.18	飯能市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例					

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日 年 月 日	条 例 名
3	7. 3.18	飯能市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例
4	7. 3.18	飯能市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
5	7. 3.18	飯能市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
6	7. 3.18	飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
7	7. 3.18	飯能市歯科口腔保健の推進に関する条例
8	7. 3.18	高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律施行令の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例
9	7. 3.18	飯能市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例等の一部を改正する条例
10	7. 3.18	飯能市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例
11	7. 3.18	飯能市手数料条例の一部を改正する条例
12	7. 3.18	飯能市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例
13	7. 3.18	飯能市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例
14	7. 3.31	飯能市税条例の一部を改正する条例
15	7. 3.31	飯能市都市計画税条例の一部を改正する条例
16	7. 3.31	飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

○規則の公布

飯能市規則を次のとおり公布した。

番号	公布年月日 年 月 日	規 則 名
32	6. 5.28	飯能市予防接種事故災害補償規則の一部を改正する規則
33	6. 7. 2	飯能市手数料条例施行規則の一部を改正する規則
34	6. 8. 6	飯能市福祉事務所長事務委任規則の一部を改正する規則
35	6. 8. 6	飯能市生活保護法施行細則の一部を改正する規則
36	6. 9.18	飯能市会計年度任用職員の報酬等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
37	6. 9.18	飯能市技能労務職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する規則の一部を改正する規則
38	6.11.29	飯能市事務分掌規則の一部を改正する規則
39	6.11.29	飯能市個人番号の利用に関する条例施行規則の一部を改正する規則
40	6.11.29	飯能市公印規則の一部を改正する規則

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日 年 月 日	規 則 名
41	6.11.29	飯能市個人情報保護に関する法律等施行規則の一部を改正する規則
42	6.11.29	飯能市ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例施行規則の一部を改正する規則
43	6.11.29	飯能市重度心身障害者医療費支給に関する条例施行規則の一部を改正する規則
44	6.11.29	飯能市国民健康保険に関する規則の一部を改正する規則
45	6.11.29	飯能市自転車等放置防止条例施行規則の一部を改正する規則
46	6.12.25	飯能市技能労務職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する規則等の一部を改正する規則
47	6.12.25	飯能市会計年度任用職員の報酬等に関する条例施行規則の一部を改正する規則の一部を改正する規則
48	6.12.25	飯能市職員の初任給調整手当に関する規則の一部を改正する規則
49	6.12.25	飯能市税条例施行規則の一部を改正する規則
50	6.12.25	飯能市国民健康保険税条例施行規則の一部を改正する規則
51	6.12.25	飯能市建築基準法施行細則の一部を改正する規則
52	6.12.25	飯能市建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律施行細則の一部を改正する規則
53	6.12.25	飯能市建築物の耐震改修の促進に関する法律施行細則の一部を改正する規則
1	7. 2.28	飯能市母子保健法施行細則の一部を改正する規則
2	7. 3.27	飯能市個人番号の利用に関する条例施行規則の一部を改正する規則
3	7. 3.27	飯能市手数料条例施行規則の一部を改正する規則
4	7. 3.27	飯能市介護保険条例施行規則の一部を改正する規則
5	7. 3.27	飯能市都市計画法に基づく開発行為等の手続に関する規則の一部を改正する規則
6	7. 3.27	飯能市廃棄物の減量及び適正処理に関する規則の一部を改正する規則
8	7. 3.31	飯能市事務分掌規則の一部を改正する規則
9	7. 3.31	飯能市会計年度任用職員の報酬等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
10	7. 3.31	飯能市職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則
11	7. 3.31	飯能市職員の扶養手当の支給に関する規則の一部を改正する規則
12	7. 3.31	飯能市等級別基準職務表に関する規則の一部を改正する規則
13	7. 3.31	飯能市管理職員特別勤務手当に関する規則の一部を改正する規則

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日 年 月 日	規 則 名
14	7. 3.31	飯能市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例施行規則の一部を改正する規則
15	7. 3.31	飯能市会計年度任用職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則の一部を改正する規則
16	7. 3.31	飯能市国民健康保険に関する規則の一部を改正する規則
17	7. 3.31	飯能市重度心身障害者医療費支給に関する条例施行規則の一部を改正する規則
18	7. 3.31	飯能市ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例施行規則の一部を改正する規則
19	7. 3.31	飯能市子ども医療費の支給に関する条例施行規則の一部を改正する規則
20	7. 3.31	飯能市建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律施行細則の一部を改正する規則
21	7. 3.31	飯能市都市の低炭素化の促進に関する法律施行細則の一部を改正する規則
22	7. 3.31	飯能市税条例施行規則の一部を改正する規則
23	7. 3.31	飯能市国民健康保険税条例施行規則の一部を改正する規則

※令和7年規則第7号は欠番

○情報公開及び個人情報保護制度

情報公開の請求・申出件数と公開などの状況は次のとおりであった。

請求・申出件数	決定状況				公開方法	
	開示	部分開示	不開示	取下げ	閲覧	写し交付
件	件	件	件	件	件	件
132	18	96	18	0	20	94

保有個人情報の開示請求件数と公開などの状況は次のとおりであった。

請求件数	決定状況				公開方法	
	開示	部分開示	不開示	取下げ	閲覧	写し交付
件	件	件	件	件	件	件
44	11	31	2	0	1	41

主管課	庶務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	19	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

- ・全国市長会市民総合賠償補償保険の保険料(1,156,268円)を支出した。

主管課	庶務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	1	税務総務費

事業の主な内容及び成果

【固定資産評価審査委員会運営事業】

- ・固定資産評価審査委員会を1回開催した。

主管課	庶務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	5	統計調査費	1	統計調査総務費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【統計調査事業】 令和6年版統計はんのうをデータ版で作成した。							

主管課	庶務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	5	統計調査費	2	基幹統計調査費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【基幹統計調査事業】 ○統計調査 ＜経済センサス調査区管理＞ 経済センサス-基礎調査において設定した調査区を、事業所を対象に実施される統計調査の基礎資料として利用できるよう、必要な修正を行った。 ＜農林業センサス＞ 農地、山林所有者を対象として、令和7年2月1日現在で、農地・山林所有状況、住所、経営組織、農業・林業労働力、農産物・林産物販売状況等を調査した。 ＜国勢調査調査区設定＞ 令和7年10月1日に実施される国勢調査の調査区設定を、令和6年10月1日現在で行った。 ＜全国家計構造調査＞ 一定の抽出方法により選定された市内にある世帯を対象として、令和6年10月から11月までの期間において、消費、所得、資産及び負債など家計の実態を調査した。 ＜学校基本調査＞ 市内にある全ての幼稚園、小・中学校、高等学校等を対象として、令和6年5月1日現在で、学校等の名称、所在地、教員数、在学者数等を調査した。							

主管課	庶務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	5	統計調査費	3	指定統計調査費

事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果

【指定統計調査事業】

○統計調査

＜埼玉県町(丁)字別人口調査＞

1月1日現在で、町(丁)字別に年齢別及び男女別の人口を調査した。

主管課	職員課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費
事業の主な内容及び成果							
【人事給与管理事業】							
○給与							
＜一般職職員＞							
国家公務員等の給与改定に準じ、一般職職員について令和6年4月1日（期末手当及び勤勉手当については令和6年12月1日）から次のとおり改定した。							
・給料表の水準を引き上げた。（行政職平均2.36%）							
・医師の初任給調整手当を引き上げた。							
・期末手当及び勤勉手当の年間支給割合をそれぞれ0.05月分引き上げた。							
＜市長、副市長及び教育長＞							
・一般職職員の給与改定状況を勘案し、市長、副市長及び教育長の期末手当の年間支給割合を0.1月分引き上げた。							
○人事							
令和6年4月1日から令和7年3月31日までの間に採用した職員は35人、退職した職員は41人であった。							
＜採用者＞							
区 分	新規採用	再任用（フルタイム）	再任用（短時間）	県等から採用	合計		
	人	人	人	人	人		
行政職	31	0	1	3	35		
技能労務職	0	0	0	0	0		
医療職	0	0	0	0	0		
計	31	0	1	3	35		
＜退職者＞							
区 分	定年	旧定年到達後退職	県等へ帰任	自己都合	その他	合計	
	人	人	人	人	人	人	
行政職	6	9	2	21	0	38	
技能労務職	1	1	0	0	0	2	
医療職	0	0	1	0	0	1	
計	7	10	3	21	0	41	
＜会計別職員数＞（令和7年3月31日現在）							
区 分	一般会計	国民健康保険特別会計 南高麗診療所勘定	国民健康保険特別会計 名栗診療所勘定	笠縫 土地区画整理特別会計	双柳南部 土地区画整理特別会計		
	人	人	人	人	人		
職員数	542	1	3	8	3		
区 分	岩沢北部 土地区画整理特別会計	岩沢南部 土地区画整理特別会計	訪問看護ステーション 特別会計	水道事業 会 計	下水道事業 会 計	合 計	
	人	人	人	人	人	人	
職員数	3	4	4	20	15	603	
※令和7年3月31日付け退職者を含む。							

事業の主な内容及び成果

○職員の配置状況

<行政職>

(令和7年3月31日現在)

職名 部署名	部長等	次長等	課長等	主幹等	主査等	主任等	主事	技師	主事補・技師補	管理栄養士	保健師	上席所長等	保育士等	幼稚園長	幼稚園教諭	合計
秘書室	人 1	人 0	人 0	人 1	人 0	人 1	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 3
防災危機管理室	1	0	1	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
企画総務部	1	1	4	6	8	10	7	0	2	0	0	0	0	0	0	39
財務部	1	1	4	6	6	10	16	0	3	0	0	0	0	0	0	47
市民生活部	1	1	7	12	19	16	8	0	2	0	0	0	0	0	0	66
環境経済部	1	0	5	5	5	13	6	0	2	0	0	0	0	0	0	37
農林部	1	1	2	2	4	4	2	0	1	0	0	0	0	0	0	17
福祉部	1	1	3	6	10	13	12	0	3	0	1	1	4	0	0	55
こども支援部	1	1	2	4	6	6	5	0	3	1	2	9	57	0	0	97
健康推進部	1	1	2	2	12	12	6	0	2	2	8	0	0	0	0	48
建設部	1	1	6	6	14	16	8	5	5	0	0	0	0	0	0	62
上下水道部	1	0	3	4	6	10	6	1	3	0	0	0	0	0	0	34
会計課	1	0	0	1	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
議会事務局	1	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
選挙管理委員会	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
監査委員事務局	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
農業委員会事務局	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
教育部	1	1	6	13	11	13	7	0	2	1	1	0	0	1	2	59
計	15	9	47	72	107	134	84	6	28	4	12	10	61	1	2	592

※令和7年3月31日付け退職者を含む。

<医療職>

(令和7年3月31日現在)

職名 部署名	所長	主任看護師	看護師	准看護師	合計
健康推進部 (名栗診療所・訪問看護ステーション)	人 1	人 1	人 1	人 1	人 4

<技能労務職>

(令和7年3月31日現在)

職名 部署名	調理員	用務員	技能員等	合計
こども支援部	人 2	人 0	人 0	人 2
上下水道部	0	0	1	1
教育部	0	4	0	4
計	2	4	1	7

※令和7年3月31日付け退職者を含む。

事業の主な内容及び成果

【職員研修事業】

職員の職務能力の開発及び向上を図るため、職員課において研修を実施するとともに、彩の国さいたま人づくり広域連合等の研修機関へ職員を派遣した。

研修区分	研修名等	日数	受講人数	研修機関
階層別研修	新規採用職員研修(前期・後期)	13日	65人	職員課
	ビジネスマナー実践研修	1	34	
	技能労務職研修	1	7	
	マネジメント能力向上研修ほか9研修	10	219	
特別研修	メンタルヘルス研修	1	63	職員課
	ナッジ理論活用研修	1	27	
	人権問題研修	1	66	
	接遇(クレーム一次対応)研修	1	18	
	接遇(クレーム二次対応)研修	1	16	
派遣研修	地方自治法研修ほか28研修	39	153	彩の国さいたま人づくり広域連合
	駿河台大学大学院委託生	15	1	駿河台大学
	ダイアプラン政策形成研修	8	2	ダイアプラン構成5市
	接遇対応力向上研修(ダイアプラン連携研修)	1	3	所沢市
	福祉の研修	1	1	社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会
	地方公共団体における契約事務ほか2研修	4	3	日本経営協会
	住民税課税事務ほか2研修	25	3	市町村アカデミー
	建築設備(電気)	5	1	全国建設研修センター
	工事情報共有システム(ASP)操作研修ほか12研修	11	20	埼玉県総合技術センター
	法務能力向上のための特別実務セミナー	4	2	一般財団法人地方自治研究機構
	関東地区評価・監査セミナー	-	1	関東管区行政評価局
	合 計	143	705	

事業の主な内容及び成果

【福利厚生事業】

○健康管理

非常勤職員も含め、定期健康診断(受診者730人)及び胃がん検診(受検者25人)を実施したほか、人間ドックによる予防検診(237人)を推進し、健康管理に努めた。
また、メンタルヘルス相談を毎月1回、希望者を対象に実施した。

○ストレスチェック制度

労働安全衛生法に基づき、労働者の心理的な負担の程度を把握するための検査等(ストレスチェック制度)を実施し、782人が受検した。

主管課	職員課	一般会計																																					
		款		項		目																																	
		2	総務費	1	総務管理費	16	公務災害補償費																																
事業の主な内容及び成果																																							
【公務災害補償事業】 ○ 非常勤職員等の公務(労働)・通勤災害認定状況 ＜本庁舎・本庁舎別館以外の非常勤職員等＞ 労働者災害補償保険法の適用対象となる本庁舎・本庁舎別館以外の非常勤職員等による公務上の災害が4件発生した。																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">所 属</th> <th rowspan="2">職 名</th> <th colspan="2">災 害 発 生</th> <th rowspan="2">傷 病 名</th> <th rowspan="2">休業補償 の有無</th> </tr> <tr> <th>年月日</th> <th>場 所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校教育課</td> <td>会計年度任用職員(特別支援学級介助員)</td> <td>R6.4.15</td> <td>美杉台小学校内</td> <td>打撲</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>保育課</td> <td>会計年度任用職員(保育補助)</td> <td>R6.7.10</td> <td>浅間保育所内</td> <td>腰椎圧迫骨折、尾骨部打撲症</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>保育課</td> <td>会計年度任用職員(調理員)</td> <td>R7.1.22</td> <td>山手保育所内</td> <td>右肋間筋損傷、右肋骨骨折</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>保育課</td> <td>会計年度任用職員(保育補助)</td> <td>R7.3.11</td> <td>浅間保育所内</td> <td>左第9肋骨骨折</td> <td>無</td> </tr> </tbody> </table>								所 属	職 名	災 害 発 生		傷 病 名	休業補償 の有無	年月日	場 所	学校教育課	会計年度任用職員(特別支援学級介助員)	R6.4.15	美杉台小学校内	打撲	無	保育課	会計年度任用職員(保育補助)	R6.7.10	浅間保育所内	腰椎圧迫骨折、尾骨部打撲症	無	保育課	会計年度任用職員(調理員)	R7.1.22	山手保育所内	右肋間筋損傷、右肋骨骨折	無	保育課	会計年度任用職員(保育補助)	R7.3.11	浅間保育所内	左第9肋骨骨折	無
所 属	職 名	災 害 発 生		傷 病 名	休業補償 の有無																																		
		年月日	場 所																																				
学校教育課	会計年度任用職員(特別支援学級介助員)	R6.4.15	美杉台小学校内	打撲	無																																		
保育課	会計年度任用職員(保育補助)	R6.7.10	浅間保育所内	腰椎圧迫骨折、尾骨部打撲症	無																																		
保育課	会計年度任用職員(調理員)	R7.1.22	山手保育所内	右肋間筋損傷、右肋骨骨折	無																																		
保育課	会計年度任用職員(保育補助)	R7.3.11	浅間保育所内	左第9肋骨骨折	無																																		

主管課	契約検査課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費

事業の主な内容及び成果

【契約検査事業】

○入札・随意契約状況

入 札			随意契約(契約検査課取扱分)			合 計		
工事	業務委託	計	工事	業務委託	計	工事	業務委託	総合計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
132	162	294	29	162	191	161	324	485

○技術顧問の活用

技術顧問制度については、担当課からの建設工事等に関わる専門技術の相談、現場確認、現場指導等の相談7件に対応したほか、職員を対象とした対面式の研修会を実施した。

○入札監視委員会

入札監視委員会については、市が発注した建設工事の入札、契約手続等の運用状況について委員会に諮り審議した(定例会2回開催)。

○工事検査状況

検査等の件数

工 事 検 査				請 負 金 額 合 計
完成検査	中間検査	出来高検査	再検査	
件	回	件	件	円
115	204	1	0	2,043,421,600

四半期別検査件数

区 分	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	計
	件	件	件	件	件
完成検査	10	13	27	65	115
中間検査	20	40	67	77	204
出来高検査	0	0	0	1	1
再検査	0	0	0	0	0
合 計	30	53	94	143	320

事業の主な内容及び成果

○購入物品(100万円以上のもの)

購入月	物 品 名	所 属	金 額
			円
5月	消防ポンプ自動車	防災危機管理室	25,359,950
7月	消毒保管機ISC-W50JW-EFX	教育総務課	1,870,000
7月	消毒保管機ISC-W30JW-ECFX	教育総務課	1,320,000
8月	No.1焼却飛灰搬送コンベヤ チェーン組品・DD6A-Z型 No.231-J フライト	クリーンセンター	3,300,000
8月	誘引送風機用インバータ インバータ・FR-A840-75K-1 AC400V 75kW	クリーンセンター	2,530,000
8月	DCS(分散型制御システム) 処理装置・SOC-N01T(OKB使用)	クリーンセンター	2,035,000
8月	DCS(分散型制御システム) 処理装置・SOC-N01T(OKB使用)	クリーンセンター	2,035,000
8月	DCS(分散型制御システム) 電源ユニット・DMP670N	クリーンセンター	1,067,000
9月	リハビリ用機械	医療管理課	1,058,200
9月	証明書交付対応行政キオスク端末本体	市民課	1,100,000
1月	食器洗浄機	保育課	1,018,600

車両に関しては契約金額、その他の物品に関しては契約金額から運搬費及び取付工事費等を除いた金額。

主管課	財政課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	3	財政管理費

事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果

【財政管理事業】

○予算事務

当初予算及び補正予算の経過については、次のとおりであった。

会 計 区 分	当初	補正1号	補正2号	補正3号	補正4号	補正5号	補正6号	補正7号
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
一 般 会 計	30,450,000	1,266,705	444,928	44,509	37,917	853,822	203,438	272,959
特 別 会 計	19,141,968	35,852	177,534	199,112	△ 166,423	0	-	-
内 訳	国民健康保険 事業勘定	8,710,804	14,967	-	43,077	423	0	-
	南高麗診療所勘定	69,525	-	193	-	129	-	-
	名栗診療所勘定	67,841	-	192	535	1,059	-	-
	笠縫土地区画整理	520,156	6,000	△ 10,233	2,955	△ 13,700	-	-
	双柳南部土地区画整理	447,454	3,000	1,831	903	△ 32,500	-	-
	岩沢北部土地区画整理	305,562	1,000	15,617	974	△ 64,200	-	-
	岩沢南部土地区画整理	494,574	8,000	1,745	1,200	△ 58,400	-	-
	介護保険	7,034,547	1,650	167,840	149,468	766	-	-
	後期高齢者医療	1,439,527	588	349	-	-	-	-
	訪問看護ステーション	51,978	647	-	-	-	-	-
合 計	49,591,968	1,302,557	622,462	243,621	△ 128,506	853,822	203,438	272,959

(つづき)

会 計 区 分	補正8号	補正9号	合 計
	千円	千円	千円
一 般 会 計	45,630	638,147	34,258,055
特 別 会 計	-	-	19,388,043
内 訳	国民健康保険 事業勘定	-	8,769,271
	南高麗診療所勘定	-	69,847
	名栗診療所勘定	-	69,627
	笠縫土地区画整理	-	505,178
	双柳南部土地区画整理	-	420,688
	岩沢北部土地区画整理	-	258,953
	岩沢南部土地区画整理	-	447,119
	介護保険	-	7,354,271
	後期高齢者医療	-	1,440,464
	訪問看護ステーション	-	52,625
合 計	45,630	638,147	53,646,098

○決算事務

令和5年度の財務4表を作成した。また、令和5年度決算における健全化判断比率の4つの指標及び公営企業会計別の資金不足比率を算定し、公表した。

ホームページや広報紙を活用して広く市民等へ各種財政指標を公表した。

主管課	財政課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		12	公債費	1	公債費	1	元金
事業の内容及び成果							
【元金】							
長期債元金については、次のとおり償還した。							
令和6年度末の市債現在高は、24,501,990,153円である。							
○市債現在高の状況							
区 分		5年度末残高	6年度決算額		6年度末現在高		
			起債額	元金償還額			
		円	円	円	円		
総務債		326,417,552	146,600,000	57,574,358	415,443,194		
民生債		271,595,828	114,700,000	54,783,334	331,512,494		
衛生債		3,050,375,038	0	367,853,748	2,682,521,290		
農林水産業債		101,304,000	0	5,926,000	95,378,000		
商工債		6,433,336	0	1,608,334	4,825,002		
土木債		4,671,612,306	291,500,000	481,221,523	4,481,890,783		
(土木債のうち公営住宅債)		(31,699,407)	(0)	(9,446,866)	(22,252,541)		
消防債		444,162,500	25,300,000	80,662,500	388,800,000		
教育債		2,073,914,278	68,000,000	325,991,711	1,815,922,567		
災害復旧債		226,374,666	0	23,738,070	202,636,596		
公共用地先行取得等事業債		1,662,000,000	0	230,800,000	1,431,200,000		
住民税等減税補てん債		45,001,322	0	23,413,413	21,587,909		
臨時財政対策債		13,763,988,923	89,009,000	1,322,964,605	12,530,033,318		
減収補てん債		116,945,500	0	16,706,500	100,239,000		
合 計		26,760,125,249	735,109,000	2,993,244,096	24,501,990,153		
○借入先別現在高							
借入先		6年度末現在高					
		円					
財務省(財政融資資金)		12,901,107,533					
かんぽ生命保険		61,589,706					
地方公共団体金融機構		1,209,403,952					
市中銀行		7,545,180,623					
埼玉りそな銀行		6,023,256,635					
武蔵野銀行		866,762,344					
飯能信用金庫		58,308,256					
いるま野農業協同組合		596,853,388					
埼玉県関係		2,784,708,339					
(財)埼玉県市町村振興協会		1,353,508,339					
ふるさと創造貸付金		1,431,200,000					
合 計		24,501,990,153					

主管課	財政課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		12	公債費	1	公債費	2	利子
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【利子】							
長期債利子については、次のとおり償還した。							
区 分		6年度決算額 利子償還額					
		円					
総務債		1,046,649					
民生債		1,030,487					
衛生債		11,178,658					
農林水産業債		440,069					
商工債		34,135					
土木債		22,733,605					
(土木債のうち公営住宅債)		(461,344)					
消防債		366,077					
教育債		9,579,369					
災害復旧債		395,164					
公共用地先行取得等事業債		3,080,000					
住民税等減税補てん債		29,500					
臨時財政対策債		21,435,973					
減収補てん債		22,553					
基金繰替運用利子		106,300					
合 計		71,478,539					

主管課	資産経営課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	5	財産管理費
事業の主な内容及び成果							
【公共施設等総合管理事業】 ○飯能市公共施設等総合管理計画の進捗管理 年度ごとに施設の利用状況、修繕履歴の管理や修繕計画、維持管理コストなど、各施設の状況を把握し、情報を一元化するため、施設カルテを更新した。 【公有財産管理運用事業】 ○公有財産の管理 公有財産を適正に管理運用するため、公有財産管理システム保守・更新業務委託など全10件の業務委託を実施した。 貸付を行っている旧東吾野小学校校庭の敷地整備を実施した。 財産貸付収入は、電柱等埋設敷地など全19件、18,338,211円の貸付収入があった。 【庁舎施設管理事業】 ○本庁舎等の維持管理 本庁舎等を適正に維持管理するため、庁舎清掃業務委託など全17件の業務委託を実施した。 ○本庁舎等の修繕等 本庁舎等を適正に維持管理するため、本庁舎LED照明交換工事及び本庁舎正面駐車場区画線修繕など全25件の修繕を実施した。							

主管課	市民税課	一 般 会 計																				
		款		項		目																
		2	総務費	2	徴税費	1	税務総務費															
事業の主な内容及び成果																						
【市民税管理事業】																						
○租税教育関連事業																						
市内の児童・生徒を対象に租税教育を実施し、税に関する知識を深めてもらうことができた。																						
＜税に関する作文の募集＞																						
応募者数　： 548人（中学生：302人、高校生：246人）																						
＜市職員による租税教室＞																						
市民税課、収税課及び資産税課の職員が、小学生に税金の必要性、使われ方等を教えることにより、納税の重要性について意識の向上を図ることができた。																						
<table><tr><th>開催期日</th><th>会　場</th><th>人数</th></tr><tr><td>令和6年9月24日（火）</td><td>名栗小学校</td><td>5人</td></tr><tr><td>令和6年12月4日（水）</td><td>加治小学校</td><td>93</td></tr><tr><td>令和7年1月14日（火）</td><td>加治東小学校</td><td>38</td></tr><tr><td colspan="2">合　計</td><td>136</td></tr></table>								開催期日	会　場	人数	令和6年9月24日（火）	名栗小学校	5人	令和6年12月4日（水）	加治小学校	93	令和7年1月14日（火）	加治東小学校	38	合　計		136
開催期日	会　場	人数																				
令和6年9月24日（火）	名栗小学校	5人																				
令和6年12月4日（水）	加治小学校	93																				
令和7年1月14日（火）	加治東小学校	38																				
合　計		136																				
○税務相談の開催																						
市民を対象とした無料税務相談を開催し、市民の税に関する疑問や悩みを解決することができた。																						
＜無料税務相談の実施＞																						
開催回数：7回　　相談者数：33人																						
○税証明書の交付																						
課税資料に基づき、諸証明書の交付を行った（総交付枚数 14,276枚）。																						
そのうち、キャッシュレス決済により1,473枚、コンビニ交付サービスにより1,066枚の交付を行った。																						
証明手数料総収入額 3,278,700円																						
（うち、キャッシュレス決済分321,000円、コンビニ交付分213,200円）																						

主管課	市民税課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	2	賦課徴収費

事業の主な内容及び成果

【市民税賦課事業】

○個人市民税

＜納税義務者数の状況＞

区 分	納 税 義 務 者		
	普通徴収 ※1	特別徴収 ※2	計
	人	人	人
均等割のみを納める者	2,427	4,293	6,720
均等割と所得割を納める者	9,222	26,669	35,891
合 計	11,649	30,962	42,611

＜調定額の状況＞

区 分	調 定 額		
	普通徴収 ※1	特別徴収 ※2	計
	円	円	円
所得割額	1,069,775,344	3,119,944,316	4,189,719,660
均等割額	34,947,000	92,886,000	127,833,000
合 計	1,104,722,344	3,212,830,316	4,317,552,660

※1 普通徴収による納付がある納税義務者（併徴者含む）で集計した。

※2 給与特別徴収及び年金特別徴収で納付される納税義務者で集計した。

事業の主な内容及び成果

＜所得額及び所得控除額等の概要＞

・主な所得の内訳

区 分	納税義務者※	所得額
	人	千円
給 与 所 得	33,435	106,192,062
雑 所 得	11,268	13,053,748
年 金 所 得	9,935	11,844,619
営 業 等 所 得	2,293	5,489,370
不 動 産 所 得	1,889	3,587,632
農 業 所 得	129	14,934

※ 複数の所得区分に該当する者がいるため、総数は実際の納税義務者数とは異なる。

＜課税標準額及び所得割額の内訳＞

区 分	総 所 得	山林所得	分 離 長 期 譲 渡 所 得			分 離 短 期 譲 渡 所 得	
			一般	優良住宅地等	居住用財産	一般	国・地方公共団体
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
課税標準額	78,490,036	839	3,472,770	23,454	125,242	17,785	0
所得割額	4,709,402	50	104,183	584	3,006	960	0

区 分	株 式 等 譲 渡 所 得		分 離 配 当	先 物 取 引	合 計
	一般株式	上場株式			
	千円	千円	千円	千円	千円
課税標準額	931,667	549,009	46,706	72,972	83,730,480
所得割額	27,950	16,470	1,401	2,189	4,866,195

※ 所得割額は、税額控除前の金額である。

＜所得控除額の内訳＞

区 分	雑 損	医療費	社会保険料	小企共済等掛金	生命保険料	地震保険料
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
控 除 額	0	1,042,843	22,796,929	672,310	1,404,830	107,199

区 分	障害者	ひとり親・寡婦	勤労学生	配偶者	配偶者特別	扶 養	基 礎
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
控 除 額	548,790	492,500	19,760	3,006,180	611,360	2,473,160	18,223,340

事業の主な内容及び成果

○法人市民税 申告件数、調定額(号別)

区 分	申告件数	法人税割額	均等割額	計
	件	円	円	円
1号法人	1,733	56,043,500	65,415,700	121,459,200
2号法人	20	3,880,700	1,440,000	5,320,700
3号法人	371	36,268,000	29,810,200	66,078,200
4号法人	50	31,905,100	3,900,000	35,805,100
5号法人	119	30,969,000	9,794,100	40,763,100
6号法人	32	44,539,000	7,400,000	51,939,000
7号法人	217	69,639,300	40,327,200	109,966,500
8号法人	8	42,777,800	10,500,000	53,277,800
9号法人	28	295,614,400	44,125,000	339,739,400
合 計	2,578	611,636,800	212,712,200	824,349,000

○軽自動車税種別割

区 分	課税台数	調定額
	台	円
原動機付自転車及び小型特殊自動車	5,108	11,488,800
軽自動車	23,949	217,468,700
二輪小型自動車	1,456	8,736,000
合 計	30,513	237,693,500

○市たばこ税

課税標準数量	調定額
73,012,178 本	478,375,792 円

○鉱産税

課税標準額	調定額
101,767,000 円	1,013,100 円

○入湯税

課税標準人数	調定額
11,991 人	1,798,650 円

主管課	資産税課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	2	賦課徴収費

事業の主な内容及び成果

【資産税賦課事業】

○ 固定資産税等

＜固定資産税・都市計画税＞

- ・市内に所在する土地、家屋、償却資産に固定資産税を、市街化区域に所在する土地、家屋に都市計画税を課税した。

区分	課税標準額				調定額	納税義務者
	土地	家屋	償却資産	合計		
	千円	千円	千円	千円	円	人
固定資産税	166,118,050	183,159,390	80,881,887	430,159,327	5,931,812,100	34,766
都市計画税	161,284,029	130,990,773	—	292,274,802	874,718,200	22,047

○ 交付金

＜国有資産等所在市町村交付金＞

- ・国又は地方公共団体が市内に所有する固定資産(土地・家屋・償却資産)のうち、当該国又は地方公共団体以外の者が使用しているもの等について、国有資産等所在市町村交付金が交付された。

算定標準額	調定額
千円	円
1,018,993	14,265,600

主管課	収税課	一 般 会 計																																																																																				
		款		項		目																																																																																
		2	総務費	2	徴税費	2	賦課徴収費																																																																															
事業の主な内容及び成果																																																																																						
【収税事業】 ○納税の公平性確保及び納期内納付の実現のため、以下の取組を行った。 ＜休日納付窓口の開設＞ <table border="1"> <thead> <tr> <th>回 数</th> <th>納付人数</th> <th>納付件数</th> <th>納 付 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回</td> <td>人</td> <td>件</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>35</td> <td>91</td> <td>1,763,900</td> </tr> </tbody> </table> ＜換価(配当)の実施＞ <table border="1"> <thead> <tr> <th>件 数</th> <th>換価(配当)金額</th> <th>主な換価(配当)物件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件</td> <td>円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>679</td> <td>38,986,365</td> <td>預貯金、給与、生命保険、賃料等</td> </tr> </tbody> </table> ＜滞納処分の実施＞ <table border="1"> <thead> <tr> <th>差押財産</th> <th>件 数</th> <th>処分(差押)額</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>件</td> <td>円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不 動 産</td> <td>7</td> <td>6,928,071</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給 与</td> <td>48</td> <td>12,258,514</td> <td></td> </tr> <tr> <td>預 貯 金</td> <td>424</td> <td>105,781,632</td> <td></td> </tr> <tr> <td>生 命 保 険</td> <td>3</td> <td>3,903,944</td> <td></td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td>4</td> <td>3,186,383</td> <td>年金</td> </tr> <tr> <td>参 加 差 押</td> <td>2</td> <td>1,589,900</td> <td></td> </tr> <tr> <td>所 得 税 還 付 金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>488</td> <td>133,648,444</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ＜執行停止の実施＞ <table border="1"> <thead> <tr> <th>件 数</th> <th>税 額</th> <th>主な理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件</td> <td>円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>381</td> <td>59,504,284</td> <td>財産なし、生活保護受給、職権消除等</td> </tr> </tbody> </table> ○納付案内センター委託料 納付案内センターを設置して、市税等収納率の向上と滞納の未然防止を図った。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>事 業 内 容</th> <th>架電件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>飯能市納付案内センター業務委託</td> <td>電話による自主納付の呼びかけ等</td> <td>17,252</td> </tr> </tbody> </table> ○預貯金等照会電子化件数 預貯金等照会電子化サービスを活用し、滞納整理の効率化を図った。 照会延べ件数 175,957 件								回 数	納付人数	納付件数	納 付 額	回	人	件	円	6	35	91	1,763,900	件 数	換価(配当)金額	主な換価(配当)物件	件	円		679	38,986,365	預貯金、給与、生命保険、賃料等	差押財産	件 数	処分(差押)額	備 考		件	円		不 動 産	7	6,928,071		給 与	48	12,258,514		預 貯 金	424	105,781,632		生 命 保 険	3	3,903,944		そ の 他	4	3,186,383	年金	参 加 差 押	2	1,589,900		所 得 税 還 付 金	0	0		計	488	133,648,444		件 数	税 額	主な理由	件	円		381	59,504,284	財産なし、生活保護受給、職権消除等	事 業 名	事 業 内 容	架電件数			件	飯能市納付案内センター業務委託	電話による自主納付の呼びかけ等	17,252
回 数	納付人数	納付件数	納 付 額																																																																																			
回	人	件	円																																																																																			
6	35	91	1,763,900																																																																																			
件 数	換価(配当)金額	主な換価(配当)物件																																																																																				
件	円																																																																																					
679	38,986,365	預貯金、給与、生命保険、賃料等																																																																																				
差押財産	件 数	処分(差押)額	備 考																																																																																			
	件	円																																																																																				
不 動 産	7	6,928,071																																																																																				
給 与	48	12,258,514																																																																																				
預 貯 金	424	105,781,632																																																																																				
生 命 保 険	3	3,903,944																																																																																				
そ の 他	4	3,186,383	年金																																																																																			
参 加 差 押	2	1,589,900																																																																																				
所 得 税 還 付 金	0	0																																																																																				
計	488	133,648,444																																																																																				
件 数	税 額	主な理由																																																																																				
件	円																																																																																					
381	59,504,284	財産なし、生活保護受給、職権消除等																																																																																				
事 業 名	事 業 内 容	架電件数																																																																																				
		件																																																																																				
飯能市納付案内センター業務委託	電話による自主納付の呼びかけ等	17,252																																																																																				

事業の主な内容及び成果

○市税収納状況

＜現年度分＞

税 目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
個人市民税	4,317,552,660	4,282,319,526	263,931	34,969,203	99.2
法人市民税	824,349,000	822,312,600	0	2,036,400	99.8
固定資産税	5,931,812,100	5,905,844,014	378,226	25,589,860	99.6
国有資産等交付金	14,265,600	14,265,600	0	0	100.0
軽自動車税種別割	19,537,200	19,537,200	0	0	100.0
軽自動車税種別割	237,693,500	235,784,084	13,600	1,895,816	99.2
市たばこ税	478,375,792	478,375,792	0	0	100.0
鉱産税	1,013,100	1,013,100	0	0	100.0
入湯税	1,798,650	1,798,650	0	0	100.0
都市計画税	874,718,200	870,888,888	55,774	3,773,538	99.6
計	12,701,115,802	12,632,139,454	711,531	68,264,817	99.5

＜滞納繰越分＞

税 目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
個人市民税	73,110,524	27,405,629	9,543,527	36,161,368	37.5
法人市民税	7,307,854	912,106	3,815,458	2,580,290	12.5
固定資産税	78,383,843	24,944,428	4,220,876	49,218,539	31.8
軽自動車税種別割	4,784,614	1,030,729	1,114,277	2,639,608	21.5
都市計画税	11,757,647	3,732,395	636,517	7,388,735	31.7
計	175,344,482	58,025,287	19,330,655	97,988,540	33.1

＜現年度分・滞納繰越分計＞

税 目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
合 計	12,876,460,284	12,690,164,741	20,042,186	166,253,357	98.6

○コンビニ納付状況(国保税分含む)

	現年度分	滞納繰越分	合 計
	件	件	件
納 付 件 数	98,344	4,434	102,778
	円	円	円
納 付 金 額	1,679,091,164	49,648,711	1,728,739,875

○市税等口座振替加入率

税 目	市県民税	固定資産税 都市計画税	軽自動車税	国民健康保険税
	%	%	%	%
加入率	18.0	51.2	24.8	39.4

事業の主な内容及び成果

○スマートフォン決済アプリ納付状況(国保税分含む)

	現年度分	滞納繰越分	合 計
	件	件	件
納 付 件 数	5,416	236	5,652
	円	円	円
納 付 金 額	117,470,000	3,250,268	120,720,268

※スマートフォン決済アプリ

納付書のバーコードを読み込み決済することで、自宅などのどこからでも、即時に納税ができるスマートフォン専用アプリ

※PayB、楽天銀行コンビニ支払サービス、LINE Pay、PayPay、auPAY、FamiPay、d払いが対応

○地方税共通納税システムによる納付状況

税 目	納付件数	納付金額
市県民税(特徴)	件 14,924	円 774,507,300
法人市民税	件 825	円 434,135,600
固定資産税 都市計画税	件 25,944	円 2,331,427,606
軽自動車税 種別割	件 7,644	円 59,462,500
市県民税(普徴)	件 292	円 14,252,300
国民健康保険税(普徴)	件 453	円 10,470,950
合 計	件 50,082	円 3,624,256,256

※地方税共通納税システム

すべての都道府県・市区町村へ、自宅や職場のパソコンから電子納税できる仕組みとして令和元年10月1日から導入された。当初の対象税目は市県民税(特徴)と法人市民税のみであったが、令和5年度からは固定資産税・都市計画税と軽自動車税種別割を、令和6年度1月からは市県民税(普徴)と国民健康保険税(普徴)を対象に加えた。

主管課	自治振興課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	11	地区行政センター費

事業の主な内容及び成果

【地区行政センター運営事業】

○各地区行政センターにおける窓口業務

富士見地区行政センター及び分館を除く12の地区行政センターにおいて、各種届出、申請等の受付、証明書の交付等の窓口業務、マイナンバーカードの出張申請受付を行った。

施 設	届書受付	証明書発行	国保・年金・福祉	マイナンバー申請	合 計
	件	件	件	件	件
飯能中央	10	231	55	62	358
第二区	5	128	49	0	182
精 明	18	444	36	13	511
双 柳	53	1,136	175	3	1,367
加 治	58	899	196	28	1,181
加治東	30	632	117	5	784
美杉台	65	1,036	352	15	1,468
南高麗	28	571	73	6	678
吾 野	31	496	58	4	589
東吾野	36	822	88	34	980
原市場	73	1,631	238	40	1,982
名 栗	28	791	153	15	987
合 計	435	8,817	1,590	225	11,067

○各地区行政センターにおける事業等

各地区行政センターでは、防災、健康づくり、ウォーキング等の事業を91事業実施した（公民館講座として開催したものを含む）。また、自治振興課地区行政センター管理担当は、富士見地区行政センターを兼ねており、全センターの統括事務を行いながら、庁内各所管と連絡調整を行い、各地区行政センターの運営を支援した。

飯能中央地区行政センター						
	事業等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	防災講座	自治会員（本郷）	—	50	1	1
2	健康推進事業 グラウンド・ゴルフ大会	一般	—	79	3	1
3	地域活性化事業 飯能中央モルック大会	一般	—	69	3	1
4	第17回もみじの里山を歩こう！ハイキング	一般	—	84	3.5	1
5	親子体験教室 防災講座「炊き出し訓練」	小・中学生・保護者	6組	11	2	1
	計		6組	293		5

事業の主な内容及び成果

第二区地区行政センター

	事業等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	秋のウォーキング	一般	30	22	3	1
2	第二地区グラウンド・ゴルフ大会	一般	50	24	2	1
3	親子が楽しむ柏木山エンジョイハイキング	一般	30	24	3.5	1
4	第二地区モルック大会	小学生・一般	50	35	2	1
5	第16回陽だまり・ふれあいウォーク	一般	70	51	3	1
	計		230	156		5

精明地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	菜の花ウォーク	一般	100	66	3	1
2	童謡・唱歌を楽しく歌いましょう☆	一般	-	187	10	5
3	スマホDEウォーク	一般	15	16	2	1
4	夏休み子ども料理教室	小学生	12	19	4	1
5	精明地区(秋)グラウンド・ゴルフ大会	一般	100	61	3	1
6	精明地区歩行ラリー	一般	100	73	4	1
7	モルック体験会	一般	60	49	3	1
8	自主防災会普通救命講習会	役員	20	11	5	1
	計		407	482		12

双柳地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	菜の花ウォーク	一般	-	66	3	1
2	歌ごえ双柳☆	一般	-	146	7.5	5
3	スマホDEウォーク	一般	15	11	2	1
4	はじめてのスマホ教室	一般	10	4	3	1
5	精明地区歩行ラリー	一般	-	73	3.5	1
6	アライグマ捕獲従事者養成研修会	一般	20	6	2.5	1
7	Do! ウォーキング☆	一般	20	43	4	2
	計		65	349		12

事業の主な内容及び成果

加治地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	加治ふるさとハイキング	一般	20	14	3	1
2	うたいましょう童謡・唱歌☆	一般	-	151	9	6
3	スマホDEウオーク	一般	15	7	2	1
4	アライグマ捕獲従事者講習会	一般	20	6	2.5	1
5	カーレット体験会☆	一般	-	87	6	4
6	加治てくてくウオーク☆	一般	-	179	11	2
7	生活習慣病予防のための料理教室	一般	16	8	2	1
8	防災講座～避難所運営ゲーム(HUG)で学ぼう～	自治連加治支部	-	25	2.5	1
9	生き活きの達人 もの忘れ予防スクール☆	一般	60	36	4	2
10	音楽を聴いて歌って楽しもう♪	一般・高齢者	-	33	1	1
11	Do! ストレッチ☆	一般	12	33	4.5	3
	計		143	579		23

加治東地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	加治ふるさとハイキング	一般	20	14	3	1
2	スマホDEウオーク	一般	15	6	2	1
3	加治てくてくウオーク☆	一般	-	179	11	2
4	生活習慣病予防のための料理教室	一般	16	8	3	1
	計		51	207		5

美杉台地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	加治ふるさとハイキング	一般	20	14	3	1
2	初心者のためのスマートフォン講座	一般	20	12	2	1
3	はじめてのLINE～基礎から学ぶ便利なコミュニケーションツール～	一般	20	12	2	1
4	スマホDEウオーク	一般	15	15	2	1
5	加治てくてくウオーク☆	一般	-	179	11	2
6	生活習慣病予防のための料理教室	一般	16	8	3	1
7	美杉台支部防災ウオーク	自主防災会員	-	25	3	1
8	みんなでうたいましょう♪☆	一般	160	66	10	8
	計		251	331		16

事業の主な内容及び成果

南高麗地区行政センター						
	事業等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	ジャガイモ収穫体験会	一般	40	35	2	1
2	南高麗グラウンド・ゴルフ大会	一般	60	53	2	1
3	南高麗地域親善ソフトバレーボール大会	一般	60	64	3	1
4	南高麗ワンデーウオーク	一般	60	62	3.5	1
5	スマホDEウオーク講座	一般	15	8	2	1
6	獣害対策講習会	一般	50	18	2.5	1
7	教育講演会～備えて安心！在宅避難のススメ～	小・中学校PTA	30	22	2	1
8	電気柵設置講習会	一般	20	10	2	1
9	南高麗モルック大会	一般	72	72	3	1
10	ジャガイモ植え体験会・電気柵設置講習会	一般	20	20	3	1
11	地域福祉講演会～飯能の災害史～	一般	30	16	1.5	1
	計		457	380		11
吾野地区行政センター						
	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	両吾野地区グラウンド・ゴルフ大会☆	高齢者	-	125	7.5	2
2	吾野再発見ウオーク	一般	20	17	2	1
3	吾野地区グラウンド・ゴルフ大会	一般	-	40	4	1
4	奥武蔵ウオーク	一般	37	37	5	1
5	吾野地区モルック大会	一般	-	48	3	1
	計		57	267		6
東吾野地区行政センター						
	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	両吾野地区グラウンド・ゴルフ大会☆	高齢者	-	125	7.5	2
2	スマホDEウオーク	一般	15	12	2.5	1
3	モルック体験会	一般	30	30	1.5	1
4	第38回東吾野・地域を歩こう！	一般	-	45	4	1
5	地域交流グラウンド・ゴルフ大会	一般	-	38	3	1
6	防災講座「身近なリスクを考えよう！」	正副自治会長	38	20	2	1
7	第39回東吾野・地域を歩こう！	一般	-	20	4	1
8	生活習慣病改善料理教室「糖・油・塩との付き合い方」	一般	16	16	3.5	1
	計		99	306		9

事業の主な内容及び成果

原市場地区行政センター

	事業等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	モルック体験会	一般	50	39	3	1
2	第29回ソフトバレーボール大会	一般	60	41	3	1
3	第27回グラウンド・ゴルフ大会	一般	50	45	3	1
4	スマホDEウォーク	一般	15	6	2	1
5	第3回ラケットテニス大会	一般	20	16	3	1
6	第46回ゲートボール大会	一般	20	20	3	1
7	四季を感じる歩こう会	一般	25	23	6	1
8	エンディングノートの書き方	一般	20	21	2	1
9	交通安全事業	全世帯	-	-	-	4
10	第11回キッズ＆ファミリーウォークin原市場	一般	60	44	5	1
11	特殊詐欺と闇バイト	一般	20	20	1	1
	計		340	275		14

名栗地区行政センター

	事業等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	カーレット体験会	一般	-	16	2	1
2	第17回名栗地区グラウンド・ゴルフ大会	一般	50	33	2.5	1
3	認知症サポーター養成講座	名栗在住一般	30	15	2	1
4	第13回名栗ハイキング	一般	50	30	6.75	1
5	ヨガ教室	一般	15	7	1.5	1
6	足もみ講座	一般	15	14	2	1
7	第29回なぐりの里ウォーク	一般	50	40	3.5	1
8	防犯講座	一般	-	12	1.5	1
	計		210	167		8

<地域の空き家に対する取組>

各地区行政センターで昨年度調査を行った地域の空き家について現地を確認し、情報を更新した。

事業の主な内容及び成果

【地区行政センター施設管理事業】

○各地区行政センターにおける施設利用者数

地区行政センターを利用し、まちづくり活動を中心とした団体活動が行われた。

施設	件数	利用者数	月平均
	件	人	人
飯能中央	3,292	31,343	2,612
第二区	157	1,634	136
富士見	2,914	29,397	2,450
精明	1,607	16,903	1,409
双柳	2,695	27,853	2,321
加治	1,685	19,922	1,660
加治東	2,230	22,348	1,862
美杉台	3,559	33,801	2,817
南高麗	756	8,825	735
吾野	735	5,741	478
東吾野	1,026	8,140	678
原市場	1,109	7,797	650
名栗	646	4,066	339
あすなろ	438	4,001	333
ふるさと	34	313	26
合計	22,883	222,084	18,507

※第二区地区行政センターについては、耐震補強等改修工事のため臨時休館。

令和6年7月1日～令和7年3月14日

○地区行政センター施設修繕

修繕内容	修繕費
飯能中央地区行政センター消防用設備点検不良修繕 ほか 41件	円 4,491,177

○地区行政センター施設工事

工事内容	工事費
第二区地区行政センター・保育所耐震補強等改修工事 ほか 4件	円 153,885,670

主管課	自治振興課	一 般 会 計													
		款		項		目									
		2	総務費	1	総務管理費	12	自治振興費								
事業の主な内容及び成果															
【市民協働のまちづくり推進事業】															
市民主体のまちづくりを展開するため、地区別まちづくり推進委員会に対して補助金を交付した。															
○補助金の交付															
・飯能、精明、加治・美杉台、南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗の各地区まちづくり推進委員会が「まちづくり計画書」に基づき実施する事業に対して補助金を交付した。															
【自治会活動推進事業】															
○補助金の交付															
・市から委託した事務に対して、全自治会に自治会事務委託金を交付した。															
・活動しやすい環境づくりを支援するため、各自治会が加入する傷害保険に対して補助金を交付した。(131自治会)															
・コミュニティ活動の場となる自治会集会施設の整備に対して補助金を交付した。															
<table><tr><th>工 事 名</th><th>補助金額</th></tr><tr><td></td><td>円</td></tr><tr><td>中藤堂西自治会館修繕工事</td><td>55,000</td></tr><tr><td>前ヶ貫自治会館修繕工事</td><td>3,000,000</td></tr></table>								工 事 名	補助金額		円	中藤堂西自治会館修繕工事	55,000	前ヶ貫自治会館修繕工事	3,000,000
工 事 名	補助金額														
	円														
中藤堂西自治会館修繕工事	55,000														
前ヶ貫自治会館修繕工事	3,000,000														
【市民活動支援事業】															
○市民活動支援事業															
市民活動団体と行政が連携し、協働によるまちづくりを進める提案型事業に補助金を交付した。															
＜対象事業＞															
・飯能夏祭りにおける自治会加入推進事業(一丁目町内会、二丁目町内会、三丁目自治会)															
・地域交流原町納涼まつり(原町自治会)															
・コミュニティ納涼祭(前田自治会)															
・木づかいのまちづくり～地域遺産「飯能織協を中心」としたまちづくりの構築～ (特定NPO法人ハンノウ大学)															
○結婚支援															
飯能市における結婚を希望する若者の結婚に向けた交流機会を支援するため「SAITAMA出会いサポートセンター」による出張登録会を実施した。															
＜第1回＞															
実 施 日：令和6年9月2日（月） 会場：飯能市市民活動センター相談室															
申込件数： 3件															
参加件数： 2件															
＜第2回＞															
実 施 日：令和6年12月9日（月） 会場：飯能市市民活動センター相談室															
申込件数： 2件															
参加件数： 2件															

事業の主な内容及び成果

【山間地域振興事業】

○山間地域振興の推進

山間地域として位置付けた5地区（南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗）において、令和5年度から令和7年度までの3か年計画となる第4次飯能市山間地域振興計画に基づき、自主的かつ主体的に取り組む様々な団体に対し、支援を行った。

- ・ 財政的支援 11件（新規5件、継続6件）

補助件数	山間地域振興支援事業補助金
11 件	1,490,500 円

【男女共同参画推進事業】

○男女共同参画推進

<第6次飯能市男女共同参画プラン実施計画推進>

「誰もが 多様性と 互いの人権を尊重し 個性と能力を十分に発揮できるまち はんのう」を実現するために具体的な施策を推進するための実施計画を策定し、各課において実施計画に基づき取組を実施した。

<飯能市男女共同参画審議会の開催>

審議会を2回開催し、第6次飯能市男女共同参画プランの推進のため審議した。

	期日	主な内容
第1回	令和6年6月28日（金）	・令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画について
第2回	令和7年3月19日（水）	・令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画について

<審議会及び委員会等女性委員登用状況調査の実施>

登 用 率：26.2% 令和6年4月1日現在

<男女共同参画週間事業>

第6次飯能市男女共同参画プランの基本理念の実現のために、6月23日から29日までの男女共同参画週間を啓発し、男女共同参画に関するパネルを展示した。一人ひとりが身近な課題に気づけるよう図書の紹介もあわせて実施した。

内 容：令和6年度飯能市男女共同参画週間展
期 間：令和6年6月15日（土）～7月4日（金）
場 所：飯能市立図書館、飯能市市民活動センター

事業の主な内容及び成果

<埼玉県西部地域まちづくり協議会男女共同参画部会主催事業>

防災月間である9月に『男女共同参画の視点で学ぼう「みんなで防災」講座』と題して、埼玉県西部地域まちづくり協議会男女共同参画部会主催の講演会を開催した。講師には、多くのメディアで被災地の支援活動時の経験や防災防犯普及啓発を発信している国崎信江氏をお迎えし実施した。

期日	令和6年9月21日(土)
内容	講師:国崎 信江氏(危機管理教育研究所 代表・危機管理アドバイザー) 概要:被災地の支援活動時の経験や防災防犯普及啓発を発信している講師から男女共同参画の視点での防災を学ぶ。
参加人数	127人

<男女共同参画情報紙>

「アンサンブル」	掲載号	主な内容
第42号	広報はんのう6月号	特集:男女共同参画の視点から見た防災について・男女共同参画週間
第43号	広報はんのう11月号	特集:DV防止週間

<男女共同参画庁内情報紙>

「アイリス」	主な内容
第32号	特集:飯能市におけるパートナーシップ・ファミリーシップ届出制度のあゆみ

<人権週間展>

内 容:世界人権デーに合わせた庁内合同による人権週間展において、性暴力被害、DV防止に関する啓発を行った。

期 間:令和6年11月30日(土)~12月5日(木)

○女性活躍推進

<女性就業支援>

埼玉県女性キャリアセンター主催、飯能市・東松山市・杉戸町共催で就職支援セミナー「心身の健康を保って働き続けるためのメンタルヘルズ講座」を実施した。

期 日:令和7年1月15日(水)

開催方法:オンライン配信

○DV防止事業

<啓発事業>

・DV防止週間(女性に対する暴力をなくす運動)

11月12日~25日の女性に対する暴力をなくす運動を啓発し、DVに関するポスターの掲示やリーフレットの配架を行った。図書館ではそれに関する図書の紹介を行った。

期 間:令和6年10月26日(土)~11月28日(木)

場 所:飯能市立図書館、飯能市市民活動センター

事業の主な内容及び成果

・パープルリボンキャンペーン

タペストリー・のぼり旗を作成し、市内各所を巡回した。参加者にはパープルリボンのシールやメッセージを貼ってもらった。

期間	令和6年9月18日(水)～12月11日(水)
場所	各地区行政センター(13か所)・飯能高等学校・飯能高等学校南校舎・大川学園高等学校・自由の森学園高等学校・聖望学園高等学校・わせがく夢育高等学校
参加人数	932人

・デートDV防止出前講座

大川学園高等学校の「いのちの講話」と呼ばれるロングホームルームの中で「デートDV」をテーマとして出前講座を実施した。法務省委託令和5年度人権啓発教材(DVD)「あなたは大丈夫？考えよう！デートDV」及び当課で作成したスライドを用いて実施した。

期日	令和6年6月10日(月)
場所	大川学園高等学校
対象	大川学園高等学校1～3年生 140人

・デートDV防止講座

一般社団法人 エープラス代表理事 吉祥眞佐緒氏による講演を中学2年生、3年生向けに実施した。若年層に多いデートDVやSNSによるDV被害や性暴力の被害について基礎的な知識から現状まで幅広く学べる講座を実施した。

期日	令和6年12月12日(木)	令和7年2月28日(金)
場所	美杉台中学校	飯能第一中学校
対象	美杉台中学校2年生 124人	飯能第一中学校3年生 179人

<女性相談>

- ・相談体制：月～金曜日 10:00～17:00 女性相談員による相談
- ・相談件数：276件(内DVについての相談192件含む)
- ・対応件数：232件(内DVについての対応140件含む)
- ・場所：市役所本庁舎別館相談室

<配偶者暴力相談支援センター>

被害者が自立して生活することを促進するため、「住民基本台帳事務における支援措置申出書における意見」及び「配偶者からの暴力の被害者の保護等に関する証明書」(通称として、DV相談証明書)を発行した。そのほか、関係機関と連携しDV被害者支援を実施した。

申請理由	支援内容	件数
住民基本台帳事務における支援措置申出	住基支援措置申出における意見	32件
医療保険の被扶養者から外れる申請等	DV相談証明書	10

事業の主な内容及び成果

【都市間交流事業】

○友好都市交流事業

友好都市茨城県高萩市との交流を深めるため、受入・訪問事業を行った。

＜高萩市民訪問団の受入＞

・第22回飯能新緑ツーデーマーチ(受入実施)

期 日：令和6年5月26日(日)

参加者：高萩市民訪問団35名、高萩市中学生19名、引率教諭3名、高萩市職員6名、
高萩市長、高萩市教育長 合計65名

内 容：高萩市民訪問団と高萩市中学生は5kmコースに参加。高萩市中学生と飯能市の
中学生ボランティアの交流会(飯能市郷土史かるた大会、智観寺見学)を実施。

・令和6年飯能まつり(受入実施)

期 日：令和6年11月2日(土)～3日(日)

参加者：高萩市民訪問団37名、高萩市職員3名、高萩市長 合計41名

内 容：11月2日(土)高萩市長がオープニングセレモニーに参加。
11月3日(日)高萩市民訪問団来飯。市民活動センター多目的ホールで歓迎セ
レモニー開催後、お祭り見学を実施。また、高萩市観光協会が高萩市特産品を販
売した。

・はんのう元氣市・西川材フェア(受入実施)

期 日：令和7年3月9日(日)

参加者：高萩市観光協会5名、高萩市職員2名、高萩市長 合計8名

内 容：高萩市観光協会による出店、味噌等の販売

＜飯能市友好都市交流委員会及び市民訪問団の訪問＞

・第52回高萩まつり(訪問実施)

期 日：令和6年7月27日(土)

参加者：友好都市交流委員会委員7名、公募中学生9名、郷土芸能保存会37名、
市職員6名、飯能市長 合計60名

内 容：中学生交流、高萩まつり見学、郷土芸能保存会によるお囃子の披露により、
高萩まつりを盛り上げた。

・第43回高萩市産業祭・花貫溪谷紅葉まつり(訪問実施)

期 日：令和6年11月17日(日)

参加者：公募市民35名、友好都市交流委員会委員3名、市職員6名 合計44名

内 容：高萩市産業祭見学、花貫溪谷散策等により高萩市の自然と文化に触れ、交流を
深めた。

＜飯能市友好都市交流委員会補助金＞

友好都市との交流を通じ相互の信頼と友好を確立し、市民及び行政による交流を推進していくた
め、飯能市友好都市交流委員会へ補助金を交付した。

・友好都市交流委員会補助金：300,000円

事業の主な内容及び成果

○西武線沿線サミット実行委員会

西武線沿線サミット実行委員会に対して負担金を支出し、サミット事業及び交流事業を実施した。

<サミット事業>

・第13回西武線沿線サミットフォトコンテスト

西武線沿線の魅力発信を目的としたフォトコンテストを実施し、審査会を行った。入賞作品は西武線沿線サミット構成団体に巡回展示を行った。

応募期間：令和6年5月29日(水)～8月30日(金)

応募総数：180点

応募者数：87人

受賞作品数：11点(最優秀賞、審査員特別賞(2点)、豊島区長賞、清瀬市長賞、所沢市長賞、飯能市長賞、秩父市長賞、横瀬町長賞、西武鉄道社長賞、ホテル・ヘリテージ特別賞)

飯能市展示期間：令和6年12月10日(火)～12月22日(日)

展示場所：飯能市市民活動センター交流広場

<サミット交流事業>

・サミット交流事業として、第25回東京よさこいコンテストで飯能市長賞を贈呈した。

○飯能市・横浜市中区友好交流協議会

飯能市・横浜市中区友好交流協議会に負担金を支出し、協議会事業及びイベント交流事業を行った。

<イベント交流事業>

・第22回飯能新緑ツーデーマーチ

期日：令和6年5月26日(日)

内容：横浜市中区職員3名が10kmコースに参加。横浜高速鉄道(株)職員1名が5kmコースに参加。また、都市間交流ブースにて、パンフレット・ポスター等の配布・掲示を行った。

・飯能市・横浜中区友好交流10周年記念事業

「S-TRAINで行く横浜の魅力満喫ツアー～中華街ランチと横浜港クルーズ・元町ショッピング～」

期 日：令和6年10月20日(日)

参加者：公募市民80名、市職員6名 合計86名

内 容：協議会発足10周年を記念し、両自治体の更なる友好親善を深めるために実施。協議会の特徴を生かし往復S-TRAINで移動。SEA BASSIによる横浜港オリジナルクルーズや元町・中華街散策等の観光・体験型のツアーを通して、横浜市中区の魅力に触れ、交流を深めた。

・令和6年飯能まつり

期日：令和6年11月3日(日)

内容：友好交流協議会のブースを出展。チラシ配布、ポスター掲示、ノベルティ配付、アンケート実施。

・中区民祭りハローよこはま2024への出展

期日：令和6年11月10日(日)

場所：象の鼻パーク(赤レンガ倉庫近く)

内容：友好交流協議会のブースを出展。チラシ・パンフレットの配布、ポスター掲示、ノベルティ配付、アンケート実施、夢馬の着ぐるみ出演。奥むさし飯能観光協会による物販。

事業の主な内容及び成果

○墨田区・墨田区観光協会との交流

＜墨田区イベントへの出展＞

・第49回すみだまつり

期日：令和6年10月5日(土)、10月6日(日)

場所：錦糸公園内ふれあい広場

内容：奥むさし飯能観光協会のブースが出展。

【国際交流推進事業】

○姉妹都市交流推進

＜ブレア市高校生訪問団受入＞

訪問団	期間	受入
ブレア市高校生訪問団	令和7年2月8日(土)～17日(月)	高校生4人、引率者1人

○在住外国人支援

＜日本語教室の開催＞

市民活動団体である「飯能市国際交流協会」と協働し、市内在住・在勤の外国人を対象に日本語教室を開催し、在住外国人支援及び多文化共生理解の推進を図った。

教室名	年間開催回数	延べ外国人参加者数
	回	人
夜の日本語教室(木曜日)	40	278
昼の日本語教室(土曜日)	40	244

＜日本語教室スタッフ養成講座の開催＞

日本語教室の継続的な運営支援のため、人材育成と人材発掘を目的に開催した。

○日本語教室スタッフ養成講座(市主催)

期 日：4月4日(木)、4月11日(木)

参加者数：16人

内 容：教科書の紹介、教科書の各課の内容を考える、
教科書の使い方、講師の模擬授業

○夏の日本語教室スタッフ養成講座(飯能市国際交流協会共催)

期 日：8月22日(木)、8月29日(木)

参加者数：22人

内 容：教科書の紹介、教科書の各課の内容を考える、
教科書の使い方、講師の模擬授業

＜語学ボランティア事業(通訳・翻訳)＞

・多国籍住民を含むすべての市民が、公平なサービスを受けられ暮らしやすいまちづくりを推進するため、多言語による通訳及び翻訳のボランティア登録者の確保に努めた。

内容	件数
語学ボランティア登録者	44(うち新規1)

事業の主な内容及び成果

・「多文化共生社会」の実現のため、土曜飯能ラテンクラブの翻訳協力により広報はんのうスペイン語版、毎号118部を発行し、スペイン語圏の方への情報発信を行った。

<外国人相談事業>

市内に在住する外国人等を対象に、外国人相談を実施した。

相談体制：第1・第3木曜日 英語 第4月曜日 スペイン語

相談件数：6件(相談者6人)

相談員：3人

場所：市役所本庁舎別館相談室

<外国人のための防災講座(飯能市国際交流協会共催)>

防災意識向上を目的として、地震や風水害等の災害発生時の命を守るための方法や意識について講座を行った。また、防災備蓄食品の試食と簡易トイレの組立て体験も行った。

(講師：飯能市防災危機管理室職員)

期 日：令和7年3月6日(木)

会 場：富士見地区行政センター第1会議室

参加者：11人

<飯能市交際交流協会補助金>

飯能市交際交流協会が主体的に取り組む国際交流や国際協力事業を支援するため、事業費及び人件費にかかる補助金を交付した。

補助事業	内訳	金額
飯能市国際交流協会補助金(事業費)	1,267,876円	2,944,546円
飯能市国際交流協会補助金(人件費)	1,676,670円	

主管課	自治振興課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	13	市民活動センター費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【市民活動センター施設管理運営事業】							
○各種主催事業							
イベント名及び実施日		期間	内 容 （参加者数）			来館者 (延べ人数)	
第4回 春の彩り輝き作品展 4月1日(月)～4月23日(火) 前年度3月よりの継続事業 (4/3休館日)		日 22	・春をテーマに写真、水彩画、絵手紙作品を 公募(募集掲載 2月1日号広報) ・応募作品数 一人2点まで。 写真(40点)、水彩画(11点)、絵手紙(54点)			人 7,035	
七夕展 ①七夕飾り 6月28日(金)～7月7日(日) ②「たなばたコンサート」 7月7日(日)		10	①七夕短冊飾り付け 来館者に短冊に願いを書いていただき笹 に飾り付けを行った。また、星型カードも用 意しボードへの貼り付け展示も併せて実施 した。 ・短冊71枚 ・星型カード35枚 計106枚 ②たなばたコンサート 「ベル・エポック」による無料コンサートを開 催した。(フルート・ピアノ[キーボード]) 事前申し込み制。反響が大きく短期間で定 員(90名)に達した。 アンケートから、満足度や感動度合が極め て高い結果が得られ、次回開催を熱望する 声も多く寄せられた。			4,073	
みんな活サマー2024 「国際交流デー」7月28日(日) 「つどう・つながる・ひろがるフェ スティバル」 8月3日(土)、4日(日)		3	国際交流デーをフェスティバルとは別日に 設け、「外国人による日本語スピーチ発表 会」と国際交流・外国人団体による展示等 を行った(SANE、テソロスデディオス、土曜飯 能ラテンクラブ)。また、浴衣の着付け教室 を開催した。 翌週にはフェスティバルとして、公募団体 によるワークショップ及び音楽と踊りの発表会 を開催した。 [ワークショップ]スマホ分解教室、押し花、 組みひも、こども絵画教室、ヒンメリ作り、え いごであそぼう [音楽と踊りの発表会]合唱、オカリナ、フラ ダンス、チアダンス、フラメンコ、ヒップホッ プ、紙芝居等11団体が参加。			1,946	

事業の主な内容及び成果

イベント名及び実施日	期間	内 容 (参加者数)	来館者 (延べ人数)
第5回お絵描き大好き作品展 9月7日(土)～9月23日(月・祝)	17日	・市立9保育所、1幼稚園、計10施設が 出展。 ・出展数278点(うち共同作品 名栗1 原市 場1) ・パネル30枚 49面使用。 ・5回目の開催であり、各保育所・幼稚園とも スムーズに連携できた。 ・観覧名簿記入者数310人(未記入者多 数)。	人 6,952
「エクアドルの人たちとの手紙交 換展」 10月4日(金)～10月16日(水)	13日	7月28日(日)に開催された国際交流デーに て、「エクアドルの子どもたちに手紙を書こ う」というワークショップを実施。その時の手 紙にエクアドルについての質問を書き、それ に対する返事を合わせて展示。パネル5枚 に27組の手紙を展示した。	4,126
市民活動センター ウィンターフェスティバル2024 12月7日(土)、8日(日)	2日	参加団体を公募し、13団体が自主応募や呼 びかけに応じて参加した。 【ワークショップ】 6団体 ・おるさつくり処(組みひも)・武蔵野友の会 (各種展示)・リンパケアサークル(マッ サージ体験会)・よさこい飯能乱舞(チャリ ティバザー) ・国際交流協会(北欧ファブリックパネル作 り) ・市民活動センター主催(書道体験・私の一 文字) 【ステージ】 7団体 ・トークショー(飯能市フィンランド協会)・ウ クレレ演奏とフラダンス(パイナップルシャ ワー&モッキーズ)・ダンス(フリースタイル ジャズ琴美)・豊年踊り(越中おわら節の 会)・子どもたちの歌とダンス(スタッカート キッズ) ・琉球古典音楽演奏(沖縄三線同好会) ・昭和の歌を歌おう(うたごえ高麗郷) 【活動センター主催講座】 4講座 ・初心者スマホ教室(広報情報課共催、KD DI協力) 15名参加 ・資産形成講習会 13名参加 ・救急処置講座 17名参加 ・片付けてすっきり新年講座 15名参加	1,079

事業の主な内容及び成果

イベント名及び実施日	期間	内 容 （参加者数）	来館者 (延べ人数)
クリスマス展2024 ～世界のクリスマス～ 12月1日(日)～12月25日(水) ～クリスマスコンサート～ 12月14日(土)	日 25	・フィンランド、ペルー及びフィリピンのクリスマス飾りを紹介する展示を行った。 ・上りエスカレーター前スペースに3団体のクリスマス飾りを展示し、交流広場にはクリスマスの文化を紹介する展示を行った。 ・交流広場にて「クインテットマンマ」による木管五重奏のクリスマスコンサートを開催した。(参加者 69名) 展示協力団体: 飯能市国際交流協会、飯能市フィンランド協会、土曜飯能ラテンクラブ(ペルー)、KAFIN HANNO IRUMA(フィリピン)	人 8,203
お正月展 ・2025年私の一文字作品展 1月4日(土)～1月15日(水)	12	着物、正月飾りの展示でお正月風情を演出すると共に、各書道教室の先生方による書、及び3回目となる“一文字作品”の募集を行った。 一文字作品はウィンターフェスタのワークショップで33点、書道教室の子供たちの作品等で合計100点の展示を行った。	3,681
ひな飾り& 第14回アール・ブリュット展 2月14日(金)～3月9日(日)	22	・市内の市民活動団体と福祉施設の利用者による「ひな飾り」をテーマとした作品展示。(アールブリュット展9団体、ひな飾り展4団体) ・飯能ひな飾り展にスタンプラリーの会場として参加。 ・エスカレーター前にはお絵描きクラブの協力で作品を展示。	8,731
第5回 春の彩り輝き作品展 3月27日(木)～年度を跨ぎ展示 は4月22日(火)まで	5	・春をテーマに写真、水彩画、絵手紙作品を公募 ・応募作品数 写真(33点)、水彩画(16点)、絵手紙(56点)	8,367

○利用状況

令和6年4月1日から令和7年3月31日までの開館日数は350日、来館者数127,486人
月平均10,623人、1日平均364人であった。

また、有料施設の利用者は31,353人、月平均2,613人、1日平均90人であった。

有料施設区分	多目的ホール	ギャラリー	会議室
利 用 者 数	14,588人	12,211人	4,554人

主管課	市民課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	19	諸費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【その他諸費】							
自動車の臨時運行の許可を行った。							
○自動車臨時運行許可件数							
許可件数		手数料					
件		円					
649		486,750					
(70)		(52,500)					
※（ ）は、キャッシュレス決済の許可件数及び手数料							

主管課	市民課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	3	戸籍住民基本台帳費	1	戸籍住民基本台帳費

事業の主な内容及び成果

【戸籍管理事業】

出生、婚姻、死亡などの戸籍届出の受理及び戸籍証明書を交付した。

○届出処理件数(他市町村からの送付分及び地区行政センター取扱分含む。)

出 生	養子縁組	婚 姻	離 婚	死 亡	入 籍	転 籍	その他	合 計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
515	60	650	178	1,277	133	241	187	3,241

○証明書交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

区 分	有 料		無 料
	件 数	手 数 料	件 数
戸 籍 証 明 書	件 15,576 (2,717)	円 9,556,950 (1,710,700)	件 5,199

※ ()は、キャッシュレス決済の件数及び手数料

【住民基本台帳・個人番号カード管理事業】

転入届や転出届などにに基づき住民基本台帳を整備し、住民票の写しなどの証明書の交付のほか、マイナンバーカードの交付や住居表示地区における住居番号の付定などを行った。

○届出件数(地区行政センター取扱分含む。)

転 入	転 居	転 出	世帯変更	合 計
件	件	件	件	件
2,228	898	2,252	747	6,125

○証明書等交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

区 分	有 料		無 料
	件 数	手 数 料	件 数
住 民 票 の 写 し 等	件 21,178 (2,411)	円 4,250,000 (482,200)	件 3,046
諸証明(印鑑登録証明書除く)	793 (78)	158,600 (15,600)	7
合 計	21,971 (2,489)	4,408,600 (497,800)	3,053

※ ()は、キャッシュレス決済の件数及び手数料

事業の主な内容及び成果

○コンビニ交付サービス件数

住民票の写し	印鑑登録証明書	戸籍の全部(個人)事項証明書	戸籍の附票の写し	合 計
件	件	件	件	件
7,884	5,911	1,516	180	15,491

※ 庁内証明書交付機(令和7年2月運用開始)の利用件数を含める。

R7.2月～3月交付件数:

住民票の写し 50件、印鑑登録証明書 64件、戸籍証明書 19件、戸籍の附票の写し 4件

○マイナンバーカード申請・交付枚数

申請枚数	(申請枚数のうち特急発行)	交付枚数
枚	枚	枚
7,972	130	6,730

○中長期在留者住居地届出等件数

住居地の届出等	特別永住者証明書の交付	合 計
件	件	件
673	8	681

○住居表示番号付定等件数

付 定	廃 止	変 更	合 計
件	件	件	件
28	0	0	28

【印鑑登録事業】

印鑑の登録、登録の廃止等及び印鑑登録証明書を交付した。

○登録等取扱件数(地区行政センター取扱分含む。)

新規登録	引換登録	廃 止	合 計
件	件	件	件
2,196	4	526	2,726

○証明書交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

区 分	有 料		無 料
	件 数	手 数 料	件 数
印 鑑 証 明 書	件 11,247 (1,620)	円 2,249,400 (324,000)	件 28

※ ()は、キャッシュレス決済の件数及び手数料

事業の主な内容及び成果

【飯能駅サービスコーナー施設管理運営事業】

住民票の写しなどの各種証明書の交付、パスポートの申請・交付事務を行った。

また、毎月第2・第4日曜日(8:30～12:30)を開所した。

○各種証明書交付件数

有 料				無 料			
戸 籍	住民票	印鑑・諸証明	合 計	戸 籍	住民票	印鑑・諸証明	合 計
件	件	件	件	件	件	件	件
1,532 (304)	2,651 (376)	2,243 (292)	6,426 (972)	80	0	50	130

※ ()は、キャッシュレス決済の件数

○旅券申請・交付件数

【申請】

申請日数： 243日

一般新規		残存	紛失新規		電子	計	1日平均
10年	5年/子		10年	5年/子			
件	件	件	件	件	件	件	件
981	632	14	10	4	57	1,698	7.0

【交付】

交付日数： 267日

一般(紛失新規含む)				計	1日平均
10年	5年	子ども	残存		
件	件	件	件	件	件
1,027	510	125	15	1,677	6.3

○休日利用状況(各種証明書・旅券交付件数)

開庁日数： 24日

戸 籍	住 民 票	印鑑・諸証明	旅 券	計
件	件	件	件	件
63	138	102	200	503

主管課	生活安全課	一 般 会 計														
		款		項		目										
		2	総務費	1	総務管理費	14	市民相談費									
事業の主な内容及び成果																
【市民相談事業】																
担当職員が年間を通して行う市民相談のほか、行政相談委員2人による行政相談(13回)、人権擁護委員7人による人権相談(14回)、駿河台大学教授による無料法律相談(5回)を実施した。																
○市民相談：150件																
○行政相談：5件																
○人権相談：5件																
○駿河台大学教授による無料法律相談：24件																
【消費生活対策事業】																
○消費生活相談状況																
・消費生活相談の内容は多岐にわたっており、年々複雑化しているが、的確かつ迅速に処理した。																
<table><tr><th>苦情</th><th>問合せ</th><th>合計</th></tr><tr><td>件</td><td>件</td><td>件</td></tr><tr><td>446</td><td>58</td><td>504</td></tr></table>								苦情	問合せ	合計	件	件	件	446	58	504
苦情	問合せ	合計														
件	件	件														
446	58	504														
○相談体制の整備																
＜消費者行政活性化補助金の活用＞																
・引き続き、相談窓口開設を週5日とし、金曜日を相談員2名体制として実施した。																
○消費者啓発																
＜消費者行政活性化補助金の活用＞																
・消費者教育の強化のために、消費者被害にあわないための啓発冊子を小学5年生(12校、675冊)、私立を含む中学1年生(9校、730冊)に配布した。																
・消費者被害を未然に防止するため、キャリアファイルを作成し、チラシと一緒に高齢者介護予防教室(17回)等で配布した。																
○消費生活教室の開催																
・消費者被害を未然に防止し、消費者トラブルの事例やその対処法についての認識を深めるため、地域包括支援センターと連携し、消費生活教室を2回実施した。(参加者数計105人)																

主管課	生活安全課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	17	交通安全対策費

事業の主な内容及び成果

【交通安全啓発事業】

○街頭指導

・交通安全立哨員が、児童の登・下校の指導を行ったほか、歩行者（特に子どもと高齢者）の保護及び誘導並びに自転車利用者の交通指導を行い、交通安全対策に努めた。

○交通安全運動

・関係機関及び関係団体の協力を得て、春、夏、秋、冬の交通安全運動期間中などに街頭キャンペーンを10回実施し、ドライバーの交通安全意識の高揚を図った。

○交通安全教育

・保育所、幼稚園等の幼児、小学校1～2年生の児童に模擬信号機等を利用した正しい歩き方、小学校3～6年生及び中学生に正しい自転車の乗り方等の交通安全教育を実施した。

対 象 者	事 業 内 容	回数	参加人数
		回	人
保育所、幼稚園（幼児）	正しい歩き方、交通安全映画	16	920
小学生（1～2年生）	正しい歩き方	13	723
小学生（3～6年生）、中学生	正しい自転車の乗り方、点検の仕方	19	1,581

○自転車用ヘルメット購入費補助金

・令和5年10月1日から、自転車用ヘルメットの着用を推進することにより交通事故による被害の軽減を図るため、市内在住の小中学生及び65歳以上の方を対象に自転車用ヘルメットの購入費補助金制度を新設し、令和6年度は244人に補助金を交付した。

○自動車運転免許自主返納奨励金

・令和6年4月1日から、高齢者の交通安全意識の啓発と、高齢者が運転する車両による交通事故被害の減少を目的として、運転免許証を自主返納された市内在住の65歳以上の方に奨励金を交付する制度を新設し、令和6年度は297人に奨励金を交付した。

【交通安全施設整備事業】

・道路照明灯1基、道路反射鏡9基の設置と注意看板34枚を製作したほか、加治小学校交差点の信号機スクランブル化に伴う交差点改良のため、車止めを20基設置した。また、幹線道路の路面標示工事や、既設の交通安全施設の修繕などを実施し、市内の交通安全施設の充実に努めた。

区 分	事 業 内 容	事 業 費
		円
工事請負費	路面標示工事ほか10件	20,378,506
修繕料（施設）	道路照明灯修理、道路反射鏡面交換等	2,547,490

【自転車等放置防止対策事業】

・駅周辺の放置自転車の指導や整理を関係機関及び関係団体の協力を得て行った。また、放置禁止区域等からの放置自転車等を224台撤去した。

主管課	生活安全課	一 般 会 計																													
		款		項		目																									
		2	総務費	1	総務管理費	19	諸費																								
事業の主な内容及び成果																															
【地域防犯安全なまちづくり推進事業】																															
○防犯パトロール用品の貸与																															
・帽子・ベスト・のぼり旗等を購入し、各自治会やPTA等へ貸与して、防犯活動の支援に努めた。 (合計77団体に貸与)																															
○防犯灯の設置																															
・自治会からの要望により、防犯灯9灯を新規設置した。																															
○防犯啓発活動																															
・職員による青色回転灯装着車での防犯パトロールを実施した。(不定期)																															
・飯能警察署等と協力し、市内食料品店で振り込め詐欺被害防犯キャンペーンを実施した。(5回)																															
・市メール配信サービスや市ホームページで市内の犯罪情報を発信した。(随時)																															
・県と連携して防犯のまちづくり街頭キャンペーンを行った。																															
○防犯教育活動																															
・飯能警察署、埼玉県警察等と協力し、防犯出前講座を実施した。(31回、延べ583人参加)																															
<table><tr><th>対 象 者</th><th>事 業 内 容</th><th>回数</th><th>参加人数</th></tr><tr><td></td><td></td><td>回</td><td>人</td></tr><tr><td>幼児</td><td>防犯のお話と劇</td><td>9</td><td>254</td></tr><tr><td>高齢者</td><td>振り込め詐欺被害防止講話(飯能警察署)</td><td>9</td><td>82</td></tr><tr><td>高齢者</td><td>振り込め詐欺被害防止講話と寸劇(埼玉県警察)</td><td>8</td><td>119</td></tr><tr><td>一般</td><td>振り込め詐欺被害防止講話(飯能警察署、市職員)</td><td>5</td><td>128</td></tr></table>								対 象 者	事 業 内 容	回数	参加人数			回	人	幼児	防犯のお話と劇	9	254	高齢者	振り込め詐欺被害防止講話(飯能警察署)	9	82	高齢者	振り込め詐欺被害防止講話と寸劇(埼玉県警察)	8	119	一般	振り込め詐欺被害防止講話(飯能警察署、市職員)	5	128
対 象 者	事 業 内 容	回数	参加人数																												
		回	人																												
幼児	防犯のお話と劇	9	254																												
高齢者	振り込め詐欺被害防止講話(飯能警察署)	9	82																												
高齢者	振り込め詐欺被害防止講話と寸劇(埼玉県警察)	8	119																												
一般	振り込め詐欺被害防止講話(飯能警察署、市職員)	5	128																												
○防犯カメラ購入費補助金																															
・令和6年4月1日から、自治会が自主的に行う防犯活動を支援し、安全で安心して暮らすことができる地域社会の形成を図ることを目的として、自治会が地域に設置する防犯カメラの購入に要する費用の一部を補助する制度を新設し、令和6年度は9自治会に補助金を交付した。																															
【犯罪被害者等支援事業】																															
○犯罪被害者等支援条例施行(R5.1.1)に伴い、見舞金制度を開始したが、令和6年度は支出がなかった。																															

主管課	交通政策課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		02	総務費	01	総務管理費	17	交通安全対策費

事業の主な内容及び成果

【地域公共交通対策事業】

○飯能市地域公共交通対策協議会の開催

各地域における公共交通に関する諸課題の解決を目的として開催した。(4回)

	期 日	主な議題
第29回	令和6年6月24日	令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画について 飯能市乗合ワゴン(原市場地区・南高麗地区)の10月1日からの時刻表について 国庫補助制度に係る計画認定申請について 飯能市乗合ワゴン(加治地区)の一部経路変更について 奥武蔵らくらく交通の対価改定について
第30回	令和6年10月28日	地域公共交通の確保について 飯能市乗合ワゴン(加治地区)の一部経路変更について 名栗園送迎車を活用した住民移送事業(実証運行)について
第31回	令和7年1月14日 (書面開催)	地域内フィーダー系統確保維持事業に係る一次評価について
第32回	令和7年3月27日	令和7年度国庫補助制度に係る計画変更申請(案)について 令和6年度国庫補助制度に係る計画変更について イーグルバスの4月以降の運行等について 飯能市乗合ワゴン(原市場・南高麗)の運行内容変更後の利用状況について(報告) 精明東地区における移送サービスについて

○飯能市公共交通マップの更新

バス路線をわかりやすく見せるために作成している「飯能市公共交通マップ」の内容を一部更新し、10,000部印刷した。市内公共施設、商業施設等で配布した。

○「社会福祉法人名栗園の送迎車を活用した住民移送事業」実証運行

市と社会福祉法人名栗園との確認書締結により、精明東地区において実証運行を開始した。

○「飯能リハビリ館送迎車両の空席を活用した住民移送事業」実証運行

市と医療法人徳明会の協定締結により、南高麗地区において実証運行を引き続き行った。

○八高線活性化促進協議会

八高線活性化促進協議会に参画し、東日本旅客鉄道株式会社に整備促進等の要望を行った。

事業の主な内容及び成果

○公共交通空白地有償運送支援事業補助金の交付

公共交通空白地有償運送事業者であるNPO法人奥武蔵グリーンリゾートに対し、補助金を交付した。

○飯能市乗合ワゴン「おでかけむーま号」(精明地区・加治地区)の運行

西武ハイヤー株式会社による「おでかけむーま号」精明西コース1日2便、精明東コース1日2便、加治コース1日4便を週3回(月、水、金)継続して運行した。

また、経路変更に向けた準備を行った。

○飯能市乗合ワゴン「おでかけむーま号」(原市場地区・南高麗地区)の運行

国際興業株式会社による「おでかけむーま号」の運行内容の見直しを実施し、原市場地区・南高麗地区を継続して運行した。

原市場地区:飯能駅便(2系統)・原市場地区行政センター便(2系統)・新寺便(2系統) 計6系統

南高麗地区:小学校便(1系統)・南高麗地区行政センター便(2系統)・苅生便(1系統) 計4系統

【バス路線確保対策事業】

・市内を運行している乗合バス路線を維持確保するため、湯の沢線、名栗車庫線、名郷線、上赤沢線について、路線ごとの収支に基づき国際興業株式会社に補助金を交付した。

【高等学校等通学補助事業】

・高等学校等への通学費に係る保護者等の負担軽減と路線バスの利用促進を図るため、路線バスで通学する高校生等の高額通学費(バス定期券)の一部を補助した。

主管課	市民会館	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	18	市民会館費
事業の主な内容及び成果							
【市民会館施設管理運営事業】							
○市民会館運営審議会							
審議会を1回開催し、市民会館の利用状況、自主事業等について審議した。							
○施設管理運営業務							
市民の皆さんに多様な文化・芸術にふれていただけるよう14(共催を含む)の自主事業を実施した。また、市民会館を市民文化の拠点施設として、安全、快適にご利用いただけるよう、施設の維持管理に関する業務を行った。							
自主事業入場者数は合計で6,603人、会館の総利用者数59,411人であった。							
＜自主事業＞							
期 日	会 場	対 象	催 物 名			入場者数	
R6.6.30	大ホール	一 般	綾小路きみまろ爆笑スーパーライブ2024			人 1,103	
R6.9.14	大ホール	一 般	青春のアイドルヒットステージ～松本伊代・早見優・森口博子～			914	
R6.10.31	大ホール	一 般	よしもとお笑いライブ in 飯能2024			628	
R6.12.22	大ホール	一 般	第17回ベートーヴェン交響曲第九番演奏会《合唱付》			885	
R7.1.13	小ホール	一 般	キン・シオタニはんのうさんぽライブ10			230	
R7.2.11	大ホール	一 般	第25回中学校音楽フェスティバル			786	
R7.2.16	大ホール	一 般	郷土芸能フェスティバル(生涯学習課と共催)			750	
R7.3.15	大ホールホワイエ	一 般	生涯学習フェスティバル(生涯学習課と共催)			500	

事業の主な内容及び成果

＜その他自主事業＞

期 日	会 場	対 象	催 物 名	入場者数
通年(全42回)	小ホール	一 般	ホールでグランドピアノを弾いてみませんか	人 220
R6.6.20	双柳小学校	小学生	アウトリーチ事業(Calmera) 「MEET THE MUSIC ～アーティストが学校にやってくる!～」	245
R6.8.24	大ホールほか	小学生～高校生	バックステージツアー	6
R6.9.29	会議室202	小学生～中学生	社会科研究展研究発表会(博物館と共催)	29
R6.12.13	図書館	一 般	四館連携事業 ハンドベル「ことばと音のコンサート」聖望学園	170
R7.2.6	原市場小学校	小学生	アウトリーチ事業(Calmera) 「MEET THE MUSIC ～アーティストが学校にやってくる!～」	137

＜市民会館利用状況＞

開館日数 307日

利用日数 302日

利用率 98.37%、利用者数 59,411人

区 分	大 ホール	小 ホール	展 示 室	会 議 室 等
利用者数	人 26,884	人 9,718	人 3,632	人 19,177

＜市民会館施設修繕＞

修 繕 内 容	修 繕 費
	円
市民会館自動火災報知設備修繕	36,300
市民会館冷温水発生機修繕	352,000
市民会館高圧真空遮断器取替え修繕	1,254,000
市民会館湧水排水ポンプ交換修繕	407,000
合 計	2,049,300

主管課	産業振興課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		5	労働費	1	労働諸費	1	労働諸費

事業の主な内容及び成果

【就業支援事業】

- ・ 労働相談員による相談を実施し、市内の失業者・ニート・フリーターとその家族等を対象として、労働問題や就労支援に関する相談対応を行った。

相談受付
3件

相談内容及び年代別相談件数

失業による悩み	就職関係	面接の受け方 履歴書の書き方	職場のトラブル	その他	合計
0件	3件	0件	0件	0件	3件

20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
0件	1件	0件	1件	1件	0件	3件

- ・ 市内の事業所と就職希望者のマッチングを図るため、埼玉県・ハローワーク飯能と共に合同就職説明会を開催した。

開催日	令和6年10月7日(月)
会場	飯能市市民活動センター 多目的ホール
参加企業	9社
来場者	49人

【勤労者住宅資金貸付事業】

- ・ 平成18年度から新規の貸付実行がなく、平成24年4月1日に飯能市勤労者住宅資金貸付要綱を廃止したが、融資返済中である制度利用者がいるため、契約により一定額を金融機関へ預託した。

融資残高	8件	11,515,074円
預託金		4,000,000円

主管課	産業振興課	一 般 会 計																																						
		款		項		目																																		
		7	商工費	1	商工費	1	商工総務費																																	
事業の主な内容及び成果																																								
【商工管理事業】																																								
○ エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている市内事業者の事業継続等を支援するため、第10次飯能市緊急経済対策として以下の支援を行った。																																								
<table><tr><th>名 称</th><th>件数</th><th>支出額</th></tr><tr><td></td><td>件</td><td>円</td></tr><tr><td>市街地周辺地域商店等事業継続支援金 ※</td><td>27</td><td>2,700,000</td></tr></table>								名 称	件数	支出額		件	円	市街地周辺地域商店等事業継続支援金 ※	27	2,700,000																								
名 称	件数	支出額																																						
	件	円																																						
市街地周辺地域商店等事業継続支援金 ※	27	2,700,000																																						
※令和6年度交付分																																								
【ふるさとのはんのう応援事業】																																								
○ふるさと納税寄附実績																																								
ふるさと納税制度により本市に寄附をされた方に対し、返礼品を贈呈した。																																								
＜寄附金申込状況＞																																								
<table><tr><th>年度</th><th>寄附件数</th><th>寄附金額</th><th>前年度比</th></tr><tr><td></td><td>件</td><td>円</td><td>%</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>5,859</td><td>129,688,000</td><td>62.8</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>8,376</td><td>206,534,500</td><td>—</td></tr></table>								年度	寄附件数	寄附金額	前年度比		件	円	%	令和6年度	5,859	129,688,000	62.8	令和5年度	8,376	206,534,500	—																	
年度	寄附件数	寄附金額	前年度比																																					
	件	円	%																																					
令和6年度	5,859	129,688,000	62.8																																					
令和5年度	8,376	206,534,500	—																																					
＜基金別寄附金申込状況＞																																								
<table><tr><th>基 金 名</th><th>寄附件数</th><th>寄附金額</th></tr><tr><td></td><td>件</td><td>円</td></tr><tr><td>ム ー ミ ン 基 金</td><td>1,907</td><td>50,095,000</td></tr><tr><td>み ら い 環 境 基 金</td><td>662</td><td>13,801,000</td></tr><tr><td>森 林 文 化 都 市 基 金</td><td>519</td><td>9,784,000</td></tr><tr><td>文 化 ス ポ ー ツ 振 興 基 金</td><td>179</td><td>4,879,000</td></tr><tr><td>こ ど も 基 金</td><td>1,097</td><td>21,096,000</td></tr><tr><td>成年後見制度利用促進基金</td><td>73</td><td>1,082,000</td></tr><tr><td>防 災 減 災 基 金</td><td>284</td><td>5,455,000</td></tr><tr><td>市 長 へ お 任 せ</td><td>1,138</td><td>23,496,000</td></tr><tr><td>合 計</td><td>5,859</td><td>129,688,000</td></tr></table>								基 金 名	寄附件数	寄附金額		件	円	ム ー ミ ン 基 金	1,907	50,095,000	み ら い 環 境 基 金	662	13,801,000	森 林 文 化 都 市 基 金	519	9,784,000	文 化 ス ポ ー ツ 振 興 基 金	179	4,879,000	こ ど も 基 金	1,097	21,096,000	成年後見制度利用促進基金	73	1,082,000	防 災 減 災 基 金	284	5,455,000	市 長 へ お 任 せ	1,138	23,496,000	合 計	5,859	129,688,000
基 金 名	寄附件数	寄附金額																																						
	件	円																																						
ム ー ミ ン 基 金	1,907	50,095,000																																						
み ら い 環 境 基 金	662	13,801,000																																						
森 林 文 化 都 市 基 金	519	9,784,000																																						
文 化 ス ポ ー ツ 振 興 基 金	179	4,879,000																																						
こ ど も 基 金	1,097	21,096,000																																						
成年後見制度利用促進基金	73	1,082,000																																						
防 災 減 災 基 金	284	5,455,000																																						
市 長 へ お 任 せ	1,138	23,496,000																																						
合 計	5,859	129,688,000																																						

事業の主な内容及び成果

＜ふるさと納税ポータルサイト運営等委託＞

ふるさと納税ポータルサイト12サイトに委託し、寄附募集を実施した。

No.	ポータルサイト名	会社名	契約開始
1	ふるさとチョイス	(株)トラストバンク	平成27年6月1日～
2	楽天ふるさと納税	楽天グループ(株)	令和元年9月17日～
3	さとふる	(株)さとふる	令和元年9月17日～
4	ふるなび	(株)アイモバイル	令和2年2月3日～
5	ANAのふるさと納税	ANAあきんど(株)	令和2年4月1日～
6	au PAYふるさと納税	KDDI(株)	令和2年4月1日～
7	セゾンのふるさと納税	(株)クレディセゾン	令和2年11月20日～
8	JRE MALLふるさと納税	(株)JR東日本ネットステーション	令和2年12月4日～
9	JALふるさと納税	(株)JALUX	令和3年4月1日～
10	ふるさと本舗	(株)ふるさと本舗	令和4年6月1日～
11	マイナビふるさと納税	(株)マイナビ	令和6年10月1日～
12	Amazonふるさと納税	アマゾンジャパン合同会社	令和6年12月1日～

＜ふるさと納税一部事務委託＞

ふるさと納税サイト管理及び返礼品配送管理等業務を委託し、利便性の向上を図った。

委託期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

委託先：レッドホースコーポレーション(株)

＜返礼品の贈呈＞

- ・市内取扱い登録事業者 約100者
- ・返礼品数 約500品
- ・返礼品支払い金額 約32,500,000円

○企業版ふるさと納税寄附実績

企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)制度により、全国の企業に対し寄附勧奨を行った。

＜企業版ふるさと納税寄附状況＞

年度	寄附件数	寄附金額	前年度比
	件	円	%
令和6年度	7	6,033,333	182.8
令和5年度	3	3,300,000	—

＜申込方法別寄附状況＞

申込方法	寄附件数	寄附金額	構成比
	件	円	%
市へ直接申込	6	5,933,333	98.3
勧奨委託	1	100,000	1.7
合計	7	6,033,333	100.0

＜企業版ふるさと納税寄附募集業務委託＞

企業版ふるさと納税寄附募集業務を委託し、寄附受入拡大を図った。

No.	会社名	委託期間
1	(株)ジチタイアド	令和6年5月1日～令和7年3月31日
2	(株)JTB	令和6年5月10日～令和7年3月31日

主管課	産業振興課	一般会計																	
		款		項		目													
		7	商工費	1	商工費	2	商工業振興費												
事業の主な内容及び成果																			
【企業誘致事業】 ○ 令和6年度操業開始企業数 ・ 1社 ○ 企業立地奨励金 ・ 対象となる企業4社に企業立地奨励金を交付した。 ○ 雇用促進奨励金 ・ 対象となる企業2社に雇用促進奨励金を交付した。 【創業支援事業】 ○ 創業支援補助金 ・ 市内での創業及び法人設立を希望する方を支援するため、飯能商工会議所に補助金を交付した。 <table border="1"> <tr> <td>補助額</td> <td>1,986,600円</td> <td>個人創業件数</td> <td>2件</td> <td>法人設立件数</td> <td>11件</td> </tr> </table> ○ 認定創業支援補助金 ・ 「創業支援等事業計画」に基づき、起業前から切れ目のない支援をするため、飯能商工会議所に補助金を交付した。 <table border="1"> <tr> <td>補助額</td> <td>401,653円</td> </tr> </table> ○ 新規出店促進事業補助金 ・ 市内への新たな出店を促進するため、飲食店、小売店等の営業を開始する方の店舗の改修費や建築費に対して補助金を交付した。 <table border="1"> <tr> <td>補助額</td> <td>3,545,000円</td> <td>新規出店件数</td> <td>12件</td> </tr> </table>								補助額	1,986,600円	個人創業件数	2件	法人設立件数	11件	補助額	401,653円	補助額	3,545,000円	新規出店件数	12件
補助額	1,986,600円	個人創業件数	2件	法人設立件数	11件														
補助額	401,653円																		
補助額	3,545,000円	新規出店件数	12件																

事業の主な内容及び成果

【商工業活性化支援事業】

○ 商工会議所補助金

- ・市内の商工業の振興・発展を図るため、飯能商工会議所に補助金を交付した。

補助額	18,031,440円
-----	-------------

内訳・運営費補助金 15,000,000円

- ・経営革新計画等認定支援補助金 325,000円
- ・経営発達支援事業補助金 500,000円
- ・事業継続力強化支援事業補助金 40,440円
- ・まちなか活性化イベント等補助金 966,000円
- ・元気市補助金 1,200,000円

○ 商店街連盟補助金

- ・中心市街地の商店街の振興・発展を図るとともに、絹甚運営等のにぎわい創出活動を支援するため、飯能市商店街連盟に補助金を交付した。また、明るく安全な商店街を維持するため、街路灯電気料を中心市街地の商店街に補助金として交付した。

補助額	3,718,000円	内訳	商店街連盟補助金	2,540,000円
			商店街街路灯等電気料補助金	1,178,000円

○ がんばる商店街等応援補助金

- ・商店街等の収益力向上及びにぎわいの創出を図るため、商店街等が行う自主的な創意工夫による商店街のにぎわいの創出のための事業に対して補助金を交付した。

補助額	1,500,000円	件数	3件
-----	------------	----	----

○ 住宅リフォーム事業補助金

- ・住環境の向上による定住促進とともに、経済対策として市内産業活性化と雇用創出を図るため、一定の要件を満たした住宅の修繕を行った者に対し補助金を交付した。

補助額	3,000,000円	件数	115件
-----	------------	----	------

【中小企業資金貸付事業】

- ・市内の中小企業者の事業の振興を図るため融資のあっせん等を行った。

融資種別	新規の融資あっせん		年度末貸付残高	
	件数	申込金額	件数	融資残高
一般	41件	260,910,000円	207件	899,102,900円
特別小口	1件	5,000,000円	6件	34,576,000円
合 計	42件	265,910,000円	213件	933,678,900円

	件数	補助額
融資制度保証料補助金	42件	5,316,711円

主管課	観光・エコツーリズム課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	3	観光費

事業の主な内容及び成果

【観光推進事業】

○令和6年観光入込客数

令和6年の観光入込客数は3,846,408人となり、前年比54,017人増加し、増加率は1.4%であった。過去最大客数であった令和元年(4,102,975人)と比較すると、256,567人少なく、減少率は6.3%であった。

また、観光入込客数調査における観光地点ごとの状況は、「スポーツ・レクリエーション」の分野において増加した。

○一般社団法人奥むさし飯能観光協会との連携、支援

一般社団法人奥むさし飯能観光協会へ補助金を交付した。一般社団法人奥むさし飯能観光協会では、花火大会をコロナ禍前の飯能河原を会場に開催するなど、観光事業の推進に取り組んでいる。また、令和5年4月から飯能河原において火気使用有料化事業を運営し、自主財源の確保に努めている。令和6年度は、4月20日から11月17日の間の98日間に、利用料金を大人1人あたり1,000円で実施し、利用者数は13,657人(うち有料利用者は12,600人)、売上高は12,636,500円(うちごみ収集代36,500円を含む)となった。飯能河原は、利用者を適正に管理できたことにより周辺住環境と調和の取れた観光を推進できしており、一般社団法人奥むさし飯能観光協会はDMOとして稼ぐ観光を実現できている。

また、飯能まつり協賛会、飯能市エコツーリズム推進協議会の事務局を飯能市から移管する準備を進め、飯能市エコツーリズム推進協議会については令和7年度から事務局を移管することとした。今後は一般社団法人奥むさし飯能観光協会と飯能市が連携しお互いの長所を活かした飯能市エコツーリズムの推進に努める。

【エコツーリズム推進事業】

○令和6年度エコツアー実施結果

地域の個性と魅力の源である自然を保全し、人と自然に育まれてきた文化を継承しながら、これらを有効に活用することにより、多くの人に心の豊かさや感動を与える場と出会いを提供するとともに、これを持続可能な地域づくりにつなげていくことを目的として飯能エコツアーを実施した。

企画ツアー数 (うち新規企画数)	実施ツアー数	ツアー参加者数	ツアー企画団体数 (登録団体数)
282ツアー (35ツアー)	198ツアー ※人数不足、天候不順などによる中止84ツアー	3,320人	24団体 (36団体)

○飯能市エコツーリズム推進協議会事業の実施

本市におけるエコツーリズムの推進を図るため、飯能市エコツーリズム推進協議会では、飯能市エコツーリズム推進委員会を3回開催した。また、協議会では、エコツアーの企画及び実施の支援(事前協議)、エコツアーガイドの人材育成(エコツアーガイド養成講座、安全管理講習)、実施団体間の交流等を行った。

事業の主な内容及び成果

○飯能市エコツーリズムの情報発信及び普及啓発

エコツアーチラシの発行(年6回/90,000部)、市広報紙への掲載、ホームページやSNS(X(旧ツイッター)、インスタグラム)等による情報発信を行った。また、国際興業(株)と連携し、埼玉県内・東京都内を運行する路線バス(約800台)にて、吊り下げチラシにより情報発信を行った。

○エコツアーガイド養成講座の開催

飯能市の魅力を伝えられるエコツアーガイドの育成を目的として、2日間の講座を開催した。飯能市のエコツーリズムの取組みに関する座学、天覧山周辺でのガイド実習を中心としたプログラムを設定し8人が受講した。

○エコツーリズム研修会(安全管理講習)の開催

実施者のエコツアー実施における安全管理に関する知識・技術の習得を目的として、リスクマネジメント講習(参加者14人)、普通救命講習(参加者9人)、食品衛生研修(参加者12人)を開催した。

○視察の受入れ

飯能市のエコツーリズムへの取組みについて調査・研究する大学や自治体等からの視察を、海外を含めて11団体85人受け入れた。

【観光施設管理事業】

○首都圏自然歩道の整備

県の委託金を活用し、首都圏自然歩道の清掃、指導標の巡視・点検を行った。
首都圏自然歩道管理業務委託 3,300,000円(全額委託金を充当)

○観光地の清掃

飯能河原周辺の清掃を公益社団法人飯能市シルバー人材センターに委託して実施した。
自治会等の協力によりハイキングコースの清掃、指導標の巡視・点検を行った。

○観光施設の修繕及び維持管理

観光公衆トイレなどの観光施設の維持管理を行った。多峯主山観光公衆トイレの工事にはムーミン基金を活用した。

(ムーミン基金)

- ・多峯主山観光公衆トイレ処理槽入替工事(女子側) 2,849,000円(うち繰入額 2,849,000円)
- (そのほか主な修繕)
- ・割岩橋ライトアップ修繕 836,000円
- ・せせらぎ橋観光公衆トイレ浄化槽修繕 228,800円
- ・飯能駅南口観光公衆トイレ男子トイレ側自動水栓修繕 99,220円
- ・飯能河原観光公衆トイレ男子ウォシュレット修繕 99,000円

事業の主な内容及び成果

【観光案内所施設管理運営事業】

○観光案内所施設の管理運営

国道299号に面した飯能観光案内所及び駅直結の飯能駅観光案内所において、観光案内、市街地や観光地への観光客誘導及び物産のPRを実施した。また、飯能観光案内所では併設する観光公衆トイレの清掃管理も行った。

観光案内所来所者数

		飯能観光案内所	飯能駅観光案内所	合 計
		人	人	人
6年	4月	1,301	2,155	3,456
	5月	1,346	2,810	4,156
	6月	960	1,841	2,801
	7月	745	1,401	2,146
	8月	1,049	1,437	2,486
	9月	1,091	1,952	3,043
	10月	1,314	2,354	3,668
	11月	1,290	2,912	4,202
	12月	945	1,688	2,633
7年	1月	845	1,213	2,058
	2月	1,233	1,376	2,609
	3月	1,004	2,092	3,096
合 計		13,123 (13,476)	23,231 (23,728)	36,354 (37,204)

※合計のうちカッコ内は昨年度人数

主管課	観光・エコツーリズム課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	4	さわらびの湯費

事業の主な内容及び成果

【さわらびの湯施設管理運営事業】

○日帰り入浴施設の管理運営

指定管理による施設の管理運営を行った。指定管理の期間は令和6年4月1日から令和11年3月31日までの5年間である。

・さわらびの湯 利用者数 (人)

6年	4月	5,764
	5月	6,943
	6月	5,127
	7月	5,807
	8月	8,349
	9月	6,106
	10月	5,709
	11月	5,754
	12月	4,831
	1月	5,435
7年	2月	4,502
	3月	5,681
合 計		70,008

・利用者数の推移 (人)

2年度	36,808
3年度	61,412
4年度	70,929
5年度	70,949

○主な修繕

経年劣化で破損した箇所を修繕し、機能を回復させた。

- ・さわらびの湯雨樋交換修繕 1,665,400円
- ・さわらびの湯館内手摺修繕 279,400円

○調査委託料

部材の劣化状況を明らかにするため、さわらびの湯浴室内木構造部材の健全性調査を実施した。

主管課	環境緑水課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	1	環境総務費
事業の主な内容及び成果							
【環境衛生事業】							
○ごみ収集袋の配付 はんのう市民憲章の実践活動を推進するため、市民清掃デーで使用するためのごみ収集袋を希望する自治会に配付した。							
・配付数 21,680枚							
【犬の登録事業】							
○犬の登録及び狂犬病予防注射済票の交付 狂犬病予防注射を20会場において行い、また年間を通して犬の登録受付、狂犬病予防注射済票交付等手続きを行った。年間の新規登録が312頭のほか、109頭の転入があり4,205頭の登録となった。そのうち3,174頭に対して予防注射済票を交付した。また、ふん害防止の看板を希望者へ配付した。							
【広域飯能斎場組合負担金】							
○広域飯能斎場組合維持管理費負担金及び建設費負担金として、69,532,343円を4期に分けて負担した。							
＜広域飯能斎場組合負担金＞							
・第1期 17,386,343円							
・第2期 17,382,000円							
・第3期 17,382,000円							
・第4期 17,382,000円							

主管課	環境緑水課	一 般 会 計						
		款		項		目		
		4	衛生費	2	環境費	2	環境対策費	
事業の主な内容及び成果								
【環境対策事務費】								
○苦情の処理等								
公害や生活環境に関して市民から苦情や相談のあったものについては、現地を調査し、原因者に対して改善措置の要請と指導を行った。								
＜苦情の受理、処理件数＞								
区分	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	雑草	害虫	不法投棄
	件	件	件	件	件	件	件	件
受理	28	6	28	0	9	102	7	3
処理	28	6	28	0	9	102	7	3
区分	その他	合計						
	件	件						
受理	26	209						
処理	26	209						
【水と緑の環境づくり推進事業】								
○環境意識の啓発								
令和4年度から、ゼロカーボンシティ共同宣言を行ったダイアプラン5市共催の、環境全般をテーマとした「環境ポスターコンテスト」を実施し、環境保全に対する意識啓発を行った。								
・応募作品数 1,631作品（飯能市470作品）								
○環境学習用品給付								
環境保全の意欲増進、環境学習の推進への一助として、「こどもエコクラブ飯能」に環境学習で使用する学習用品を給付した。								
なお、市立小・中学校は、教育費から給付した。								
○水質汚濁防止対策								
水質汚濁の防止を図るため、ゴルフ場からの排出水の農薬検査を1回、地下水汚染検査を1回実施した。								
＜ゴルフ場農薬検査＞								
飯能市内8か所のゴルフ場の排水検査								
検査項目数・・・殺虫剤 8、殺菌剤 22、除草剤 11、植物成長調整剤 1								

事業の主な内容及び成果

<地下水汚染検査>

飯能市内10か所の井戸検査

検査項目・・・トリクロロエチレン等3物質

○大気汚染防止対策

光化学スモッグについては、注意報が9回発令された。注意報の発令に伴い、関係機関へ連絡するとともに、市庁舎に看板を掲示して、市民への周知を行い、被害の防止に努めた。大気汚染防止法に基づく各種届出に係る事務処理を行った。

○騒音、振動対策

自動車騒音・振動の状況を常時監視するため、市内における道路交通騒音及び道路交通振動測定を各1回実施した。

また、騒音規制法、振動規制法及び県生活環境保全条例に基づく特定施設・指定施設の設置及び特定建設作業実施の各種届出に係る事務処理を行った。

<騒音振動調査>

騒音測定 10か所(1路線1区間) 振動測定 3か所

○ダイオキシン類環境調査

市内の一般環境中のダイオキシン類による汚染の実態を把握するため、大気・土壌についてダイオキシン類の実態調査を各1回実施した。

<ダイオキシン類環境調査>

大気 9か所 土壌 5か所

○放射線測定調査

市内の空間放射線量を把握するため、測定を定期的に実施した。

<空間放射線量測定調査>

定期監視測定 10地点(1回)

○放射線測定器の貸出し

空間放射線量の測定を希望する市民への簡易放射線測定器の貸出しを行った。

・貸出件数 9件

○市民向けの食品等の放射性物質測定

放射性物質による市民の健康被害を防ぐため、市民の方から持ち込まれた、家庭菜園の野菜類等の放射性物質測定を行った。

・測定件数 16件

事業の主な内容及び成果

【環境基本計画推進事業】

○はんのう市民環境会議交付金

環境基本計画の推進組織である「はんのう市民環境会議」に対し、活動費を交付した。

・交付額 500,000円

【住宅用省エネ設備推進事業】

○住宅用省エネ設備推進補助金

クリーンエネルギーの普及促進を図るため、太陽光発電システム等の設置者に対して補助金を交付した。

補助対象システム名	件数	補助金額
	件	円
太陽光発電システム	46	2,403,000
定置用リチウムイオン蓄電池	54	2,700,000
計	100	5,103,000

【その他】

○「広報はんのう」により、生活環境保全の啓発を行った。

(蜂の駆除、野外焼却の禁止、空き地の管理、愛がん動物の管理等)

主管課	環境緑水課	一般 会 計											
		款		項		目							
		4	衛生費	2	環境費	3	自然保護費						
事業の主な内容及び成果													
【自然保護事業】													
○外来魚の駆除 市内の漁業や生態系等への被害軽減及び回復を図るため、市内入間川4地点で外来魚駆除を行った入間漁業協同組合に対し補助金を交付し、特定外来生物による生態系等への被害防止を推進した。													
【景観緑地保全事業】													
○景観緑地の保全 飯能市環境保全条例に基づき指定された景観緑地の所有者に補助金を交付し、景観緑地の保全を図った。緑と清流が調和する河岸緑地において整備された吾妻峡散歩みち及び周辺の除草、散歩みち内の簡易な補修を実施するなど適正に保全管理した。													
＜景観緑地指定面積＞ 天覧山・多峯主山周辺・・・1,037,192㎡ 吾妻峡周辺・・・22,957㎡													
○景観緑地標識の建替 飯能市環境保全条例に基づき設置されている景観緑地標識の老朽化に伴う建替を実施した。													
<table><tr><th>委託名</th><th>委託内容</th><th>委託料</th></tr><tr><td>景観緑地標識建替設置委託</td><td>老朽化した景観緑地標識の建替</td><td>円 250,800</td></tr></table>								委託名	委託内容	委託料	景観緑地標識建替設置委託	老朽化した景観緑地標識の建替	円 250,800
委託名	委託内容	委託料											
景観緑地標識建替設置委託	老朽化した景観緑地標識の建替	円 250,800											
【緑のトラスト保全事業】													
○緑のトラスト保全第4号地（飯能河原周辺河岸緑地）の保全管理 景観の向上及び通行の安全性を確保するため、緑のトラスト保全第4号地の除草及び立木の剪定を実施するなど適正に保全管理した。 また飯能河原遊歩道に越境していた枯損木（ナラ枯れ）の伐採や夏季に営巣したスズメバチの巣の撤去などを行った。													
○緑のトラスト保全第4号地（飯能河原周辺河岸緑地）の用地取得 ＜緑のトラスト保全第4号地（飯能河原周辺河岸緑地）＞ 埼玉県取得地・・・16,389㎡ 飯能市取得地・・・10,466㎡													

主管課	環境緑水課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	4	清流対策費
事業の主な内容及び成果							
【清流保全事業】							
○河川水質・底生生物調査							
水質汚濁の防止対策の基礎資料とするため、入間川、高麗川、成木川等の公共用水域の水質調査を年6回(13地点)、底生生物調査を年1回(8地点)で実施した。							
委託名		委託内容				委託料	
河川水質・底生生物調査委託		河川水質調査及び底生生物調査の実施				円 2,849,000	
○生活排水対策							
生活排水処理に係る各種補助金を交付し、生活環境の向上を図るとともに、公共用水域の水質保全に努めた。							
・合併処理浄化槽設置補助金については、合併処理浄化槽の設置に対する補助のほか、単独処理浄化槽、くみ取り便槽から合併処理浄化槽への転換に係る配管費、処分費について補助を行った。							
また、原市場・名栗清流保全区域において、単独処理浄化槽、くみ取り便槽から合併処理浄化槽への転換に係る上乗せ補助を行った。							
補助事業名		事業内容		件数	補助金額		
合併処理浄化槽設置補助金		合併処理浄化槽設置に係る補助		16	円 7,530,000		
地下浸透装置設置補助金		地下浸透装置設置に係る補助		2	391,000		
・生活環境及び公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質保全を図るため、簡易沈殿槽、吸込み槽の清掃に要する費用の一部の補助を行った。							
補助事業名		事業内容		件数	補助金額		
家庭雑排水処理補助金		簡易沈殿槽の清掃に係る補助		19	円 35,400		
		吸込み槽の清掃に係る補助		17	70,600		
・合併処理浄化槽の適正な維持管理を徹底するため、飯能市合併処理浄化槽組合加入者に対し、保守点検、法定検査、清掃費用の一部を補助し、公共用水域の水質保全の向上を図った。							
補助事業名		事業内容		件数	補助金額		
合併処理浄化槽維持管理補助金		合併処理浄化槽維持管理に係る補助		4,741	円 121,160,100		

事業の主な内容及び成果

・河川流域を有している自治会へ河川浄化を働きかけ、当該河川流域の清掃を実施した自治会に対して補助金を交付し、河川美化を図った。

補助事業名	事業内容	件数	補助金額
		件	円
河川浄化実施自治会補助金	河川浄化実施自治会に係る補助	71	568,000

○水辺環境保全事業

環境教育の一環で、奥武蔵小学校の児童を対象に、川への関心を高め、清流保全に対する意識の高揚を図ることを目的としてウグイの放流体験を実施した。

事業名	対象	事業内容	参加者数
			人
水辺環境保全事業	小学生	ウグイの放流体験	68

主管課	クリーンセンター	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	2	環境対策費

事業の主な内容及び成果

【不法投棄対策事業】

○不法投棄パトロール及び監視事業

・不法投棄防止嘱託員1名(埼玉県警OB)が不法投棄未然防止のため、市内全域にわたり、パトロール車両で巡回監視を行った。また、警察署との協力・連携により監視体制の強化に努めた。

・過去に重大な不法投棄事案が発生した地区を中心に、監視カメラ等を継続して設置した。

また、不法投棄事案が頻発する地域や、人目の行き届かない市道や林道等を中心に、監視重点地区看板(1枚)及び罰則を記した不法投棄禁止立て看板(11枚)を設置した。

パトロール人員	パトロール日数	パトロール員による年間回収量
人	日	kg
1	162	5,670

主管課	クリーンセンター	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	1	清掃総務費
事業の主な内容及び成果							
【ごみ減量・リサイクル推進事業】							
○ 廃棄物減量等推進審議会							
審議会を2回開催し、廃棄物の収集・処理状況等の報告や令和7年度実施予定のごみ処理基本計画改定について審議を行った。							
	開催期日	主な内容					
第1回	令和6年7月	・令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画について					
第2回	令和7年3月	・第2次ごみ処理基本計画の改定について					
○ 廃棄物減量等推進員							
各自治会長からごみ減量や分別を推進するため「廃棄物減量等推進員」として推薦をいただき計952名を委嘱、6月に「ごみ減量・リサイクル推進説明会」(兼推進員説明会)を開催した。地区行政センター等公共施設において10回開催し、414名が参加した。その後、ホームページ等に資料を掲載して広く周知を図った。							
○ 小型家電リサイクル法啓発事業							
平成25年4月施行の同法の推進を図るため、小型家電回収ボックスを各地区行政センターや市役所に設置し、事業者へ回収量556.8kgを引き渡した。							
また、「スペシャルオリンピックス日本」として知的障害者の雇用の創出やスポーツ大会の運営の寄附として行っている小型家電リサイクル法の啓発事業による携帯電話専用の簡易型回収ボックスをクリーンセンター、環境緑水課、市立図書館、各地区行政センターに設置し、認定事業者へ回収量127.6kgを引き渡した。							
更に、認定事業者と協定を締結しているパソコンの無料宅配回収について、広報紙やホームページで周知啓発を行った。事業者による回収件数は330件、小型家電を含むパソコンの回収量は3,768.6kgとなった。							
○ リユース品販売会							
ごみの減量化・資源化を促進し、また3R啓発の一環として、粗大ごみとして出された家具類等を修理して安価で販売する事業。令和6年度は奇数月の6回開催し、来場者は531名・売却数は877点であった。							
○ リユース・リサイクル事業							
令和5年度にごみの減量・再利用促進を目的に、不要品を処分したい人と買取業者を繋ぐオンラインプラットフォームを運営する民間事業者と協定を締結。ホームページへの掲載やイベント時の周知活動を行っている。令和6年度の依頼件数は97件で、依頼点数は228点であった。							
また、回収したごみの中から再使用が可能な物をピックアップし、適正な再使用を行う事業者への譲渡を行った。令和6年度は、約8,270点・5,680kg分のごみをリユースすることができた。							

事業の主な内容及び成果

○ 資源再利用奨励補助金交付事業

資源としてリサイクル可能な有価物を回収した団体及び協力業者に対して補助金を交付した。

(団体)

補助金交付団体数	回収量	交付金額
20団体 (総実施回数59回)	198,733kg	993,661円

(協力業者)

補助金交付協力業者	回収量	交付金額
3業者 (総協力回数47回)	169,241kg	338,481円

○ 生ごみ処理器はんのうキエーロ購入費補助事業

市民誰もが取り組める生ごみ減量方策の具体的施策として、平成29年度から生ごみ処理器はんのうキエーロ購入費補助制度を施行しており、令和6年度もはんのうキエーロの普及促進を図った。また、はんのうキエーロ利用者のフォローアップや更なる普及促進を目的として利用状況調査を実施した。

補助金交付件数	販売台数	交付金額
20件	21台	158,800

○ 食品ロス削減啓発事業

食品ロスの削減を目的に、社会福祉協議会と連携し市役所職員を対象にしたフードドライブキャンペーンを実施した。また、環境フェスタにおいて来場者を対象にしたフードドライブを実施した。提供された食品は162点・20.3kgとなり、社会福祉協議会を通じて、生活に困窮する方や支援団体へ配布した。

○ 食品ロス分析調査

令和7年度に実施予定の第2次ごみ処理基本計画の改定にあたり食品ロス削減策の参考とするため、埼玉県と連携し、市内の選定した地区から可燃ごみをピックアップし、ごみに含まれる食品ロスの量を調査した。

○ 若年層や外国人向け啓発事業

市内小学校の社会科授業における施設見学や親子講座等を実施し、ごみの分別や処理状況等について啓発、教育を行った。

また、国際交流協会と連携し日本語教室において、ごみの分別方法を主とした出張講座を実施した。

事業名	対象	内容	回数	人数
施設見学・親子講座	小学生等	ごみの処理状況等	10回	570名
外国人向け出張講座	日本語教室	ごみの分別方法等	1回	10名

○ 公共施設から排出される廃食油のリサイクル事業

飯能市・狭山市・入間市・日高市の4市と民間事業が連携し、小学校や中学校、保育所から排出される廃食油をバイオディーゼル燃料へリサイクルする事業を開始した。

主管課	クリーンセンター	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	2	塵芥処理費

事業の内容及び成果									
-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

【ごみ収集事業】

市内の家庭等から排出される一般廃棄物を品目ごとに分別収集を行い、ごみの減量化、資源の再利用の促進を図った。

クリーンセンターで取り扱ったごみの処理概況は、次のとおりで全体量が前年度と比較して232t減量となった。

区 分	可燃ごみ	不燃ごみ	空びん	飲料缶	紙・布	粗大ごみ	プラスチック	ペットボトル	計
処理量	t 16,583	t 529	t 383	t 114	t 2,264	t 597	t 1,027	t 216	t 21,713

【ごみ処理事業】

収集・運搬した一般廃棄物を品目ごとに分別するとともに、その処理と再資源化可能なものは、種類ごとに選別を行い再利用を図った。

容器包装リサイクル法に基づく再商品化は、ガラスびん 211t及びプラスチック製容器包装 954tであった。

有価物の概況は、次のとおりであった。

区 分	鉄くず等	アルミ	紙・布	ペットボトル	計
回収量	t 287	t 116	t 2,264	t 216	t 2,883

また、焼却灰1,611t及びばいじん295tをセメント原料化などとして搬出し、最終処分場の延命化と循環型社会形成に向けた取り組みを行った。

【クリーンセンター施設管理運営事業】

施設の保守点検、整備及び安全衛生対策を実施し、適切な維持管理と適正な廃棄物の処理を行った。また、節電対策及び雨水利用による光熱水費の低減を図るとともに、蒸気発電設備による売電収入の確保に努め経費削減を図った。

【最終処分場施設管理運営事業】

一般廃棄物最終処分場からの排水を適正に処理し、水質を適正に維持するために水処理施設の維持管理及び修繕を実施した。最終処分場の延命化と資源の有効利用のため、焼却灰、廃ガラス等は資源として有効活用を図った。

主管課	クリーンセンター	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	3	し尿処理費
事業の主な内容及び成果							
【環境センター施設管理運営事業】							
○し尿処理							
環境センターでは、搬入されたし尿及び浄化槽汚泥を膜分離高負荷脱窒素処理方式によって、日平均にして約60kℓの処理を行った。							
放流水質については、水質汚濁防止法のBOD（生物化学的酸素要求量）規制値20mg/ℓ（県条例による上乗せ値）に対して、平均値（年間）は0.5mg/ℓと良好であり、他の項目についてもすべて基準値（規制値）内であった。							
し尿、浄化槽汚泥処理量							
区 分	し 尿	浄化槽汚泥	合 計				
	kℓ	kℓ	kℓ				
処理量	2,235.2	19,527.1	21,762.3				

主管課	農業振興課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	2	農業総務費
事業の主な内容及び成果							
【ふれあい農園施設管理運営事業】							
・農業の振興を図るとともに、市民に憩いとふれあいの場所を提供することにより市民の福祉の増進に寄与する施設として、指定管理による施設の管理・運営を行った。 ・天ぷらフライヤーの温度調整機能に不具合が生じたため、買い替えを行った。揚げ物メニューの提供に支障を生じさせることなく、営業を継続することができた。 ・経年劣化により不具合を生じたブラインドを交換することで、食堂内における冷暖房効果を高めることができた。 指定管理者 (株)平栗園 指定管理料 2,309,000円 指 定 期 間 令和3年度から令和7年度まで							
【農林産物加工直売所施設管理運営事業】							
・農林産物の加工及び販売の場を提供するとともに、観光的視点を取り入れ、地域の自然とふれあい、人々が交流し、北欧の雰囲気を感じることができる空間を提供することにより、農林業の振興と地域の活性化を図る施設として、指定管理による施設の管理・運営を行った。 ・国道299号上及び県道飯能下名栗線上に設置している案内看板の表示について、愛称である「ノーラ名栗」へ修正することで、来訪者にとって分かりやすい案内表示となった。 指定管理者 (株)Wonder Wanderers 指 定 期 間 令和2年度から令和6年度まで							
区分		事業内容				事業費	
施設修繕		ノーラ名栗案内看板修正工事				円 495,000	

主管課	農業振興課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	3	農業振興費
事業の主な内容及び成果							
【農業振興事務費】							
○農地保全多面的機能発揮促進補助金							
地域共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進するため、南小畦地区環境保全委員会に補助金を交付した。補助金額 154,560円							
○環境保全型農業直接支払補助金							
農業の持続的発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るため、環境保全型農業に取り組む団体1件に対して補助金を交付した。補助金額 400,600円							
【農業生産振興事業】							
○県農業共済組合負担金							
埼玉県農業共済組合に負担金を支出した。負担金額 570,000円							
○農業生産組織連絡協議会補助金							
本市の農業啓発及び農業振興に資する活動を行う飯能市農業生産組織連絡協議会に補助金を交付した。補助金額 600,000円							
○地域農業再生協議会補助金							
経営所得安定対策の推進及びこれを円滑に実施するための行政と農業者団体等の連携体制の構築、戦略作物の生産振興や米の需給調整の推進、地域農業の振興を目的とする飯能市地域農業再生協議会に補助金を交付した。補助金額 314,000円							
○省エネ型施設園芸産地育成緊急対策事業費補助金							
省エネ型施設園芸への転換を促進するため、施設園芸事業者1件に対し、遮熱・保温効果のある内張りカーテンの設置費用の一部として、補助金を交付した。補助金額 575,000円							

事業の主な内容及び成果

【農業担い手育成事業】

○農業後継者の育成

農業の体験学習及び啓発のため、市内の小・中学校へさつまいもの苗とじゃがいもの種いもを配布した。

○新規就農者支援

・次世代を担う農業者となることを志す者に対し、就農直後の経営確立を支援するため、農業次世代人材投資資金(経営開始資金)を2名に交付した。 交付金額 3,000,000円

・就農後の経営発展のため、経営発展支援資金を1名に交付し、刈草粉碎式草刈機と大豆脱粒機の導入を支援した。 交付金額 1,200,000円

【市民農園・食の安全事業】

○市民に体験農業の場を提供するとともに、農業に対する理解を深めた。

名 称	区画数	農場面積	標準区画面積
	区画	m ²	m ²
小久保農場	75	2,448	25
阿須農場	118	4,589	25
平松農場A	20	1,918	50
平松農場B	23	2,557	50

【農業経営改善計画資金利子助成事業】

○認定農業者等が経営改善計画の実施にあたり、農業施設拡充を資金面から支援するため、資金の借入れをした農業者に利子補給を実施した。

農業近代化資金 4名

農業経営基盤強化資金 1名

主管課	農業振興課	一 般 会 計																																													
		款		項		目																																									
		6	農林水産業費	1	農業費	4	鳥獣被害対策費																																								
事業の主な内容及び成果																																															
【鳥獣被害対策事業】																																															
○アライグマ捕獲従事者養成講習会																																															
・アライグマの生態を知り、自己防衛手段を学ぶことにより、農林産物等への被害の軽減を図るため、アライグマ捕獲従事者養成講習会を開催した。																																															
<table><tr><th>開催期日</th><th>会場</th><th>対象</th><th>参加者数</th></tr><tr><td>8月30日</td><td>富士見地区行政センター</td><td>一般</td><td>15人</td></tr><tr><td>10月29日</td><td>加治地区行政センター</td><td>一般</td><td>6</td></tr><tr><td>12月12日</td><td>双柳地区行政センター</td><td>一般</td><td>6</td></tr><tr><td>2月12日</td><td>加治東地区行政センター</td><td>一般</td><td>9</td></tr></table>								開催期日	会場	対象	参加者数	8月30日	富士見地区行政センター	一般	15人	10月29日	加治地区行政センター	一般	6	12月12日	双柳地区行政センター	一般	6	2月12日	加治東地区行政センター	一般	9																				
開催期日	会場	対象	参加者数																																												
8月30日	富士見地区行政センター	一般	15人																																												
10月29日	加治地区行政センター	一般	6																																												
12月12日	双柳地区行政センター	一般	6																																												
2月12日	加治東地区行政センター	一般	9																																												
○獣害対策講習会・電気柵設置講習会																																															
・野生動物の生態と習性を学び、防護柵の設置等、具体的な対策の普及を図るため、獣害対策講習会と電気柵設置講習会を開催した。																																															
<table><tr><th>開催期日</th><th>会場</th><th>対象</th><th>参加者数</th><th>内容</th></tr><tr><td>8月2日</td><td>南高麗地区内</td><td>一般</td><td>7人</td><td>電気柵設置講習会</td></tr><tr><td>12月13日</td><td>南高麗地区行政センター</td><td>一般</td><td>18</td><td>獣害対策講習会</td></tr><tr><td>3月23日</td><td>南高麗地区内</td><td>一般</td><td>7</td><td>電気柵設置講習会</td></tr></table>								開催期日	会場	対象	参加者数	内容	8月2日	南高麗地区内	一般	7人	電気柵設置講習会	12月13日	南高麗地区行政センター	一般	18	獣害対策講習会	3月23日	南高麗地区内	一般	7	電気柵設置講習会																				
開催期日	会場	対象	参加者数	内容																																											
8月2日	南高麗地区内	一般	7人	電気柵設置講習会																																											
12月13日	南高麗地区行政センター	一般	18	獣害対策講習会																																											
3月23日	南高麗地区内	一般	7	電気柵設置講習会																																											
○有害鳥獣捕獲実績																																															
<table><tr><th>獣種</th><th>飯能猟友会(業務委託)</th><th>飯能市鳥獣被害対策隊、鳥獣被害対策実施隊、市民(有資格者)</th><th>計</th></tr><tr><td></td><td>頭</td><td>頭</td><td>頭</td></tr><tr><td>イノシシ</td><td>11</td><td>61</td><td>72</td></tr><tr><td>ニホンジカ</td><td>68</td><td>291</td><td>359</td></tr><tr><td>ニホンザル</td><td>0</td><td>9</td><td>9</td></tr><tr><td>ハクビシン</td><td>4</td><td>13</td><td>17</td></tr><tr><td>タヌキ</td><td>7</td><td>13</td><td>20</td></tr><tr><td>アナグマ</td><td>7</td><td>9</td><td>16</td></tr><tr><td>アライグマ</td><td>13</td><td>281</td><td>294</td></tr><tr><td>計</td><td>110</td><td>677</td><td>787</td></tr></table>								獣種	飯能猟友会(業務委託)	飯能市鳥獣被害対策隊、鳥獣被害対策実施隊、市民(有資格者)	計		頭	頭	頭	イノシシ	11	61	72	ニホンジカ	68	291	359	ニホンザル	0	9	9	ハクビシン	4	13	17	タヌキ	7	13	20	アナグマ	7	9	16	アライグマ	13	281	294	計	110	677	787
獣種	飯能猟友会(業務委託)	飯能市鳥獣被害対策隊、鳥獣被害対策実施隊、市民(有資格者)	計																																												
	頭	頭	頭																																												
イノシシ	11	61	72																																												
ニホンジカ	68	291	359																																												
ニホンザル	0	9	9																																												
ハクビシン	4	13	17																																												
タヌキ	7	13	20																																												
アナグマ	7	9	16																																												
アライグマ	13	281	294																																												
計	110	677	787																																												
○野生動物被害防止施設設置費補助金																																															
・電気柵及び防護柵設置費の補助金を交付した。(設置費の1/2を補助、上限30,000円)																																															
<table><tr><th>件数</th><th>設置総面積</th><th>補助金額計</th></tr><tr><td>件</td><td>a</td><td>円</td></tr><tr><td>35</td><td>148.14</td><td>865,500</td></tr></table>								件数	設置総面積	補助金額計	件	a	円	35	148.14	865,500																															
件数	設置総面積	補助金額計																																													
件	a	円																																													
35	148.14	865,500																																													

主管課	農業振興課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	6	農地費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【農業用ため池等管理事業】							
○除草委託料							
景観の維持及び雑草の繁茂に伴う視界不良による水路への転落事故防止のため、南小畦川等除草業務委託を実施した。							
						委託料	415,800円
○調査委託料							
防災重点農業用ため池である宮沢ため池を安全に管理するため、宮沢ため池点検調査業務委託を実施した。							
						委託料	1,518,000円
○その他委託料							
ナラ枯れに伴う倒木による事故防止のため、宮沢ため池支障木伐採業務委託を実施した。							
						委託料	998,800円
○平松線水路改修工事負担金							
入間第二用水土地改良区が実施する平松線水路の改修工事へ負担金を支出した。							
(費用負担割合 市、県、入間第二用水土地改良区それぞれ1/3)							
						負担金額	3,350,000円
実施主体：入間第二用水土地改良区							
地区名：小久保地内							
事業量：95.6m							

主管課	森林づくり課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	8	造林管理費
事業の主な内容及び成果							
【市有林経営管理事業】							
市有林の適切な管理により、森林の多様な公益的機能(水源涵養、災害防止、地球温暖化防止等)の維持・増進を図った。また、木材の伐採搬出を行い西川材流通量の増加を図った。							
・多峯主山市有林 ナラ枯れ枯損木・不良木処理9本 委託料999,900円							
・永田台市有林 ナラ枯れ枯損木・不良木処理133本 委託料2,046,000円							
・滝ノ入市有林 作業道開設200m 間伐1.05ha 搬出65.425m³ 委託料2,442,000円 ※搬出の一部は機械借上料で対応 482,240円							
・苅生市有林 伐採搬出15.084m³ 機械借上料172,590円							
・鍋格子市有林 下刈1.13ha 委託料385,000円							

主管課	森林づくり課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		6	農林水産業	2	林業費	1	林業総務費
事業の主な内容及び成果							
【森林づくり推進事務費】							
・森林情報の集約化及び更新 林地台帳等、森林情報の管理と活用を効率化する森林クラウド(森林GIS)システムに伐採届出情報や市道位置図等を搭載したほか、航空写真データや林地台帳所有者データを更新し、森林情報を効率的に活用するためのシステム改修を行った。 (委託料2,673,000円)							
【林業センター施設管理運営事業】							
林業センターは、市の林業振興を図るための拠点施設であり、この施設の管理・運営を行うとともに、地場産業である林業・木材産業の活性化を図るための事業活動を行った。							
○指定管理による施設の管理・運営を行った。							
・指定管理者 西川広域森林組合							
・指定期間 令和3年4月1日から令和8年3月31日まで(5年間)							
・指定管理料 5,180,000円							
・年間利用者数 2,846人							
・自主事業(木育) 計19回開催 参加者計 421人							
内訳 はんのうもくレク(11/10) 参加者171人、もくもくらぶ 11回 参加者計108人、森と音楽の広場 7回 参加者計142人							
○行政財産使用料は、西川広域森林組合、入間漁業協同組合の事務室及び太陽光発電設備の使用料等である。太陽光発電設備(基本協定(平成26年5月20日): 令和15年度まで(20年間))							

主管課	森林づくり課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	2	林業費	2	林業振興費
事業の主な内容及び成果							
【水と緑の森林づくり推進事業】							
森林整備の推進に係る事業を実施し、森林の多様な公益的機能(水源涵養、災害防止、地球温暖化防止等)の維持・増進を図った。							
○森林境界明確化事業							
森林整備を推進するための課題のひとつとなっている森林境界を明確化するため、モデル地区を選定し、「森林境界図面(案)」を作成した。							
(対象範囲:大字虎秀地内 面積 約300ha 委託料5,430,700円)							
○特定間伐等促進補助金							
飯能市特定間伐等促進計画に基づき、林業事業体が行う森林整備に対し補助金を交付した。							
(申請件数 5件 間伐面積 36.62ha 搬出材積 1,320.14m ³ 作業道 5,605m							
森林調査 89.39ha 補助額 32,390,000円)							
○森林整備事業費補助金							
日照を阻害している又は倒木の危険性がある立木を除去し、生活環境の改善を図るため、伐採を行う者に対し、生活対策森林伐採事業補助金を交付した。							
(申請件数52件 実施本数833本 補助額7,713,000円)							
○西川広域森林組合補助金							
西川広域森林組合の運営体制を強化し、森林整備を促進するため、経営アドバイザーの雇用や測量機器等の購入に係る経費に対し補助金を交付した。							
(補助額4,677,098円)							
○森林・林業基盤整備補助金							
市内の林業従事者等の森林・林業に係る資格取得等に要する費用に対し、補助金を交付した。							
(申請件数8件 補助額270,550円)							
【森林文化都市創造事業】							
森林資源の多面的な活用を促進するため、市民が森の恵みを享受し、親しむ機会を創出するとともに、西川材の利用拡大を図った。							
○はしらベンチの設置							
間伐材の循環利用を促進するため、木材の乾燥期間をベンチとして利用するはしらベンチを市内・市外の公共施設や商店街、商業施設等に設置した。(設置数 90基 賃借料 2,898,720円)							
○西川材フェアの開催費補助金							
市の林業の活性化を図るため、西川材の利用促進及び普及啓発を推進する、西川材フェアの開催に係る経費に対し、補助金を交付した。							
(補助額 650,000円)							

事業の主な内容及び成果

○森林サービス産業補助金

森林・林業に関する取組及び交流の活性化を図るため、はんのう森林みらい塾の開催及びはんのう森林プラットフォームホームページの運営に係る経費に対し補助金を交付した。
(補助額 7,000,000円)

○森林認証取得等事業補助金

一般社団法人緑の循環認証会議(SGEC)のFM認証(森林管理)、CoC認証(加工流通過程の管理)の更新及び森林認証の普及啓発に係る経費に対し補助金を交付した。
(交付先 飯能市森林認証協議会 補助額 1,000,000円)

○西川材使用住宅等建築補助金

西川材の利用促進のため、西川材を利用して住宅建設等を行った方に補助金を交付した。
(新築4件、リフォーム等1件、計5件 補助額 794,000円)

○森林文化都市基金緑化支援事業補助金

市内の森づくり、緑化事業を行う自治会等に物品購入費の補助金を交付した。
(10団体 補助額405,538円)

【林道維持管理事業】

林道は、森林が木材生産機能や国土の保全、水源かん養等の公益的機能を発揮させるために必要な森林施業を行うために不可欠な基盤であるとともに、山間地域における生活のための交通手段としても重要な役割を担っていることから、その機能保全に必要となる維持修繕を行った。

○林道管理委託

安全な通行及び林道の景観を確保するため、草刈り、土砂掃き等を行った。
(路線数24本 総延長31.8km 委託料 5,830,000円)

○林道橋定期点検業務委託

個別施設計画に定めた定期点検計画に基づき、11橋(上名栗地内)の林道橋について点検を行った。
(契約額 3,109,700円)

○林道舗装及び復旧工事(単価契約)

林道の舗装修繕1箇所、路肩復旧等5箇所、計6箇所の工事を実施した。
(実施額 2,454,100円)

○落合橋橋梁修繕工事

林道橋定期点検において、早期に措置を講じるべき状態とされる判定区分Ⅲの判定を受けた落合橋について、修繕工事に着手した。
(契約額 29,128,000円 令和6年度11,550,000円(前金払) 残金は、令和7年度に繰越)

主管課	地域福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	1	社会福祉総務費
事業の主な内容及び成果							
【地域福祉総務事務費】							
○市民の福祉課題の解決に向けたAI相談支援システムの導入 市民の多様な福祉課題に対応するため、自立相談支援窓口を中心にAIを活用した相談システム(AI相談パートナー)を12月から導入した。							
【ふくしの森プラン推進事業】							
○飯能市地域福祉審議会の開催(2回) 第3次はんのうふくしの森プランにおける令和5年度実施事業の進捗状況及び第4次はんのうふくしの森プランにおける令和6年度事業の実施計画について審議を行った。							
○飯能市地域福祉計画庁内連絡会議の開催(2回) 第4次はんのうふくしの森プランの推進及び包括的支援体制の整備の検討に関する庁内の連携及び総合調整を行った。							
○はんのうふくしの森プラン推進市民会議等の開催(7回) 市民、社会福祉法人飯能市社会福祉協議会、市の協働により、地域福祉の普及及び啓発を行うとともに、地域における取組等について情報共有・意見交換を行った。 また、第4次はんのうふくしの森プランの重点取組の1つである「ふくしの森リーダーの育成」に資する「学びの場」として、「はんのうふくしの森みらいカレッジ(ふくしの森リーダー養成講座)」の修了者等に向け、「外国人支援」及び「こども食堂」をテーマとした講演会を開催した。							
○はんのうふくしの森みらいカレッジ(ふくしの森リーダー養成講座)の開催(1回) 市民、社会福祉法人飯能市社会福祉協議会、市の協働により、「ふくしの森リーダー」を養成する講座(全3日間)を行った。 今回の講座申込者は14名であり、うち全過程修了者は4名で、ふくしの森リーダー登録者は1名であった。							
○地域福祉推進組織の活動支援 各地区の地域福祉推進組織のうち、以下の組織に対して補助金を交付し、活動を支援した。 また、新たに双柳地区に「双柳つながりTAI」が発足し、その設立支援を行った。							
・なぐり広場(名栗地区)							

事業の主な内容及び成果

【民生委員・児童委員活動事業】

民生委員・児童委員(令和6年4月1日現任数162人、令和7年3月31日現任数164人)に報償費を支出するとともに、飯能市民生委員児童委員協議会に補助金を交付した。

飯能市民生委員児童委員協議会では、研修等を通じて各委員の知識や技能の習得を図り、また、相談支援等日常の活動を通じて地域福祉の推進を図った。

民生委員・児童委員の欠員補充に関する民生委員推薦会を文書審査を含め2回開催した。

○民生委員・児童委員の活動状況

<相談・支援件数(内容別)>

内 容	件数
	件
在 宅 福 祉	59
介 護 保 険	85
健 康 ・ 保 健 医 療	740
子 育 て ・ 母 子 保 健	91
子 ども の 地 域 生 活	392
子 ども の 教 育 ・ 学 校 生 活	257
生 活 費	35
年 金 ・ 保 険	5
仕 事	11
家 族 関 係	88
住 居	40
生 活 環 境	172
日 常 的 な 支 援	577
そ の 他	565
合 計	3,117

<相談・支援件数(分野別)>

分 野	件数
	件
高 齢 者 に 関 す る こ と	1,610
障 害 者 に 関 す る こ と	120
子 ども に 関 す る こ と	816
そ の 他	571
合 計	3,117

<その他の活動件数等>

内 容		件数
		件
調 査 ・ 実 態 把 握		1,712
行事・事業・会議への参加協力		4,587
地域福祉活動・自主活動		9,799
民児協運営・研修		6,737
証 明 事 務		172
要保護児童の発見の通告・仲介		25
訪 問 回 数	訪問・連絡活動	13,271
	そ の 他	10,879
連 絡 調 整 回 数	委 員 相 互	14,517
	その他関係機関	8,694
合 計		70,393

<活動日数>

活 動 延 べ 日 数	24,611 日
-------------	----------

【社会福祉助成事業】

社会福祉法人飯能市社会福祉協議会ほか、社会福祉関係団体に負担金や補助金を交付し、その活動を支援した。

主管課	地域福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	6	福祉センター費

事業の主な内容及び成果

【総合福祉センター施設管理運営事業】

【主管課：地域福祉課、障害福祉課、介護福祉課、こども施設課】

総合福祉センターの施設・設備等について、適正な維持・管理を実施し、利用者サービスの向上を図った。また、コロナ禍が明け、利用者数は回復しつつあり、新たな事業の開始などを通し、施設の活気を取り戻すことを心掛け、事業展開を行った。

○利用状況

施設名	団 体		個 人	合 計
	件 数	人 員		
	件	人	人	人
身体障害者福祉センター	384	2,952	148	3,100
老人福祉センター	1,577	17,744	1,725	19,469
児童センター	648	5,676	17,254	22,930
その他の	1,262	16,478		16,478
合計	3,871	42,850	19,127	61,977

事業の主な内容及び成果

○事業の開催

＜身体障害者福祉センター＞

【主管課：障害福祉課】

身体障害者に対して更生を援助し、各種の相談に応じ、生活の安定の向上を図るとともに、下記の事業を行った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
① 相談支援の充実	1	回	人
② 機能回復のための各種訓練等	6	851	1,652
③ 障害者スポーツ及び創作的活動等の普及	6	50	545
④ ボランティアの養成及び活動支援	5	67	862
⑤ 交流事業の推進	1	1	185
⑥ 啓発の充実	1	1	50
⑦ 障害に配慮したきめ細やかな対応	2	回	121
合 計	22	970	3,417

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
①	相談支援対応	センター開所日	人
②	理学療法士指導	12	94
②	療育音楽教室	18	56
②	機能回復訓練	149	336
②	ヘビーハンズ教室	24	79
②	生活行動訓練	1	7
②	送迎サービス	647	1,080
③	福祉スポーツ大会	1	207
③	パラスポーツ体験会	1	50
③	パラスポーツ教室（ボッチャ）	11	133
③	障害児者造形教室	11	61
③	書道教室	20	74
③	レクリエーション教室（グラウンドゴルフ）	6	20
④	手話奉仕員養成講座入門課程	18	340
④	手話奉仕員養成講座基礎課程	21	342
④	手話奉仕員養成講座上級課程	20	120
④	手話体験	3	43
④	点訳ボランティアはじめての一步講座	5	17
⑤	福祉スポーツ大会	1	185
⑥	パラスポーツ体験会	1	50
⑦	遠隔手話タブレット端末の設置	回	1
⑦	車いす無料貸与	回	120
合 計		970	3,417

③及び⑤の福祉スポーツ大会、③及び⑥のパラスポーツ体験会は同一事業

事業の主な内容及び成果

＜老人福祉センター＞

【主管課：介護福祉課】

趣味、楽しみの講座等を実施することにより、気軽に利用できる交流の場を提供し、利用者の心身の健康増進を図った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
	事業	回	人
① 生活、健康等の相談及び見守り	4	5	101
② 教 養 の 向 上	4	12	141
③ 生きがいづくり活動の推進	4	571	1,988
④ 地域高齢者リーダーの養成	1	1	161
⑤ 共 催 事 業	2	2	50
合 計	15	591	2,441

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
①	腰 痛 ・ ひ ざ 痛 の 予 防 講 座	1	22
①	ノルディックウォーク体験講座	1	11
①	シニアフィットネスボクシング講座	1	29
①	笑 い ヨ ガ 教 室	2	39
②	終 活 講 座	2	29
②	ス マ ー ト フ ォ ン 活 用 講 座	2	32
②	麻 雀 教 室	5	54
②	そ ろ ば ん 教 室	3	26
③	創 作 品 展	11	0
③	ス マ ホ わ い が や サ ロ ン	19	124
③	ガ ー デ ニ ン グ 教 室	1	19
③	カ ラ オ ケ ・ 囲 碁 教 室	540	1,845
④	総 合 福 祉 セ ン タ ー 発 表 会 2024	1	161
⑤	交 流 セ 夕 飾 り (3 セ ン タ ー 共 通)	1	30
⑤	交 流 モ ル ッ ク 体 験 (3 セ ン タ ー 共 通)	1	20
合 計		591	2,441

事業の主な内容及び成果

＜児童センター＞

【主管課：こども施設課】

児童センターでは、健全な遊びを通じて、児童の健康増進及び情操の向上を図った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
	事業	回	人
① 遊びの提供	8	354	2,979
② 健康の増進	3	20	178
③ 豊かな情操の育み	10	20	279
④ 子育て家庭の支援	6	64	985
⑤ 地域との連携、市民との協働	7	50	544
⑥ 児童の居場所提供	5	121	552
⑦ 共催事業	3	4	153
合 計	42	633	5,670

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
①	エ 作 ひ ろ ば	245	1,887
①	小 学 生 タ イ ム	10	168
①	児 童 セ ン タ ー ○ × ク イ ズ	17	114
①	な ゑ な ゑ	21	228
①	ハ ロ ウ ィ ン ウ ィ ー ク	20	252
①	脳 ト レ ゲ ー ム	14	91
①	れ ん そ う ゲ ー ム	14	54
①	イースターエッグをさがそう	13	185
②	キ ッ ズ た い そ う	4	53
②	トコトコキッズたいそう	4	44
②	かんたん！スポーツテスト！	12	81
③	お は な し タ イ ム	8	73
③	こ ど も ハ イ キ ン グ	0	0
③	新 春 お 正 月 遊 び	2	37
③	こ ど も 習 字 教 室	1	7
③	夏 休 み 将 棋 教 室	3	50
③	絵 画 教 室	1	16
③	陶 芸 教 室	2	41
③	夏 休 み 親 子 木 工 教 室	1	27
③	こ ど も 書 初 め 教 室	1	15
③	サ イ エ ン ス ク ラ ブ	1	13

事業の主な内容及び成果

事業 区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
④	お す わ り フ ォ ト	30	582
④	げ ん き っ ず	10	77
④	3 さ い ひ ろ ば	8	138
④	2 さ い ひ ろ ば	6	53
④	1 さ い ひ ろ ば	4	74
④	0 さ い ひ ろ ば	6	61
⑤	お も ち ゃ の 病 院	6	136
⑤	遊 び の た ん け ん 隊	2	53
⑤	み ん な の 自 習 室	4	30
⑤	児 童 セ ン タ ー ボ ラ ン テ ィ ア 体 験	16	20
⑤	こ ど も 将 棋 ク ラ ブ	17	210
⑤	ミ ニ サ イ エ ン ス ク ラ ブ	4	70
⑤	遊 び の ひ ろ ば 「 か ざ ぐ る ま 」	1	25
⑥	ハ ッ ピ ー バ ー ス デ ー	65	301
⑥	イ ベ ン ト ス タ ッ フ	21	73
⑥	ス タ デ ィ ル ー ム	33	110
⑥	イ ベ ス タ ゲ ー ム 大 会	1	32
⑥	わ く わ く ク リ ス マ ス パ ー テ ィ ー	1	36
⑦	交 流 セ 七 夕 飾 り (3 セ ン タ ー 共 通)	1	30
⑦	や さ し い ダ ン ス 交 流 体 験 会 (3 セ ン タ ー 共 通)	1	20
⑦	出 前 児 童 館 (児 童 館 共 催)	2	103
合	計	633	5,670

事業の主な内容及び成果

【南高麗福祉センター施設管理運営事業】

市民の世代間交流の場、地域のボランティア活動の場として施設提供を行った。

利用者の安全・安心を念頭に適切な施設管理を心がけ、地域福祉の活動拠点として利用促進を図ってきた。

<施設の概要>

主な部屋：会議室、調理室、工房、相談室、図書室、コミュニティルーム、和室、
多目的ホール

利用時間：午前9時～午後5時

休館日：月曜日・祝日及び休日・年末年始

利用料：無料

<利用状況>

施設全体

開館日数	個人利用者数		団体利用者数		合 計	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外
日	人	人	人	人	人	人
286	158	7	4,364	403	4,522	410
1日平均	人	人	人	人	人	人
	0.6	0.0	15.3	1.4	15.8	1.4

送迎車

運行回数	利用者数
回	人
104	472
1回平均	人
	4.5

事業の主な内容及び成果

【原市場福祉センター施設管理運営事業】

市民の世代間交流の場、地域のボランティア活動の場として施設提供を行った。
利用者の安全・安心を念頭に適切な施設管理を心がけ、地域福祉の活動拠点として利用促進を図ってきた。

<施設の概要>

主な部屋：会議室、作業室、相談室、調理実習室、食堂、研修室、図書室、教養娯楽室、和室、くつろぎコーナー

利用時間：午前9時～午後5時

休館日：月曜日・祝日及び休日・年末年始

利用料：無料

<利用状況>

施設全体

開館日数	個人利用者数		団体利用者数		合 計	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外
日	人	人	人	人	人	人
286	653	24	8,260	196	8,913	220
1日平均	人	人	人	人	人	人
	2.3	0.1	28.9	0.7	31.2	0.8

送迎車

運行回数	利用者数
回	人
299	860
1回平均	人
	2.9

主管課	地域福祉課	一般会計																	
		款		項		目													
		3	民生費	4	災害救助費	1	災害救助費												
事業の主な内容及び成果																			
【災害救助事業】 災害を受けた方の保護と福祉の増進を図るため、災害見舞金を支給した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">災害見舞金</td> <td>災害見舞金 住居の全焼・重傷 1件</td> <td>130,000</td> </tr> <tr> <td>" 住居敷地内への土砂流入 1件</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>" 大雨による床下浸水 1件</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>" 消火活動による住居浸水 1件</td> <td>10,000</td> </tr> </tbody> </table>								事業名	内容	事業費	災害見舞金	災害見舞金 住居の全焼・重傷 1件	130,000	" 住居敷地内への土砂流入 1件	10,000	" 大雨による床下浸水 1件	10,000	" 消火活動による住居浸水 1件	10,000
事業名	内容	事業費																	
災害見舞金	災害見舞金 住居の全焼・重傷 1件	130,000																	
	" 住居敷地内への土砂流入 1件	10,000																	
	" 大雨による床下浸水 1件	10,000																	
	" 消火活動による住居浸水 1件	10,000																	

主管課	生活福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	1	社会福祉総務費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【社会福祉事業】 ○行旅病人及行旅死亡人取扱法関係(墓地、埋葬等に関する法律関係含む) 取扱件数は1件であった。(墓地、埋葬等に関する法律 0件)							

主管課	生活福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	7	住民税非課税世帯に対する価格高騰重点支援給付金費
事業の主な内容及び成果							
【住民税非課税世帯に対する価格高騰重点支援給付金(追加分)支給事業】(繰越明許分) 足下のエネルギー・食料品価格等の物価高の影響を受けた生活者に対し、地域の実情に合わせて必要な支援をきめ細やかに実施するため、国の電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金の低所得世帯支援枠を活用し、令和5年度住民税非課税世帯に対して、1世帯当たり7万円の現金を追加支給した。 支給件数 45件 支給金額 3,150,000円							

主管課	生活福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	8	住民税均等割のみ課税世帯に対する給付金費
事業の主な内容及び成果							
【住民税均等割のみ課税世帯に対する給付金支給事業】(繰越明許分) 足下のエネルギー・食料品価格等の物価高の影響を受けた生活者に対し、地域の実情に合わせて必要な支援をきめ細やかに実施するため、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の給付金・定額減税一体支援枠を活用し、令和5年度住民税均等割のみ課税世帯に対して、1世帯当たり10万円の現金を支給した。 支給件数 1,643件 支給金額 164,300,000円							
【住民税均等割のみ課税世帯に対する給付金支給事業】 足下のエネルギー・食料品価格等の物価高の影響を受けた生活者に対し、地域の実情に合わせて必要な支援をきめ細やかに実施するため、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の給付金・定額減税一体支援枠を活用し、新たな令和6年度住民税均等割のみ課税世帯に対して、1世帯当たり10万円の現金を支給した。 支給予定通知書・申請書発送数 534件 支給件数 508件 支給金額 50,800,000円							

主管課	生活福祉課	一 般 会 計				
		款		項		目
		3	民生費	1	社会福祉費	9 低所得者の子育て世帯に対する加算給付金費
事業の主な内容及び成果						
【低所得者の子育て世帯に対する加算給付金支給事業】(繰越明許分) 足下のエネルギー・食料品価格等の物価高の影響を受けた生活者に対し、地域の実情に合わせて必要な支援をきめ細やかに実施するため、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の給付金・定額減税一体支援枠を活用し、令和5年度住民税非課税世帯及び住民税均等割のみ課税世帯に対して、対象児童1名当たり5万円の現金を支給した。 支給件数 515件(880人) 支給金額 4,400,000円						
【低所得者の子育て世帯に対する加算給付金支給事業】 足下のエネルギー・食料品価格等の物価高の影響を受けた生活者に対し、地域の実情に合わせて必要な支援をきめ細やかに実施するため、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の給付金・定額減税一体支援枠を活用し、新たな令和6年度住民税非課税世帯及び住民税均等割のみ課税世帯に対して、対象児童1名当たり5万円の現金を支給した。 支給予定通知書・申請書発送数109件(184人) 支給件数 105件(177人) 支給金額 8,850,000円						
【低所得者の子育て世帯に対する加算給付金(追加分)支給事業】 足下のエネルギー・食料品価格等の物価高の影響を受けた生活者に対し、地域の実情に合わせて必要な支援をきめ細やかに実施するため、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の給付金・定額減税一体支援枠を活用し、令和6年度住民税非課税世帯に対して、対象児童1名当たり2万円の現金を追加支給した。 支給予定通知書・申請書発送数358件(609人) 支給件数 347件(592人)(令和7年3月31日までの実績) 支給金額 11,840,000円						

主管課	生活福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	10	住民税非課税世帯に対する給付金費
事業の主な内容及び成果							
【住民税非課税世帯に対する給付金支給事業】 足下のエネルギー・食料品価格等の物価高の影響を受けた生活者に対し、地域の実情に合わせて必要な支援をきめ細やかに実施するため、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の給付金・定額減税一体支援枠を活用し、新たに令和6年度住民税非課税世帯に対して、1世帯当たり10万円の現金を支給した。 支給確認書・申請書発送数 816件 支給件数 740件 支給金額 74,000,000円							
【住民税非課税世帯に対する給付金(追加分)支給事業】 足下のエネルギー・食料品価格等の物価高の影響を受けた生活者に対し、地域の実情に合わせて必要な支援をきめ細やかに実施するため、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の給付金・定額減税一体支援枠を活用し、令和6年度住民税非課税世帯に対して、1世帯当たり3万円の現金を追加支給した。 支給予定通知書・申請書発送数 6,836件 支給件数 6,592件（令和7年3月31日までの実績） 支給金額 197,760,000円							
主管課	生活福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	11	定額減税補足給付金費
事業の主な内容及び成果							
【定額減税補足給付金支給事業】 デフレ完全脱却のための総合経済対策における物価高への支援として、新たな経済に向けた給付金・定額減税一体措置として実施する定額減税において、定額減税しきれないと見込まれる方への措置として、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の給付金・定額減税一体支援枠を活用し、定額減税可能額が、令和6年に入手可能な課税情報を基に把握された当該納税者の「令和6年分推計所得税額」(令和5年分所得税額)又は「令和6年度分個人住民税所得割額」を上回る者に対し、定額減税補足給付金（当初調整給付）を支給した。 支給確認書発送数 14,064件 支給件数 13,600件 支給金額 555,850,000円							

主管課	生活福祉課	一 般 会 計																	
		款		項		目													
		3	民生費	3	生活保護費	1	生活保護総務費												
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果																			
【生活保護管理事業】																			
生活保護制度の適正管理、就労支援等の被保護者への支援、相談などに係る事業に取り組んだ。																			
○ 被保護者へ就労支援を実施した結果、就労を開始した方及び増収した方が8人で、そのうち5人が保護廃止となった。																			
○ 生活保護の面接相談員を配置し、年間で延べ316件の相談を受け、そのうち128件が保護申請に至った。																			
○ 診療報酬明細書等点検充実事業を実施し、レセプト等17,509枚を点検した。																			
【生活困窮者自立支援事業】																			
生活困窮者自立支援制度の必須事業及び任意事業を実施した。																			
＜自立相談支援事業(必須事業)＞																			
生活に困っている方が、生活保護申請に至ることなく早い段階で自立した生活に戻れるよう専門性を有する支援員(主任相談支援員、相談支援員・就労支援員)による相談を実施した。																			
<table><tr><td></td><td>件数</td></tr><tr><td></td><td>件</td></tr><tr><td>新規相談件数</td><td>104</td></tr><tr><td> プラン作成</td><td>5</td></tr><tr><td>新規就労支援対象者数</td><td>3</td></tr><tr><td> 就労者数</td><td>3</td></tr></table>									件数		件	新規相談件数	104	プラン作成	5	新規就労支援対象者数	3	就労者数	3
	件数																		
	件																		
新規相談件数	104																		
プラン作成	5																		
新規就労支援対象者数	3																		
就労者数	3																		
＜住居確保給付金支給事業(必須事業)＞																			
住居確保給付金制度とは、離職や休業により生活に困って住居を失った方や住居を失うおそれの高い方が、安定した就職活動を行えるよう期限付きで家賃相当額を支給する制度である。																			
なお、相談によって生活が改善された後も相談者に寄り添い、長期的な支援を継続している。																			
<table><tr><td></td><td>件数</td></tr><tr><td></td><td>件</td></tr><tr><td>相談件数</td><td>11</td></tr><tr><td> 申請件数</td><td>0</td></tr></table>									件数		件	相談件数	11	申請件数	0				
	件数																		
	件																		
相談件数	11																		
申請件数	0																		

事業の主な内容及び成果

<学習支援事業(任意事業)>

生活保護世帯の中学生、生活困窮世帯で支援を必要とする中学生等を対象に、学習支援教室を週2回、延べ99回開催し、高校進学に向けた支援等を行った。

その結果、中学3年生9人全員が志望する高校に合格した。生徒が家庭での出来事や学校での悩みを補助員に相談する様子も見られるなど、単なる学習支援の場にとどまらず、子どもたちの居場所としても定着しつつある。

	実人数	延べ人数
	人	人
参加者数	27	1,269
学習補助員	13	738
学生ボランティア	9	165

<家計相談支援事業(任意事業)>

家計相談員と自立相談支援員により、毎月2回、予約制の相談会を実施した。家計状況を「見える化」し、家計改善を目指す支援を行った。

相談者	延べ 相談回数	実施日数
人	回	日
26	42	24

主管課	生活福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	3	生活保護費	2	扶助費

事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
-----------------------	--	--	--	--	--	--	--

【生活保護扶助事業】

生活保護法の適正な運用・実施に努め、最低限度の生活の保障と自立助長を推進した。

<保護の開始・廃止等>

保 護	保護申請に係る結果		保護廃止状況	被保護者(延べ)		被保護者(年度末)	
申請数	取下・却下	保護開始世帯数	保護廃止世帯数	世帯数	人員	世帯数	人員
件	件	世帯	世帯	世帯	人	世帯	人
128	15	111	121	8,075	10,068	672	829

※被保護者(延べ)には、停止中(28世帯30人)を含む。

<扶助別保護費支給状況>(世帯数・人員は延べ)

生活扶助			教育扶助			住宅扶助		
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額
世帯	人	円	世帯	人	円	世帯	人	円
6,608	8,242	408,447,482	171	262	2,382,684	6,273	7,690	221,274,252

医療扶助					介護扶助		
世帯数	人員	入院	入院外	金額	世帯数	人員	金額
世帯	人	人	人	円	世帯	人	円
6,006	6,875	897	5,978	849,301,046	2,079	2,170	51,906,055

出産扶助		生業扶助		葬祭扶助		施設事務費	
人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額
人	円	人	円	人	円	人	円
0	0	111	1,180,400	13	4,336,854	66	8,990,406

就労自立給付金		進学準備給付金	
世帯数	金額	人員	金額
世帯	円	人	円
3	167,937	6	1,000,000

◎上記、表中の件数・世帯数・人数については、福祉行政報告例(令和7年4月1日)による。

主管課	障害福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	4	障害者福祉費
事業の主な内容及び成果							
【障害者自立支援事業】							
○介護給付費等の支給に関する審査会（12回開催）							
＜障害支援区分認定者数＞							
障害支援区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
	人	人	人	人	人	人	人
支給決定者数	3	51	60	36	30	35	215
○地域生活支援							
＜意思疎通支援事業＞							
聴覚、言語機能又は音声機能の障害のため意思疎通を図ることに支障がある障害者(児)に対し、手話通訳者を埼玉聴覚障害者情報センターから派遣し、聴覚障害者等の社会生活における意思疎通を支援した。							
要約筆記奉仕員の利用はなかった。							
区分	利用者数	派遣件数					
	人	回					
手話通訳者	15	101					
要約筆記奉仕員	0	0					
聴覚、言語の障害者等へ、より円滑な行政サービスの提供を可能とするため、タブレット端末等を使用した聴覚障害者支援事業（遠隔手話等）を実施した。							
区 分	利用件数						
	件						
遠隔手話（タブレット）	51						
遠隔手話（えんかく＋（プラス））	68						
筆 談	0						
音声認識	0						
代理電話	9						
合 計	128						

事業の主な内容及び成果

○身体障害者(児)補装具交付・修理

<補装具費支給事業>

身体障害者(児)の日常生活を支援するため、補装具の購入・修理に係る費用を支給した。

区 分	交付 件	修理 件	区 分	交付 件	修理 件
義肢	3	1	車椅子	12	10
装具	21	7	電動車椅子	0	5
座位保持装置	2	3	人工内耳	0	1
視覚障害者安全つえ	8	0	歩行補助つえ	1	0
眼鏡	10	0	重度障害者用意思伝達装置	1	0
補聴器	19	8	合 計	77	35

<移動支援事業>

障害者に対し、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出に伴う移動の支援を実施した。

登録事業所数	登録者数	利用回数	利用時間
事業所	人	回	時間
23	90	681	1,290

<地域活動支援事業>

身体障害者地域活動支援センターにおいて、各種訓練及び活動を通じ、社会参加の促進を図った。

登録事業所数	登録者数	実施回数	参加延べ人数
事業所	人	回	人
1	13	851	1,652

<訪問入浴サービス事業>

入浴が困難な在宅の身体障害者に対し、移動入浴車により居宅において入浴サービスを提供し、身体の清潔の保持及び身体機能の維持等を図った。

登録事業所数	利用者数	利用回数
事業所	人	回
2	7	206

事業の主な内容及び成果

<日中一時支援事業>

一時的に見守り等が必要となる障害者に対し、日中における活動の場を確保し、家族の精神的負担を軽減した。

登録事業所数	登録者数	利用回数	利用時間
事業所	人	回	時間
21	177	6,868	26,085

<社会参加促進事業>

障害者に対し、社会参加の促進を図る事業（自動車運転免許取得費補助事業、身体障害者用自動車改造費補助事業）を実施し、地域における障害者の自立した生活を支援した。

区 分	件数
自動車運転免許取得費補助事業	4
身体障害者用自動車改造費補助事業	1

<レスパイトケア事業>

在宅超重症心身障害児等を介助する家族のレスパイトケア（精神的・身体的負担の軽減）を図ることを目的に、事業所へ費用の一部を補助した。

登録事業所数	利用者数		利用日数	
	短期入所	日中一時支援	短期入所	日中一時支援
事業所	人	人	日	日
3	5	5	77	214

<軽度・中等度難聴児補聴器購入助成事業>

18歳未満の難聴児の言語の習得、教育等における健全な発達を支援するために、3人に補聴器購入費を助成した。

<日常生活用具給付事業>

在宅の重度心身障害者に対し、日常生活用具を給付することにより、日常生活の便宜と福祉の増進を図った。

区 分	件数	区 分	件数
介護・訓練支援用具	1	情報・意思疎通支援用具	10
自立生活支援用具	10	排せつ管理支援用具	1,718
在宅療養等支援用具	8	※紙おむつ支給は別掲	
		居宅生活動作補助用具	2
		合 計	1,749

事業の主な内容及び成果

<重度心身障害者紙おむつ支給事業>

在宅の身体障害者1級若しくは2級又は知的障害者①若しくはAの障害者手帳を所持し、排せつの介護を常時必要とする障害者(児)に対し、紙おむつを759件支給した。

<心身障害者自動車燃料助成事業>

社会参加の促進を図ることを目的に、地域における障害者の自立した生活を支援するため、本人又はその家族に対する自動車燃料費の一部を助成した。

区分	登録者数	利用枚数
	人	枚
本人用	418	8,810
家族用	384	4,126

<重度心身障害者福祉タクシー利用助成事業>

社会参加の促進を図ることを目的に、地域における障害者の自立した生活を支援するため、福祉タクシー利用料金の一部を助成した。

登録者数	利用枚数
人	枚
403	7,210

○介護給付費及び訓練等給付費等の状況

障害者の日常生活及び社会参加を総合的に支援する法律に基づき、日常生活に必要な支援を受けられる「介護給付」又は自立した生活に必要な知識や技術を身につける「訓練等給付」等を障害者に提供する各サービス事業者に対し、介護給付費等を支給した。

<介護給付>

訪問系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
居宅介護	940
重度訪問介護	22
行動援護	33
同行援護	119
重度障害者等包括支援	0
合 計	1,114

<訓練等給付>

訓練系・就労系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
宿泊型自立訓練	24
自立生活援助	0
自立訓練(機能訓練)	0
自立訓練(生活訓練)	137
就労移行支援	376
就労移行支援(養成施設)	0
就労継続支援A型	130
就労継続支援B型	2,426
就労定着支援	273
合 計	3,366

事業の主な内容及び成果

日中活動系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
短期入所	382
生活介護	1,499
療養介護	111
合 計	1,992

居住系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
共同生活援助(グループホーム)	1,267
合 計	1,267

施設系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
施設入所支援	711
合 計	711

＜相談支援給付＞

サービス名称	利用者数
	人
地域移行支援	3
地域定着支援	0
計画相談支援	1,898
合 計	1,901

※上記利用者数は、令和6年4月から令和7年3月までの請求受付実績による。

○自立支援医療(育成医療・更生医療)の状況

障害者の日常生活及び社会参加を総合的に支援する法律に基づき、心身の障害を除去・軽減するための医療について、医療費の自己負担額を軽減する決定を行った。

名 称	支給認定件数		
	入院	入院外	合計
	件	件	件
育成医療	2	2	4
更生医療	49	169	218

事業の主な内容及び成果

【障害者生活支援事業】

○障害者手帳所持者

<身体障害者手帳所持者数>

等級	視覚障害	聴覚障害	音声・言語 ・そしゃく ・機能障害	内部障害	肢体不自由	合 計
	人	人	人	人	人	人
1級	37	5	0	525	60	627
2級	67	51	0	3	229	350
3級	11	19	22	79	238	369
4級	2	26	9	233	255	525
5級	23	0	0	0	116	139
6級	2	63	0	0	98	163
合 計	142	164	31	840	996	2,173

<知的障害者手帳所持者数>

※ 療育手帳

等 級	所持者数
	人
① 最 重 度	104
A 重 度	114
B 中 度	149
C 軽 度	209
合 計	576

<精神障害者手帳所持者数>

※ 精神障害者保健福祉手帳

等 級	所持者数
	人
1	65
2	557
3	256
合 計	878

○障害者(児)民間団体生活サポート運営事業

在宅の心身障害者(児)の地域生活を支援するため、身近な場所で障害者(児)及びその家族の必要に応じて、迅速・柔軟なサービスを提供する民間団体の行う事業により、障害者(児)の福祉の向上及び介護者の負担軽減を図った。

登録事業所数	利用者数	利用時間
事業所	人	時間
14	43	1,654

事業の主な内容及び成果

○ 障害者手当等支給状況

<重度心身障害者手当>

受給件数	手当支給金額
件	円
9,774	48,870,000

<特別障害者手当等>

区 分	受給件数	手当支給金額
	件	円
特別障害者手当	592	16,966,320
障害児福祉手当	249	3,886,600
福祉手当(経過措置分)	0	0
合 計	841	20,852,920

【特定疾患等生活支援事業】

○ 難病患者見舞金支給事業

埼玉県から「指定難病医療受給者証」、「指定疾患医療受給者証」、「特定疾患医療受給者証」及び「小児慢性特定疾病医療受給者証」の交付を受けている方に対し、難病患者見舞金を支給した。

申請者数	見舞金支給金額
人	円
535	5,350,000

事業の主な内容及び成果

【障害者相談支援事業】

○障害者相談支援事業

<相談支援>

障害福祉課内に専門職（精神保健福祉士、社会福祉士、心理職、保健師）による基幹相談支援センターを設置し、専門的・総合的相談支援、指定特定相談支援事業所への巡回訪問、相談支援連絡会、事例検討の実施により、地域の相談支援体制の強化を行った。

障害者（児）・家族等の相談に応じ、福祉サービスの利用援助や権利擁護等について、助言・情報提供等を行った。

相談件数の増加や障害者（児）とその家族のニーズの多様化にきめ細かく対応するため、4か所の「すこやか福祉相談センター」を地域包括支援センターに併設し、世帯全体の包括的な体制とし支援を実施した。

<基幹相談支援センター>

巡回相談件数	46回
相談支援連絡会 実施回数	6回
事例検討 実施回数	3回

<相談支援事業委託先>

すこやか福祉相談センター

名称	場所	受託者
いなり町	稲荷町10番14号	社会福祉法人名栗園
さかえ町	栄町18番地16飯栄ビル203	認定特定非営利活動法人 ぬくもり福祉会たんぽぽ
みなみ町	南町5番7号	医療法人くすのき会
はちまん町	八幡町8番24号フィールドサイドビル2階	株式会社ヴェルペンファルマ

<個別相談支援>

区分	実人数	延人数	身体	重心 ※	知的	精神	発達	高次脳	その他
	人		人	人	人	人	人	人	人
障害者	1,453	障害者	275	5	364	730	80	8	124
障害児	582	障害児	35	2	107	10	403	1	30
合計	2,035	合計	310	7	471	740	483	9	154

※ 重心とは、重度の身体障害と知的障害の合併による重度心身障害のことをいう。

<個別支援方法>（延べ件数）

訪問	来所 相談	同行 支援	電話 相談	電子 メール	オンライ ン	個別支 援会議	関係機 関調整	その他	合計
件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
1,793	1,911	537	4,651	1,473	15	333	6,459	162	17,334

事業の主な内容及び成果

<計画相談支援>

特定相談支援事業者等による障害福祉サービス受給者のサービス等利用計画及び障害児通所支援受給者の障害児支援利用計画の作成を支援するとともに、自らサービス等利用計画の作成を望む者には、相談支援専門員がより適切なサービス利用につながるようセルフプラン作成について個別に相談支援を行った。

指定特定相談支援事業所数	12事業所	
サービス等利用計画作成率	100%	
	障害者	障害児
	人	人
計画相談支援等	548	214
セルフプラン等	111	166

<障害者支援協議会>

地域における相談支援体制の整備充実を図るため、障害者総合支援法に基づく障害者支援協議会を実施した。協議会は、障害当事者、家族の他、保健、医療・介護、福祉、教育等の関係機関・団体により構成し専門部会を置き協議を進めた。全体会、各部会を開催した。

相談支援・生活支援部会	総合的・専門的な相談支援体制構築に向けた協議及び地域の相談支援体制の強化に向けた取り組みについて協議した。
障害児支援・教育との連携部会	障害児の支援体制について協議し、関係機関の連携強化及び地域課題の共有を図った。
精神保健福祉部会	精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築を図るため、地域移行・定着、ピアサポート、多機関多職種連携支援など、精神障害者への生活支援について協議した。
障害者就労支援部会	就労支援センターを中心とし、障害団体、市内障害福祉サービス提供事業所、県立特別支援学校の連携による障害者就労支援体制の強化について協議した。

○障害者就労支援事業

<障害者就労支援センター> （委託先：特定非営利活動法人あおーら）

障害者及びその家族に対する就労支援を行うことで、障害者が安心して働き続けられるようその自立と社会活動への参画の促進を図った。また、支援機関間の連携により就労支援体制の強化を図った。

区分	身体	知的	精神	発達	高次脳	難病	合計
	人	人	人	人	人	人	人
登録者数	69	166	219	24	1	1	480
就労者数	35	100	83	10	1	0	229

事業の主な内容及び成果

＜障害者就労支援喫茶・実習支援＞ （委託先:特定非営利活動法人あおーら）

障害者の障害特性の把握及び職業能力評価のため、飯能市市民活動センター内の喫茶モナミにおいて、就労支援（職場体験・実習）を実施した。

また、これにより市民活動センターを利用する市民との交流と障害者に対する理解が図られた。

区分	実習者数
実人数	8人
延べ人数	256

＜官公需発注促進＞

障害者就労支援施設等からの物品及び役務等の調達の一層の推進を図るとともに、障害者就労支援施設で就労する障害者、在宅で就業している障害者の自立を促進することを目的とする「飯能市障害者就労支援施設等からの物品等の調達方針」を策定し、市ホームページ上に公表した。

令和6年度	調達目標	8,800,000 円
	調達実績	8,306,625 円

・内訳

契約内容(購入品目等)	契約期間 (時期)	契約金額 (税込・円)	発注 数量等	契約方法
ふるさと納税返礼品(小物雑貨)	通年(4月～3月)	117,040	7 個	その他
ふるさと納税返礼品(食料品)	通年(4月～3月)	93,390	29 個	その他
清掃業務委託	通年(4月～3月)	4,929,540	－	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	860,683	－	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	749,412	－	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	264,561	－	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	83,557	－	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	124,630	－	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	137,172	－	随意契約
記念品(額縁)	9月	858,000	26 個	その他
記念品(香り袋)	10月	12,000	100 個	随意契約
保育所給食(食料品)	通年(4月～3月)	76,640	893 個	その他

事業の主な内容及び成果

○障害者虐待防止対策事業

<障害者虐待防止センター>

障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律に基づき、障害福祉課に設置している「飯能市障害者虐待防止センター」にて、障害者虐待の通報・届出の受理、事実確認を実施し、障害者虐待の防止及び養護者の支援を進めた。

<障害者虐待対応件数>

区分	件数
虐待対応	25件

<カウンセリング事業>

養護者への支援として、臨床心理士によるカウンセリング事業を実施しているが、令和6年度は当該事業の対象者がなかったもの。

区分	人数	延べ支援回数
カウンセリング	—人	—回

○障害者権利擁護事業

<成年後見制度利用支援事業>

判断能力の不十分な障害者に対する権利擁護支援として、成年後見人に対して利用支援給付費を支給した。

対象者数	利用支援給付費額
1人	244,000円

○普及啓発事業

障害者週間に合わせて、市内の障害者(児)、障害者(児)福祉施設・団体の制作した作品の展示会を行った。

事業名	ふれあいアート展
開催期日	令和6年11月30日(土)～12月5日(木)
場 所	飯能市市民活動センター交流広場
出展団体数等	16団体
延べ来場者数	559人

事業の主な内容及び成果

【精神保健福祉事業】

○地域活動支援センター事業（委託先：特定非営利活動法人あおーら）

地域活動支援事業、相談・生活支援事業を継続した。精神障害、発達障害、高次脳機能障害の方等の生活支援及び社会参加のための支援を継続した。また、飯能市多機関多職種連携による訪問型生活支援試行事業を実施した。

精神障害者ピアサポートグループ、NPO法人、障害者支援協議会精神保健福祉部会と共催し、精神保健福祉フォーラムを実施した。併せて家族支援事業として、親なき後に向けた成年後見の学習会を実施した。

施設名称	地域活動支援センター 希望		
開所日数	週5日（火・水・木・金・土）		
開所時間	地域活動部門	9時～17時	
	相談・生活支援部門	12時～20時	
登録者数	66	人	
延べ利用者数	3,369	人	

啓発事業	精神保健福祉フォーラム			
	テーマ	心の音色♪～トイピアノコンサート～		
	対象	障害者、障害福祉に関心のある市民、障害福祉関係職員		
	日時	令和7年3月22日	場所	飯能市市民活動センター多目的ホール
	参加者	132名		

家族支援事業	テーマ	親ある今から考える 思春期・青年期を迎えるこどもへの関わり		
	場所	飯能市市民活動センター多目的ホール		
	対象	障害者の家族向け		
	日程		参加者	内容
	1	令和7年2月12日	34 人	飯能市の成年後見の取り組みを中心に 家族同士のグループワーク
	2	令和7年2月28日	45 人	今日から取組むヒント 相続、遺言などの基礎知識 家族同士のグループワーク

【障害者支援施設管理事業】

障害者支援施設の修繕等、必要な施設管理業務を行った。

阿須フレンドワーク：給水管改修工事

おぶすま飯能事業所・飯能ケアホーム：非常用照明交換修繕、風呂水栓交換修繕

主管課	障害福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【児童援護事業】							
○障害児通所等給付費の状況							
児童福祉法に基づき、障害児相談支援、未就学児に係る児童発達支援、就学児に係る放課後等デイサービス等を提供した各サービス事業者に対し、障害児通所等給付を支給した。							
＜障害児通所等給付＞							
サ ー ビ ス 名 称		利用者数					
障害児相談支援		747人					
児童発達支援		1,024					
医療型児童発達支援		0					
放課後等デイサービス		2,040					
保育所等訪問支援		85					
居宅訪問型児童発達支援		1					
合 計		3,897					
※上記利用者数は、令和6年4月から令和7年3月までの請求受付実績による。							

主管課	障害福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	5	障害児通園事業費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【つぼみ園事業】							
つぼみ園は、心身の発達に遅れやつまづきのある就学前の乳幼児と保護者が通園する施設であり、園、家庭、医療及び関係機関の連携のもと、親子登園による日常生活における基本的な生活習慣の自立と社会性の育成を目指した療育を行った。							
○利用状況 ※通園児数は、令和7年3月31日現在の利用契約者数							
開園日数		通園児数		延べ 通園児数		育児相談	
日		人		人		件	
221		21		1,623		52	
保育所巡回相談			理学療法士 指導		言語聴覚士 指導		
相談保育所数	回数	相談児童数					
か所	回	人		回		回	
6	6	30		30		30	
【つぼみ園施設管理事業】							
施設管理の経費として、光熱水費、清掃業務委託料（官公需発注促進事業の一環）、建物警備委託料等を支出した。							
また、樹木管理（けやきの木剪定）、つぼみ園室内照明取付交換修繕等、施設管理に必要な維持管理業務を実施した。							

主管課	介護福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	3	老人福祉費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【在宅福祉事業】							
○ひとり暮らし老人等緊急時通報システム設置事業							
65歳以上の単身高齢者等の自宅に、新たに19台を設置し、20台を廃止した。令和7年3月31日現在の設置状況は、68台である。							
○介護保険利用料助成金支給事業							
介護保険の居宅介護サービス利用者のうち、住民税が非課税である高齢者の1,257人に対し、利用者負担額の一部を助成した。							
○単身老人等配食サービス事業							
65歳以上の単身高齢者等延べ217人に、延べ4,012食の配食を行った。							
【敬老事業】							
○敬老祝品							
100歳到達者26人及び男女各最高齢者の方に対し記念品を贈り、長寿を祝った。							
【生きがいづくり事業】							
○老人クラブ等助成事業							
市内20の老人クラブ、ゲートボール連盟及び公益社団法人飯能市シルバー人材センターに対し、補助金を交付した。							
【成年後見推進事業】							
成年後見制度を適切に利用できる仕組みづくりを目指し、「飯能市成年後見制度利用促進基本計画(令和4年度から令和8年度)」に基づき、成年後見制度の利用促進を図った。							
【老人保護措置事業】							
新たに養護老人ホーム及び特別養護老人ホームに措置した者は4人で、措置を解除した者は10人であった。なお、令和7年3月31日現在の措置状況は、次のとおりである。							
・ 高齢者福祉施設敬愛園 : 34人							
・ 特別養護老人ホーム 吾野園 : 1人							
・ 特別養護老人ホーム 太行路 : 1人							
・ 養護老人ホーム 愛仁ホーム : 4人							
・ 養護老人ホーム 熊谷ホーム : 1人							
・ 特別養護老人ホームショート 太行路 : 1人							

主管課	介護福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	5	老人ホーム費

事業の主な内容及び成果

【高齢者福祉施設敬愛園施設管理運営事業】

○福祉事務所別受託状況

区 分	飯能市	狭山市	日高市	新座市
	人	人	人	人
年度計	417	12	24	20
月平均	34.8	1	2	1.7

区 分	合計
	人
年度計	473
月平均	39.4

○入・退所者の状況(緊急保護入・退所者含む)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
入 所	1	0	1	0	2	0	0	0	1	1	0	0	6
退 所	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	2	1	7

※年度末入所者数38人(うち市内入所者数34人)

○高齢者福祉施設敬愛園管理運営

民間の技術や経営能率を活用しつつ、住民サービスの向上と経費の節減等を図ることを目的として、指定管理者制度を導入し、引き続き事務事業の効率化を図った。

主管課	こども支援課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費
事業の内容及び成果							
【児童福祉総務事務費】							
○飯能市児童福祉審議会の開催							
開催日		議事の概要					
第1回令和6年6月28日(金)		・飯能市こども計画の策定について ・飯能市こども計画に関するアンケート調査結果報告書(要旨)について ・飯能市こども計画骨子(案)について ・子ども・子育て支援事業の進捗状況及び新規事業について					
第2回令和6年9月4日(水)		・飯能市こども計画の骨子(案)について ・教育・保育施設の利用定員の変更について ・令和7年度保育所利用調整基準表変更(案)について					
第3回令和6年11月7日(木)		・飯能市こども計画について					
第4回令和6年12月19日(木)		・飯能市こども計画について ・小規模保育事業A型の開設について ・既存の小規模保育事業B型の利用定員変更について					
【子育て総合支援事業】							
○乳幼児や保護者同士の交流、子育て相談の実施							
拠点名	開室日数	年間延べ利用者数	子育て相談件数				
	日	人	件				
どんぐりルーム	255	12,401	3,920				
ひなたぼっこ	243	3,285	1,041				
ゆりかご	241	1,562	549				
のびのび～の	245	1,773	196				
にこにこひろば	243	3,952	395				
いるかひろば	243	3,926	703				
合 計	1,470	26,899	6,804				
○子育てボランティア育成講座の開催							
講座名		対象		参加人数	開催日数		
子育て支援者養成講座兼ファミリー・サポート・センター提供会員養成講習会		こども・子育て支援に従事することを希望する方		人	日		
				150	14		

事業の主な内容及び成果

○保育の質の向上を図るため、専門職（公認心理師・臨床心理士）による保育士の相談を6件、私立保育園、認定こども園等への巡回訪問を10件、計16件を11日間にわたり実施した。

○専門職（公認心理師・臨床心理士）による、こどもに関する相談を147件実施した。

○子育ての相互援助活動のため、飯能市ファミリー・サポート・センター事業を実施した。
（保育施設・放課後児童クラブの開始前や終了後のこどもの送迎、預かり等）

依頼会員	提供会員	両方会員	活動実績
人 273	人 65	人 16	件 642

○こども・子育て応援紙「子みゆにてい」を、市民公募の編集メンバーと協働し3回発行
データによる配信を推進し、地域子育て支援拠点や保育所（園）、幼稚園、認定こども園等、子育て世帯等に周知した。

○地域団体活動への支援

・子ども応援推進事業補助金

団体名	実施日	内 容
原市場子ども応援団	通 年	地域が連携し、こどもたちの育ちを応援する事業を実施 （農業体験活動、森の活動、いきいき原市場まつり等への参加）
双柳小学校区 おやじ組	令和6年8月18日（日） 令和6年9月15日（日）	なみやなぎ子ども食堂・モルック体験・楽しい科学講座の開催
たてよこななめ	令和6年10月6日（日） 令和7年3月30日（日）	こども服のおさがり交換会と地域交流
飯能まちなかを 元気にする会	令和6年10月13日（日）	第3回一丁目路地あそびの開催
NPO法人 子育て応援ゆう	令和6年12月1日（日）	こどもたちの安心・自信・自由を守るためのCAP講座

事業の主な内容及び成果

○森のようちえん事業

・イベントの開催

イベント名	開催日	参加人数		
		大人	こども	合計
春のイベント 「ネイチャーゲームに挑戦して、宝物をゲット！」	令和6年5月18日(土)	人 5	人 4	人 9
夏のイベント 「夏の自然観察と虫探し会」	令和6年7月6日(土)	15	12	27
秋のイベント 20周年記念イベント 「遊ぶ・学ぶ・感じる 森のようちえん」	令和6年10月19日(土)	21	18	39
冬のイベント 「クリスマスのリースづくり」	令和6年12月7日(土)	13	11	24
合 計		54	45	99

・環境整備

良好な自然環境づくりのため、美杉森づくりの会と協働し維持管理作業を毎月実施した。

【児童相談事業】

○こども家庭センターにおける相談

児童に関する相談に応じ、個々の児童や家庭に効果的な支援を行うことにより、児童の福祉の向上を図った。

＜初回相談受付数＞

区分	養護相談		保健相談	障害相談							非行相談		育成相談				その他の相談	合 計
	児童虐待相談	その他の相談		肢体不自由相談	視聴覚障害相談	言語発達障害等相談	重症心身障害相談	知的障害相談	発達障害相談	ぐ犯行為等相談	触法行為等相談	性格行動相談	不登校相談	適性相談	育児・しつけ相談			
人数	25	72	67	0	0	1	0	1	41	0	1	4	10	3	24	76	325	

事業の主な内容及び成果

【赤ちゃんスマイル事業】

赤ちゃんの健やかな成長を願い、市が一体となって子育てを応援するため、0歳児の保護者を対象として、おむつ等の育児用品の購入に使用できるクーポン券を3回に分けて支給した。

令和6年3月生まれまでの児童の保護者には紙クーポン券、同年4月以降に生まれた児童の保護者には、より利便性の高い電子クーポン券を支給した。また、転入児の保護者には月齢に応じて支給した。

種 類	支給人数			金 額
	出生	転入	合計	
紙クーポン	人	人	人	利用額
	8	1	9	円 2,492,000
電子クーポン	人	人	人	支給額
	349	65	414	円 18,298,000

1回目 出生届出時 18,000円分

2回目 乳児健診時 16,000円分

3回目 8か月を迎える月 16,000円分

【こどもの居場所づくり事業】

○ゆあスペースの開催

さまざまな困難により孤立している子どもたちが、安心して過ごせる居場所「ゆあスペース」を開催し、こどもやその保護者への支援を行った。

・対 象：学齢期以降のこども

・開催頻度：2回／週

開催回数	参加延人数	
	こども	保護者等
回	人	人
100	43	10

○こどもの居場所づくり活動団体交流会

こどもの居場所づくり活動団体が、お互いの活動の情報交換や課題を共有し、今後の活動の充実につなげるため、社会福祉法人飯能市社会福祉協議会と共催で2回開催した。

開催日	参加団体数 (人数)	内容
令和6年7月30日(火)	10団体 (13人)	・各団体の報告・紹介 ・お知らせ(こども支援課・飯能市社会福祉協議会) ・グループワーク
令和7年3月7日(金)	9団体 (13人)	・各団体の報告・紹介 ・お知らせ(こども支援課・飯能市社会福祉協議会) ・研修(児童虐待防止の取組について) ・グループワーク

事業の主な内容及び成果

【子育て総合センター施設管理事業】

施設管理の経費として、光熱水費、清掃委託料、エレベーター保守委託料等を支出した。

【児童援護事業】

○母子生活支援施設及び助産施設への入所

自立した生活を促進し、その生活を支援するため、母子生活支援施設への入所を委託した。また、経済的な理由により入院助産を受けることができない妊産婦を助産施設へ入所委託した。

○子育て短期支援事業

保護者の疾病、仕事その他の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童に対し、延べ10日、児童養護施設への短期入所を委託することにより、児童及びその家庭の福祉の向上を図った。

○母子(父子)家庭自立支援給付金事業

高等職業訓練促進給付金を6件(支給延べ月数70月分)、高等職業訓練修了支援給付金3件、自立支援教育訓練給付金を1件、養育費に関する公正証書等作成促進補助金を4件、こどもの生活・学習支援補助金18件支給した。

○養育支援訪問事業

子育てに不安を抱えるなどの理由により養育の支援が必要な家庭に助産師を派遣し、育児指導や養育に関する助言等を行うことで、養育者の負担の軽減と養育力の向上を図った。

助産師訪問回数：8回

主管課	こども支援課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	2	児童措置費

事業の主な内容及び成果

【児童手当支給事業】

○児童手当の支給

高校生年代※までのこどもを養育している方を対象に、児童手当を支給した。

・児童手当の受給者状況 受給者数 4,930人(令和7年3月31日現在)

・児童手当の支給対象児童数の状況

令和7年3月31日現在

区 分		支給対象児童数			
		第1子	第2子	第3子以降	合 計
3歳未満	被用者	人 331	人 318	人 125	人 774
	非被用者	46	41	28	115
3歳以上 小学校修了前	被用者	2,013	1,505	529	4,047
	非被用者	328	230	123	681
中学生	被用者	819	419	136	1,374
	非被用者	175	68	22	265
高校生年代	被用者	854	165	57	1,076
	非被用者	148	33	10	191
合 計		4,714	2,779	1,030	8,523

・【令和6年9月30日まで】児童手当の支給額(児童1人当たり)

3歳未満 15,000円

3歳以上小学校修了前 10,000円

中学生 10,000円

3歳以上小学校修了前の第3子以降 15,000円

所得制限限度額以上で所得上限限度額未満の場合は、特例給付として一律5,000円

・【令和6年10月1日から】児童手当の支給額(児童1人当たり)

3歳未満 15,000円

3歳以上高校生年代 10,000円

第3子以降 30,000円

※高校生年代:15歳の年度末経過後18歳の年度末までの年代

事業の主な内容及び成果

【児童扶養手当支給事業】

○児童扶養手当の支給

父母が離婚した児童、父又は母が死亡・行方不明・障害などに該当する児童を養育している父若しくは母又は養育者を対象に、児童扶養手当を支給した。

・児童扶養手当の受給状況

令和7年3月31日現在

児童扶養手当支給状況

令和7年3月31日現在

区 分	受給資格者数				合 計
	受給者数			全部支給 停止者数	
	全部支給	一部支給	計		
児童扶養手当	人 219	人 167	人 386	人 72	人 458

・令和6年11月1日から、所得限度額及び第3子以降の加算額の引き上げを実施

○特別児童扶養手当の進達等の事務

精神又は身体に一定の障害がある児童を養育している方を対象に、特別児童扶養手当を支給した。

・特別児童扶養手当の受給状況

令和7年3月31日現在

区 分	受給資格者数		
	受給者数	支給停止者数	合 計
特別児童扶養手当	人 107	人 23	人 130

主管課	保育課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	2	児童措置費
事業の内容及び成果							
【保育所等支援事業】							
児童を入所委託している市内民間保育園及び市外保育園に対して委託料を支払い、認定こども園等に対して給付費を支払った。また、市内の民間保育園等に対して補助金を交付した。							
○児童の入所状況(保育所) (月途中入退所含む)							
施 設 名				定 員	延べ入所児童数		
				人	人		
(私)す ぎ の こ 保 育 園(飯 能 市)				60	837		
(私)ぽ か ぽ か 保 育 園(飯 能 市)				60	812		
(私)飯能元氣保育園(分園含む)(飯 能 市)				68	670		
(私)シーザース クリーク チャイルド ケア(分園含む)(飯 能 市)				79	935		
(私)N i c o t 飯 能(飯 能 市)				60	839		
(私)優 々 保 育 園(所 沢 市)				30	5		
(私)優 々 の 森 保 育 園(所 沢 市)				90	2		
(私)祇園風の光保育園(狭山市)				75	6		
(私)小山台保育園(狭山市)				60	10		
(私)チャイルドスクエア狭山広瀬(狭山市)				90	17		
(私)木の実保育園(入間市)				69	36		
(私)黒 須 保 育 園(入間市)				60	12		
(私)し ら さ ぎ 保 育 園(入間市)				90	48		
(私)Cha Cha Children Iruma(入間市)				120	16		
(私)豊 岡 保 育 園(入間市)				120	12		
(私)ど ろ ん こ 保 育 園(入間市)				70	11		
(私)む さ し っ こ 保 育 園(入間市)				68	11		
(私)ゆ り か ご 保 育 園(入間市)				120	31		
(私)日高どろんこ保育園(日高市)				90	3		
(私)今 井 保 育 園(青梅市)				110	3		
(私)青梅梨の木保育園(青梅市)				110	12		
(私)青梅ゆりかご保育園(青梅市)				102	12		
(私)お そ き 保 育 園(青梅市)				100	334		
(私)か す み 保 育 園(青梅市)				80	12		
(私)河 辺 保 育 園(青梅市)				160	14		
(私)新 町 西 保 育 園(青梅市)				155	1		
(私)成 木 保 育 園(青梅市)				65	113		
(私)日向和田保育園(青梅市)				60	3		
(私)か や の 実 保 育 園(羽村市)				110	10		
(私)羽村たつの子保育園(羽村市)				102	24		
(私)東 福 保 育 園(福生市)				105	2		
(私)京急キッズランド黄金町保育園(横浜市)				60	3		

事業の主な内容及び成果

(月途中入退所含む)

施設名	定員	延べ入所児童数
(公) 笹井保育所(狭山市)	110	22
(公) 金子第二保育所(入間市)	84	12
(公) 高麗保育所(日高市)	90	11
(公) 谷原保育園(練馬区)	65	12
(公) 臨海第二保育園(江戸川区)	99	1
(公) 清瀬市立第3保育園(清瀬市)	98	1
合計		4,915

○児童の入所状況(認定こども園・地域型保育事業)

(月途中入退所含む)

施設名	定員	延べ入所児童数
	人	人
(私) 認定こども園さゆり幼稚園(飯能市)	285	3,328
(私) 認定こども園白鳥幼稚園(飯能市)	165	1,559
(私) (認定こども園)加治幼稚園(飯能市)	197	1,875
(私) わかば保育室(飯能市)	12	139
(私) くれよん保育園所沢防衛医大(所沢市)	47	12
(私) 狭山ひかり保育室(狭山市)	19	12
(私) ニチエキッズさやま保育園(狭山市)	19	6
(私) 武蔵野短期大学附属保育園(狭山市)	18	5
(私) Jキッズスカイ入間保育園(狭山市)	30	30
(私) 日高ふじみだい認定こども園(日高市)	126	58
(私) フレンド認定こども園(日高市)	114	399
(私) 武蔵台わんぱく保育園(日高市)	30	6
(私) 花の森こども園(秩父市)	12	12
(私) かぴら幼稚園(坂戸市)	34	5
(私) なぎさ幼稚園(江戸川区)	227	1
(私) 青梅幼稚園(青梅市)	30	1
(私) 四恩幼稚園(青梅市)	75	9
(私) まるやまこども園(小平市)	110	1
合計		7,458

主管課	保育課	一 般 会 計							
		款		項		目			
		3	民生費	2	児童福祉費	3	保育所費		
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果									
【保育所事業】									
○市立保育所の運営									
市立保育所9施設を運営し、児童の心身の健全な発達を図るとともに、保育に務めた。									
＜職員及び児童入所状況＞									
(令和7年3月31日現在)									
施設名	正 規 職 員					延 べ 入 所 児 童 数			
	所長	保育士	調理員	保健師	計	定員	本市入所児童	受託入所児童	計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
山手保育所	1	14	1	1	17	150	1,630	0	1,630
第二区保育所	1	4	1	0	6	60	555	0	555
富士見保育所	1	7	0	0	8	100	927	20	947
浅間保育所	1	7	0	0	8	100	999	10	1,009
加治保育所	1	6	0	0	7	60	800	0	800
加治東保育所	1	8	0	0	9	100	1,334	0	1,334
美杉台保育所	1	7	0	0	8	100	1,329	0	1,329
吾野保育所	1	2	0	0	3	45	147	0	147
原市場保育所	1	2	0	0	3	100	435	12	447
合 計	9	57	2	1	69	815	8,156	42	8,198
○一時預かり事業									
保護者の就労や傷病等による一時的な保育の需要に対応するため、山手保育所において一時預かり事業を実施した。									
・年間延べ利用人員 :1,492人									
○延長保育事業									
山手保育所、富士見保育所及び加治東保育所において、午後7時までの延長保育事業を実施した。									
施 設 名		延べ利用児童数							
		人							
山手保育所		357							
富士見保育所		286							
加治東保育所		243							
合 計		886							

主管課	保育課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費

事業の主な内容及び成果

【私立幼稚園無償化事業】

飯能市の児童が入園している私立幼稚園に対し、施設等利用給付費を給付した。
また、児童の保護者に対し、入園料、預かり保育料を給付した。

○児童の入所状況(私立幼稚園)

(月途中入退園含む)

施 設 名	延べ入園児童数 人
飯 能 幼 稚 園(飯 能 市)	866
わ か ば 幼 稚 園(飯 能 市)	385
大 東 幼 稚 園(飯 能 市)	2,267
狭 山 ひ か り 幼 稚 園(狭 山 市)	43
み つ ぎ 幼 稚 園(狭 山 市)	1
あ ん ず 幼 稚 園(入 間 市)	352
い る ま 幼 稚 園(入 間 市)	24
武蔵野音大武蔵野幼稚園(入間市)	24
め ぐ み 幼 稚 園(入 間 市)	24
元 加 治 幼 稚 園(入 間 市)	291
若 杉 幼 稚 園(入 間 市)	24
わ か ば の 森 幼 稚 園(入 間 市)	24
か す み 幼 稚 園(川 越 市)	9
上 里 幼 稚 園(上 里 町)	2
五 ノ 神 幼 稚 園(羽 村 市)	6
精 心 幼 稚 園(東 村 山 市)	12
如 意 輪 幼 稚 園(瑞 穂 町)	12
合 計	4,366

主管課	こども施設課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【児童遊園管理事業】							
児童遊園6か所の遊具点検、八幡児童遊園のトイレ清掃を実施した。							
【放課後児童対策事業】							
・ 保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、適切な遊び及び生活の場を提供し、その児童の健全育成を図るため、放課後児童健全育成事業を実施した。							
・ 市内に24か所ある放課後児童クラブの運営を民間事業者に委託し、年間延べ12,519人の受入れを行った。							
・ 運営に係る委託料を支払うとともに、施設修繕等の補助金を交付した。							
・ 新築した建物をリース契約し、飯一小おひさまクラブを令和7年1月から開所した。							
(月途中入退室含む)							
児 童 ク ラ ブ 名		延べ入室 児童数 (人)		児 童 ク ラ ブ 名		延べ入室 児童数 (人)	
双 柳 た け の 子 ク ラ ブ		789		加 治 東 くり の 子 ク ラ ブ		646	
双 柳 き の こ ク ラ ブ		604		児 童 ク ラ ブ ひ ま わ り		417	
飯 一 小 ど ろ ん こ ク ラ ブ		838		な ぐ り っ 子 ク ラ ブ		224	
飯 一 小 あ お ぞ ら ク ラ ブ		784		と の や ま 児 童 ク ラ ブ		82	
飯 一 小 に じ い ろ ク ラ ブ		588		南 高 麗 児 童 ク ラ ブ		377	
飯 一 小 お ひ さ ま ク ラ ブ		111		精 明 児 童 ク ラ ブ ポ プ ラ		155	
原 市 場 か た くり ク ラ ブ		468		美 杉 台 児 童 ク ラ ブ 室 第 一		636	
原 市 場 か た くり ク ラ ブ 第 2		354		美 杉 台 児 童 ク ラ ブ 室 第 二		258	
加 治 け や き ク ラ ブ		782		美 杉 台 児 童 ク ラ ブ 白 樺		725	
加 治 さ く ら ク ラ ブ		530		美 杉 台 児 童 ク ラ ブ ム ッ ク 1		437	
富 士 見 わ ん ぱ く ク ラ ブ		420		美 杉 台 児 童 ク ラ ブ ム ッ ク 2		780	
S T E P 児 童 ク ラ ブ		568		さ ゆ り 学 童 ク ラ ブ		946	
				合 計		12,519	

事業の主な内容及び成果

【トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園事業】

倒木や熊らしき生き物の目撃がたびたびあり、園内の一部を通行止めとする期間があったほか、土日祝日のライトアップも時間を短縮しての開園となった。自主事業については、新たな事業も含め実施することができ、土日祝日に実施している「さがしものゲーム」が好評であった。

開園日数(日)		来園者数(人)	
年間	304	年間	158,758
ライトアップ	111	ライトアップ	10,555

○自主事業等の実施状況

事業名	開催(月)	開催数(回)	参加人数(人)
うそ発見ゲーム	4	1	6
さがしものゲーム	4～3	131	5,068
星空観察会	5, 8, 11, 2	6	560
星の展覧会 親子星空教室	5, 8, 11, 2	4	102
ほのぼのコンサート	6	1	120
木の実で動物を作ろう	4, 6, 7, 9	6	75
あけぼの自然探検隊	7, 3	2	35
アイスの棒でパズルを作ろう	5, 6	3	28
森のちいさなおんがく会	5, 11, 12	3	280
ほのぼのクリスマスコンサート	12	1	90
クリスマスコンサート	12	2	170
森のおはなし会	12	1	60
ハッピースプリングコンサート	3	2	200
メダカすくい	9	7	215

【トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園施設管理事業】

施設の清掃、設備等の保守点検や修繕などの施設管理を実施し、来園者の安全で快適な施設利用に努めた。

主管課	こども施設課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	4	児童館費
事業の主な内容及び成果							
【美杉台児童館施設管理運営事業】							
児童館では、健全な遊びを通して、情操豊かで健康な児童の育成を目的とした事業を実施した。また、子育て家庭への支援、児童の居場所の提供、地域との連携、市民との協働を目的とした事業を併せて実施した。							
○開館実績							
開館日数		事業への参加状況		一般利用状況		合 計	
		件 数	人 員	中高生以下	大人		
日		件	人	人	人	人	
291		355	3,659	19,624	3,763	27,046	
○事業の開催（児童館）							
事業区分	事業数	開催回数	参加人員	主な事業			
①遊びの提供	事業 4	回 93	人 1,407	・みんなであそぼう ・クイズにチャレンジ			
②健康の増進	5	30	281	・親子リズム体操 ・ちびっこ体操			
③豊かな情操の 育み	13	23	268	・陶芸教室 ・リトミック			
④子育て家庭の 支援	5	32	480	・メイプルルーム ・2さいくらぶ			
⑤地域との連携、 市民との協働	7	62	610	・おはなしの会「くれよん」 ・こども卓球クラブ			
⑥児童の居場所の 提供	3	106	402	・スタディルーム ・ようこそ1年生			
⑦共催事業	3	9	211	・出前児童館 ・みんなの自習室			
合 計	40	355	3,659				

主管課	保険年金課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	3	老人福祉費
事業の主な内容及び成果							
【後期高齢者医療制度推進事業】							
○保健事業の実施							
＜健康診査＞							
後期高齢者医療の被保険者を対象に、健康の保持増進のため、健康診査を実施した。							
・ 受診者数： 2,843人							
＜人間ドック＞							
後期高齢者医療の被保険者を対象に、疾病の予防及び早期発見のため、人間ドックに対する助成を行った。							
・ 受検者数： 672人							
○埼玉県後期高齢者医療広域連合負担金							
区分	令和6年度	令和5年度	比較増減額	増減率			
	円	円	円	%			
事務費分	26,397,541	29,753,987	△ 3,356,446	△ 11.3			
医療費分	885,166,855	822,118,587	63,048,268	7.7			
合計	911,564,396	851,872,574	59,691,822	7.0			

主管課	保険年金課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	4	障害者福祉費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【重度心身障害者医療給付事業】							
重度心身障害者の保健の向上及び福祉の増進を図るため、医療費を支給した。							
○重度心身障害者医療費の支給状況							
	区分	令和6年度	令和5年度	比較増減	増減率		
国保	受給者数	464 人	477 人	△ 13 人	△ 2.7 %		
	支給件数	11,911 件	12,309 件	△ 398 件	△ 3.2 %		
	支給金額	67,511,079 円	68,982,549 円	△ 1,471,470 円	△ 2.1 %		
社保	受給者数	381 人	356 人	25 人	7.0 %		
	支給件数	7,261 件	6,823 件	438 件	6.4 %		
	支給金額	40,239,717 円	35,836,440 円	4,403,277 円	12.3 %		
後期	受給者数	407 人	442 人	△ 35 人	△ 7.9 %		
	支給件数	13,329 件	15,903 件	△ 2,574 件	△ 16.2 %		
	支給金額	54,604,698 円	64,418,631 円	△ 9,813,933 円	△ 15.2 %		
合計	受給者数	1,252 人	1,275 人	△ 23 人	△ 1.8 %		
	支給件数	32,501 件	35,035 件	△ 2,534 件	△ 7.2 %		
	支給金額	162,355,494 円	169,237,620 円	△ 6,882,126 円	△ 4.1 %		

主管課	保険年金課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費

事業の主な内容及び成果

【子ども医療給付事業】

18歳年度末までの子どもを持つ保護者の経済的負担の軽減、その子どもの保健の向上及び福祉の増進を図るため、医療費を支給した。

○子ども医療費の支給状況

	区分	令和6年度	令和5年度	比較増減	増減率
国保	受給者数	1,080 人	1,170 人	△ 90 人	△ 7.7 %
	支給件数	13,208 件	12,177 件	1,031 件	8.5 %
	支給金額	26,031,312 円	25,167,784 円	863,528 円	3.4 %
社保	受給者数	9,382 人	9,439 人	△ 57 人	△ 0.6 %
	支給件数	128,888 件	127,708 件	1,180 件	0.9 %
	支給金額	246,905,645 円	255,237,192 円	△ 8,331,547 円	△ 3.3 %
合計	受給者数	10,462 人	10,609 人	△ 147 人	△ 1.4 %
	支給件数	142,096 件	139,885 件	2,211 件	1.6 %
	支給金額	272,936,957 円	280,404,976 円	△ 7,468,019 円	△ 2.7 %

【ひとり親家庭等医療給付事業】

ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、福祉の増進を図るため、医療費の一部を支給した。

○ひとり親家庭等医療費の支給状況

	区分	令和6年度	令和5年度	比較増減	増減率
国保	受給者数	147 人	139 人	8 人	5.8 %
	支給件数	2,145 件	2,054 件	91 件	4.4 %
	支給金額	5,757,511 円	5,096,260 円	661,251 円	13.0 %
社保	受給者数	273 人	278 人	△ 5 人	△ 1.8 %
	支給件数	3,423 件	3,091 件	332 件	10.7 %
	支給金額	9,029,777 円	8,056,032 円	973,745 円	12.1 %
合計	受給者数	420 人	417 人	3 人	0.7 %
	支給件数	5,568 件	5,145 件	423 件	8.2 %
	支給金額	14,787,288 円	13,152,292 円	1,634,996 円	12.4 %

主管課	保険年金課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	5	国民年金費	1	国民年金費

事業の主な内容及び成果					
-------------	--	--	--	--	--

【国民年金事業】

○国民年金被保険者数 令和7年3月31日現在

第1号被保険者	任意加入者	第3号被保険者	合 計
人	人	人	人
8,385	162	3,980	12,527

○国民年金保険料の免除状況(第1号被保険者) 令和7年3月31日現在

申請免除	法定免除	合 計	免 除 率
人	人	人	%
2,621	774	3,395	40.5

○国民年金保険料(現金納付)

区 分	月 額 保 険 料	年 間 保 険 料	前納保険料(1年納付)	前納(1年納付)による割引額
	円	円	円	円
定 額	16,980	203,760	200,140	3,620
定額+付加	17,380	208,560	204,850	3,710

○国民年金保険料(口座振替納付)

区 分	前 納 保 険 料	前納による割引額
	円	円
2年納付	397,290	16,590
1年納付	199,490	4,270
半年納付	100,720	1,160
当月末納付	16,920	60

○口座振替率 令和7年3月31日現在

口 座 振 替 対 象 者	口 座 振 替 加 入 者 数	口 座 振 替 加 入 率
人	人	%
5,313	1,833	34.5

主管課	医療管理課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	4	医療介護センター費

事業の主な内容及び成果

【東吾野医療介護センター施設管理運営事業】

指定管理者制度を導入している東吾野医療介護センターの経営の安定を図り、医療及び介護サービスを提供し、住民のニーズに合った施設運営を行った。

○患者数等(診療所)

区 分	令和6年度	令和5年度	比較増減	増減率
	人 数 等	人 数 等		
診療日数	293 日	294 日	△ 1 日	△0.3%
外来診療患者数	7,321 人	7,416 人	△ 95 人	△1.3%
(1日当たりの患者数)	25.0 人	25.2 人	△ 0.2 人	△0.8%
往診	4 人	3 人	1 人	33.3%
訪問診療	8 人	5 人	3 人	60.0%
予防接種	930 人	733 人	197 人	26.9%
人間ドック	433 人	424 人	9 人	2.1%
特定健診	134 人	162 人	△ 28 人	△17.3%
後期健診	158 人	147 人	11 人	7.5%
その他健康診断	278 人	347 人	△ 69 人	△19.9%
外来患者数合計	9,266 人	9,237 人	29 人	0.3%
(1日当たりの患者数)	31.6 人	31.4 人	0.2 人	0.6%
外来患者送迎人数	771 人	853 人	△ 82 人	△9.6%

※人数は、延べ人数(1日当たりの患者数を除く。)

事業の主な内容及び成果

○入院患者数(診療所)

	区 分	延べ人数	入院	退院	稼働率
令和6年度	入 院	6,249 人	93 人	96 人	90.1%
	月平均	520.8 人	7.8 人	8.0 人	
令和5年度	入 院	6,497 人	98 人	98 人	93.7%
	月平均	541.4 人	8.2 人	8.2 人	
比較増減		△ 248 人	△ 5 人	△ 2 人	
増減率		△ 3.8 %	△ 5.1 %	△ 2.0 %	

○入所者数(介護老人保健施設)

	区 分	延べ人数	入所	退所	稼働率
令和6年度	入 所	10,402 人	40 人	40 人	98.3%
	月平均	866.8 人	3.3 人	3.3 人	
令和5年度	入 所	10,479 人	43 人	44 人	99.0%
	月平均	873.3 人	3.6 人	3.7 人	
比較増減		△ 77 人	△ 3 人	△ 4 人	
増減率		△ 0.7 %	△ 7.0 %	△ 9.1 %	

○通所リハビリテーション利用者数(介護老人保健施設)

	区 分	延べ人数	1日当たり
令和6年度	通所リハビリ	4,315 人	14.5 人
	月平均	359.6 人	
令和5年度	通所リハビリ	4,070 人	13.8 人
	月平均	339.2 人	
比較増減		245 人	
増減率		6.0 %	

主管課	保健センター	一 般 会 計					
		数		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	1	保健衛生総務費

事業の主な内容及び成果

【保健衛生総務事務費】

○骨髄移植ドナー助成金

公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において骨髄又は末梢血幹細胞を提供した者及び骨髄等の提供に係る最終同意を行った後に当該骨髄等の提供が中止された者に対し助成金を交付するもの。

- ・骨髄又は末梢血幹細胞の移植及びドナー登録について周知し推進を図った。
- ・助成金の額：骨髄等の提供に係る通院等の日数に2万円を乗じて得た額(限度額14万円/人)

件数	金額
件	円
2	100,000

【救急医療対策事業】

市民の急病等に対処するため、休祝日・夜間診療所、休祝日緊急歯科診療所、休祝日調剤薬局の運営を、(一社)飯能地区医師会、(一社)飯能地区歯科医師会、飯能地区薬剤師会に委託し、休祝日・夜間における医療体制を確保するとともに、救急医療事業の充実に努めた。

施設名	休祝日診療所	夜間診療所	休祝日緊急 歯科診療所
利用者数	人 789	人 478	人 54
施設名	休祝日調剤薬局		
処方箋 枚数	枚 719		

【医療救護対策事業】

- ・「飯能市地域防災計画」に基づき、災害時の医療救護体制の整備を図った。
- ・「飯能市災害時医療救護活動マニュアル」に基づき、市職員(健康推進部の医療救護班)を対象に医療救護に係る研修を実施し、職員の知識の向上を図った。
- ・医療救護所等設置場所(14か所)のうち、5か所の防災倉庫に備品を配備した。

事業の主な内容及び成果

○医療救護研修

「飯能市地域防災計画」に定められた医療救護班が、災害発生急性期(48時間以内)の医療救護活動を行えるように、実施体制、医療救護所開設手順を定めた「飯能市災害時医療救護活動マニュアル」について、市職員(原則、人事異動に伴う医療救護班(健康推進部)の新規異動職員)を対象に研修を行った。

- ・日時:令和6年5月23日(木) 14時～15時30分
- ・会場:保健センター
- ・参加者:10人

○医療救護所設置及び医療救護訓練

土砂災害・全国防災訓練の際に実施した。

- ・日時:令和6年6月2日(日) 8時15分～11時45分
- ・会場:名栗小学校体育館
- ・参加者:31人

○医療救護所(防災倉庫)備品等の配備

- ・医療救護用テント、折り畳みテーブル等
配備場所:南高麗小学校、美杉台小学校、精明小学校
- ・消耗品の使用期限切れ物品等の追加補充(消毒液、サージカルテープ等)
配備場所:各医療救護所(小学校7校)、各簡易救護所(小学校5校)、旧吾野小学校、旧東吾野小学校

【AED(自動体外式除細動器)配置事業】

心肺停止による突然死を防ぐため、AED(自動体外式除細動器)を借り上げて、小中学校や地区行政センター等の市が管理する施設への配置とウォーキングイベントや宿泊学習等への貸出しを行った。

〈配置〉

配置用	貸出用	合計
台	台	台
53	2	55

〈貸出〉

- ・貸出件数:28件
- ・貸出台数:33台(延べ)

○AED収納ボックスの設置

AEDの使用を夜間や休祝日にも可能にするため、令和6年度は、中学校1校、地区行政センター2か所、福祉センター2か所の5施設の屋外にAED収納ボックスを設置した。

設置したことで、教職員等の不在時にも施設を利用する地域住民なども緊急時に利用することが可能となった。

- ・設置場所:美杉台中学校、吾野地区行政センター、東吾野地区行政センター、原市場福祉センター、南高麗福祉センター

主管課	保健センター	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	2	予防費
事業の主な内容及び成果							
【予防接種事業】							
・個別予防接種ワクチン(BCG、B型肝炎、ヒブ、ロタウイルス、小児用肺炎球菌、四種混合、五種混合、水痘、麻しん・風しん、日本脳炎、二種混合、ヒトパピローマウイルス、高齢者用肺炎球菌、インフルエンザ、新型コロナウイルス)の接種を実施した。 ・未接種者へ接種勧奨を行い、接種率の向上に努めた。 ・令和6年10月1日～令和7年1月31日の間に、生後6か月から中学3年生までの子どもに対し、インフルエンザワクチンの予防接種費用無償化事業を実施した。 ・昭和37年度～昭和53年度生まれの男性は、過去に公的な風しんの予防接種が行われていないため、自分が風しんにかかり、家族や周囲の人たちに広げてしまうおそれがあることから、感染拡大防止対策として、抗体検査及び予防接種を実施した(令和6年度末まで)。 ・新型コロナウイルスワクチンについては、令和6年度から定期接種となったことに伴い、令和6年10月1日～令和7年3月31日の間に、接種当日65歳以上に達している方及び60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方を対象として実施した。 ・接種当日50歳以上の带状疱疹ワクチン接種者に対して、1回につき4,000円の助成をした。 ・20歳未満の造血細胞移植者が任意で受けた再度の定期接種に対して、再接種に係る費用の助成をした。 ※被接種者数は、前年度の勧奨者が接種している場合があるため、被接種者数が勧奨者数を上回ることがある。							
○BCG(結核)							
・対象年齢:生後3か月から1歳の誕生日の前日まで ・勧奨者数:370人 ・被接種者数:354人							
○B型肝炎							
・対象年齢:1歳の誕生日の前日まで ・勧奨者数:370人 ・被接種者数							
1回目		2回目		3回目			
人		人		人			
354		355		335			
○ヒブ(インフルエンザ菌b型)							
・対象年齢:生後2か月から5歳の誕生日の前日まで ・勧奨者数:370人 ・被接種者数							
初回1回目		初回2回目		初回3回目		追加	
人		人		人		人	
24		53		90		324	

事業の主な内容及び成果

○ロタウイルス

- ・対象年齢: ロタウイルスワクチン1価 生後6週0日後から24週0日後まで
ロタウイルスワクチン5価 生後6週0日後から32週0日後まで
- ・勧奨者数: 370人
- ・被接種者数

	1回目	2回目	3回目
	人	人	人
ロタウイルスワクチン1価	124	117	
ロタウイルスワクチン5価	219	223	216

○小児用肺炎球菌

- ・対象年齢: 生後2か月から5歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数: 370人
- ・被接種者数

初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
人	人	人	人
358	348	333	353

○四種混合(百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ)

- ・対象年齢: 生後2か月から7歳6か月になる前日まで
- ・勧奨者数: 370人
- ・被接種者数

初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
人	人	人	人
34	70	110	373

○五種混合(※令和6年度から定期接種 百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ、ヒブ)

- ・対象年齢: 生後2か月から7歳6か月になる前日まで
- ・勧奨者数: 370人
- ・被接種者数

初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
人	人	人	人
332	296	243	27

- ・対象年齢: ロタウイルスワクチン1価 生後6週0日後から24週0日後まで
 ロタウイルスワクチン5価 生後6週0日後から32週0日後まで
- ・勧奨者数: 370人
- ・被接種者数

	1回目	2回目	3回目
	人	人	人
ロタウイルスワクチン1価	124	117	
ロタウイルスワクチン5価	219	223	216

- ・対象年齢:生後2か月から5歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数:370人
- ・被接種者数

初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
人	人	人	人
358	348	333	353

- ・対象年齢:生後2か月から7歳6か月になる前日まで
- ・勧奨者数:370人
- ・被接種者数

初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
人	人	人	人
34	70	110	373

- ・対象年齢:生後2か月から7歳6か月になる前日まで
- ・勧奨者数:370人
- ・被接種者数

初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
人	人	人	人
332	296	243	27

事業の主な内容及び成果

○水痘

- ・対象年齢:1歳から3歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数:380人
- ・被接種者数

初回	追加
人	人
364	323

○OMR(麻しん・風しん)

- ・対象年齢:1期 1歳から2歳の誕生日の前日まで
2期 小学校就学前の1年間
- ・勧奨者数:1期 380人
2期 562人
- ・被接種者数

1期	2期
人	人
337	476

○日本脳炎

- ・対象年齢:1期 生後6か月から7歳6か月になる前日まで
2期 9歳から13歳の誕生日の前日まで
※特例対象者(平成7年4月2日～平成19年4月1日生)は20歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数:1期 453人
2期 1,204人
- ・被接種者数

1期1回目	1期2回目	1期追加	2期
人	人	人	人
432	437	461	695

○二種混合(ジフテリア、破傷風)

- ・対象年齢:11歳から13歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数:556人
- ・被接種者数:444人

事業の主な内容及び成果

○ヒトパピローマウイルス(子宮頸がん)

- ・対象年齢: 小学校6年生から高校1年生相当の女子
 ※キャッチアップ接種対象者(平成9年4月2日～平成20年4月1日生まれの女性)
- ・勧奨者数: 定期接種対象者 254人
 キャッチアップ接種対象者 2,806人
- ・被接種者数

ワクチンの種類(名称)	1回目	2回目	3回目
2価ワクチン (サーバリックス)	人 0	人 2	人 4
4価ワクチン (ガーダシル)	人 20	人 18	人 13
9価ワクチン (シルガード9)	人 905	人 690	人 482

○高齢者インフルエンザ

- ・対象年齢: 令和6年10月1日～令和7年1月31日の間に、接種当日65歳以上に達している方及び接種当日60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方
- ・費用負担: 1,500円
- ・対象者数: 25,554人
- ・被接種者数: 11,668人

○子どもインフルエンザ

- ・対象年齢: 令和6年10月1日～令和7年1月31日の間に、生後6か月から中学3年生までの方
- ・勧奨者数: 15,056人
- ・被接種者数: 6,178人(延べ)

○高齢者用肺炎球菌

- ・対象年齢: 接種当日65歳の方及び60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方で、一度も接種したことがない方
- ・費用負担: 5,000円
- ・勧奨者数: 1,036人
- ・被接種者数: 237人

○成人男性風しん抗体検査・風しん予防接種

- ・対象年齢: 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性
- ・対象者数: 7,030人
- ・抗体検査実施者数: 211人
- ・被接種者数: 44人

事業の主な内容及び成果

○新型コロナウイルス(※令和6年度から定期接種)

- ・対象年齢: 令和6年10月1日～令和7年3月31日の間に、接種当日65歳以上に達している方及び接種当日60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方
- ・費用負担: 3,260円
- ・対象者数: 25,554人
- ・被接種者数: 3,176人

○带状疱疹(※任意接種に対する助成)

- ・対象年齢: 接種当日50歳以上の方で、一度も接種したことがない方
- ・対象予防接種: 乾燥弱毒生水痘ワクチン又は乾燥組換え带状疱疹ワクチン
- ・助成金額: 1回につき4,000円
- ・申請件数: 334件

○造血細胞移植後定期予防接種ワクチン再接種費用助成事業

- ・対象者: 造血細胞移植後に再接種を受けた日において、20歳未満の方
- ・申請件数: 1件

【結核予防事業】

40歳以上の市民を対象に15日間、市内9会場の集団検診と個別に受診する医療機関検診において肺がん検診と併せて実施した。

受診者数				検査結果		
				異常なし	精密検査	精密検査率
合計	人	集団検診	人	人	人	%
	1,726		1,614	1,614	0	0
		医療機関検診	112	112	0	0

主管課	保健センター	一 般 会 計											
		款		項		目							
		4	衛生費	1	保健衛生費	3	保健指導費						
事業の主な内容及び成果													
【健康づくり推進事業】													
○第3次飯能市健康のまちづくり計画の推進													
＜健康づくりの推進＞													
「誰もが健康に暮らせる しあわせのまち はんのう」を実現するため、健康・体力づくり飯能市民会議、市民、地域、関係機関・団体や行政との連携によりウォーキング振興、企業の健康づくり等の総合的な推進を図った。													
＜健康づくりに関する啓発事業＞													
・健康まつりの開催													
市内の関係機関等と連携し、健康づくりに対する意識の高揚を図った。													
開催日：令和6年9月29日（日） 参加者数（延べ）：1,646人													
内容：講演会・健康相談会・歯科健診・はり・きゅう無料体験コーナー、試食クッキングほか													
・健康づくり標語コンクールの開催													
市民一人ひとりが健康づくりについて考えるきっかけとするため健康づくり標語コンクールを開催した。													
小学生の部388点、中学生の部174点、一般の部125点の応募があり、最優秀賞3点、優秀賞13点、ユーモア賞3点を表彰した。最優秀賞作品については、健康づくりの啓発ポスター・チラシ、健康カレンダーに掲載し啓発に活用した。													
・健康づくりインセンティブ事業													
健康づくりに関心の高い市民だけでなく、働く世代や子育て世代等の若年層、また健康づくりに関心の低い層へのアプローチを図るため、埼玉県が提供するスマートフォンアプリ「コバトンALKOOマイレージ」を活用し、ウォーキングをはじめる動機付け及び楽しく継続できる仕組みづくりとして実施した。申し込みが982人、条件を達成した者に対して抽選で600人に2,500円分の電子クーポンを配布した。													
・スマホDEウォーク													
健康づくりインセンティブ事業について、スマートフォンの扱いに不慣れな市民も参加できるようアプリ登録・申請をウォーキング講習を交えてサポートする講座を実施した。													
<table><tr><th>会場</th><th>開催時期</th><th>回数</th></tr><tr><td>精明、東吾野、原市場 美杉台、加治東、双柳 南高麗、加治</td><td>6月～10月</td><td>回 76</td></tr></table>								会場	開催時期	回数	精明、東吾野、原市場 美杉台、加治東、双柳 南高麗、加治	6月～10月	回 76
会場	開催時期	回数											
精明、東吾野、原市場 美杉台、加治東、双柳 南高麗、加治	6月～10月	回 76											
○企業（事業所）の健康づくり宣言													
・健康づくり宣言企業（事業所）数は前年度より11社が増え、全体で36社となった。													
・健康づくり宣言企業（事業所）3社に対し、栄養、喫煙、こころに関する健康講座を実施した。													

事業の主な内容及び成果

○健康体力づくり事業

<ウオーキング講座>

・読書toウオーキング

本に興味のある方と運動に興味のある方の両面から広い層にアピールし、誰でも取り組みやすいウオーキング講座を実施した。アンケート結果では、受講者の満足度は高かった。

会場	開催時期	回数	参加者数 (延べ)
図書館	2月	回 2	人 39

・Do!ウオーキング講座

ウオーキング人口の裾野を広げ、スゴ足イベントへの参加に自信をつけてもらうためのウオーキング講座を新規に実施した。アンケート結果では、受講者の満足度は高かった。

会場	開催時期	回数	参加者数 (延べ)
双柳地区行政 センター	2月、3月	回 2	人 43

<健康体力づくり講座>

・バランスDE体幹アップ講座

体を動かす機会の提供とともに、運動する習慣の再開や新しく運動を始めるきっかけづくり、運動の知識などを提供することを目的に実施した。アンケート結果では、受講者の満足度は高かった。

会場	開催時期	回数	参加者数 (延べ)
総合福祉 センター	1～3月	回 4	人 100

・Do!ストレッチ

体を動かす機会の提供とともに、自身の体の不調を整えることを目的として、テニスボールやタオルを用いた体をほぐすストレッチの講座を実施した。アンケート結果では、受講者の満足度は高かった。

会場	開催時期	回数	参加者数 (延べ)
加治地区 行政センター	3月	回 3	人 33

事業の主な内容及び成果

○自殺対策事業

誰も自殺に追い込まれることのない飯能市の実現を目指し、市民、関係機関・団体と連携して、飯能市自殺対策計画に基づき生きることの包括的支援施策を実施した。

＜自殺対策啓発事業＞

・特別展示「いのち・つなげる」～私を支えたこの1冊～

自殺対策及び市民のこころの健康保持増進に関する関心を高めることを目的として実施した。

自殺対策強化月間協力団体：市内のこども食堂

・こころの健康づくりの集いinはんのう

こころの健康についての知識を市民に普及することを目的として実施した。

開催日	内容	講師	参加者数
令和6年12月 15日(日)	音楽の力 ～心身の健康と音楽～	馬場 存 氏 (駿河台大学心理学部教授)	人 80

＜人材養成事業＞

・ゲートキーパー養成講座

地域住民や行政職員を対象に、希死念慮を生じやすい人に対しての適切な対応ができる「ゲートキーパー」の役割を担う人材を養成する。

回数	内 容	対象	参加者数
4回	メンタルヘルス研修(職員課と共催)	市職員	人 63
	こころの健康づくりの集いinはんのう	市民	人 80
	母子愛育会定例会	母子愛育 会班員	人 10
	Working Health講座	休暇村奥 武蔵新規 採用職員	人 7

・児童生徒へのSOSの出し方に関する教育

児童、生徒等を含む若年層が、生活上の困難や心理ストレスに直面した際、周囲に対して助けを求めることができる力を身につけ、児童、生徒の自殺を未然に防ぐことを目的として実施した。アンケートの結果、相談先の知識が増えた等の効果のほか、自身の役に立つと考えたり、自分に関わる問題であることを認識したりする生徒が多かった。

開催日	開催場所	講師	参加者数
令和6年7月10日(水)	美杉台中学校	水野 雅之 氏 (公認心理師・臨床心理士)	人 89
令和6年7月11日(木)	南高麗中学校		人 13
令和7年2月6日(木)	原市場中学校		人 23

事業の主な内容及び成果

<対面相談事業>

・うつ病の方がいるご家族のつどい

実施回数	参加者数(延べ)
回	人
6	1

○精神保健事業

<臨床心理士によるこころの健康相談>

実施回数	参加者数(延べ)
回	人
6	11

<精神保健に関する相談事業>

実人数	延べ人数		
	面接	訪問	電話
人	人	人	人
147	250	178	697

<酒害相談会>

実施回数	参加者数(延べ)
回	人
11	125

○健康長寿サポーター事業

健康長寿サポーター事業では、母子愛育会や各保健事業で健康長寿サポーター養成講座を実施した。

<健康長寿サポーター養成講座>

実施回数	参加者数(延べ)
回	人
8	103

○言語リハビリ教室

回数	当事者数(延べ)	家族人数(延べ)	合計
回	人	人	人
10	16	12	28

事業の主な内容及び成果

○食育推進に関する事業

食育啓発事業として、各保育所、幼稚園に出向き、保護者や幼児を対象に食育講話を実施した。

区 分	実施回数	人数
幼児	回 25	人 1,018
保護者	回 11	人 120

○地区組織活動支援事業

地区組織活動のひとつである食生活改善推進員協議会への支援では、各支部に職員が出向き、食生活改善について啓発した。

・食生活改善推進員活動状況

こどもの健康・食生活		若者・働き世代の健康・食生活		高齢者の健康・食生活		その他		合 計	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
回 13	人 226	回 11	人 140	回 14	人 201	回 24	人 714	回 62	人 1,281

【生活習慣病対策事業】

○集団健康教育

健康教育は、生活習慣病の予防と改善を図るため、講義やグループワーク等を通して参加者自身の生活改善への取り組みを支援した。

区 分	カラダ変わる！血糖セミナー	コツが学べる食テク講座	ヘルスアップ運動教室	骨粗しょう症検診時健康教育	合 計
開催回数	回 7	回 6	回 12	回 2	回 27
参加者数 (延べ)	人 53	人 50	人 68	人 227	人 398

事業の主な内容及び成果

○健康相談

健康相談・栄養相談では、自らが目指す理想の姿の実現に向けての支援を行い、食事を含めた生活習慣の改善に効果をあげた。

区 分	回 数	相談者数(延べ)		指 導 区 分			
		総合	重点	異常なし	要指導	要医療	計測のみ
一般健康相談(総合)	12回	66人	—人	51人	12人	2人	1人
栄養相談(重点)	31回	—	158				
合計	43	66	158	51	12	2	1

○健康診査(医療機関健診)

18歳から39歳までの方の健康診査は、健診を受ける機会のない市民を対象に、生活習慣病の危険因子等を早期発見し改善点を見つけるために実施した。

区 分	対象者	受診者数	保健指導区分別実人数			要医療 (再掲)
			情報提供	メタボリックシンドローム		
				予備群	基準該当	
18歳から 39歳までの 健康診査	18歳以上 39歳まで の方	人 73	人 62	人 5	人 6	人 5
特定健康診査	40歳以上	8	7	0	1	2
合計		81	69	5	7	7

○肝炎ウイルス検診(医療機関検診)

平成30年度から、40歳以上の男女で、今までに肝炎ウイルス検査(B型・C型)を受けたことがない方を対象に医療機関検診を実施した。また、特定健康診査と同時または単独でも受診可能としている。

肝炎ウイルス検査 受診者数	B型		C型	
	陽性	陰性	陽性	陰性
人	人	人	人	人
116	0	116	0	116

○訪問指導(生活習慣病予防に関するもの)

区 分	要指導者等	その他
訪問者数(延べ)	人	人
	81	25

事業の主な内容及び成果

○特定保健指導

国民健康保険加入者のうち特定健康診査を受診した方には、医療機関の協力を得て生活習慣改善に向けての案内チラシを配布した。

また、特定保健指導対象者には、個別通知のほか電話、再通知、家庭訪問により勧奨を行った。

特定保健指導は、集団方式・個別方式に加え訪問型個別方式を用意し、対象者に合ったメニューを活用して生活習慣を見直し、内臓脂肪症候群の改善・予防に努めた。

実施状況	保健指導区分	
実施者数	積極的支援	動機づけ支援
人	人	人
93	16	77

※令和5年度、令和6年度の特定健診の結果により令和6年度の特定保健指導対象者となり、特定保健指導を開始した人数

○がん検診

がん検診は、市民の利便性を高め受診率の向上につながるよう、保健センターや各地区行政センターを会場として、複数のがん検診を一度に受診できるように実施したほか、土・日、女性限定日を設定した。前立腺がん検診は、医療機関検診を特定健康診査と同時または単独でも受診可能としている。がん検診の対象者で勧奨年齢(男性40、45、50、55、60歳・女性20、40、45、50、55、60歳)に該当し、がん検診を申し込みしていない方へ受診勧奨通知を郵送した。

＜胃がん検診＞ 対象者数:52,160人

受診者数				検査結果			精密検査率
				異常なし	精密検査	その他の所見	
合計	人	集団検診	人	人	人	人	%
	1,099		940	835	31	74	3.3
		医療機関検診	159	154	0	5	0.0

＜肺がん検診＞ 対象者数:52,160人

受診者数				検査結果			精密検査率
				異常なし	精密検査	その他の所見	
合計	人	集団検診	人	人	人	人	%
	1,726		1,614	1,351	20	243	1.2
		うち喀痰検査(集団検診)	39	36	0	3	0.0
		医療機関検診	112	87	6	19	5.4
		うち喀痰検査(医療機関検診)	4	2	0	2	0.0

事業の主な内容及び成果

＜大腸がん検診＞ 対象者数:52,160人

受診者数				検 査 結 果			精密検査率
				異常なし	精密検査	治療中他	
合計	人	人	人	人	人	人	%
2,023		集団検診	1,838	1,748	86	4	4.7
		医療機関検診	185	177	8	0	4.3

＜子宮頸がん及び子宮体がん検診(医療機関検診)＞ 対象者数:33,442人

受診者数				検 査 結 果			精密検査率
				異常なし	精密検査	要再検査他	
合計	人	人	人	人	人	人	%
952		子宮頸がん検診	952	932	9	11	0.9
		うち子宮体がん検診	415	411	2	2	0.5

＜乳がん検診＞ 対象者数:30,373人

受診者数				検 査 結 果			精密検査率
				異常なし	精密検査	要再検査他	
合計	人	人	人	人	人	人	%
1,213		集団検診	799	741	33	25	4.1
		医療機関検診	414	369	35	10	8.5

＜前立腺がん検診(医療機関検診)＞ 対象者:20,367人

受診者数				検 査 結 果			精密検査率
				異常なし	精密検査	要再検査他	
合計	人	人	人	人	人	人	%
439		単独	146				
		特定健診等同時	293	398	29	12	6.6

○その他の検診

＜骨粗しょう症検診(集団検診)＞ 対象者:2,550人

受診者数	判 定 区 分		
	異常を認めず	要指導者	要精密検査者
人	人	人	人
227	22	195	10

事業の主な内容及び成果

＜成人歯科検診(医療機関検診)＞ 対象者:4,354人

受診者数	判定区分		
	異常を認めず	要指導者	要精密検査者
人	人	人	人
93	15	37	41

【コウノトリ事業】

こどもを望むときに妊娠出産ができるよう、不妊検査費・不育症検査費を助成し、不妊に悩む男女の経済的負担の軽減を図った。

○不妊検査費・不育症検査費助成事業

こどもを望む男女に対し不妊・不育症検査に係る費用の助成を行うことで経済的負担を軽減し、望む時期に不妊検査や不育症検査を受けやすくする助成制度。

- ・対象者:法律上の婚姻関係にある男女及び事実上婚姻関係と同様の事情にある男女であること。男女の双方又はいずれかが飯能市民であること。検査開始時の女性の年齢が43歳未満であること。申請する検査に対して同様な助成制度を受けていないこと。
- ・助成額:助成対象となる不妊・不育症検査に係る費用のうち、検査開始時に女性の年齢が35歳未満の場合は3万円を上限に、35歳から43歳未満は2万円を上限に助成。

＜不妊検査費助成＞

件数	助成金額
組	円
20	476,000

＜不育症検査費助成＞

件数	助成金額
件	円
3	28,000

事業の主な内容及び成果

【母子保健事業】

- ・こども家庭センターにおいて、妊娠届出時に保健師・助産師が妊婦一人ひとりと面談を行い、また、妊娠中期に電話をかけ、妊婦の心身の状態や子育てサポートの有無を把握し、早期からの支援を行った。
- ・健康診査事業は、身体発育及び精神発達面から重要な時期である乳児・1歳6か月児及び3歳児を対象として実施している。疾病の有無や発育発達障害の早期発見、保健指導（歯科、栄養、育児相談）の充実を図るとともに、受診率の向上に努めた。また、未受診者については訪問による状況把握と受診勧奨を行った。
- ・乳児家庭の孤立化の防止と乳児の健全な育成環境の確保を図ることを目的に「乳児家庭全戸訪問事業」を実施した。
- ・地区担当制を実施しながら、関係機関と連携し切れ目のない支援を実施した。

○妊娠届出

妊娠届出数	左のうちこども家庭センター (保健センター内)受理件数
件	件
338	336

○妊婦健康診査

種別	受診人数
	人
妊婦一般健康診査	4,124
超音波検査	1,256
子宮頸がん検査	323
HIV抗体検査	331
HBs抗原検査	331
HCV抗体検査	331
HTLV-1抗体検査	322
クラミジア検査	327
風疹ウイルス抗体	331
延べ受診人数	7,676

※妊婦健康診査等費用助成金制度利用者を含む。

事業の主な内容及び成果

○母子健康手帳交付件数

交付	追加交付	再交付	その他(入国による)	合計
人	人	人	人	人
338	7	3	1	349

○健康診査

健 診 名	対 象 者	受診実人数
	人	人
乳児健康診査	375	372
1歳6か月児健康診査	378	370
3歳児健康診査	457	447
2歳児歯科健診	461	383

○新生児聴覚検査件数

種別	受診人数
新生児 聴覚検査	人 344

※妊婦健康診査等費用助成金制度利用者を含む。

○産婦健康診査受診件数

種別	受診人数
産婦 健康診査	人 345

※妊婦健康診査等費用助成金制度利用者を含む。

○健康教育

区 分	地区組織の育成 (育児体験学習)	離乳食 栄養指導	両親・母親 学級	歯みがき 指導
回 数	回 7	回 24	回 22	回 48
参加者数 (延 べ)	人 535	人 246	人 216	人 1,600

事業の主な内容及び成果

○育児学級

区 分	すくすくクラブ (遊びの教室)	母親学級 OG会
回 数	回 23	回 5
参加者数 (延 べ)	組 98	組 14

○相談事業

区 分	2か月児相談	乳幼児相談 (一般)	身体計測会	
回 数	回 12	回 0	回 24	
参加者数 (延 べ)	人 291	人 0	人 1,028	
区 分	乳幼児相談 (予約)	発達発達相談	発達発達 こども相談	ことばの相談
回 数	回 12	回 14	回 24	回 12
参加者数 (延 べ)	人 34	人 92	人 58	人 31

○訪問指導(乳児家庭全戸訪問事業を除く)

区分	妊婦	親	(再掲) うち産婦	新生児	未熟児	乳児	幼児	その他	合計
延べ 人数	人 15	人 239	人 44	人 9	人 3	人 101	人 109	人 17	人 493

○乳児家庭全戸訪問事業

対象者	産婦	新生児	乳児
人 352	人 343	人 226	人 125

○未熟児養育医療申請者数

申請者
人 13

事業の主な内容及び成果

○宿泊型産後ケア事業

利用実人数	利用延人数
人 5	人 21

○訪問型産後ケア事業

利用実人数	利用延人数
人 9	人 17

○通所型産後ケア事業

利用実人数	利用延人数
人 5	人 14

○母子愛育班員の訪問状況(地区別)

区 分	飯 能	精 明	加 治	南高麗	吾 野	東吾野	原市場	合 計
班 員 数	人 49	人 46	人 28	人 9	人 16	人 18	人 23	人 189
声かけ・訪問 延べ件数	件 2,921	件 1,260	件 1,298	件 81	件 894	件 424	件 1,777	件 8,655

【出産・子育て応援事業】

妊娠・出産・育児期を安心して過ごせるよう、保健師や助産師の継続的な「伴走型相談支援」と、出産育児用品の購入等の経済的負担を軽減するための「経済的支援」を併せて実施した。

- ・対象者：飯能市に住民票があり、妊娠届出を出した方・出産した方
- ・伴走型相談支援：妊娠届出時、新生児訪問時に面談・アンケートを実施。さらに、妊娠8か月頃に、アンケートを送付し、希望者には個別の相談等に応じた。
- ・経済的支援： 妊娠届出時、新生児訪問時の面談・アンケートを実施した方が対象。申請により、「出産応援ギフト」「子育て応援ギフト」それぞれ5万円分を飯能市デジタルクーポンで支給した。

・給付件数

出産応援ギフト	子育て応援ギフト
件 334	件 360

主管課	都市計画課	一 般 会 計											
		款		項		目							
		8	土木費	4	都市計画費	1	都市計画総務費						
事業の主な内容及び成果													
【都市計画管理事業】													
○飯能市都市計画審議会の開催 都市計画審議会を3回開催した。 飯能都市計画生産緑地地区の変更についての諮問を行い、原案のとおり可決する旨の答申を受けた。また、会長選挙及び職務代理者の指名のほか、「飯能まちなか未来ビジョン」策定後の取組、立地適正化計画及び都市計画マスタープランの策定状況、飯能都市計画用途地域の変更予定、飯能都市計画岩沢北部地区地区計画・岩沢南部地区地区計画の変更予定及び飯能市都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例第5条第1項第1号に基づく指定区域における予定建築物の用途変更についての報告を行った。													
○地区計画届出書の審査 地区計画の届出(72件)について審査を行った。 地区計画制度の運用により、各地区の特性にふさわしい良好な市街地の形成及び維持保全を図ることができた。													
○飯能市立地適正化計画策定及び都市計画マスタープラン改訂業務(初年度) 人口減少社会に対応したコンパクト・プラス・ネットワークの考えのもと、持続可能なまちづくりを目指すために、都市計画マスタープランの高度化版でもある立地適正化計画の策定と併せ、令和7年度が中間年度である都市計画マスタープランの改訂における初年度の業務を行った。													
<table><tr><th>業務委託名</th><th>業務内容</th><th>委託料</th></tr><tr><td>飯能市立地適正化計画策定及び都市計画マスタープラン改訂業務委託(その1)</td><td>立地適正化計画策定業務:現状分析・課題の整理、まちづくりの方針の検討、都市機能誘導区域(案)及び居住誘導区域(案)の検討 都市計画マスタープラン改訂業務:課題の整理・分析、全体構想の検討 その他:市民アンケートの実施、まちづくりワークショップの開催、庁内検討会議の実施、地区別検討会の開催など</td><td>円 11,825,000</td></tr></table>								業務委託名	業務内容	委託料	飯能市立地適正化計画策定及び都市計画マスタープラン改訂業務委託(その1)	立地適正化計画策定業務:現状分析・課題の整理、まちづくりの方針の検討、都市機能誘導区域(案)及び居住誘導区域(案)の検討 都市計画マスタープラン改訂業務:課題の整理・分析、全体構想の検討 その他:市民アンケートの実施、まちづくりワークショップの開催、庁内検討会議の実施、地区別検討会の開催など	円 11,825,000
業務委託名	業務内容	委託料											
飯能市立地適正化計画策定及び都市計画マスタープラン改訂業務委託(その1)	立地適正化計画策定業務:現状分析・課題の整理、まちづくりの方針の検討、都市機能誘導区域(案)及び居住誘導区域(案)の検討 都市計画マスタープラン改訂業務:課題の整理・分析、全体構想の検討 その他:市民アンケートの実施、まちづくりワークショップの開催、庁内検討会議の実施、地区別検討会の開催など	円 11,825,000											
○「飯能まちなか未来ビジョン」推進業務 「飯能まちなか未来ビジョン」の実現に向けて、公民連携のもとアクションプランの取組を進めた。													
<table><tr><th>業務委託名</th><th>業務内容</th><th>委託料</th></tr><tr><td>「飯能まちなか未来ビジョン」推進業務委託</td><td>市民・事業者向けのアドバイザリー、リノベーションスクールの開催、大家の学校の開催、職員向けセミナーの実施、イベントの開催、情報発信など</td><td>円 2,387,000</td></tr></table>								業務委託名	業務内容	委託料	「飯能まちなか未来ビジョン」推進業務委託	市民・事業者向けのアドバイザリー、リノベーションスクールの開催、大家の学校の開催、職員向けセミナーの実施、イベントの開催、情報発信など	円 2,387,000
業務委託名	業務内容	委託料											
「飯能まちなか未来ビジョン」推進業務委託	市民・事業者向けのアドバイザリー、リノベーションスクールの開催、大家の学校の開催、職員向けセミナーの実施、イベントの開催、情報発信など	円 2,387,000											

事業の主な内容及び成果

【飯能住まい事業】

○“農のある暮らし”「飯能住まい」認定状況

年度	世帯数	人数
	組	人
6年度	7	23
5年度	5	16
4年度	10	32
3年度	26	79
2年度	12	37
元年度	9	33
30年度	6	17
29年度	5	16
計	80	253

○飯能住まい事業補助金の交付状況

「飯能住まい」制度により、本市に定住しようとする方に対し補助金を交付することで、移住定住の促進及び地域コミュニティの活性化を図ることができた。

補助金の名称	件数	交付金額
	件	円
飯能住まい事業補助金	4	3,300,000

【移住定住支援補助事業】

○移住支援金

地方創生推進交付金の制度を活用し、東京23区等から移住し就業する者等に対し支援金を交付し、移住促進を図った。令和4年度から、18歳未満の世帯員を帯同して移住した場合に30万円が加算されている。

区分	交付件数	交付金額
	件	円
世帯(加算あり)	6	7,800,000
世帯(加算なし)	7	7,000,000
単身	7	4,200,000

○多世代型住宅取得等補助金

多世代同居・近居住宅取得事業補助金及び多世代同居・近居住宅リフォーム事業補助金の交付により、移住定住促進、住宅環境の向上、市内経済の活性化が図られた。

業 務 の 内 容	件 数	交付金額
	件	円
多世代同居・近居住宅取得事業補助金	9	1,500,000
多世代同居・近居住宅リフォーム事業補助金	1	122,000

事業の主な内容及び成果

【開発指導事業】

○申請書等の受付、審査、進達

開発行為等に関する申請書等について、下表のとおり処理を行った。

件名	内容	件数
開発行為事前協議申出	受付、審査	45
開発許可申請等	受付、審査	69
適合証明	受付、審査	56
国土利用計画法に基づく土地売買等届出	受付、進達	10
公有地の拡大の推進に関する法律に基づく届出・申出	受付、審査	9

○飯能市大規模盛土造成地変動予測調査業務

大地震時における被害防止のため、国が創設した宅地耐震化推進事業に基づき抽出された大規模盛土造成地について、令和4年度に第二次スクリーニングの優先度評価を実施したところ、優先的に第二次スクリーニングを行う必要がある大規模盛土造成地が1箇所判明したため、地盤調査、地下水位観測等の詳細調査及び前年度の調査結果と併せた解析等を実施した。

業務委託名	業務内容	委託料
飯能市大規模盛土造成地変動予測調査業務委託	第二次スクリーニングの実施、学識経験者との検討会及び現地踏査	11,526,900

【景観行政団体事業】

○飯能市景観審議会の開催

飯能市景観審議会を1回開催した。市の景観に関する取組事業の進捗状況と今後の取組等について説明し、意見交換を行った。

○景観法による届出書の審査

景観法による届出(5件)について審査を行った。また、完了届(1件)について確認した。

○屋外広告物許可申請

業務の内容	件数
屋外広告物等許可申請の審査	64
屋外広告物等変更・改造許可申請の審査	22
屋外広告物等違反発見件数	5
屋外広告物等是正完了件数	5

主管課	建設管理課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	1	土木総務費
事業の主な内容及び成果							
【土木管理事業】							
○道路占用許可事務							
＜道路占用許可事務処理件数＞						199件	
道路占用料							
種別						収入	
						円	
電柱、電話柱、電線(地上)等						12,068,829	
ガス管・ケーブル(地下)等						30,768,238	
地上・地下通路、看板、工事の足場等						3,731,034	
計						46,568,101	
○道路工事施行承認事務							
＜道路工事施行承認事務処理件数＞						46件	
○法定外公共物使用許可事務							
＜法定外公共物使用許可事務処理件数＞						43件	
法定外公共物使用料							
種別				収入			
				円			
電柱、電話柱、電線等				5,418,732			
○屋外違反広告物等簡易除却業務							
道路上の電柱等に違法に掲出されたはり紙等の除却作業を月1回、年12回実施した。							
はり紙	はり札	広告旗	立看板	計			
枚	枚	枚	枚	枚			
0	7	0	0	7			

事業の主な内容及び成果

【東飯能駅自由通路管理事業】

市民生活の利便性向上のため、東飯能駅自由通路の適正な維持管理を計画的に行った。また、東飯能駅自由通路西側部分の有料広告掲載可能箇所(全9か所)への有料広告の掲載により自主財源の確保につながった。

○歳入

土地貸付収入額:面積 801.78㎡

金額 9,467,418円

広告掲載料:9か所

金額 1,134,000円

○委託料

事業内容	事業費
東飯能駅自由通路エレベーター・エスカレーター保守 点検業務委託(西口側)	円 2,745,600

○負担金、補助及び交付金

負担金等の名称	団体名	事業費
区分所有建物及び自由通路維持管理 等業務負担金	株式会社丸広百貨店	円 7,807,756

○修繕料

事業名	事業費
東飯能駅自由通路東口階段上煙感知器不良交換修繕	円 154,000
東飯能駅西口エスカレーター踏段修繕	1,837,000

主管課	建設管理課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	2	地籍調査費
事業の主な内容及び成果							
【地籍調査事業】							
国土調査法に基づき、中山第2地区（大字中山字上町、中町、下町、上迺台、角迺前の各一部、大字原町字東関場、西関場の各一部）については、令和5年度に調査を実施した成果を県知事に認証を得るため地籍図・地籍簿を作成した。							
調査筆数と調査後筆数との差は「現地確認不能地」や「合筆」によるものである。							
中山第3地区（大字中山字上町、鶴舞、蓬莱山、勘解由山の各一部）については、一筆地調査（境界確認）を実施した。							
平成3年度から令和6年度末までの34年間に地籍調査の対象面積の11.1%を実施した。							
地区名		事業内容		調査前面積	調査後面積	調査前筆数	調査後筆数
中山第2地区 （大字中山字上町、中町、下町、上迺台、角迺前の各一部、大字原町字東関場、西関場の各一部）		・原図の作成 ・地積測定 ・最終とりまとめ ・県へ認証申請		ha 約 10	ha 約 10	筆 490	筆 488
中山第3地区 （大字中山字上町、鶴舞、蓬莱山、勘解由山の各一部）		・一筆地調査 （境界確認）		約 9	—	491	—

主管課	建設管理課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	1	道路橋りょう総務費

事業の主な内容及び成果

【境界査定事業】

道水路と民地との境界査定を実施し、杭の埋石と図面の作成を行った。

＜境界査定件数(地区別)＞

飯能	精明	加治	南高麗	吾野	東吾野	原市場	名栗	計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
7	6	4	1	2	2	4	5	31

【登記事業】

寄附・改良工事等で取得した道路用地について登記を行った。

＜登記件数＞

種 別	件 数	筆 数
	件	筆
分筆	24	33
所有権移転	61	87
譲与関係	5	3
その他	7	10
計	97	133

【道路台帳整備事業】

＜市道認定・廃止路線数＞

- ・令和6年度中に市議会で認定、廃止の議決をされた市道の路線数。
- ・認 定 11路線
- ・廃 止 3 路線

＜道路台帳補正＞

- ・令和5年度中に認定、廃止、区域変更、改良・舗装工事、道路工事施行承認等を行った箇所について、飯能市道路台帳補正を行った。

認定	2 路線	0.14km	維持工事	0 路線	0.00km
廃止	0 路線	0.00km	道路工事施行承認等	18か所	0.13km
区域変更	4 路線	0.37km			
改良工事	1 路線	0.03km			
舗装工事	0 路線	0.00km			

主管課	道路建設課	一 般 会 計													
		款		項		目									
		8	土木費	2	道路橋りょう費	2	道路維持費								
事業の内容及び成果															
【防災・減災対策事業】															
・令和6年3月3日に発生した大字上名栗地内(市道8-129号線正丸峠)の斜面崩壊について、同年4月から予備費による応急工事を実施。															
・災害対策応急工事を実施中、同年7月2日に隣接する箇所において再度崩落が発生し、被災規模が拡大した。技術顧問等の専門家による現地調査結果を踏まえ、まずは片側通行による早期規制解除を目指し、土砂災害の対策工事に着手した。															
<table><tr><th>区分</th><th>事業内容</th><th>事業費</th></tr><tr><td rowspan="2">工事請負</td><td>市道8-129号線(正丸峠)災害対策応急工事</td><td>8,144,400 円</td></tr><tr><td>市道8-129号線(正丸峠)災害対策工事 (前払金支出、残金はR7へ繰越)</td><td>18,040,000</td></tr></table>								区分	事業内容	事業費	工事請負	市道8-129号線(正丸峠)災害対策応急工事	8,144,400 円	市道8-129号線(正丸峠)災害対策工事 (前払金支出、残金はR7へ繰越)	18,040,000
区分	事業内容	事業費													
工事請負	市道8-129号線(正丸峠)災害対策応急工事	8,144,400 円													
	市道8-129号線(正丸峠)災害対策工事 (前払金支出、残金はR7へ繰越)	18,040,000													

主管課	道路建設課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	3	道路新設改良費
事業の主な内容及び成果							
【安全な道づくり新設改良事業】							
・委託料については、道路改良事業に伴う測量及び設計等を実施した。							
・工事請負費については、市道5-6号線(石倉唐竹線)や浅間地内雨水排水対策等の改良工事を実施した。							
・土地購入費については、改良工事に伴う土地購入である。							
・補償金については、改良工事に伴う物件移転補償である。							

主管課	道路建設課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りよう費	4	橋りよう維持費
事業の主な内容及び成果							
【橋りよう維持管理事業】							
・委託料については、橋りよう定期点検83橋及び修繕設計3橋を実施した。							
・土地借上料については、弁天橋アンカーブロック用地の借上料である。							
・工事請負費については、橋りようの劣化したコンクリートの補修、塗装の塗り替え、伸縮装置の取替、舗装の補修等を実施した。							

主管課	道路建設課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	5	橋りょう新設改良費

事業の主な内容及び成果

【清川橋架替事業】

清川橋は、平成29年度実施した橋りょう定期点検の結果を踏まえ、令和元年度から架替に向けた予備設計を開始していたが、令和元年東日本台風の影響により被災し全面通行止めとなった。

そのため、早期開通に向けた検討を行い、令和5年度は修正設計及び道路改良工事等を実施し、令和6年3月1日、清川橋を開通させた。

その3工事の附帯工として、令和5年度からの繰越しで工事を行ったが、令和6年6月に竣工し清川橋架替事業の全てが完成した。

区分	事業内容	事業費
工事請負	清川橋橋りょう架替工事(道路改良工その3)附帯工(R5からR6へ繰越)	円 9,058,500

主管課	道路建設課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	3	河川費	1	河川総務費

事業の主な内容及び成果

【河川整備事業】

市民生活の安全・安心を確保するため、河川や水路の整備、維持修繕を行う事業である。
・工事請負費については、災害防止のため青木地内における南小畔川河川整備工事を行った。

区分	事業内容	事業費
工事請負	青木地内南小畔川河川整備工事(前払金支出、残金はR7へ繰越)	円 8,250,000

主管課	維持公園課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	2	道路維持費

事業の主な内容及び成果

【道路維持管理事業】

- ・委託料については、市道植栽管理、雑木伐採等を実施した。
市道植栽管理は、市内を6地区に分け植栽管理を行った。
- FWD調査は、舗装打換箇所の組成検討を、路面下空洞調査は非破壊による空洞調査を行った。
- 道路維持管理業務委託は市道舗装の穴埋め、草刈りなど年間177日、267箇所の現場作業を実施した。
- 雑木伐採整備委託は、市道管理上、危険な立木の伐採や枝の剪定を行った。
- ・土地借上料については、狭あい道路の待避所や雨水管の埋設用地の借上料である。
- ・機械借上料については、市道に流出した土砂撤去作業や除雪作業等に係る道路の安全確保のための重機借上料である。
- ・工事請負費については、舗装打換工事や単価契約等により市内全域の危険箇所の舗装修繕等を実施し、通行の安全確保を図った。

区分	事業内容	事業費
		円
樹木管理委託	市道植栽管理委託A地区ほか5件	44,996,600
調査委託	FWD調査、路面下空洞調査	990,000
道路維持管理業務委託	正丸峠等草刈雑木伐採整備委託ほか3件	17,757,300
土地借上	市道待避所用地等借上 1,146.64㎡	704,403
機械借上	除雪、土砂運搬等の作業用機械借上	9,972,724
工事請負	舗装打換工事(R5→R6へ繰越) 1件	6,600,000
	舗装打換工事 2件	
	舗装修繕及び復旧工事(単価契約) 54か所	79,390,300

主管課	維持公園課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	3	河川費	1	河川総務費
事業の主な内容及び成果							
【河川整備事業】							
市民生活の安全・安心を確保するため、河川や水路の整備、維持修繕を行う事業である。							
・樹木管理委託料については、河川内における植栽の伐採・剪定、草刈を行った。							
・工事請負費については、災害防止のため大字青木地内にて南小畔川浚渫工事を、また大字阿須地内にて唐沢川浚渫工事を行った。							
区分		事業内容				事業費	
樹木管理委託		河川内植栽管理委託(大字岩沢地内藤田堀及び大字中山地内ほか南小畔川)				円 2,651,000	
工事請負		南小畔川浚渫工事(大字青木地内) 唐沢川浚渫工事(大字阿須地内) (2件とも前払金のみ支出、残金はR7へ繰越)				6,820,000	

主管課	維持公園課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	5	公園費
事業の主な内容及び成果							
【都市回廊空間整備事業】							
都市回廊空間の拠点であるトーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園及び中央公園は、本市を代表する観光拠点であり、来園者に美しく快適な空間を提供するため、老朽化した施設や安全確保のための修繕を行った。							
区分		事業内容				事業費	
樹木管理委託		トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園高木伐採委託(その1)ほか1件				円 6,307,400	
工事請負		トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園子ども劇場テラス等改修工事(R5→R6へ繰越)				5,390,000	
		トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園高圧ケーブル用配管工事ほか2件				9,493,000	
【公園緑地管理事業】							
公園緑地管理事業は、あさひ山展望公園、龍崖山公園の他、住宅街にある街区公園、茜台地区や美杉台地区等にある緑地など都市公園及び附属公園の維持管理を計画的に行い、利用者の安心・安全と市民の憩いの場を提供している。長年設置している公園については、樹木の巨木化、公園施設の老朽化等により、剪定や応急的な修繕等の維持管理に要する経費は増加せざるを得ない傾向にある。							
対策の一環として、飯能市公園施設長寿命化計画に基づき、コストの縮減や平準化を図りながら公園施設の安全性の確保や機能の維持管理を行った。また、ボランティア団体により公園内の清掃等美化活動を行っている。							
・令和6年度末現在 管理面積及び箇所数：約121.88ha 97か所							
・令和6年度末現在 飯能市公園美化活動団体 29団体							
区分		事業内容				事業費	
修繕(施設)		見晴らし公園斜面修繕ほか9件				円 3,192,200	
公園管理委託		A地区(美杉台街区公園、ポケットパーク、緑道)植栽管理委託ほか18件				70,693,124	
工事請負		令和6年度公園施設長寿命化計画遊具更新工事ほか1件				30,646,000	
【都市公園施設管理運営事業】							
阿須運動公園、美杉台公園及び岩沢運動公園については、飯能市都市公園運動施設管理運営事業共同体が指定管理者となり、管理運営を進めている。							
区分		事業内容				事業費	
都市公園指定管理		令和6年度都市公園指定管理				円 32,707,000	

主管課	街路整備課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	3	街路事業費

事業の主な内容及び成果

【阿須小久保線整備事業】

○阿須小久保線と県道富岡入間線の交差点改良事業に関して、用地買収に係る建物、工作物等の補償に必要な物件調査業務を行った。

○阿須小久保線の道路改良事業に関して、収用に向けた事業認定庁への事前相談資料作成を行った。

事業名	事業内容	事業費
調査委託料	阿須小久保線(阿須工区)交差点物件調査業務委託	円 5,164,500
	阿須小久保線(阿須工区)道路改良工事事業認定図書作成業務委託	8,291,800

【久下六道線整備事業】

○久下六道線整備事業に関して、工事に必要な道路詳細設計業務を行った。(R5→R6への繰越事業)

また、地権者と土地の境界立会いを行い、買収する道路用地の面積を確定する用地測量業務を行った。

事業名	事業内容	事業費
測量、設計委託料	久下六道線測量設計業務委託(R5→R6へ繰越)	円 17,483,400
測量委託料	久下六道線用地測量業務委託	15,810,300

○久下六道線整備事業 整備方針報告会

これまでの対話で頂いたご意見や飯能まちなか未来ビジョンの方針・方向性などを踏まえ整備方針を検討し取り纏め、沿道権利者や関係者の皆様を対象に報告会を実施した。

事業名	事業内容	開催日	参加人数
久下六道線整備事業 整備方針報告会	久下六道線の概要・まちづくりの取り組み・事業の流れ・整備方針・整備イメージ・補償の基本的な考え方	月日	人
		5月19日	24
		5月20日	27

主管課	建築課	一 般 会 計																																															
		款		項		目																																											
		8	土木費	1	土木管理費	1	土木総務費																																										
事業の主な内容及び成果																																																	
【限定特定行政庁事業】																																																	
○業務の内容																																																	
・安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、建築基準法に基づく建築確認、完了検査及び位置指定道路に関する申請等の審査を行った。 ・優良な住宅の普及のため、長期優良住宅の普及の促進に関する法律に基づく認定申請等の審査を行った。 ・低炭素建築物の普及のため、都市の低炭素化の促進に関する法律に基づく認定申請等の審査を行った。 ・建物の適正な解体処理等を推進するため、建設リサイクル法に基づく届出の受理を行った。 ・建築基準法第42条第2項による道路後退部分を寄附採納していただいた方に対し分筆登記等に係る費用について補助金を交付した。 ・建築物の省エネ性能向上を推進するため、建築物省エネ法に基づく届出及び認定申請等の受理等を行った。 ・その他、規模の大きな建築確認申請や埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく届出など、県へ進達する物件の受付、調査、送付を行った。																																																	
<table><tr><th>業 務 の 内 容</th><th>件 数</th><th>備 考</th></tr><tr><td></td><td>件</td><td></td></tr><tr><td>建築物及び工作物に係る建築確認申請等の審査</td><td>20</td><td>変更確認5件含む</td></tr><tr><td>建築物及び工作物に係る工事完了検査申請の審査及び検査の実施</td><td>14</td><td></td></tr><tr><td>建築物及び工作物に係る民間確認検査機関処分内容の審査・確認等</td><td>304</td><td>変更確認11件含む</td></tr><tr><td>工事完了検査報告に関する内容の審査・確認等</td><td>309</td><td>不適合3件含む</td></tr><tr><td>建築基準法に係る道路位置指定・変更・廃止申請の審査</td><td>2</td><td>指定1件、廃止1件</td></tr><tr><td>建築確認申請等調査事務委託件数</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>長期優良住宅の認定申請等の審査</td><td>83</td><td>変更等9件含む</td></tr><tr><td>低炭素建築物の認定申請等の審査</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>建設リサイクル法に基づく届出の受理</td><td>94</td><td>変更1件含む</td></tr><tr><td>埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく生活関連施設届出の受付・調査・送付</td><td>2</td><td></td></tr><tr><td>道路後退部分に関する分筆登記等補助金交付事務</td><td>18</td><td></td></tr><tr><td>建築物省エネ法に基づく届出の受理及び認定申請等の審査</td><td>1</td><td>届出1件</td></tr></table>								業 務 の 内 容	件 数	備 考		件		建築物及び工作物に係る建築確認申請等の審査	20	変更確認5件含む	建築物及び工作物に係る工事完了検査申請の審査及び検査の実施	14		建築物及び工作物に係る民間確認検査機関処分内容の審査・確認等	304	変更確認11件含む	工事完了検査報告に関する内容の審査・確認等	309	不適合3件含む	建築基準法に係る道路位置指定・変更・廃止申請の審査	2	指定1件、廃止1件	建築確認申請等調査事務委託件数	1		長期優良住宅の認定申請等の審査	83	変更等9件含む	低炭素建築物の認定申請等の審査	1		建設リサイクル法に基づく届出の受理	94	変更1件含む	埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく生活関連施設届出の受付・調査・送付	2		道路後退部分に関する分筆登記等補助金交付事務	18		建築物省エネ法に基づく届出の受理及び認定申請等の審査	1	届出1件
業 務 の 内 容	件 数	備 考																																															
	件																																																
建築物及び工作物に係る建築確認申請等の審査	20	変更確認5件含む																																															
建築物及び工作物に係る工事完了検査申請の審査及び検査の実施	14																																																
建築物及び工作物に係る民間確認検査機関処分内容の審査・確認等	304	変更確認11件含む																																															
工事完了検査報告に関する内容の審査・確認等	309	不適合3件含む																																															
建築基準法に係る道路位置指定・変更・廃止申請の審査	2	指定1件、廃止1件																																															
建築確認申請等調査事務委託件数	1																																																
長期優良住宅の認定申請等の審査	83	変更等9件含む																																															
低炭素建築物の認定申請等の審査	1																																																
建設リサイクル法に基づく届出の受理	94	変更1件含む																																															
埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく生活関連施設届出の受付・調査・送付	2																																																
道路後退部分に関する分筆登記等補助金交付事務	18																																																
建築物省エネ法に基づく届出の受理及び認定申請等の審査	1	届出1件																																															

事業の主な内容及び成果

【建物耐震化推進事業】

○業務の内容

- ・震災に強い安全なまちづくりを推進するため、木造住宅の耐震診断及び耐震改修等に対し補助金を交付した。

業 務 の 内 容	件 数	交付金額
	件	円
木造住宅耐震診断補助金交付事務	0	0
木造住宅耐震改修補助金交付事務	0	0
木造住宅建替え工事補助金交付事務	0	0
木造住宅除却工事補助金交付事務	8	2,015,000
ブロック塀等撤去工事補助金交付事務	2	122,000
合 計	10	2,137,000

- ・震災に強い安全なまちづくりを推進するため、職員による木造住宅の無料耐震診断及び耐震改修等の窓口相談を実施した。
- ・埼玉県建築士会に所属する建築士の協力のもと無料耐震診断相談会を開催し、地域全体の安全性向上を図った。

無料耐震診断相談会の開催：2回開催（9月、3月）

※市HP・市広報等で周知し、9月の申込は2件、3月の申込は2件

- ・公道等に面したブロック塀等の簡易安全点検を川寺で実施した。点検時の目視結果は、所有者へ報告するとともに、ブロック塀等の設置基準等を記載したチラシを投函した。なお、特に要注意の箇所は、可能な限り所有者に口頭で注意喚起を行い、安全意識の向上に努めた。

点検箇所数：257箇所（うち要注意59箇所）

- ・「森と住まいの木づかいフェスティバル」では、パネル展示やチラシの配布を行い、耐震化の必要性を周知した。

主管課	建築課	一般会計																																			
		款		項		目																															
		8	土木費	4	都市計画費	1	都市計画総務費																														
事業の主な内容及び成果																																					
【空き家対策事業】 ○空き家バンクの登録状況(成約・削除含む) <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>所有者</th> <th>利用者</th> <th>市外</th> <th>市内</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度</td> <td>件</td> <td>件</td> <td>件</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>7</td> <td>80</td> <td>69</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table> ※R7.3月末現在のホームページ掲載数 6件 ○空き家バンクの成約状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>成約</th> <th>市外転入</th> <th>市内転居</th> <th>定期滞在</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度</td> <td>件</td> <td>件</td> <td>件</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> ○飯能市空家等対策協議会の開催 空家等対策協議会を1回開催し、令和3年度に特定空家等に認定した4件のうち解消していない残りの1件について現在の状況を報告した。 ○空き家バンク制度のPRの実施 協定に基づき官民協働発行したチラシ(37,000枚)を資産税課が発送する固定資産税・都市計画税の納税通知書に同封することで、空き家バンクへの登録促進及び空き家の適正管理の啓発を行った。								年度	所有者	利用者	市外	市内	年度	件	件	件	件	6	7	80	69	11	年度	成約	市外転入	市内転居	定期滞在	年度	件	件	件	件	6	3	1	1	1
年度	所有者	利用者	市外	市内																																	
年度	件	件	件	件																																	
6	7	80	69	11																																	
年度	成約	市外転入	市内転居	定期滞在																																	
年度	件	件	件	件																																	
6	3	1	1	1																																	

主管課	建築課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	5	住宅費	1	住宅管理費

事業の主な内容及び成果

【市営住宅施設管理事業】

○市営住宅団地概要

令和7年3月31日現在

区 分	設 置 場 所	建 設 年 度	管 理 戸 数
			戸
富 士 見 団 地	大 字 双 柳	S50・55～60	162
浅 間 団 地(北)	大 字 双 柳	H14	39
中 山 団 地	大 字 中 山	S61～63	48
岩 渕 団 地	大 字 岩 渕	S43～54・H2	101
向 原 団 地	大 字 小 久 保	S36	22
新 田 団 地	大 字 双 柳	S39～43	89
平 松 団 地	大 字 平 松	S45～53	250
合		計	711

○申込者の状況及び入居状況

目的外使用等の公募によらない入居については、該当なしであった。

募 集 時 期	募 集 戸 数	入 居 件 数	申込者の状況(世帯数は重複あり)								
			申 込 件 数	一 般	単 身	母 子 父 子	高 齢 者	障 害 者 等	生 活 保 護	外 国 人	無 資 格 収 入 超 過 取 下 げ 等
	戸	件	件	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯
6月	13	8	17	1	7	3	9	4	3	0	0
12月	2	1	7	0	0	3	2	3	1	1	0
合計	15	9	24	1	7	6	11	7	4	1	0

事業の主な内容及び成果

【市営住宅施設管理事業】

○市営住宅修繕状況

老朽化対策として、住宅（建築、給排水・電気・ガス設備等）、共用施設及び附帯施設等の一般修繕を行った。また、入居者退去後の空き家について、新規募集の準備のための退去修繕を行った。

区 分		件 数
一般修繕	建築（屋根、壁、床、内装、建具等）	21
	給排水設備	53
	電気設備（換気設備含む）、ガス設備（浴槽、風呂釜等）	13
	共用施設及び附帯施設等（自転車置場、集会所等）	31
退去修繕		14
合 計		132

○市営住宅修繕工事等

入居者の安心・安全の向上のため、計画的な修繕工事を実施し、施設の長寿命化を図った。

事 業 名	事 業 費
富士見団地2号棟受水槽取替え等改修工事	20,240,000 円

主管課	区画整理課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	3	道路新設改良費
事業の主な内容及び成果							
【双柳南部地区道路整備事業】							
○土地区画整理事業から除かれた区域を双柳南部地区道路整備事業として整備を実施している。 ・都市計画道路等の道路整備に関連する測量設計、用地取得及び物件移転等補償を実施した。							
○委託関係							
委託名		委託内容				委託費	
草刈業務委託 (単価契約)		管理地の除草 年4回 12,796㎡				円 695,347	
測量等業務委託 (単価契約)		4級基準点測量 一式、街区確定測量 一式、 画地確定測量 一式、換地修正 一式、 登記申請図面作成 一式				1,996,306	
用地測量業務委託		4級基準点測量 一式、用地測量 一式				1,738,000	
狭あい道路建物等補償調査積算業務委託		非木造建物再積算等 一式				1,034,000	
建物等補償調査積算業務委託その1		木造建物調査等 一式				3,938,000	
六道巽原線測量設計業務委託		路線測量 一式、用地測量 一式、 道路詳細設計 一式				13,976,600	
○用地取得及び物件移転関係							
都市計画道路阿須小久保線(市道1-3120号線)に係る道路用地及び残地買収、また関連する物件移転等補償を実施した。							
(内訳) 用地買収 830.25㎡ 17,616,198円 物件移転等補償 8件 66,262,934円							

事業の主な内容及び成果

【岩沢地区道路整備事業】

- 土地区画整理事業から除かれた区域を岩沢地区道路整備事業として整備を実施している。
・都市計画道路等の道路整備に関連する用地取得及び物件移転等補償を実施した。

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
草刈業務委託 (単価契約)	管理地の除草 年4回 20,242㎡	円 1,099,975
測量等業務委託 (単価契約)ほか1件	4級基準点測量 一式、街区確定測量 一式、 画地確定測量 一式、換地修正 一式、 登記申請図面作成 一式 等	5,908,946
建物等補償調査積算業務委託(その1)	工作物調査積算 一式	1,925,000
埋蔵文化財発掘調査業務委託 (令和5年度繰越明許)	加能里遺跡(飯能市大字岩沢字上野643-2外)	7,500,000

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
西幹線道路整備工事(岩南) (令和5年度繰越明許)	道路整備工事 延長L=48m、幅員W=9m 車道舗装工A=231㎡、歩道舗装工A=102㎡、 排水構造物工 一式、縁石工 一式	11,468,600
阿須小久保線道路整備工事(岩北その1)及び附帯工 (令和5年度繰越明許)	道路整備工事 延長L=114m、幅員W=16m 車道舗装工A=791㎡、歩道舗装工A=459㎡、 排水構造物工 一式、縁石工 一式	44,435,600
阿須小久保線道路整備工事(函渠工) (令和5年度繰越明許)	道路整備工事 延長L=39m、幅員W=16m カルバート工 20m、護岸工 一式、擁壁工 一式、 付帯道路工 一式	45,131,900
双柳岩沢線道路整備工事(その2)及び附帯工 (特別会計と一体発注)	道路整備工事 延長L=167m、幅員W=12m 車道舗装工A=1282㎡、歩道舗装工A=566㎡、 排水構造物工 一式、縁石工 一式	19,325,900

○用地取得及び物件移転関係

都市計画道路阿須小久保線(市道1-3079号線)、市道1-3123号線、市道1-7号線、市道1-3080号線、市道1-1903号線などに係る道路用地及び残地買収、また関連する物件移転等補償を実施した。

狭あい道路整備等促進事業(市道1-1863号線)に関連する物件移転等補償を実施した。

(内訳) 用地買収 623.20㎡ 23,066,144円
物件移転等補償 24件 55,246,597円

主管課	会計課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	4	会計管理費
事業の主な内容及び成果							
【会計管理事業】 会計管理のため、決算書の作成に係る消耗品費、出納事務に必要な手数料、委託料等を支出した。							

主管課	水道工務課	一 般 会 計																						
		款		項		目																		
		4	衛生費	2	環境費	5	上水道費																	
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果																								
【山間地域給水施設整備等補助事業】																								
○給水施設整備費等補助金																								
給水区域外の山間地域において、生活用水等を安定的に確保するため、給水施設の整備等を行った16件(改修・修繕9件、水質検査7件)の申請者(個人12件、共同4件)に対し補助金を交付した。																								
<table><tr><th>地 区 名</th><th>件数</th><th>補 助 金 額</th></tr><tr><td rowspan="2">吾 野</td><td>件</td><td>円</td></tr><tr><td>12</td><td>4,061,060</td></tr><tr><td>東吾野</td><td>2</td><td>149,600</td></tr><tr><td>原市場</td><td>2</td><td>1,530,500</td></tr><tr><td>合 計</td><td>16</td><td>5,741,160</td></tr></table>								地 区 名	件数	補 助 金 額	吾 野	件	円	12	4,061,060	東吾野	2	149,600	原市場	2	1,530,500	合 計	16	5,741,160
地 区 名	件数	補 助 金 額																						
吾 野	件	円																						
	12	4,061,060																						
東吾野	2	149,600																						
原市場	2	1,530,500																						
合 計	16	5,741,160																						

主管課	下水道課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	6	水洗便所改造資金貸付費

事業の主な内容及び成果

【水洗便所改造資金貸付事業】

○水洗便所改造資金貸付金

公共下水道処理区域内に住宅を有する者が、既設の便所を下水道に接続するために要する資金について、無利子で貸付けを行うものである。

＜貸付額＞

既設便所の処理方式	貸付額
	円
くみ取り便槽	480,000
し尿浄化槽	240,000

※工事費が貸付額に満たない場合は、その額が貸付額となる。

＜貸付状況＞

貸付件数	貸付額
件	円
0	0

主管課	選挙管理委員会	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	1	選挙管理委員会費
事業の主な内容及び成果							
【選挙管理委員会運営事業】 ○選挙管理委員会の開催 選挙人名簿の登録・抹消、衆議院議員総選挙、飯能市議会議員一般選挙、飯能市長選挙、裁判員候補者予定者の選定、検察審査員候補者予定者の選定等に係る委員会を15回開催した。 ○会議・研修会等への参加 埼玉県市町村選挙管理委員会連合会入間支会の研修会等に参加し、選挙制度に関する理解を深めた。							

主管課	選挙管理委員会	一 般 会 計																													
		款		項		目																									
		2	総務費	4	選挙費	2	選挙啓発費																								
事業の主な内容及び成果																															
【選挙啓発事業】																															
○一般有権者・新成人への啓発																															
啓発チラシや冊子の配布、横断幕の設置等により、選挙制度の周知や投票参加の呼び掛けを行った。																															
○明るい選挙啓発ポスターコンクールの実施																															
小・中学生及び高校生を対象に、明るい選挙啓発ポスターコンクールを実施した。																															
ポスターコンクールの優秀作品については、市ホームページに掲載するとともに作品展示会を実施し、また、市立図書館との連携図書展示事業の周知チラシに掲載して明るい選挙の呼び掛けに活用した。																															
<table><tr><td>区 分</td><td>応募者数</td><td>入 選</td><td>佳 作</td></tr><tr><td></td><td>人</td><td>点</td><td>点</td></tr><tr><td>小学生</td><td>74</td><td>5</td><td>4</td></tr><tr><td>中学生</td><td>20</td><td>5</td><td>5</td></tr><tr><td>高校生</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>合 計</td><td>94</td><td>10</td><td>9</td></tr></table>								区 分	応募者数	入 選	佳 作		人	点	点	小学生	74	5	4	中学生	20	5	5	高校生	0	0	0	合 計	94	10	9
区 分	応募者数	入 選	佳 作																												
	人	点	点																												
小学生	74	5	4																												
中学生	20	5	5																												
高校生	0	0	0																												
合 計	94	10	9																												
○明るい選挙推進強調月間の実施																															
市ホームページ及び広報はんのうに、明るい選挙の意義や選挙制度等について掲載した。																															
また、市立図書館において政治・選挙に関する図書の特集展示を実施した(1か月間)。																															
・展示図書数 70冊																															
・累計貸出回数 76回																															
○飯能市選挙サポーター事業の実施																															
駿河台大学の学生30人を飯能市選挙サポーターに任命した。																															
飯能市選挙サポーターは、若年層に対する啓発について研究し、模擬投票事業の実施や投票の呼びかけ等の活動を行った。																															

主管課	選挙管理委員会	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	3	市議会議員選挙費
事業の内容及び成果							
【市議会議員選挙事業】 令和7年4月27日執行の市議会議員一般選挙に係る準備事務を行ったほか、立候補予定者説明会を開催した。							

主管課	選挙管理委員会	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	4	衆議院議員選挙費

事業の主な内容及び成果

【衆議院議員選挙事業】

解散に伴う衆議院議員総選挙を令和6年10月27日に執行し、同時に最高裁判所裁判官国民審査を執行した。投票及び開票の結果は、次のとおりであった。

＜投票の結果＞

・小選挙区選出議員選挙

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
	人	人	%
男	33,162	18,271	55.10
女	33,612	17,664	52.55
合計	66,774	35,935	53.82

・比例代表選出議員選挙

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
	人	人	%
男	33,162	18,274	55.11
女	33,612	17,667	52.56
合計	66,774	35,941	53.82

・最高裁判所裁判官国民審査

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
	人	人	%
男	33,162	18,040	54.40
女	33,612	17,478	52.00
合計	66,774	35,518	53.19

事業の主な内容及び成果

〈開票の結果〉

・小選挙区選出議員選挙

候補者氏名	党 派	得 票 数	
		飯能市	選挙区計
		票	票
すぎむら 慎治	立 憲 民 主 党	14,222	83,107
大 塚 拓	自 由 民 主 党	13,169	78,811
近藤 ひでまさ	日本維新の会	4,020	21,680
いのまた 嘉直	日 本 共 産 党	3,237	16,293
有 効 投 票		34,648	199,891
無 効 投 票		1,286	7,078
合 計		35,934	206,969

※不受理(飯能市) 1票

※選挙区:埼玉県第9区(飯能市、狭山市、入間市、日高市、毛呂山町、越生町)

・比例代表選出議員選挙

名簿届出政党等の名称	得 票 数	
	飯 能 市	埼 玉 県 計
	票	票
立 憲 民 主 党	8,401 .064	704,233 .049
自 由 民 主 党	8,382	746,184
公 明 党	3,858	349,164
国 民 民 主 党	3,279 .935	395,017 .878
日 本 共 産 党	3,092	212,417
れ い わ 新 選 組	2,520	219,287
日 本 維 新 の 会	2,249	221,900
参 政 党	2,189	98,509
日 本 保 守 党	805	81,435
社 会 民 主 党	522	44,580
有 効 投 票	35,298	3,072,727
無 効 投 票	642	64,948
合 計	35,940	3,137,675

※不受理(飯能市) 1票

※有効投票のうち、あん分の結果、切り捨てられた票(飯能市) 0.001票

・最高裁判所裁判官国民審査

	得 票 数	
	飯 能 市	埼 玉 県 計
	票	票
有 効 投 票	34,782	3,037,135
無 効 投 票	709	75,824
合 計	35,491	3,112,959

※不受理(飯能市) 1票

※持ち帰りと思われる票(飯能市) 26票

※国民審査に付された裁判官 6人

主管課	監査委員事務局	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	15	公平委員会費
事業の内容及び成果							
【公平委員会運営事業】							
公平委員会を1回開催した。また、埼玉県公平委員会連合会総会及び研究会に出席した。							

主管課	監査委員事務局	一 般 会 計															
		款		項		目											
		2	総務費	6	監査委員費	1	監査委員費										
事業の主な内容及び成果																	
【監査事業】																	
○定期監査の実施																	
財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が適正、合理的かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。																	
<table><tr><th>実施日</th><th>対 象 部 署</th></tr><tr><td>令和6年 10月7日(月)</td><td>自治振興課、市民課、生活安全課、交通政策課、産業振興課、観光・エコツーリズム課、環境緑水課</td></tr><tr><td>10月8日(火)</td><td>市民会館、クリーンセンター</td></tr><tr><td>令和7年 1月14日(火)</td><td>飯能第二小学校、原市場小学校、名栗小学校、原市場中学校</td></tr><tr><td>1月15日(水)</td><td>加治小学校、加治東小学校、飯能西中学校、加治中学校</td></tr></table>								実施日	対 象 部 署	令和6年 10月7日(月)	自治振興課、市民課、生活安全課、交通政策課、産業振興課、観光・エコツーリズム課、環境緑水課	10月8日(火)	市民会館、クリーンセンター	令和7年 1月14日(火)	飯能第二小学校、原市場小学校、名栗小学校、原市場中学校	1月15日(水)	加治小学校、加治東小学校、飯能西中学校、加治中学校
実施日	対 象 部 署																
令和6年 10月7日(月)	自治振興課、市民課、生活安全課、交通政策課、産業振興課、観光・エコツーリズム課、環境緑水課																
10月8日(火)	市民会館、クリーンセンター																
令和7年 1月14日(火)	飯能第二小学校、原市場小学校、名栗小学校、原市場中学校																
1月15日(水)	加治小学校、加治東小学校、飯能西中学校、加治中学校																
○財政援助団体等監査の実施																	
補助金、交付金など財政的援助を与えているものについて、出納その他の事務の執行が適正かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。																	
・実施日及び団体名																	
令和7年1月17日(金) 飯能市合併処理浄化槽組合																	
○例月出納検査の実施																	
現金の現在高及び出納関係諸表の数値の正確性を検証するとともに、現金の出納事務が適正に行われているかを主眼とし、毎月期日を定め実施した。																	
○決算審査の実施																	
決算その他関係諸表の数値の正確性を検証するとともに、予算の執行または事業の経営が適正かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。																	
・実施期間 令和6年6月3日(月)～7月31日(水)																	
○財政健全化判断比率等審査の実施																	
健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかを主眼とし、下記のとおり実施した。																	
・実施期間 令和6年7月24日(水)～8月6日(火)																	

主管課	農業委員会事務局	一 般 会 計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	1	農業委員会費

事業の主な内容及び成果

【農業委員会運営事業】

○ 農業委員会

- ・ 農業委員会総会を毎月1回開催し、農地法に基づく農地転用許可申請等について審議を行った。
- ・ 農地流動化活動事業としての利用集積計画の審査実績は、貸手が27者と借手が11者(個人9、法人2)で、合計53,870㎡であった。

○ 農地法の規定による申請、届出件数

<県 許 可>

区 分	件 数(件)	筆 数(筆)	面 積(㎡)
	件	筆	㎡
農 地 法 第 4 条	2	3	147
農 地 法 第 5 条	20	29	8,751.27
合 計	22	32	8,898.27

<委員会許可>

区 分	件 数	筆 数	面 積
	件	筆	㎡
農 地 法 第 3 条	31	45	19,265

<委員会受理>

区 分	件 数	筆 数	面 積
	件	筆	㎡
農 地 法 第 4 条	17	25	4,680.2
農 地 法 第 5 条	143	239	56,272.44
合 計	160	264	60,952.64

<農地合意解約届出>

区 分	件 数	筆 数	面 積
	件	筆	㎡
農 地 法 第 18 条	6	6	4,405

【農業者年金事業】

- ・ 農業者年金事業市町村事務取扱要領に定められた事務を行った。

被 保 険 者	受 給 者 数
2 人	9

主管課	教育総務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	1	教育委員会費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【教育委員会運営事業】							
教育委員会会議を次のとおり開催した。							
月	区分	開催日	議案件数	主な議案等			
月		日	件				
4	定例会	23	0	令和6年度市内公立小・中学校等入学式について			
5	定例会	22	2	令和6年度飯能市一般会計補正予算(第1号)教育費(案)について			
6	定例会	28	2	飯能市指定無形民俗文化財の指定について			
7	定例会	26	1	中学校教科用図書採択について			
8	定例会	23	1	令和6年度飯能市一般会計補正予算(第2号)教育費(案)について			
9	定例会	27	1	令和7年度当初教職員人事異動方針(案)について			
10	定例会	25	0	第63回飯能市文化祭の開催について			
11	定例会	14	3	令和6年度飯能市一般会計補正予算(第5号)教育費(案)について			
12	定例会	20	0	飯能市教育研究会研究発表会について			
1	定例会	31	3	令和6年度飯能市一般会計補正予算(第9号)教育費(案)について			
2	臨時会	21	2	県費負担教職員(管理職)の人事(案)について			
	定例会	28	0	第23回飯能新緑ツーデーマーチについて			
3	臨時会	14	2	いじめ問題に関する対処方針(案)について			
	定例会	21	7	令和7年度飯能市教育委員会事務局等管理職人事(案)について			
合計	14回開催		24				

主管課	教育総務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	2	事務局費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【事務局事務費】							
教育委員会事務局内の連絡調整等が主な事務である。							
教育委員会事務局に係る消耗品費、燃料費、修繕料、通信運搬費等を支出した。							

主管課	教育総務課	一 般 会 計																																											
		款		項		目																																							
		10	教育費	1	教育総務費	3	奨学費																																						
事業の主な内容及び成果																																													
【奨学金貸付事業】 ○奨学金貸与状況 義務教育終了後、経済的な理由で修学が困難な方に対して修学金及び入学一時金を貸与した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">人 員</th> <th rowspan="2">貸与金額 円</th> </tr> <tr> <th>継続</th> <th>本年度選考</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">修学金</td> <td>高校生等</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>720,000</td> </tr> <tr> <td>大学生等</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>6</td> <td>1,860,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>9</td> <td>0</td> <td>9</td> <td>2,580,000</td> </tr> <tr> <td>入学一時金</td> <td>大学生等</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>200,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">貸与合計</td> <td>9</td> <td>1</td> <td>10</td> <td>2,780,000</td> </tr> </tbody> </table>								区分		人 員			貸与金額 円	継続	本年度選考	合計	修学金	高校生等	3	0	3	720,000	大学生等	6	0	6	1,860,000	合計		9	0	9	2,580,000	入学一時金	大学生等		1	1	200,000	貸与合計		9	1	10	2,780,000
区分		人 員			貸与金額 円																																								
		継続	本年度選考	合計																																									
修学金	高校生等	3	0	3	720,000																																								
	大学生等	6	0	6	1,860,000																																								
合計		9	0	9	2,580,000																																								
入学一時金	大学生等		1	1	200,000																																								
貸与合計		9	1	10	2,780,000																																								
主管課	教育総務課	一 般 会 計																																											
		款		項		目																																							
		10	教育費	2	小学校費	1	学校管理費																																						
事業の主な内容及び成果																																													
【小学校管理事務費】 各小学校の管理事務に係る、旅費、燃料費、修繕料、機械借上料等を支出した。 【小学校運営事業】 各小学校の運営に必要な消耗品費、修繕料、手数料、備品購入費等を支出した。																																													

事業の主な内容及び成果

【小学校通学バス運行事業】

通学バス等の運行に関する経費を支出した。

○奥武蔵小学校通学バス運行業務委託

通学バスの運行に関する業務を委託した。

通学バス運行業務委託料	36,199,658 円
-------------	--------------

○通学用自動車借上料

南高麗小学校の児童に対し自動車借上料を支出した。

自動車借上料	48,400 円
--------	----------

○通学バス運行費補助金

原市場小学校、南高麗小学校、飯能第二小学校、飯能第一小学校の通学バスの運行経費の一部に対する補助金を支出した。

通学バス運行費補助金	24,918,603 円
------------	--------------

○遠距離通学費補助金

遠距離通学をする児童のバス定期券代等に要する費用を補助し、保護者の負担軽減を図った。

学校名	対象者数	支出額
	人	円
飯能第一小学校	38	1,383,200
飯能第二小学校	4	190,310
南高麗小学校	35	1,360,760
原市場小学校	70	3,306,730
奥武蔵小学校	2	47,120
名栗小学校	15	511,590
合 計	164	6,799,710

【小学校施設管理事業】

施設の維持管理に必要な燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費等を支出した。

区分	事業内容	事業費
		円
需用費	消耗品費・燃料費・光熱水費・修繕料(施設)	130,089,812
	修繕料(施設)(繰越明許費)	4,032,600
委託料	建物警備業務委託ほか46件	85,305,550
工事請負費	原市場小学校高圧気中開閉器、真空遮断器等取替え工事ほか20件	9,818,270
	工事請負費(繰越明許費)	11,638,000

主管課	教育総務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	1	学校管理費
事業の主な内容及び成果							
【中学校管理事務費】 各中学校の管理事務に係る、旅費、機械借上料を支出した。							
【中学校運営事業】 各中学校の運営に必要な消耗品費、修繕料、手数料、備品購入費等を支出した。							
【中学校通学バス運行事業】 生徒の通学に関する経費を支出した。							
○通学用自動車借上料 原市場中学校の生徒に対し自動車借上料を支出した。							
自動車借上料		897,900円					
○遠距離通学費補助金 遠距離通学をする生徒のバス、電車の定期券代等に要する費用を補助し、保護者の負担軽減を図った。							
学校名		対象者数		支出額			
		人		円			
原市場中学校		11		1,196,000			
飯能西中学校		7		38,500			
奥武蔵中学校		19		334,270			
合 計		37		1,568,770			
【中学校施設管理事業】 施設の維持管理に必要な燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費等を支出した。							
区分		事業内容				事業費	
						円	
需用費		燃料費・光熱水費・修繕料(施設)				94,182,211	
		修繕料(施設)(繰越明許費)				5,390,000	
委託料		建物警備業務委託ほか31件				45,220,846	
工事請負費		加治中学校校舎東棟空調設備改修工事(機械設備工事)ほか18件				181,009,752	
		工事請負費(繰越明許費)				4,235,000	

主管課	教育総務課	一 般 会 計																				
		款		項		目																
		10	教育費	3	中学校費	3	学校建設費															
事業の主な内容及び成果																						
【美杉台中学校建設費償還金】																						
校舎並びに屋内運動場に係る建設費を支出した。																						
<table><tr><th>区分</th><th>事業内容</th><th>事業費</th></tr><tr><td></td><td></td><td>円</td></tr><tr><td>償還金</td><td>美杉台中学校校舎建設費償還金(支払回数:年2回)</td><td>4,634,498</td></tr><tr><td>償還金</td><td>美杉台中学校屋内運動場建設費償還金(支払回数:年2回)</td><td>3,617,487</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>8,251,985</td></tr></table>								区分	事業内容	事業費			円	償還金	美杉台中学校校舎建設費償還金(支払回数:年2回)	4,634,498	償還金	美杉台中学校屋内運動場建設費償還金(支払回数:年2回)	3,617,487	合 計		8,251,985
区分	事業内容	事業費																				
		円																				
償還金	美杉台中学校校舎建設費償還金(支払回数:年2回)	4,634,498																				
償還金	美杉台中学校屋内運動場建設費償還金(支払回数:年2回)	3,617,487																				
合 計		8,251,985																				

主管課	教育総務課	一 般 会 計																				
		款		項		目																
		10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費															
事業の主な内容及び成果																						
【名栗幼稚園運営事業】																						
幼稚園の運営に係る消耗品費、修繕料、通信運搬費、手数料等を支出した。																						
【名栗幼稚園施設管理事業】																						
施設の維持管理に必要な燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費を支出した。																						
<table><tr><th>区分</th><th>事業内容</th><th>事業費</th></tr><tr><td></td><td></td><td>円</td></tr><tr><td>需用費</td><td>燃料費・光熱水費・修繕料</td><td>1,225,040</td></tr><tr><td>委託料</td><td>建物警備業務委託ほか3件</td><td>554,400</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>名栗幼稚園外部物入建具設置工事ほか1件</td><td>698,500</td></tr></table>								区分	事業内容	事業費			円	需用費	燃料費・光熱水費・修繕料	1,225,040	委託料	建物警備業務委託ほか3件	554,400	工事請負費	名栗幼稚園外部物入建具設置工事ほか1件	698,500
区分	事業内容	事業費																				
		円																				
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料	1,225,040																				
委託料	建物警備業務委託ほか3件	554,400																				
工事請負費	名栗幼稚園外部物入建具設置工事ほか1件	698,500																				

主管課	教育総務課	一 般 会 計																	
		款		項		目													
		10	教育費	6	保健体育費	3	学校給食費												
事業の主な内容及び成果																			
【学校給食運営事業】																			
学校給食の運営に必要な消耗品費、修繕料、手数料、委託料、機械器具費等を支出した。																			
市内小・中学校9校及び給食共同調理場5か所に係る学校給食調理業務を民間委託により実施した。																			
給食食材費の高騰に対応するため、市内の公立小学校、中学校及び幼稚園に対し学校給食等食材費高騰対応支援金を交付した。																			
<table><tr><th>事業名</th><th>事業内容</th><th>事業費</th></tr><tr><td>学校給食調理業務委託</td><td>飯能市立飯能第一中学校給食調理業務委託ほか13件</td><td>円 292,426,200</td></tr><tr><td>学校給食食材費高騰対応支援事業</td><td>学校給食等食材費高騰対応支援金の交付20件</td><td>4,293,739</td></tr></table>								事業名	事業内容	事業費	学校給食調理業務委託	飯能市立飯能第一中学校給食調理業務委託ほか13件	円 292,426,200	学校給食食材費高騰対応支援事業	学校給食等食材費高騰対応支援金の交付20件	4,293,739			
事業名	事業内容	事業費																	
学校給食調理業務委託	飯能市立飯能第一中学校給食調理業務委託ほか13件	円 292,426,200																	
学校給食食材費高騰対応支援事業	学校給食等食材費高騰対応支援金の交付20件	4,293,739																	
【学校給食施設管理事業】																			
施設の維持管理に必要な燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費等を支出した。																			
<table><tr><th>区分</th><th>事業内容</th><th>事業費</th></tr><tr><td>需用費</td><td>燃料費・光熱水費・修繕料</td><td>円 40,240,228</td></tr><tr><td>委託料</td><td>建物警備業務委託ほか4件</td><td>3,529,900</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>美杉台小学校給食室給気ガラリ増設工事ほか3件</td><td>1,995,400</td></tr></table>								区分	事業内容	事業費	需用費	燃料費・光熱水費・修繕料	円 40,240,228	委託料	建物警備業務委託ほか4件	3,529,900	工事請負費	美杉台小学校給食室給気ガラリ増設工事ほか3件	1,995,400
区分	事業内容	事業費																	
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料	円 40,240,228																	
委託料	建物警備業務委託ほか4件	3,529,900																	
工事請負費	美杉台小学校給食室給気ガラリ増設工事ほか3件	1,995,400																	

主管課	学校教育課	一 般 会 計																			
		款		項		目															
		10	教育費	1	教育総務費	2	事務局費														
事業の主な内容及び成果																					
【事務局事務局費】																					
本事業は、教育委員会事務局を運営するための事業である。																					
いじめ問題専門委員会委員報酬、教育委員会事務局に係る消耗品費、負担金等を支出した。																					
【地域との学校づくり推進事業】																					
○学校運営協議会																					
従来の学校評議員制度に代わり令和2年度から学校運営協議会制度を導入した。令和6年度は単独設置校が12、小中での設置校が3、幼小での設置が1の合わせて16の協議会を設置した。学校運営協議会委員として137人に委嘱をした。学校に対する地域の方々の期待や要望、また子ども達の健全育成に関する情報交換を行うなど、学校と地域のパイプ役として活動した。																					
○学校応援団																					
平成21年度から市内全小学校において学校応援団が組織されている。各校ではコーディネーターを中心に「学習活動への支援」、「安心・安全への支援」、「学校環境整備への支援」等の活動を行った。																					
<table><tr><td>活動実績</td><td>コーディネーター</td><td>ボランティア</td><td>年間活動日数</td><td>学習支援活動</td><td>環境整備</td><td>登下校安全指導</td></tr><tr><td></td><td>57人</td><td>785人</td><td>2,273日</td><td>257日</td><td>112日</td><td>2,186日</td></tr></table>								活動実績	コーディネーター	ボランティア	年間活動日数	学習支援活動	環境整備	登下校安全指導		57人	785人	2,273日	257日	112日	2,186日
活動実績	コーディネーター	ボランティア	年間活動日数	学習支援活動	環境整備	登下校安全指導															
	57人	785人	2,273日	257日	112日	2,186日															
○地域共育推進事業																					
平成23年度から市内全中学校において学校応援団が組織されている。																					
各校での活動としては、環境整備活動への支援(除草活動、花づくりなど)、学習活動への支援(学習支援、水と緑の学習を指導、行事支援など)、安心安全に係る支援(下校時パトロールなど)を行った。																					
【就学管理事業】																					
本事業は、児童生徒の特別支援学級や通級指導教室への入級の判定等を行い、就学や進学に向けた指導や支援を行う事業である。																					
就学支援委員会委員報酬、就学支援診断謝礼等を支出した。																					
【ブレア市親善訪問事業】																					
姉妹都市提携を行っているアメリカ合衆国カリフォルニア州ブレア市へ中学生の親善訪問団を派遣し、第43回中学生ブレア市親善訪問事業を行った。																					
<table><tr><td>派遣生徒数</td><td>派遣期間</td><td>第1回からの延べ参加生徒数</td><td>第1回からの延べ実施回数</td></tr><tr><td>9人</td><td>令和7年1月15日(水)～1月24日(金)</td><td>700人</td><td>40回</td></tr></table>								派遣生徒数	派遣期間	第1回からの延べ参加生徒数	第1回からの延べ実施回数	9人	令和7年1月15日(水)～1月24日(金)	700人	40回						
派遣生徒数	派遣期間	第1回からの延べ参加生徒数	第1回からの延べ実施回数																		
9人	令和7年1月15日(水)～1月24日(金)	700人	40回																		
※第39回～41回(令和2年度～令和4年度)は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い中止																					
【広島平和記念式典児童等派遣事業】																					
未来を担う子どもたちに戦争の悲惨さや平和の尊さを認識してもらい、世界の恒久平和の実現に努める素養を育むことを目的として、飯能市立小学校の6年生を広島平和記念式典等に派遣した。																					
<table><tr><td>派遣児童数</td><td>派遣期間</td><td>第1回からの延べ参加児童数</td><td>第1回からの延べ実施回数</td></tr><tr><td>12人</td><td>令和6年8月5日(火)～8月6日(水)</td><td>24人</td><td>2回</td></tr></table>								派遣児童数	派遣期間	第1回からの延べ参加児童数	第1回からの延べ実施回数	12人	令和6年8月5日(火)～8月6日(水)	24人	2回						
派遣児童数	派遣期間	第1回からの延べ参加児童数	第1回からの延べ実施回数																		
12人	令和6年8月5日(火)～8月6日(水)	24人	2回																		

主管課	学校教育課	一 般 会 計																																																																																																	
		款		項		目																																																																																													
		10	教育費	1	教育総務費	4	教育センター費																																																																																												
事業の主な内容及び成果																																																																																																			
【教育センター事務費】 嘱託医1人の報酬、指導主事の旅費、消耗品費等、教育センターの運営に係る事務費を支出した。																																																																																																			
【校務ICT推進事業】 OGIGAスクール運営支援センター整備事業 GIGAスクール運営支援センターの機能を整備し、ヘルプデスクの運営、各種設定業務等のサポート、ネットワーク障害への対応、情報セキュリティ向上のための支援等を行い、学校のICT運用や学校教育におけるICT端末活用の日常化を支える支援体制の向上を図った。																																																																																																			
【教育相談事業】 本事業は、教育相談に係る事業である。教育センター指導員3人及び学校教育サポーター2人を配置し、スーパーバイザー等3人の謝金、心理検査用紙等の経費を支出した。本事業では、小中学校の巡回相談をはじめ、368件の電話相談、602件の面接相談を行った(数値は実件数)。教育支援センター(杉っ子ルーム)には不登校傾向の児童生徒が通級し、指導相談を行った。																																																																																																			
○電話相談数 <table><tr><th></th><th>件数</th></tr><tr><td>不登校</td><td>102</td></tr><tr><td>いじめ問題</td><td>8</td></tr><tr><td>暴力行為</td><td>5</td></tr><tr><td>児童虐待</td><td>3</td></tr><tr><td>友人関係</td><td>5</td></tr><tr><td>貧困の問題</td><td>0</td></tr><tr><td>ヤングケアラー</td><td>0</td></tr><tr><td>非行・不良行為</td><td>2</td></tr><tr><td>家庭環境</td><td>10</td></tr><tr><td>教職員との関係</td><td>5</td></tr><tr><td>心身の健康・保健</td><td>22</td></tr><tr><td>学業・進路</td><td>132</td></tr><tr><td>発達障害等</td><td>59</td></tr><tr><td>その他</td><td>15</td></tr><tr><td>合計</td><td>368</td></tr></table> ○来所相談数 <table><tr><th></th><th>件数</th></tr><tr><td>不登校</td><td>164</td></tr><tr><td>いじめ問題</td><td>3</td></tr><tr><td>暴力行為</td><td>2</td></tr><tr><td>児童虐待</td><td>7</td></tr><tr><td>友人関係</td><td>11</td></tr><tr><td>貧困の問題</td><td>0</td></tr><tr><td>ヤングケアラー</td><td>0</td></tr><tr><td>非行・不良行為</td><td>3</td></tr><tr><td>家庭環境</td><td>20</td></tr><tr><td>教職員との関係</td><td>13</td></tr><tr><td>心身の健康・保健</td><td>44</td></tr><tr><td>学業・進路</td><td>215</td></tr><tr><td>発達障害等</td><td>111</td></tr><tr><td>その他</td><td>9</td></tr><tr><td>合計</td><td>602</td></tr></table> ○相談者の内訳 <table><tr><th></th><th>延べ人数</th></tr><tr><td>小学生</td><td>295</td></tr><tr><td>中学生</td><td>321</td></tr><tr><td>幼児</td><td>44</td></tr><tr><td>小学校保護者</td><td>635</td></tr><tr><td>中学校保護者</td><td>295</td></tr><tr><td>幼児保護者</td><td>188</td></tr><tr><td>教職員</td><td>101</td></tr><tr><td>その他</td><td>19</td></tr><tr><td>合計</td><td>1,898</td></tr></table> ○教育支援センター <table><tr><td>通級児童生徒数</td><td>22人</td></tr><tr><td>延べ通級日数</td><td>603日</td></tr></table> ○検査等実施の内訳 <table><tr><td>検査件数</td><td>94</td></tr><tr><td>情報交換(検査FB)</td><td>139</td></tr></table>									件数	不登校	102	いじめ問題	8	暴力行為	5	児童虐待	3	友人関係	5	貧困の問題	0	ヤングケアラー	0	非行・不良行為	2	家庭環境	10	教職員との関係	5	心身の健康・保健	22	学業・進路	132	発達障害等	59	その他	15	合計	368		件数	不登校	164	いじめ問題	3	暴力行為	2	児童虐待	7	友人関係	11	貧困の問題	0	ヤングケアラー	0	非行・不良行為	3	家庭環境	20	教職員との関係	13	心身の健康・保健	44	学業・進路	215	発達障害等	111	その他	9	合計	602		延べ人数	小学生	295	中学生	321	幼児	44	小学校保護者	635	中学校保護者	295	幼児保護者	188	教職員	101	その他	19	合計	1,898	通級児童生徒数	22人	延べ通級日数	603日	検査件数	94	情報交換(検査FB)	139
	件数																																																																																																		
不登校	102																																																																																																		
いじめ問題	8																																																																																																		
暴力行為	5																																																																																																		
児童虐待	3																																																																																																		
友人関係	5																																																																																																		
貧困の問題	0																																																																																																		
ヤングケアラー	0																																																																																																		
非行・不良行為	2																																																																																																		
家庭環境	10																																																																																																		
教職員との関係	5																																																																																																		
心身の健康・保健	22																																																																																																		
学業・進路	132																																																																																																		
発達障害等	59																																																																																																		
その他	15																																																																																																		
合計	368																																																																																																		
	件数																																																																																																		
不登校	164																																																																																																		
いじめ問題	3																																																																																																		
暴力行為	2																																																																																																		
児童虐待	7																																																																																																		
友人関係	11																																																																																																		
貧困の問題	0																																																																																																		
ヤングケアラー	0																																																																																																		
非行・不良行為	3																																																																																																		
家庭環境	20																																																																																																		
教職員との関係	13																																																																																																		
心身の健康・保健	44																																																																																																		
学業・進路	215																																																																																																		
発達障害等	111																																																																																																		
その他	9																																																																																																		
合計	602																																																																																																		
	延べ人数																																																																																																		
小学生	295																																																																																																		
中学生	321																																																																																																		
幼児	44																																																																																																		
小学校保護者	635																																																																																																		
中学校保護者	295																																																																																																		
幼児保護者	188																																																																																																		
教職員	101																																																																																																		
その他	19																																																																																																		
合計	1,898																																																																																																		
通級児童生徒数	22人																																																																																																		
延べ通級日数	603日																																																																																																		
検査件数	94																																																																																																		
情報交換(検査FB)	139																																																																																																		

事業の主な内容及び成果

【さわやか相談・特別支援事業】

本事業では県からの補助を受け、7人のさわやか相談員を配置した。さわやか相談員は、配置されている中学校区内の小学校も定期的に訪問し、相談を行った。

また、特別支援教育支援員16人、特別支援学級介助員21人を配置し、学校生活上における特別な支援を必要とする児童生徒への支援や介助を行った。

○相談員の訪問回数

訪問場所	合計
家庭	3回
学校	186
行政機関等	0
合 計	189

○相談者の内訳

相談者	合計
小学生	635人
中学生	1,630
小学生保護者	37
中学生保護者	127
教職員	203
その他	11
合 計	2,643

○中学生の相談内容

相談項目	合計
いじめ	17件
不登校	535
友人関係	289
性格・行動	36
学業等	126
その他	627
合 計	1,630

○特別支援教育支援員

- 【1人配置校】南高麗小学校、精明小学校、原市場小学校、加治東小学校、双柳小学校、奥武蔵小学校
- 【2人配置校】飯能第一小学校、加治小学校、富士見小学校、美杉台小学校、飯能第一中学校

○特別支援学級介助員

- 【1人配置校】精明小学校、名栗小学校、奥武蔵小学校、原市場小学校
- 【2人配置校】加治小学校、双柳小学校
- 【3人配置校】飯能第一小学校、加治東小学校、美杉台小学校
- 【4人配置校】富士見小学校

【教職員研修事業】

本事業は、学校の教職員対象の調査研究・研修事業である。

学校研究支援事業実施校に研修会講師謝礼を支出し、学校研究の推進・支援を行った。

研修会については、内容等に応じてオンラインでの研修もしくは集会型の研修を計画し、開催した。

教育センター主催の研修会・研究会及び連絡協議会等には、オンライン研修を含め、延べ545人の参加があった。

また、先進校等視察実施のための補助金を交付し、先進事例等の研究を支援した。

○学校研究支援事業実施校

実施校	研究主題・実施内容等	指導者	実施数
飯能第一小学校	誰もが主人公となり、笑顔と未来を切り拓く学びを保障する学校づくり	谷井 茂久	3
飯能第二小学校	根拠をもとに自分の考えを他者に分かりやすく伝える力の育成	根本 光子 津田 恵津子	2
加治小学校	聴き合い、学び合う児童の育成	谷井 茂久	2
精明小学校	よさや可能性を伸ばし、未来を拓く児童の育成	根本 光子 井 順二	3
原市場小学校	自己肯定感の向上を通して 互いに認め合い高め合う児童の育成	松尾 弘美	1
富士見小学校	聴き合い学び合う児童の育成	佐藤 学 井 順二	3
加治東小学校	聴き合い、支え合う児童の育成	根本 光子	2
双柳小学校	教室のすべての児童の質の高い学びを実現する授業の創造	石井 順二	2
美杉台小学校	聴き合い、認め合う児童の育成	谷井 茂久	3
奥武蔵小学校	聴き合い学び合う児童の育成	谷井 茂久	2
名栗小学校	子どもが夢中になって話し・聴き合いとなる授業づくり	永作 稔	2
飯能第一中学校	全ての子どもたちが聴き合い・学び合う授業づくりと実践	佐藤 学 谷井 茂久	4
原市場中学校	基礎的・基本的な学力の充実を図る	高橋 知己 永作 稔	2
加治中学校	自ら意欲的に学ぼうとする生徒の育成	高橋幸子	1
美杉台中学校	学びの意義を理解し、進んで授業に取り組む生徒の育成	高橋知己	1
奥武蔵中学校	学びの基礎を固める『言葉力』の向上を目指して一	佐藤 学	1

事業の主な内容及び成果

○飯能市教育センター研修会・研究会及び連絡協議会等参加者一覧

教育センター研修会・研究会及び連絡協議会名	参加者数
	人
初任者研修会(教育長講話・飯能の歴史文化)	34
臨時的任用教員・任期付教員研修会	49
2年次教員研修会	37
学び合いによる授業づくり研修会	92
個人情報・情報セキュリティ研修会	38
さわやか相談員・特別支援教育支援員・特別支援学級介助員・外国語活動支援員・学習指導支援非常勤講師合同研修会	62
タブレット基本操作研修会	30
特別支援コーディネーター等研修会	17
飯能市GIGAスクール推進担当者会(情報教育推進委員会)	95
労働安全衛生管理研修会	21
学校教育相談講座	86
飯能市社会科副読本編集委員会	14
初任者研修指導担当者連絡協議会	27
合 計	602

○先進校等視察補助金

学校名	人数	補助金額
	人	円
加 治 小 学 校	2	4,664
富 士 見 小 学 校	2	10,000
双 柳 小 学 校	1	5,000
飯 能 第 一 中 学 校	3	15,000
飯 能 西 中 学 校	1	5,000
合 計	9	39,664

【国際理解教育事業】

本事業では、英語指導助手派遣に係る手数料や日本語指導のための消耗品費、備品購入費等を支出した。英語指導助手は、市内全中学校及び小学校に7人を配置した。日本語指導員2人は、帰国子女及び外国人等、支援を必要とする児童生徒の学校を訪問し、日常におけるコミュニケーション能力向上のための指導を行った。

○AET小・中学校訪問回数

学校種	訪問回数
	回
小学校	871
中学校	619
合 計	1,490

○日本語指導員が指導した児童生徒数及び指導時数

対象者	人数
	人
小学生	4
中学生	3
年間指導時数	103時間

主管課	学校教育課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	1	学校管理費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
○教職員数、児童数、学級数の状況				(令和6年5月1日 学校基本調査)			
区 分	教 職 員 数		児 童 数	学 級 数			
	県費負担	市費負担					
	人	人	人	学級			
飯 能 第 一 小 学 校	38	1	602	23			
飯 能 第 二 小 学 校	11	1	23	4			
南 高 麗 小 学 校	19	1	77	6			
加 治 小 学 校	35	1	489	20			
精 明 小 学 校	16	1	102	8			
原 市 場 小 学 校	19	1	120	8			
富 士 見 小 学 校	35	2	475	21			
加 治 東 小 学 校	25	2	251	14			
双 柳 小 学 校	29	1	443	17			
美 杉 台 小 学 校	42	1	752	26			
奥 武 蔵 小 学 校	17	1	85	8			
名 栗 小 学 校	12	1	31	5			
合 計	298	14	3,450	160			

○教職員(県費負担)の配置状況				(令和6年5月1日 学校基本調査)									
区 分	校長	教頭	主幹教諭	教諭	助教諭	養護教諭	栄養教諭	本務講師	兼務教諭	兼務講師	事務職員	学校栄養職員	計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
飯 能 第 一 小 学 校	1	1	1	26	3	1	1	1	1	1	1		38
飯 能 第 二 小 学 校	1	1		5	1	1			1		1		11
南 高 麗 小 学 校	1	1		7		2	1	1	4	1	1		19
加 治 小 学 校	1	1	1	23	1	1		3	1	1	1	1	35
精 明 小 学 校	1	1		9		1		1	1	1	1		16
原 市 場 小 学 校	1	1		10	1	1	1		1	2	1		19
富 士 見 小 学 校	1	1		22	4	1		2	1	2	1		35
加 治 東 小 学 校	1	1		14	3	1		1	2	1	1		25
双 柳 小 学 校	1	1	1	16	3	1	1	1	2	1	1		29
美 杉 台 小 学 校	1	1	1	31	2	1		2		1	1	1	42
奥 武 蔵 小 学 校	1	1		8		1	1	1	2	1	1		17
名 栗 小 学 校	1	1		7	1	1					1		12
合 計	12	12	4	178	19	13	5	13	16	12	12	2	298

事業の主な内容及び成果

○児童の入学、卒業状況

区 分	入学児童数	卒業児童数	区 分	入学児童数	卒業児童数
	人	人		人	人
飯能第一小学校	88	92	富士見小学校	82	70
飯能第二小学校	3	3	加治東小学校	36	40
南高麗小学校	18	6	双柳小学校	80	75
加治小学校	75	93	美杉台小学校	136	114
精明小学校	22	17	奥武蔵小学校	15	11
原市場小学校	17	24	名栗小学校	1	5
			合 計	573	550

【小学校保健事業】

小学校児童及び教職員の健康診断や諸検診に関する事業を実施した。また、日本スポーツ振興センター負担金を支払った。

○心臓検診(1年生対象)

受診者数
人
572

○結核予防

区 分	人 数	区 分	人 数
	人		人
問診実施者数	3,445	予防内服実施者数	0
要検討者数	10	結核感染者数	0
精密検査受診者数	2		

○独立行政法人 日本スポーツ振興センター

<運営状況>

加 入			療 養 等 給 付		
児童数	加入人員	加入率	件 数	金 額	1件当たり金額
人	人	%	件	円	円
3,450	3,445	99.9	353	2,008,972	5,691

<掛け金の状況>

一 般 児 童 分		要保護児童分		準要保護児童分		前年度途中加入者分		合 計	
人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額
人	円	人	円	人	円	人	円	人	円
3,109	2,906,915	11	495	325	229,125	10	9,350	3,455	3,145,885

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	2	教育振興費

事業の主な内容及び成果

【小学校就学援助事業】

小学校に通う児童の世帯で、経済的に困難な状況にある保護者に対して、学校で必要となる学用品費等の諸経費を援助した。

○就学援助の状況

	学用品費等	給食費	医療費	特別支援教育 就学奨励費等	合 計
援助人数	人 586	人 376	人 0	人 159	人 (延べ) 1,121
金 額	円 10,257,118	円 19,387,333	円 0	円 2,894,085	円 32,538,536

【小学校教育推進事業】

○小規模特認校通学費補助事業

小規模特認校に通学する児童の通学に要する保護者の負担を軽減するため、通学費補助金を交付した。

学校名	人数	補助金額
	人	円
飯能第二小学校	0	0
奥武蔵小学校	12	190,260
名栗小学校	3	294,800
合 計	15	485,060

○各種大会児童派遣費補助事業

仲良し運動会、仲良し音楽会に参加するための交通費を補助した。

学校名	補助金額
	円
加治東小学校	10,140
奥武蔵小学校	3,310
合 計(2校)	13,450

事業の主な内容及び成果

【小学校教材整備事業】

授業に必要な消耗品費、教材用備品購入費及び学校図書館の図書購入費を支出した。
教材用備品の整備と図書の充実を図った。

【小学校情報教育推進事業】

各小学校のコンピュータ機器等の消耗品費、通信運搬費、借上料、備品購入費等を支出した。
1人1台タブレットの整備により、タブレットを文房具として活用し、主体的に調べたり、ペアやグループ、全体で考え方を共有できるようになった。意見集約等の効率化により問題解決等思考の時間や探求的な学びの時間をより多く確保できるようになった。

○学年別・教科別コンピュータ使用状況(校数)

	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	道徳	外国語	総合	特別活動
	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校
1年	12		12		12	10	12		10	7			6
2年	12		12		12	10	12		10	7			6
3年	12	12	12	12		12	12		12	9	12	12	8
4年	12	12	12	12		12	12		12	9	12	12	8
5年	12	12	12	12		12	12	12	12	12	12	12	12
6年	12	12	12	12		12	12	12	12	12	12	12	12

○GIGAスクールの推進

GIGAタブレットを学びの道具として活用するための環境を整備し、飯能市GIGAスクールを推進した。

【小学校水と緑の学習推進事業】

地域の方々の協力を得ながら、豊かな自然環境を生かした森林教育や環境教育を行った。
自然の中での体験的な学習や身近な自然素材を活用した作品の製作等を通して、水と緑の学習を推進した。
また、令和5年度に導入した西川材天板に塗装を施し、修繕を行った。

主管課	学校教育課	一 般 会 計												
		款		項		目								
		10	教育費	3	中学校費	1	学校管理費							
事業の主な内容及び成果														
○教職員数、生徒数、学級数の状況 (令和6年5月1日 学校基本調査)														
区 分	教 職 員 数		生 徒 数	学 級 数										
	県費負担	市費負担												
	人	人	人	学級										
飯 能 第 一 中 学 校	36	1	520	17										
南 高 麗 中 学 校	18	1	38	3										
原 市 場 中 学 校	20	1	92	5										
飯 能 西 中 学 校	28	1	316	12										
加 治 中 学 校	32	1	403	14										
美 杉 台 中 学 校	27	1	317	12										
奥 武 蔵 中 学 校	20	1	47	6										
合 計	181	7	1,733	69										
○教職員(県費負担)の配置状況 (令和6年5月1日 学校基本調査)														
区 分	校長	教頭	主幹教諭	教諭	助教諭	養護教諭	栄養教諭	本務講師	兼務教諭	兼務養護教諭	兼務講師	事務職員	学校栄養職員	計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
飯 能 第 一 中 学 校	1	1		29		1	1		1		1	1		36
南 高 麗 中 学 校	1	1		8		2			2		4			18
原 市 場 中 学 校	1	1		11		1		1	1		3	1		20
飯 能 西 中 学 校	1	1		21		1		1	1		1	1		28
加 治 中 学 校	1	1		24		1		1			2	2		32
美 杉 台 中 学 校	1	1	1	19	1	1			1		1	1		27
奥 武 蔵 中 学 校	1	1		11		1		2			3	1		20
合 計	7	7	1	123	1	8	1	5	6	0	15	7	0	181
○生徒の入学、卒業状況														
区 分	入学生徒数	卒業生徒数	区 分	入学生徒数	卒業生徒数									
	人	人		人	人									
飯 能 第 一 中 学 校	152	180	加 治 中 学 校	128	138									
南 高 麗 中 学 校	14	12	美 杉 台 中 学 校	91	103									
原 市 場 中 学 校	24	36	奥 武 蔵 中 学 校	18	17									
飯 能 西 中 学 校	102	112	合 計	529	598									

事業の主な内容及び成果

【中学校保健事業】

中学校生徒及び教職員の健康診断や諸検診に関する事業を実施した。また、日本スポーツ振興センター負担金を支出した。

○心臓検診(1年生対象)

受診者数
527

○結核予防

区 分	人 数	区 分	人 数
	人		人
問診実施者数	1,714	予防内服実施者数	0
要検討者数	5	結核感染者数	0
精密検査受診者数	1		

○独立行政法人 日本スポーツ振興センター

<運営状況>

加 入			療 養 等 給 付		
生徒数	加入人員	加入率	件 数	金 額	1件当たり金額
人	人	%	件	円	円
1,733	1,729	99.8	317	1,933,473	6,099

<掛け金の状況>

一 般 生 徒 分		要保護生徒分		準要保護生徒分		前年度途中加入者分		合 計	
人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額
人	円	人	円	人	円	人	円	人	円
1,527	1,427,745	12	540	190	133,950	2	1,870	1,731	1,564,105

主管課	学校教育課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	2	教育振興費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【中学校就学援助事業】							
中学校に通う生徒の世帯で、経済的に困難な状況にある保護者に対して、学校で必要となる学用品費等の諸経費を援助した。							
○就学援助の状況							
	学用品費等	給食費	医療費	特別支援教育 就学奨励費等	合 計		
援助人数	人 370	人 221	人 0	人 23	(延べ) 614		
金 額	円 13,236,070	円 13,173,498	円 0	円 1,218,692	円 27,628,260		
【中学校教育推進事業】							
○教師用教科書及び教師用指導書の整備							
教科書改訂に伴い、教師用教科書及び教師用指導書を整備した。							
○小規模特認校通学費補助事業							
小規模特認校に通学する生徒の通学に要する保護者の負担を軽減するため、通学費補助金を交付した。							
学校名	人数	補助金額					
	人	円					
奥 武 蔵 中 学 校	8	220,250					
○各種大会生徒派遣費補助事業							
部活動等において大会等に参加するための交通費、大会参加費、宿泊費を補助した。							
学校名	補助金額	学校名	補助金額				
	円		円				
飯 能 第 一 中 学 校	1,040,200	加 治 中 学 校	528,604				
南 高 麗 中 学 校	3,000	美 杉 台 中 学 校	1,045,506				
原 市 場 中 学 校	212,160	奥 武 蔵 中 学 校	72,051				
飯 能 西 中 学 校	398,902	合 計(7校)	3,300,423				

事業の主な内容及び成果

○スポーツエキスパート活用事業(部活動外部指導者)

	学校数	部活動数	指導者数
	校	部	人
運動部	5	6	7
文化部	1	1	1

○中学生社会体験チャレンジ事業

参加生徒数	事業所数	実施期間
120 人	40 事業所	令和6年7月2日～12月5日

【中学校教材整備事業】

授業に必要な消耗品費、教材用備品購入費及び学校図書館の図書購入費を支出した。
教材用備品の整備と図書の充実を図った。

【中学校情報教育推進事業】

各中学校のコンピュータ機器等の消耗品費、通信運搬費、借上料、備品購入費等を支出した。
1人1台タブレットの整備により、タブレットを文房具として活用し、主体的に調べたり、ペアやグループ、全体で考え方を共有できるようになった。意見集約等の効率化により問題解決等思考の時間や探求的な学びの時間をより多く確保できるようになった。

○学年別・教科別コンピュータ使用状況(校数)

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	体育	技家	外国語	道徳	総合	特別活動
	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校
1年	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
2年	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
3年	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7

○GIGAスクールの推進

GIGAタブレットを学びの道具として活用するための環境を整備し、飯能市GIGAスクールを推進した。

【中学校水と緑の学習推進事業】

地域の方々の協力を得ながら、豊かな自然環境を生かした森林教育や環境教育を行った。
自然の中での体験的な学習や身近な自然素材を活用した作品の製作等を通して、水と緑の学習を推進した。
また、令和5年度に導入した西川材天板に塗装を施し、修繕を行った。

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費

事業の主な内容及び成果							
【名栗幼稚園運営事業】 学校医等の報酬及び委託料や負担金等の支出を行い、名栗幼稚園を円滑に運営し、園児の健やかな成長、心身の健全な発達を図り、質の高い幼児教育の実施に努めた。 ○園児数、学級数の状況 <table border="1"> <tr> <th>園児数</th> <th>学級数</th> </tr> <tr> <td>人</td> <td>学級</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>3</td> </tr> </table> (令和6年5月1日 学校基本調査)		園児数	学級数	人	学級	12	3
園児数	学級数						
人	学級						
12	3						

主管課	生涯学習課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	1	社会教育総務費
事業の主な内容及び成果							
【社会教育総務事務費】							
○社会教育委員会議の開催							
生涯学習課の令和5年度事業実施の報告・令和6年度事業計画の説明を行った。							
・会議の開催回数：1回							
・会場：別館会議室2							
○社会教育指導員の設置							
社会教育指導員を置き、主に飯能市人権教育推進協議会、飯能市PTA連合会の事務局を担当し、各会の事業の推進を図った。また、放課後子ども教室においては、奥武蔵小学校・飯能第二小学校のコーディネーターとして参画し、学校等との迅速な調整を行い円滑な運営に努めた。							
○文化財保護審議委員会の開催							
文化財行政の取組や市指定文化財の指定候補等について、専門的な見地から様々な提言をいただくとともに意見交換を行った。第1回の会議では、市指定文化財候補「飯能の底抜け屋台行事」について、本会から教育委員会へ答申を行った。							
・会議の開催回数：3回							
・会場：別館会議室1,2							
○落合家人形芝居及び説経節関連資料修理検討委員会							
市指定有形民俗文化財「落合家人形芝居及び説経節関連資料」について、人形芝居用の人形修理に際し、文化財保護審議委員会委員による修理検討委員会を1回開催した。							
・会議の開催回数：1回							
・会場：飯能市立博物館学習研修室							
【人権教育推進事業】							
○人権教育研修会							
精明公民館・双柳公民館と連携し、様々な人権問題に関心を深め、差別と偏見のない社会の実現に向けて行動できる市民を育成するため、地域の住民を対象にした「人権教育研修会」を各公民館で1回ずつ開催した。計30人の参加があった。							
事業名		対象	内 容			参加者数	
人権教育研修会		一般	「人権感覚育成プログラム(参加体験型学習をやってみよう!)」			15人	
人権教育研修会		一般	「インターネット上の人権問題」			15	
○人権に関する図書館資料展示の取組							
コロナ禍を経て新たな人権問題が起こるなど、「人権教育・啓発」はますます重要性を増し、課題も多い。この資料展示が、自分が自分らしく生きるためや周りの人への理解を深めるためのヒントとなればという考えから展示・貸出を行った。主催:企画課、生涯学習課、公民館、市立図書館							
内 容		展示期間			貸出回数		
“人権”について考える”図書館資料展示・貸出		令和6年11月30日(土)～12月26日(木)			101回		

事業の主な内容及び成果

○啓発冊子の発行

人権の啓発展示の感想やアンケート、小・中学生の人権作文をまとめた「明るいまちづくりへの提言第41集」を発行し、人権教育に活用できるよう地区行政センター等に配架した。

○人権教育推進協議会

広く人権教育の推進を行うため、飯能市人権教育推進協議会へ補助金を交付し、支援を行った。

【青少年健全育成事業】

○放課後子ども教室開催事業

奥武蔵小学校においては、年間を通して24回開催し、延べ912人の児童の参加があった。また、飯能第二小学校においては、年間を通して25回開催し、延べ240人の児童の参加があった。

円滑な運営を図るため、学校や保護者等からなる運営委員会を奥武蔵小学校は2回、飯能第二小学校は1回開催し、情報共有やプログラムに関する意見交換を行った。

○子ども大学開催事業

駿河台大学、飯能商工会議所、飯能信用金庫との共催で、駿河台大学をメイン会場として子ども大学はなのうを開校した。市内在住の小学校4～6年生を対象に50名が入学し、学校では学べないことを大学の教授等や専門家が分かりやすく、それぞれ講義を5日間行った。

また、他校の児童との交流も図れ、充実した学習活動が行われた。

○青少年問題協議会設置事業

11月に会議を開催し、飯能警察署生活安全課長による「青少年犯罪の現状について」の講話を行った。また、委員間での情報交換を行った。

○青少年健全育成支援事業

青少年育成飯能市民会議と協力し、各種事業を実施した。

青少年が未来に向けて考えることや、日常生活で感じていることをテーマに小・中・高校生が発表する「少年の主張大会」は、1,022人の作文応募があり、第一次審査を通過した14名が発表した。

また、「家庭の日」ポスターコンクール入賞者の表彰も行った。

なお、家族のふれあいや地域の暮らしをテーマとした「家庭の日」ポスターコンクールには、359人の応募があった。

青少年健全育成関係団体を支援するため、飯能市PTA連合会、青少年育成飯能市民会議に対して補助金を交付し、青少年の健全育成を支援した。

【市民講座開催事業】

○大学公開講座

大学公開講座は駿河台大学との共催により、「市民の大学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」を開催した。

（参加者は延べ人数）

事業名	対象	内 容	回 数	参加者数
駿河台大学 公開講座 市民の大学Ⅰ	一 般	地域を元気にするからだ、 地域で元気になるからだ	4 回	87 人
駿河台大学 公開講座 市民の大学Ⅱ	一 般	心理学を学ぶ～「人」をさまざま な視点から考える～	4	176
駿河台大学 公開講座 市民の大学Ⅲ	一 般	山を知り、山に親しもう！ 山の入門編	4	151
駿河台大学 公開講座 市民の大学Ⅳ	一 般	歴史のなかの法、政治、 社会	4	115

事業の主な内容及び成果

【成人式開催事業】

令和7年1月12日(日)に「令和7年飯能市成人式～二十歳の祝い～」を開催した。

記念品として、森林認証を取得している西川材を使用したスマートフォンスタンドを作成し、新成人に贈呈した。また、恩師の皆様からのお祝いの言葉やメッセージを掲載した冊子等を配布した。

令和7年成人者数及び成人式出席状況

成人者	751人
出席者	488人
出席率	65.0%

【文化活動推進事業】

○文藝飯能刊行事業

市民の文芸創作活動を促すとともに、優れた作品を市民に提供し、市民文化の向上を図ることを目的として「文藝飯能45号」を刊行した。

- ・俳句・短歌・川柳・詩・小説・童話・随筆・手紙の各部門で作品を募集し、861点の投稿があった。
- ・市民で構成する編集・選考委員会において掲載内容を検討し刊行した。
- ・特集記事は「飯能文化発信の魁 田中かく遺稿『おもかげ』を読む」、「写真で見る大正・昭和期の田中一誠堂」、グラビア記事は「歴史の中の飯能の道」を掲載した。
- ・文藝飯能の作品募集を広く市民に周知するため、図書館と連携し「飯能市の誇れる文芸誌『文藝飯能』をご存知ですか」と題して、今年度初めて啓発展示を行った。
- ・文藝飯能の作品を広く市民に周知するため、図書館や地区行政センター等の公的施設、市内の医療機関、銀行等の施設へ無料頒布を行った。

○文化活動支援事業

「飯能市民美術展」の開催に向けて作品募集を行い、125点の応募を得て、市民活動センターにて8月23日(金)～8月26日(月)の期間、絵画、書、写真、彫塑・工芸の展示を行った。

市民文化のつどいは、各団体と協議を重ね10月19日(土)・20日(日)に開催し、ステージ発表は3団体、展示・活動紹介は11団体、体験会を3団体が行った。

飯能市文化祭は、展示・文芸部門の7事業、芸術・音楽部門の7事業を開催した。

飯能市文化祭 参加者数・参観者数

事業名		参加者数	参観者数
		人	人
芸術・音楽部門	合唱祭	345	150
	ミュージックサロン	14	191
	民謡発表会	43	66
	三曲演奏会	25	125
	将棋大会	58	12
	囲碁大会	48	2
	茶道市民茶会	35	65
	小計	568	611
	写真連盟展	73	337
	華道連盟展	34	369
展示・文芸部門	短歌大会	32	40
	川柳大会	44	-
	アマチュア無線公開実験	11	15
	俳句大会	28	-
	絵画連盟展	30	341
	小計	252	1,102
市民文化のつどい		208	729
合計		1,028	2,442

飯能市民美術展 参加者数・参観者数

事業名	参加者数	参観者数
	人	人
飯能市民美術展	125	616

事業の主な内容及び成果

○生涯学習フェスティバル

「様々な体験・学びを通して人と人との繋がりをつくる」をテーマに「令和6年度飯能市生涯学習フェスティバル」を開催した。

落語家の立川平林氏による講演会のほか、様々な体験ブースを設置し、こどもから大人まで多くの方にご来場いただいた。

事業名	講演会参加者	アンケート配布枚数	アンケート回収率
	人	枚	%
生涯学習フェスティバル	127	320	67.5

【文化財保存事業】

○文化財保存事業

指定文化財の保存管理を図るため、以下の事業を行った。

<指定文化財保存事業への補助金交付>

- ・福德寺阿弥陀堂防災設備修理事業（国指定）
- ・福德寺阿弥陀堂防災設備保守点検（国指定）
- ・常楽院収蔵庫保存管理（国指定）
- ・常楽院不動堂防災設備保守点検（県指定）
- ・長光寺本堂・惣門防災設備修理事業（県指定）
- ・長光寺本堂・惣門防災設備保守点検（県指定）
- ・下名栗の獅子舞後継者養成事業（県指定）
- ・高山の大イチョウ環境整備事業（県指定）
- ・長光寺三門防災設備修理事業（市指定）
- ・長光寺三門防災設備保守点検（市指定）

<指定文化財保存事業費補助金>

指定文化財の所有者(管理者)に指定文化財保存事業費補助金を交付した。

<文化財防火訓練>

市内4か所の指定文化財建造物を対象に、輪番で防火訓練を行っている。令和6年度は、大字下直竹の長光寺本堂で、埼玉西部消防組合、地元消防団・消防後援会、飯能警察署、長光寺並びに地元自治会の協力を得て10月27日(日)に訓練を実施した。

<指定文化財管理>

天然記念物の管理として、指定樹木の樹木医による診断を実施したほか、史跡等の除草作業、並びに国の特別天然記念物カモシカの滅失対応を実施した。

また、有形文化財の管理として、消防設備保守点検を行った。

[有形文化財管理]

市が所有する有形文化財(建造物)について、設置してある防災設備の保守点検を実施した。

名称	実施日	施設名
防災設備保守点検	7月8日(月)	店蔵絹甚(本町)
	1月27日(月)	

事業の主な内容及び成果

天然記念物管理		
種 別	実施日	対象名(所在場所)
樹木医診断	6月17日(月)	南川のウラジロガシ林(南川)
		子ノ権現の二本スギ(南)
	2月19日(水)	滝の入タブの木(上直竹下分)
除草作業	5月21日(火)	見返坂の飯能ササ(飯能)
	5月22日(水)	中山家範館跡(中山)
	6月20日(木)	石灰焼場跡(上直竹下分)
	6月20日(木)	カタクリ・イカリソウの群落(岩渕)
	6月25日(火)	双柳の浅間塚(双柳)
	8月 8日(木)	中山家範館跡(中山)
	9月19日(木)	中山家範館跡(中山)
	10月30日(水)	中山家範館跡(中山)
	12月16日(月)	石灰焼場跡(上直竹下分)
	12月16日(月)	小岩井渡場遺跡(小岩井)
カモシカ滅失対応	4月15日(月)	大字上直竹下分地内
	6月17日(月)	大字上直竹下分地内
	12月18日(水)	大字下名栗地内
	2月17日(月)	大字上直竹下分地内

○郷土芸能保存事業

郷土芸能の保存・普及及び活用を図るため、市民会館大ホールを会場に郷土芸能講習会「郷土芸能フェスティバル」を令和7年2月16日(日)に開催した。今回の郷土芸能フェスティバルは、飯能市郷土芸能保存会創立50周年記念事業として開催した。八王子車人形西川古柳座(八王子市)、おどろ太鼓クラブ(飯能市)、原町囃子連(飯能市)の3団体が出演し、750人が鑑賞に来場した。

【文化財調査事業】

○各種文化財調査事業

「(仮称)飯能の地形・地質」ガイドブック刊行に向け、ガイドブックの執筆を関東平野西縁丘陵団体研究グループに依頼した。執筆内容に関する打合せを、10月16日(水)・12月22日(日)・2月12日(水)に開催した。

民家調査として、大字下畑の民家を10月3日(木)に調査した。市内でも数少なくなった茅葺きの建物で、養蚕を行っていた建物であった。建物の平面図や断面図等を作図した。

○飯能市文化財保存活用地域計画作成事業

令和5年度末に完成した「飯能市文化財保存活用地域計画」について、文化庁へ認定申請を行い、7月19日に文化庁長官から認定を受けた。計画書を印刷製本し、市内各所に配架したほか、県内自治体へ配布した。

広く市民に計画を周知するとともに、行政、民間団体、市民等、社会全体で文化財の保存活用を図っていく機運を高めることを目的に、12月1日(日)に市民会館小ホールにおいて、「飯能市文化財保存活用地域計画」文化庁長官認定記念シンポジウムを開催し、235名が来場した。

○文化財普及事業

文化財保護について普及啓発を図るため、以下の事業を実施した。

<文化財めぐり>

「村を歩く～坂石町分編～」として、地域の歴史や文化財を歩いて見学する文化財めぐりを開催した。坂石町分の法光寺や吾野宿の建物などを見学した。3月18日(火)に開催し、9名が参加した。

事業の主な内容及び成果

<文化財講座>

「伝わり継がれる祭の文化 ～屋台・山車・底抜け～」と題して文化財講座を開催した。

回数	日時	タイトル	参加者数 人
第1回	11月16日(土)	天下祭 ～江戸の底抜け屋台と各地の底抜け屋台～	21
第2回	12月14日(土)	埼玉の曳山祭 ～秩父夜祭～	32
第3回	1月18日(土)	飯能の祭 ～底抜け屋台～	31

<こども文化財教室>

「知ってる？飯能のお殿さま」と題して、江戸時代に活躍した黒田氏や関連する史跡をめぐる事業を令和7年3月20日(木・祝)に開催した。飯能市立博物館で古地図を見学した後、能仁寺や多峯主山などに残る黒田氏関係の史跡などを見学した。小学4年生から中学生を対象として、2名が参加した。

<外道面の展示>

飯能市立図書館の展示スペースにおいて、飯能外道連の協力を受け、飯能まつりで各町が着けて踊る外道面等の展示を行った。「飯能まつりの踊り面」―外道面に注目して―Ver2と題し、飯能まつり開催前に、祭りへの機運を盛り上げるべく、6町内の外道面、外道踊りの衣装や身につける小道具などを、9月8日(日)～10月20日(日)の期間で展示した。

<情報紙の発行>

令和6年度の文化財保護事業をまとめた「文化財時報」第153号を発行した。また、「はんのうお宝スポット」20号を刊行し、「曳山(山車)祭」と「底抜け屋台行事」をテーマに祭文化を紹介した。

<職員の講師派遣>

文化財担当職員を各種の講座や研修の講師として、5回派遣し、399人の参加者があった。また、学校へ実物の土器や石器を持ち込んだ出張授業を、精明小学校・加治小学校・原市場小学校・奥武蔵小学校で実施した。

【遺跡発掘調査事業】

○市内遺跡発掘調査(補助)事業

埋蔵文化財の保護及び開発行為の円滑な調整を目的として、開発行為に伴う遺跡試掘調査及び個人専用住宅の建設に伴う発掘調査を実施した。また、当事業で実施した発掘調査の成果をまとめる室内調査や出土遺物の水洗、注記等を実施した。

調査名	調査箇所 地点	面積 m ²
試掘調査	25	13,802.71
発掘調査	4	268.50
室内調査	11	

○市単独事業

埋蔵文化財の保護を目的に、狭小工事の工事立会を実施した。また、各種の開発行為において、遺跡が盛土保存される場合には工事立会を実施した。

また、過年度に当事業で発掘調査を行った遺跡の遺構及び出土遺物の室内調査を実施した。

調査名	調査箇所 地点	面積 m ²
試掘調査	0	0
発掘調査	0	0
工事立会	7	
室内調査	6	

事業の主な内容及び成果

○小規模開発発掘調査事業

各種事業者の開発を原因とする発掘調査を実施した。

また、過年度に小規模開発発掘調査事業として発掘調査を行った遺跡の遺構及び出土遺物の室内調査を実施し、調査成果を「飯能の遺跡(51)」として刊行した。報告書には2遺跡8次調査分を掲載した。

〔発掘調査〕

原因者	調査箇所	面積
	地点	m ²
民間開発事業者	1	168.0
公共事業関連(区画)	3	1,340.0

〔室内調査〕

原因者	調査箇所
	地点
民間開発事業者	9
公共事業関連(区画)	1
公共事業関連(市道)	6

＜出土品の利活用＞

発掘調査の成果を地域住民に還元することを目的として、地区行政センターや民間施設で展示を行うため、遺物を長期間貸出している。また、小学校の調べ学習の受け入れ、研究者の資料調査への協力、学校授業での資料の利用及び他市町村博物館の特別展等への資料貸出を行った。資料の貸出等の件数は6件(学校2件、博物館等4件)であった。

展示種別	展示テーマ	施設名	期間
ミニ展示	滝沢遺跡	喜楽里別邸	通年
ミニ展示	精明の縄文遺跡	双柳地区行政センター	通年
ミニ展示	飯能焼	店蔵絹甚	通年
ミニ展示	飯能焼と横道下遺跡	市役所第2庁舎1階ロビー	通年
ミニ展示	中郷遺跡	原市場小学校	通年

最新の発掘調査成果並びに報告書を刊行した室内調査成果を広く市民に公開するために、隔年で飯能市立博物館特別展示室を会場に「埋蔵文化財最新出土品展」を開催している。令和6年度は、出土事例の少ない古墳時代の土師器や芦荻場で見つかった平安時代の焼失住居跡から出土した建築材、岩沢の個人宅に安置されていた1mを超える大形石棒などを展示した。

名称	会場	期間	来場者数
埋蔵文化財最新出土品展	飯能市立博物館 特別展示室	令和6年5月24日から 令和6年6月23日まで	2,020人

主管課	生涯学習課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	2	公民館費
事業の内容及び成果							
【公民館運営事業】							
○審議会の開催 開催回数2回							
公民館運営審議会において、令和6年度の運営方針・重点目標及び事業計画(案)、事業報告について審議及び意見交換を行った。							
○学級・講座等							
地区の学校やPTA、青少年健全育成団体と連携して、家庭教育学級等の開催に取り組んだ。							
また、「夏休み公民館学習スペース開放・2024」をはじめとした子どもの居場所作りができる事業を実施した。							
飯能中央公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数	
			人	人	時間	回	
1	スポーツ推進事業 モルック体験教室	一般	-	21	3	1	
2	防災講座	自治会員(本郷)	-	50	1	1	
3	教育講演会 「みんなが笑顔で過ごすために」	一般	-	50	1	1	
4	健康推進事業 グラウンド・ゴルフ大会	一般	-	79	3	1	
5	16ミリ映写機操作技術講習会	一般	-	12	3	1	
6	親子料理教室	小学生・保護者	10組	22	3	1	
7	夏休み子ども映画会	小学生	25	15	1	1	
8	夏休み公民館学習スペース開放・ 2024「勉学ノススメ」☆	小・中学生	-	6	40	5	
9	夏休み親子木工教室 「卓上小物入れを作ろう！」	小学生・保護者	10組	15	1.5	1	
10	地域活性化事業 飯能中央モルック大会	一般	-	69	3	1	
11	世界の料理 ヨルダン 香るオリーブオイル ～アラブ料理をみんなで楽しみましょう～	一般	20	18	3	1	
12	幸せを呼ぶ”ヒンメリ”を手作りして 飾りましょう！	一般	15	8	2	1	
13	”「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	23日間	1	
14	第17回もみじの里山を歩こう！ハイキング	一般	-	84	3.5	1	
15	家庭教育学級「デジタル化授業、 eスポーツほか～多様化する高校～」	一般	-	8	1.5	1	
16	冬休み講座「書初め教室」	小・中学生	20	23	2.5	1	
17	親子体験教室 防災講座「炊き出し訓練」	小・中学生・保護者	6組	11	2	1	
	計		26組 80	491		21	
富士見公民館							
	学級・講座等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数	
			人	人	時間	回	
1	夏休み公民館学習スペース開放・2024	小・中学生	-	5	8日間	1	

事業の主な内容及び成果

第二区公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	卓球台開放☆	一般	—	156	51	17
2	教育講演会 「みんなが笑顔で過ごすために」	一般	—	50	1	1
3	三館交流事業『名栗街道3きょうだい』☆	一般	21	36	12	2
4	親子が楽しむ柏木山エンジョイハイキング	小学生・一般	30	24	3.5	1
5	第二地区グラウンド・ゴルフ大会	一般	50	24	2	1
6	“「人権」について考える”資料展示	一般	—	—	23日間	1
7	秋のウォーキング	一般	—	22	3	1
8	家庭教育学級「デジタル化授業、 eスポーツほか」	一般	—	8	1.5	1
9	第二地区モルック大会	一般	50	35	2	1
10	地域交流事業	小学生・一般	80	77	1日	1
11	親子体験教室 「防災講座 炊き出し訓練」	小・中学生・保護者	12	11	2	1
12	埼玉郷土かるた大会	小学生・保護者	—	16	2	1
13	第16回陽だまり・ふれあいウォーク	一般	70	51	3	1
14	もの忘れ予防スクール☆	一般	30	49	4	2
15	街道歩き旅講座☆	一般	20	24	3	2
	計		363	583		34

精明公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	菜の花ウォーク	一般	100	66	3	1
2	童謡・唱歌を楽しく歌いましょう☆	一般	—	187	10	5
3	スマホDEウォーク	一般	15	16	2	1
4	子ども映画会(夏・冬・春休み)☆	幼児・小学生	—	45	4.0	3
5	夏休み子ども料理教室	小学生	12	19	4	1
6	夏休み公民館学習スペース開放・2024☆	小・中学生	—	9	54	24
7	みんなの自習室☆	小学生	30	22	3	2
8	名作映画館「精明座」	一般	—	8	1.5	1
9	精明地区(秋)グラウンド・ゴルフ大会	一般	100	61	3	1
10	人権教育研究会	一般	—	15	2	1
11	精明地区歩行ラリー	一般	100	73	4	1
12	手打ちそば教室	一般	12	13	2	1
13	冬休み子ども書きぞめ教室	小・中学生	20	15	2	1
14	モルック体験会	一般	60	49	3	1
15	“「人権」について考える”資料展示	一般	—	—	12日間	1
16	小・中学校家庭教育学級	一般	40	29	1.5	1
17	「精明地区内の水田周辺の植物 について」講演会	一般	50	36	1.75	1
18	自主防災会普通救命講習会	役員	20	11	5	1
19	プロが教える魚のさばき方教室	一般	12	12	3	1
	計		571	686		49

事業の主な内容及び成果

双柳公民館						
学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数	
		人	人	時間	回	
1 菜の花ウオーク	一般	-	66	3	1	
2 歌ごえ双柳☆	一般	-	146	7.5	5	
3 外国料理教室	一般	18	15	2	1	
4 夏休み公民館学習スペース開放2024☆	小・中学生	-	4	36	7	
5 夏休み子ども料理教室	小学生	12	13	3.5	1	
6 みんなの自習室	小学生	15	11	3.5	2	
7 夏休み子ども映画会	小学生	40	19	1	1	
8 ワクワク体験プログラム	小学生	20	15	5.5	1	
9 グループ活性化事業「はじめての短歌」☆	一般	30	23	6	2	
10 スマホDEウオーク	一般	15	11	2	1	
11 はじめてのスマホ教室	一般	10	4	3	1	
12 人権教育研修会☆	一般	-	30	4	2	
13 精明地区歩行ラリー	一般	-	73	3.5	1	
14 “「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	12日間	1	
15 アライグマ捕獲従事者養成研修会	一般	20	6	2.5	1	
16 フィンランドの伝統装飾品「ヒンメリ」を作りますか？	一般	10	12	2	1	
17 書き初め教室	小学生	20	18	2.5	1	
18 小・中学校家庭教育学級	一般	40	29	2	1	
19 終活講座☆	一般	60	56	4	2	
20 Do！ウオーキング☆	一般	20	43	4	2	
21 春休みものづくり&科学実験教室	小学生	16	11	1.5	1	
計		346	605		36	

事業の主な内容及び成果

加治公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	加治ふるさとハイキング	一般	20	14	3	1
2	うたいましょう童謡・唱歌☆	一般	-	151	9	6
3	のびのび親子広場(幼児家庭教育学級)☆	幼児・保護者	-	71	4	4
4	シニア向けスマートフォン教室☆	一般	40	34	4	2
5	夏休み親子料理教室	小学生・保護者	16	11	3	1
6	夏休み木工教室	小学生・保護者	24	7	2	1
7	みんなの自習室☆	小学生	60	9	3.5	2
8	夏休み公民館学習スペース開放・2024☆	小・中学生	-	15	19日間	1
9	小学家庭教育学級「防災教室(地震について)」	加治小保護者	30	8	1.5	1
10	英語であそびましょう！☆	幼児・保護者	48	38	3	4
11	世界の料理 ヨルダン 香るオリーブオイル～アラブ料理をみんなで楽しみましょう～	一般	20	18	3.5	1
12	スマホDEウオーク	一般	15	7	2	1
13	にこにこ講座「はじめての産後ヨガ」	一般	15	9	1.5	1
14	幸せを呼ぶ“ヒンメリ”を手作りして飾りましょう！	一般	15	8	2	1
15	アライグマ捕獲従事者講習会	一般	20	6	2.5	1
16	カーレット体験会☆	一般	-	87	6	4
17	加治セミナー「東京都人権プラザでの人権学習と港区芝地区散策」	一般	20	12	5	1
18	加治てくてくウオーク☆	一般	-	179	11	2
19	生活習慣病予防のための料理教室	一般	16	8	2	1
20	防災講座～避難所運営ゲーム(HUG)で学ぼう～	自治連加治支部	-	25	2.5	1
21	“「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	23日間	1
22	書初め教室☆	小学生	24	22	3	2
23	児童囲碁教室	小学生	-	11	1.5	1
24	青少年健全育成講演会	一般	50	31	2	1
25	活き活きの達人 もの忘れ予防スクール～今日から楽しくいきいき習慣～☆	一般	60	36	4	2
26	音楽を聴いて歌って楽しもう♪	一般・高齢者	-	33	1	1
27	癒しのフラダンス体験	一般	20	9	1.5	1
28	加治ひなまつり「加治こども雛」	幼児	-	152	1	1
29	初心者囲碁教室☆	一般	75	54	15	5
30	Do！ストレッチ☆	一般	36	33	4.5	3
31	あんこで作るお花のおはぎづくり教室	一般	12	12	2	1
	計		636	1,110		56

事業の主な内容及び成果

加治東公民館						
学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数	
		人	人	時間	回	
1 グループ体験講座「自彊術」☆	一般	-	15	15	10	
2 草もち・柏もちづくり教室	一般	16	15	2.5	1	
3 加治ふるさとハイキング	一般	20	14	3	1	
4 母子交流会「おしゃべり広場」☆	未就学児・保護者	-	28	2	2	
5 セタまつり	一般・子ども	50	58	2	1	
6 夏休み公民館学習スペース開放・2024☆	小・中学生	-	45	24日間	1	
7 夏休み料理教室	小学生・保護者	20	15	2	1	
8 水辺の生き物観察会	小学生	20	16	2.5	1	
9 小学生絵画教室	小学生	30	27	2.5	1	
10 夏休みふれあい木工広場	小学生	20	6	2	1	
11 加治てくてくウォーク☆	一般	-	179	11	2	
12 にこにこ講座「家族で楽しむ離乳食期の食事」	未就学児・保護者	8	8	2	1	
13 加治セミナー「東京都人権プラザでの人権研修と港区芝地区散策」	一般	20	12	5	1	
14 生活習慣病予防のための料理教室	一般	16	8	3	1	
15 “「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	23日間	1	
16 ヒンメリ工作教室	一般・小学生	20	8	2	1	
17 あそび歌作家鈴木翼親子コンサート	未就学児・保護者	80	97	1	1	
18 小学生書初め教室	小学生	30	26	2	1	
19 バードウォッチング	一般	30	15	2.5	1	
20 青少年健全育成講演会	一般	50	31	2	1	
21 まゆ玉飾り	一般・子ども	40	30	2	1	
22 アライグマ捕獲従事者養成講習会	一般	20	9	2.5	1	
23 つるし雛づくり教室	一般	20	10	3	1	
24 ふれあい講座「武蔵野鉄道の開通と飯能」	一般	30	27	1.5	1	
25 加治こども雛	幼児	-	152	1	1	
計		540	851		36	

事業の主な内容及び成果

美杉台公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	パソコンなんでも相談☆	一般	24	4	6	3
2	みんなでうたいましょう♪☆	一般	160	66	10	8
3	サークル活性化事業「はじめよう朗読」	一般	10	10	1.5	1
4	ドイツバイエルン地方の家庭料理教室	一般	10	11	3	1
5	サークル活性化事業「はじめよう自彊術」	一般	5	1	1.5	1
6	加治ふるさとハイキング	一般	20	14	3	1
7	サークル活性化事業「はじめよう茶道」	一般	10	8	1	1
8	初心者のためのスマートフォン講座	一般	20	12	2	1
9	はじめてのLINE～基礎から学ぶ便利なコミュニケーションツール	一般	20	12	2	1
10	みんなの自習室☆	小・中学・高校生	72	76	8	4
11	夏休み子どもクッキング教室	小学生・保護者	12	14	3.5	1
12	スマホDEウオーク	一般	15	15	2	1
13	夏休み公民館学習スペース開放2024☆	小・中学生	—	7	16日間	1
14	夏休みボッチャ体験会	子ども・一般	30	18	2	1
15	サークル活性化事業「はじめようヨガ」	一般	20	12	1.5	1
16	サークル活性化事業「はじめよう3B体操」	一般	10	2	1.5	1
17	サークル活性化事業「はじめようエアロビクス」	一般	20	9	2	1
18	サークル活性化事業「はじめようパステル」	一般	10	3	1.5	1
19	サークル活性化事業「はじめよう押し花」	一般	10	3	2	1
20	サークル活性化事業「はじめよう水彩画」	一般	—	2	2	1
21	サークル活性化事業「はじめよう着付け」☆	一般	6	6	5	1
22	加治てくてくウオーク☆	一般	—	179	11	2
23	加治セミナー「東京都人権プラザでの人権学習と港区芝地区散策」	一般	20	12	5	1
24	生活習慣病予防のための料理教室	一般	16	8	3	1
25	“「人権」について考える”資料展示	一般	—	—	23日間	1
26	フィンランドの伝統装飾品「ヒンメリ」を作ってみませんか	一般	10	12	2	1
27	冬休み書初め教室	小学3年生以上	20	20	2	1
28	サークル活性化事業「はじめよう太極拳」	一般	10	7	1.5	1
29	サークル活性化事業「はじめようウクレレ」	一般	5	5	1.5	1
30	青少年健全育成講演会	一般	50	31	2	1
31	加治こども難	一般	—	152	1	1
32	あんこで作るお花のおはぎづくり教室	一般	12	12	2	1
	計		627	743		45

事業の主な内容及び成果

南高麗公民館						
学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数	
		人	人	時間	回	
1 春休み子ども映画会	小学生	30	27	1.5	1	
2 南高麗グラウンド・ゴルフ大会	一般	60	53	2	1	
3 ジャガイモ収穫体験会	一般	40	35	2	1	
4 南高麗地域親善ソフトバレーボール大会	一般	60	64	3	1	
5 夏休み公民館学習スペース開放・2024	小・中学生	-	0	23日間	1	
6 みんなの自習室 ～夏休みの宿題をみんなでやろう！	小学生	40	47	2日間	1	
7 夏休み親子木工教室	親子	15	31	3	1	
8 夏の子ども映画会	小学生	30	27	1.5	1	
9 南高麗ワンデーウオーク	一般	60	62	3.5	1	
10 地域福祉講演会～飯能の災害史～	一般	30	16	1.5	1	
11 “「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	23日間	1	
12 みんなで楽しく！書き初め教室	小・中学生	28	26	2日間	1	
13 冬の子ども映画会	小学生	30	27	1.5	1	
14 スマホDEウオーク講座	一般	15	8	2	1	
15 教育講演会～備えて安心！在宅避難 のススメ～	小・中学校PTA	30	22	2	1	
16 電気柵設置講習会	一般	20	10	2	1	
17 ガラスアート体験会	一般	20	17	1	1	
18 簡単ジャガイモ料理教室	一般	20	9	3	1	
19 南高麗モルック大会	一般	72	72	3	1	
20 自彊術体験会☆	一般	—	29	1.5	3	
21 獣害対策講習会	一般	50	18	2.5	1	
22 ジャガイモ植え体験会・電気柵設置講習会	一般	20	20	3	1	
計		670	620		24	

事業の主な内容及び成果

吾野公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数 人	参加者数 人	時間数 時間	回数 回
1	両吾野地区グラウンド・ゴルフ大会☆	高齢者	-	125	7.5	2
2	家庭教育学級 教育講演会	一般	-	21	0.5	1
3	じゃがいも収穫祭	一般	29	29	3	1
4	夏休み公民館学習スペース開放・2024☆	小・中・高校生	-	18	24日間	1
5	夏休み子どもチャレンジ講座「旧吾野小学校に行ってみよう！」	小・中学生・保護者	25	25	2	1
6	吾野再発見ウオーク	一般	20	17	2	1
7	夏休み子ども映画会☆	幼児・小学生	30	30	3	2
8	夏休みスマッシュ！卓球教室	小学生	15	30	2	1
9	大人の社会科見学「日本・首都の政治の中心地と新宿めぐり」	一般	20	15	7	1
10	農業体験さつまいも収穫祭	小・中学生・一般	39	39	3	1
11	吾野地区グラウンド・ゴルフ大会	一般	-	40	4	1
12	奥武蔵ウオーク	一般	37	37	5	1
13	吾野地区モルック大会	一般	-	48	3	1
14	冬の子ども映画会	幼児	12	12	1.5	1
15	冬休み書初め教室	小・中学生	21	21	2	1
16	人権教育研修会「さまざまな人権問題」	一般	30	20	1.5	1
17	春休み親子社会科見学「鉄道博物館に行ってみよう」	小・中学生・一般	25	21	6.5	1
	計		303	548		19

事業の主な内容及び成果

東吾野公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数 人	参加者数 人	時間数 時間	回数 回
1	高齢者学級「認知症にならないヒケツ」	高齢者	50	41	1.5	1
2	両吾野地区グラウンド・ゴルフ大会☆	高齢者	-	125	7.5	2
3	家庭教育学級 教育講演会	一般	-	21	0.5	1
4	スマホDEウオーク	一般	15	12	2.5	1
5	夏休み公民館学習スペース大開放・2024	小・中・高校生	-	-	25日間	1
6	夏休み子どもチャレンジ講座「旧吾野小学校へ行ってみよう！」	小・中学生・保護者	25	25	2	1
7	モルック体験会	一般	30	30	1.5	1
8	大人の社会科見学「日本・首都の政治の中心地と新宿めぐり」	一般	20	15	7	1
9	第38回東吾野・地域を歩こう！	一般	-	45	4	1
10	生き活きの達人「もの忘れ予防スクール」☆	60歳以上	60	49	4	2
11	地域交流グラウンド・ゴルフ大会	一般	-	38	3	1
12	はじめてのスマホ教室	一般	10	7	2.5	1
13	防災講座「身近なリスクを考えよう！」	正副自治会長	38	20	2	1
14	“「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	23日間	1
15	文化遺産講座「渋沢栄一とふるさと・深谷」	一般	30	26	2	1
16	東吾野ひな飾り展	一般	-	2	9日間	1
17	人権教育研修会「さまざまな人権問題」	一般	30	20	1.5	1
18	ひな祭りの餅つきをしよう！	小学生～一般	30	38	2.5	1
19	第39回東吾野・地域を歩こう！	一般	-	20	4	1
20	終活講座「エンディングノートの書き方」	一般	30	22	1	1
21	生活習慣病改善料理教室「糖・油・塩との付き合い方」	一般	16	16	3.5	1
22	春休み親子社会科見学「鉄道博物館に行ってみよう」	小・中学生・一般	25	21	6.5	1
	計		409	593		24

事業の主な内容及び成果

原市場公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	原市場保育所園児とサツマイモ掘り☆	園児	-	40	2	2
2	モルック体験会	一般	50	39	3	1
3	じゃがいも掘りに行ってみよう	一般	20	13	4	1
4	第29回ソフトバレーボール大会	一般	60	41	3	1
5	家庭教育学級CAP講演会	小学生・一般	-	24	2	1
6	第27回グラウンド・ゴルフ大会	一般	50	45	3	1
7	スマホDEウォーク	一般	15	6	3	1
8	夏休み木工教室	親子	20	10	2	1
9	夏休み公民館学習スペース開放・2024	小・中学生・一般	-	33	3ヶ月	1
10	第3回ラケットテニス大会	一般	20	16	3	1
11	第65回原市場地区体育祭	一般	300	249	4	1
12	三館交流事業『名栗街道3きょうだい』☆	一般	42	36	12	2
13	第46回ゲートボール大会	一般	20	20	3	1
14	四季を感じる歩こう会	一般	25	23	6	1
15	いきいき原市場まつり	一般	-	700	6	1
16	エンディングノートの書き方	一般	20	21	2	1
17	交通安全事業☆	全世帯	-	-	-	4
18	そば打ち教室	一般	12	12	3	1
19	第11回キッズ&ファミリーウォークin原市場	一般	60	44	5	1
20	道徳講演会	中学生	92	79	3	1
21	冬休み書初め教室	小学生	20	6	2	1
22	簡単でおいしい♡ブラウニーレッスン！	一般	12	12	3	1
23	紙飛行機大会	一般	30	29	3	1
24	腸活料理教室	一般	16	10	4	1
25	謎解きイベント	小・中学生	30	30	3	1
26	原市場地区行政センターフェスティバル	一般	150	271	2日間	1
27	特殊詐欺と闇バイト	一般	20	20	1	1
	計		1084	1829		32

事業の主な内容及び成果

名栗公民館						
学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数	
		人	人	時間	回	
1 身近な草花を見てみよう!	児童	15	8	2	1	
2 夏休み公民館学習スペース開放・2024	小・中学生	—	1	30日間	1	
3 夏休み木工教室	幼児・児童	10	5	2	1	
4 カーレット体験会	一般	—	16	2	1	
5 幼・小・中家庭教育学級☆	保護者	—	39	6	2	
6 七宝焼き体験	一般	10	4	2	1	
7 第17回グラウンド・ゴルフ大会	一般	50	33	2.5	1	
8 名栗地区大運動会	未就学児～一般	—	360	4.5	1	
9 認知症サポーター養成講座	名栗在住一般	30	15	2	1	
10 第13回名栗ハイキング	一般	50	30	6.75	1	
11 ヨガ講座	一般	15	7	1.5	1	
12 そば打ち体験	一般	12	6	3.5	1	
13 「クリスマスおはなし会」(第1部)と「ヒンメリ制作」(第2部)を楽しもう!	幼児～成人	10組	10	2.5	1	
14 冬休み書初め教室	小学生～大人	15	7	2	1	
15 足もみ講座	一般	15	14	2	1	
16 第29回なぐりの里ウオーク	一般	50	40	3.5	1	
17 防犯講座	一般	—	12	1.5	1	
18 大人の社会見学 ～有間ダム探索～	一般	15	7	2	1	
19 三館交流事業『名栗街道3きょうだい』☆	一般	42	36	12	2	
計		10組 329	650			21

事業の主な内容及び成果

○催物等

公民館名	行 事 名	参加者 人
飯 能 中 央	ロビーコンサート(2回開催)	114
	ことばと音のコンサート「天使の歌声」ハンドベルのしらべ2024	170
	第11回飯能市児童俳句大会・俳句展	162
	飯能第一小学校硬筆展	318
	飯能西中学校硬筆展	168
	第48回飯能中央公民館まつり(作品展示、グループ公演など)	1,987
第 二 区	地区文化祭(作品展示)※工事のため未実施	—
富 士 見	フェスティバル富士見2025(作品展示、グループ発表)	555
精 明	地区文化祭(作品展示、グループ発表)	270
双 柳	地区文化祭(作品展示・囲碁の集い、発表、社交ダンスの集い)	439
加 治	地区文化祭(作品展示)	400
加 治 東	春の文化祭(盆栽展)	174
	地区文化祭(盆栽展・芸能発表会)	271
美 杉 台	地区文化祭(週替わり作品展示)	346
	地区文化祭(音楽祭)	171
南 高 麗	地区文化祭(作品展示、活動PR)	167
吾 野	地区文化祭(作品展示、芸能発表)	181
東 吾 野	地区文化祭(作品展示、グループ発表、3B体操体験会)・ほっこり祭り	412
原 市 場	原市場地区行政センターフェスティバル(作品展示、芸能発表)	271
名 栗	地区文化祭(作品展示)	121

○視聴覚ライブラリー利用状況

利用件数	利用作品数	利用人数	月平均利用人数
15件	50本	528人	44人

主管課	スポーツ課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	1	保健体育総務費
事業の内容及び成果							
【スポーツ推進事業】							
○スポーツ推進委員協議会の活動							
スポーツ推進委員協議会では、毎月1回の定例会を開催したほか、飯能新緑ツーデーマーチをはじめ各種事業に協力した。またニュースポーツとして『モルック』の普及に努めた。							
○スポーツ団体等の活動支援							
認定NPO法人飯能市スポーツ協会へ運営費の補助を行い、スポーツ団体の育成、充実を図るとともに、全国大会等に出場した選手・チーム(延べ34人・6団体)に文化スポーツ奨励金を交付した。また、第33回オリンピック競技大会(パリ2024大会／カヌー競技)に出場した選手に賞賜金を交付した。							
＜加盟団体数・クラブ数・加盟者数等＞							
スポーツ団体名	加盟団体数	クラブ数	加盟者数	主 な 事 業			
	団体	クラブ	人				
認定NPO法人 飯能市スポーツ協会	37	187	5,608	スポーツ大会の開催・市民体育祭の開催・スポーツ教室の開催ほか			
飯 能 市 スポーツ少年団	22	25	879	各競技大会の開催ほか			
飯能市スポーツ 指導者協議会	—	—	20	講習会の開催ほか			
飯 能 市 レクリエーション協会	5	20	322	市民レクリエーション祭の開催ほか			
○ホッケーのまち飯能推進事業							
本市の市民スポーツであるホッケー競技を更に普及し、競技力の向上につなげ『ホッケーのまち飯能』を全国に発信するため、飯能ホッケー連盟に事業を委託した。							
○第33回関東中学生新人ホッケー選手権大会の開催							
11月2日(土)・3日(日)に阿須運動公園ホッケー場を会場に開催した。この大会は中学1年生・2年生を対象とした大会であり、関東各都県から20チームが出場した。							
○ホッケー競技普及推進事業							
本市の市民スポーツであるホッケー競技を更に普及、推進していくため、学校の授業等を通しての事業展開を行う会計年度任用職員(指導員)を配置した。平成25年度から中学校では必修授業としてホッケーに取り組んでいる。							
○コーディネーショントレーニング							
コーディネーショントレーニングの普及・推進を図るため、飯能市コーディネーショントレーニング推進協議会を年1回開催した。各公立保育所で巡回教室を20回、一般向けには体験会を2回、実践講座を1回実施した。							

事業の主な内容及び成果

○スポーツ大会

事業名	開催時期	参加チーム	参加者数
	月	チーム	人
第58回飯能市少年サッカー大会	1	19	234

○スポーツ教室の開催

生涯スポーツの普及、振興を目的とし、市民の誰もが気軽にスポーツに親しめるよう、各競技団体と連携したスポーツ教室の開催について、認定NPO法人飯能市スポーツ協会へ事業委託を行った。

教室名	開催時期	開催日数	対象	参加者数
	月	日		人
トレーニング講習会	4～3	23	高校生以上	244
弓道教室	6～7	10	一般	150
小学生ソフトテニス教室	1	3	小学生	18
硬式テニス教室	10～11	3	小学4年生～一般	36
小学生バレーボール教室	8～10	6	小学生	64
少林寺拳法の護身術	10～11	6	小学生以上	20
空手道教室	7	3	小学生・保護者	22
インディアカ教室	5～6	5	一般	64
市民スキー教室	2	1	小学生～一般	42
水泳教室	7	4	小学生以上	156
剣道形教室	5～9	4	幼児・児童・成年	20
合計	—	68	—	836

○市民レクリエーション祭(第43回)

事業名	開催時期	参加者数	事業名	開催時期	参加者数
	月	人		月	人
グラウンド・ゴルフ大会	10	118	ソフトバレーボール大会	11	81
ミニテニス大会	10	32	インディアカ大会	1	40
ペタンク大会	1	72	合計		343

○第19回レクリエーションフェスタはんのう

飯能市レクリエーション協会加盟団体の活動内容や活動状況を広く周知するとともに、誰でも参加できるレクリエーション活動を通して、会員との親睦と交流を図った。

- ・期 日 : 令和7年3月9日(日)
- ・会 場 : 美杉台公園多目的グラウンド
- ・参加者数 : 参加者 76人

事業の主な内容及び成果

○市民体育祭(第73回)

<種目別大会>

事業名	開催時期	参加者数	事業名	開催時期	参加者数
	月	人		月	人
ゴルフ大会	5	166	硬式テニス大会	9~10	164
少林寺拳法大会	7	42	ソフトボール大会	10~11	314
卓球大会	10	182	ボウリング大会	10	60
スキー大会	3	18	空手道大会	10	42
水泳大会	7	39	バドミントン大会	10	82
レスリング大会	中止		ソフトテニス大会	9	92
相撲大会	8	43	弓道大会	10	47
野球大会	9~11	285	ゲートボール大会	10	19
バレーボール大会	9	105	フィールドスポーツ大会	2	211
剣道大会	9	66	柔道大会	11	18
陸上大会	中止		ホッケー大会	11	240
サッカー大会	9~11	781	バスケットボール大会	11~12	231
合 計					3,247

<地区体育祭>

地区名	開催時期	参加者数
第二区地区、加治地区、南高麗地区、 吾野地区、東吾野地区、原市場地区、 名栗地区	月 9・10	人 4,367
飯能中央地区、精明地区	中止	

○市民健康ウォーキング事業の実施

市民の健康維持、健康意識の高揚を図るため、市内9地区において「市民健康ウォーキング事業」を実施した。なお、当事業は、認定NPO法人飯能市スポーツ協会に委託して実施した。

地区名	開催時期	参加者数
	月	人
飯能中央地区	12	84
第二区地区	3	51
精明地区	4、11	139
加治地区	11、3	179
南高麗地区	11	62
吾野地区	10	37
東吾野地区	11、3	65
原市場地区	12	44
名栗地区	11、3	70
合 計		731

事業の主な内容及び成果

【スポーツ・レクリエーション大会開催事業】

市民の健康体力づくりを推進し、明るい地域社会の形成を図るため、スポーツ・レクリエーション大会を開催した。第22回飯能新緑ツーデーマーチ、第23回奥むさし駅伝競走大会、第67回奥むさし中学校駅伝競走大会について、各実行委員会に委託した。

○スポーツ大会

事業名	開催時期	参加数
第22回飯能新緑ツーデーマーチ	5月	11,083 人
第23回奥むさし駅伝競走大会	1	176 チーム
第67回奥むさし中学校駅伝競走大会	12	75 チーム

主管課	スポーツ課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	2	体育施設費

事業の主な内容及び成果

【体育施設管理事業】

○管理運営

名栗スポーツ広場の運営に関する事務等は名栗地区行政センターで行った。

○体育施設の修繕

名栗スポーツ広場管理棟ガラス修繕を行った。

<体育施設の利用状況>

名称	運動施設名	利用件数	利用者数
名栗スポーツ広場	多目的グラウンド	141 件	2,967 人
	テニスコート	135	1,561
合計		276	4,528

※名栗スポーツ広場は、1～3月が休場である。

事業の主な内容及び成果

【学校体育施設開放事業】

○小・中学校の校庭、体育館の開放

市内小・中学校の体育施設をスポーツ・レクリエーション活動のために開放した。

＜学校体育施設の利用状況＞

区 分	体 育 館			校 庭			屋外照明(校庭)		
	日数	件数	利用者数	日数	件数	利用者数	日数	件数	利用者数
	日	件	人	日	件	人	日	件	人
飯能第一小学校	312	400	7,387	77	149	4,197	—	—	—
飯能第二小学校	273	273	6,270	62	82	2,079	—	—	—
南高麗小学校	260	270	4,348	35	47	306	—	—	—
加治小学校	241	173	2,592	81	163	5,099	—	—	—
精明小学校	127	135	2,381	73	110	4,711	—	—	—
奥武蔵小学校	76	85	536	42	62	1,221	—	—	—
原市場小学校	210	226	4,023	59	128	1,361	—	—	—
富士見小学校	209	210	3,977	70	145	4,192	—	—	—
加治東小学校	129	357	3,697	63	96	788	—	—	—
双柳小学校	192	191	2,451	78	117	1,244	—	—	—
美杉台小学校	278	287	5,716	91	144	4,695	—	—	—
名栗小学校	56	56	591	27	57	454	—	—	—
飯能第一中学校	242	213	2,696	—	—	—	73	129	4,823
飯能西中学校	177	183	2,366	—	—	—	—	—	—
南高麗中学校	54	55	319	38	76	570	—	—	—
原市場中学校	61	59	579	34	51	1,012	—	—	—
奥武蔵中学校	53	57	451	—	—	—	—	—	—
加治中学校	154	240	1,894	28	28	378	—	—	—
美杉台中学校	263	322	2,544	—	—	—	—	—	—
合 計	—	3,792	54,818	—	1,455	32,307	—	129	4,823

※飯能第一・飯能西・奥武蔵・美杉台中学校の校庭(日中)は、開放されていない。

※屋外照明(夜間／校庭)は、飯能第一中学校のみ。

事業の主な内容及び成果

【都市公園運動施設管理運営事業】

○管理運営

都市公園運動施設は、指定管理者である飯能市都市公園施設管理運営共同体(認定NPO 法人飯能市スポーツ協会・太平洋総業サービス株式会社)により管理運営を実施した。

○都市公園運動施設の修繕

市民体育館メインアリーナ及びサブアリーナの雨漏り応急修繕、2階会議室及び廊下照明のLED化修繕、ソフトボール場の防球ネット修繕、美杉台公園多目的グラウンド照明の修繕工事(一部をLED化)等を行った。

＜都市公園運動施設の利用状況＞

都市公園名	運動施設名	利用件数	利用者数
阿須運動公園	市民体育館	27,653	84,090
	市民球場	237	18,318
	野球場	172	3,918
	サッカー場	116	8,203
	ソフトボール場	178	4,756
	庭球場	1,821	11,417
	ホッケー場	1,006	22,667
	計	31,183	153,369
美杉台公園	野球場	199	7,975
	庭球場	4,434	28,255
	多目的グラウンド	1,393	37,993
	計	6,026	74,223
岩沢運動公園	多目的グラウンド	277	12,482
合 計		37,486	240,074

※市民球場は1～3月及び12月が休場である。

主管課	図 書 館	一 般 会 計						
		款		項		目		
		10	教育費	5	社会教育費	3	図書館費	
事業の内容及び成果								
【図書館事務費】								
○図書館協議会の開催 図書館協議会を3回開催し、運営方針や事業内容など図書館の運営に関する事項について審議した。								
【図書貸出事業】								
・ 関係各課等との連携を積極的に行い、14回の連携展示を行った。また展示機会を活かし図書館資料の充実を図った。								
・ 学校教育等と連携し、小学校への図書の貸出を20回、保育所・幼稚園・地域子育て支援拠点等へ図書の貸出を12回実施し、こどもの読書活動を支援した。								
・ 絵本を介して親子で心触れ合う時間を過ごすことを主な目的としたブックスタート事業では、保健センターで実施する乳児検診において370組の親子へ絵本の配布とともに、新たに読み聞かせを実施した。また、新たな本と出会うきっかけづくりのため、1歳6か月児健診で幼児用、新小学1年生に小学生用のブックリストを配布した。								
・ アウトリーチ事業では、地域子育て支援拠点及び小学校への施設訪問を8回、メッツアの夏至祭に北欧に関連する本を200冊貸し出し、施設内に展示した。								
・ こども図書館への施設見学及び視察の受け入れを14回行った。								
○蔵書数								
区 分	一般書	児童書	郷土資料	CD	DVD	合 計		
	点	点	点	点	点	点		
市立図書館	200,181	49,539	12,382	729	814	263,645		
こども図書館	575	59,793	452	89	138	61,047		
合 計	200,756	109,332	12,834	818	952	324,692		
※うち字幕入り・手話入りDVD56タイトル								
○資料の増減								
区 分	前年度	増 加			減 少	移管	差引	当年度末
		購入	寄贈等	小計	除籍等			
	点	点	点	点	点	点	点	点
市立図書館	261,185	2,541	269	2,810	790	440	2,460	263,645
こども図書館	60,766	1,242	105	1,347	626	-440	281	61,047
合 計	321,951	3,783	374	4,157	1,416	0	2,741	324,692

事業の主な内容及び成果

○蔵書冊数内訳

区 分	蔵 書 冊 数		合 計
	市立図書館	こども図書館	
総 記	10,616	1,670	12,286
哲 学	8,109	267	8,376
歴 史	25,093	2,234	27,327
社会科学	36,905	2,985	39,890
自然科学	18,676	5,036	23,712
技 術	17,467	2,251	19,718
産 業	8,588	1,071	9,659
芸 術	19,030	2,813	21,843
言 語	3,524	546	4,070
文 学	95,778	17,430	113,208
紙 芝居	1,476	1,929	3,405
絵 本	15,968	22,079	38,047
洋 書	872	509	1,381
合 計	262,102	60,820	322,922

○利用状況

区 分	新規登録者数	利用 者 数	貸 出 数
	人	人	点
市立図書館	1,546	69,935	233,447
こども図書館	556	16,553	112,478
富士見分室	12	2,515	6,166
名栗分室	18	1,463	4,040
移動図書館	20	2,183	7,537
合 計	2,152	92,649	363,668

- ・市立図書館のうち、市民活動センター・地区行政センターでの受渡サービスの利用者数は1,040人、貸出数は1,600点であった。
- ・駅サービスコーナーでの返却本の受取は1,025点であった。

○図書館相互利用

<飯能市図書館の他市市民利用状況>

区 分	所沢市・飯能市・狭山市・入間市・日高市相互利用					青梅市民
	所沢市民	狭山市民	入間市民	日高市民	合計	
新規登録者数	86 人	100 人	289 人	207 人	682 人	43 人
利用者数	736 人	1,100 人	5,025 人	7,288 人	14,149 人	412 人
貸出数	2,843 点	5,198 点	22,261 点	28,397 点	58,699 点	1,999 点

<他市図書館の飯能市民利用状況>

区 分	所沢市・飯能市・狭山市・入間市・日高市相互利用					青梅市
	所沢市	狭山市	入間市	日高市	合計	
新規登録者数	9 人	14 人	111 人	62 人	196 人	24 人
利用者数	790 人	1,414 人	6,007 人	6,882 人	15,093 人	973 人
貸出数	1,654 点	2,981 点	19,753 点	25,350 点	49,738 点	4,718 点

事業の主な内容及び成果

【講座開催事業】

- ・図書館の伝統的なイベントである「図書館のつどい」をボランティア団体との共催で実施した。作家丸山正樹氏をお迎えした講演会は会場71人、後日配信36人の参加があった。
- ・こどもの読書活動の啓発のため、ボランティア団体の協力により定期的におはなしのじかん、おはなし会等を開催した。
- ・図書館等のボランティア活動で活用するため、児童文化講座「ブックトーク入門」を実施した。

○市立図書館

事業名	対象	回数 回	参加者数 人
映画会	一般	12	324
図書館のつどい講演会 「困難を抱える人々を描く作家丸山正樹氏をお招きして」	一般	1	107
ビブリオバトル(市立図書館友の会との共催)	一般	1	43
市立図書館友の会ボランティア説明会	一般	1	9
第10回本のリサイクルフェア(市立図書館友の会と共催)	一般	1	253
スマホ動画編集開催講座(駿河台大学との共催):定員10人	一般	1	10
こどぼと音のコンサート【4館連携事業・聖望学園】	一般	1	170
音訳者養成講座(上級)	一般	6	47
読書toウオーキング	一般	2	38

○こども図書館

事業名	対象	回数 回	参加者数 人
おはなしのじかん	幼児・児童	96	712
おはなし会	幼児・児童	12	263
こぐまちゃんタイム	幼児	12	216
こども図書館まつり	幼児・児童	5	198
夜のおはなし会	幼児・児童	1	107
手作り絵本講座	児童	2	34
大人のためのおはなし会	一般	2	104
ハロウィンのおはなし会	幼児・児童	1	18
出前講座	幼児・児童	5	71
ブックフィルム事業	児童	2	23
学校図書ボランティア「ことのはの森」	一般	3	87
富士見地区行政センターイベント フェスティバル富士見2025「読み聞かせの会」	一般・幼児・児童	1	21
児童文化講座「ブックトーク入門」	一般	2	29

事業の主な内容及び成果

【移動図書館事業】

市内6コース、24か所を巡回し、貸出・返却サービスを行った。

○利用状況

駐車場数	巡回回数	利用者数	貸出数
か所 24	回 571	人 2,183	冊 7,537

【図書館施設管理事業】

利用者の安全・利便性の向上を図るため、施設の維持管理を行った。

- ・ 市立図書館内へ電気を引き込むための高圧ケーブル及び高圧気中開閉器(PAS)の交換修繕を実施した。
- ・ 市立図書館開架閲覧室の非常照明21台の取替修繕を実施した。
- ・ 市立図書館駐車場から事務室内への雨水の侵入を低減させるため、排水設備工事の自主設計を実施した。
- ・ 市立図書館の誘導灯設備修繕他7件の小規模修繕工事を実施した。

○市立図書館来館者数

月	開館日数	来館者数	月	開館日数	来館者数
	日	人		日	人
4	25	12,771	11	26	14,065
5	27	13,977	12	23	12,170
6	21	12,341	1	23	12,362
7	26	14,944	2	24	14,079
8	27	16,311	3	25	13,353
9	26	14,362	計	300	164,989
10	27	14,254	1日平均		550.0

【こども図書館施設管理事業】

利用者の安全・利便性の向上を図るため、施設の維持管理を行った。

- ・ 倒木・落枝の怖れがある樹木の剪定及び伐採を実施した。
- ・ エレベーター及び多目的トイレの修繕を実施した。

○こども図書館来館者数

月	開館日数	来館者数	月	開館日数	来館者数
	日	人		日	人
4	25	3,573	11	26	4,016
5	27	3,762	12	23	3,653
6	21	4,380	1	23	3,424
7	26	5,257	2	24	3,756
8	27	6,459	3	25	4,107
9	26	4,790	計	300	51,341
10	27	4,164	1日平均		171.1

主管課	博物館	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	4	博物館費
事業の主な内容及び成果							
【博物館事務費】							
・ 7月24日、平成2年4月に飯能市郷土館として開館して以来、入館者数が100万人に到達した。 ・ 飯能市立博物館協議会を4回開催し、実施した事業や今後の予定の報告、博物館評価などを行った。 ・ 令和5年度の実績報告書である『飯能市立博物館報(きっとすレポート)第6号(通巻第21号)』を刊行した。							
【展示・学習会開催事業】							
文化の向上と地域の歴史への理解を深めるため、下記の展示・講座及び学習会等を実施した。							
○展示会の開催							
開催期間		事業名		総入場者数	1日平均		
令和6年 3月17日(日)～5月12日(日)		収蔵品展「おふだ大集合Ⅱ」・新収蔵品展		人 5,289	人 110.2		
5月26日(日)～6月23日(日)		埋蔵文化財出土品展		2,020	80.8		
7月14日(日)～9月1日(日)		平和都市宣言記念「記憶の色を保存する 炎と灰のモンタージュ」		3,642	84.7		
9月14日(土)～29日(日)		第27回小・中学校社会科研究展		1,638	117		
10月1日(火)～11月1日(金)		片瀬人形修理報告展「三番叟と坊主」		3,147	112.4		
10月13日(日)～12月8日(日)		特別展「飯能の山をゆく」		6,553	133.7		
令和7年 1月5日(日)～2月9日(日)		むかしのくらし		2,889	93.2		
2月16日(日)～3月9日(日)		ミニ展示「ひなまつり」		2,378	125.2		
○講座・学習会等の開催							
事業名		対象	日数	参加延べ人数			
自然観察会		一般	日 3	人 62			
はじめての古文書講座		一般	4	70			
夏休み子ども歴史教室「飯能産の麦わらで作る小物入れ」		小・中学生	1	15			
自然講座		一般	1	60			
小学3年生社会科見学対応		小学生	13	613			
市民学芸員活動		一般	106	818			
○小学校・県立飯能高校への出張授業の実施							
市内小学校や県立飯能高校より講師派遣の依頼を受け、合計21回、延べ660人の児童・生徒を対象に出張授業を行った。							
○講師派遣							
市内団体等からの依頼を受け、16回、延べ343人に対し、当館学芸員などが講義を行った。							
○レファレンス対応							
地域の歴史や自然等に関する問い合わせが206件あり、それに対して回答した。							

事業の主な内容及び成果

○収蔵資料の利用

収蔵資料に対して、75件の利用(閲覧、貸し出し)があった。

【資料収集・保存事業】

地域の歴史や文化に関する資料や情報を収集・整理し、後世に伝えていくために必要な措置を講じるため、以下の事業を行った。

- ・42件の資料寄贈を受け、台帳登録及び整理保存を行った。
- ・収蔵庫、展示室の害虫・菌類の調査を2回行った。
- ・新収蔵資料の被覆燻蒸を行った。

○収蔵資料点数

種 別	点 数
	点
古文書資料	55,265
民具資料	6,383
考古資料	1,764
美術品等	757
古写真	7,617
映像・音声等	1,450
合 計	73,236

令和7年3月31日現在

【調査・研究事業】

地域の歴史や文化に関する調査・研究を行うことで、多くの情報を蓄積し、新たな地域の魅力や地域遺産の掘り起こしを行うため、以下の調査等を実施した。

- ・特別展「飯能の山をゆく」開催のための調査のほか、次年度特別展「おふだ大集合」(仮)開催のための調査を行った。
- ・歴史文化資料調査を行った。
- ・飯能河原・天覧山に関する自然の調査を行った。
- ・『飯能市立博物館研究紀要第4号(通巻12号)』を発行した。

【博物館施設管理事業】

来館者の安全・利便の向上を図り、博物館として市民が快適に利用できるよう館内外の維持管理に努めるとともに、以下の修繕を行った。

- ・管理室不良照明器具や消防用設備(誘導灯)の修繕等を行った。

○入館者数

月	開館日	入館者数	月	開館日	入館者数
	日	人		日	人
4	25	2,875	10	27	3,055
5	27	2,355	11	26	3,258
6	21	1,826	12	23	2,197
7	26	2,347	1	23	2,621
8	27	2,170	2	23	2,301
9	25	2,440	3	25	2,572
			計	298	30,017

国民健康保険特別会計 (事業勘定)

主管課	保険年金課	会 計 名				
		国民健康保険特別会計(事業勘定)				
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果						
○決算額の構成						
【 歳 入 】						
款	令和6年度		令和5年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
国民健康保険税	1,684,019,337	20.1	1,635,196,403	19.4	48,822,934	3.0
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	0.0
国庫支出金	11,604,000	0.1	305,000	0.0	11,299,000	3,704.6
県支出金	5,928,850,710	70.8	6,074,689,251	72.3	△ 145,838,541	△ 2.4
財産収入	311,543	0.0	31,835	0.0	279,708	878.6
繰入金	675,121,245	8.1	508,933,000	6.1	166,188,245	32.7
繰越金	34,614,309	0.4	173,026,844	2.1	△ 138,412,535	△ 80.0
諸収入	38,316,488	0.5	12,594,775	0.1	25,721,713	204.2
合 計	8,372,837,632	100.0	8,404,777,108	100.0	△ 31,939,476	△ 0.4
【 歳 出 】						
款	令和6年度		令和5年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総 務 費	42,824,221	0.5	29,130,703	0.4	13,693,518	47.0
保険給付費	5,774,710,642	69.9	5,937,011,039	70.9	△ 162,300,397	△ 2.7
国民健康保険事業費納付金	2,295,653,919	27.8	2,273,016,457	27.2	22,637,462	1.0
共同事業拠出金	0	0.0	195	0.0	△ 195	△ 100.0
保健事業費	91,431,006	1.1	95,798,456	1.1	△ 4,367,450	△ 4.6
基金積立金	311,543	0.0	31,835	0.0	279,708	878.6
諸支出金	54,766,647	0.7	35,174,114	0.4	19,592,533	55.7
合 計	8,259,697,978	100.0	8,370,162,799	100.0	△ 110,464,821	△ 1.3

事業の主な内容及び成果

○国民健康保険の加入状況(各年度末日現在)

年度	総世帯・総人口		加入世帯・加入者数		加入率	
	世帯数	人口	世帯数	人数	世帯	人数
	世帯	人	世帯	人	%	%
6年度	36,658	77,730	11,033	16,037	30.1	20.6
5年度	36,535	78,278	11,456	16,943	31.4	21.6

○国民健康保険税の収納状況

総額1,684,019,337円の収入は、前年度と比較して、48,822,934円の増であった。収納状況は総額で86.3%、現年課税分については96.1%、滞納繰越分については21.5%の収納率であった。

区 分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
一般被保険者	現年課税分	1,695,817,900	1,629,242,179	18,600	66,557,121	96.1
	滞納繰越分	254,796,576	54,537,158	28,911,739	171,347,679	21.4
退職被保険者等	現年課税分	0	0	0	0	0.0
	滞納繰越分	384,033	240,000	0	144,033	62.5
合 計		1,950,998,509	1,684,019,337	28,930,339	238,048,833	86.3

○1人当たり調定額及び1世帯当たり調定額

年度	1人当たり調定額	1世帯当たり調定額
	円	円
6年度	101,771	149,004
5年度	93,509	139,255

○国民健康保険運営協議会

＜開催回数＞ 3回

＜主な協議事項＞

- ・ 令和5年度飯能市国民健康保険特別会計歳入歳出・決算について
- ・ 飯能市国民健康保険条例の一部を改正する条例(案)について
- ・ 令和7年度飯能市国民健康保険税について
- ・ 令和6年度飯能市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)案について
- ・ 飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例(案)について
- ・ 令和7年度飯能市国民健康保険特別会計予算(案)について

事業の主な内容及び成果

○保険給付費

<療養諸費>

療養諸費の支給額は4,941,895,983円で、前年度と比較して169,475,733円の減であった。

区 分		令和6年度	令和5年度	比較増減額	増減率
		円	円	円	%
療養給付費	一般被保険者	4,884,726,789	5,052,931,315	△ 168,204,526	△ 3.3
	退職被保険者等	0	0	0	0.0
療養費	一般被保険者	46,585,620	47,609,850	△ 1,024,230	△ 2.2
	退職被保険者等	0	0	0	0.0
審査支払手数料		10,583,574	10,830,551	△ 246,977	△ 2.3
合 計		4,941,895,983	5,111,371,716	△ 169,475,733	△ 3.3

<高額療養費>

高額療養費の支給額は812,170,359円で、前年度と比較して11,901,308円の増であった。

区 分		令和6年度	令和5年度	比較増減額	増減率
		円	円	円	%
高額療養費	一般被保険者	811,612,955	799,818,298	11,794,657	1.5
	退職被保険者等	0	0	0	0.0
高額介護 合算療養費	一般被保険者	557,404	450,753	106,651	23.7
	退職被保険者等	0	0	0	0.0
合 計		812,170,359	800,269,051	11,901,308	1.5

<出産育児一時金・葬祭費>

出産育児一時金の支給額は15,488,000円で、前年度と比較して3,244,000円の減であった。

葬祭費の支給額は5,150,000円で、前年度と比較して1,350,000円の減であった。

区 分	件数	支給額	1件当たり支給額
	件	円	円
出産育児一時金※	31	15,488,000	500,000
葬 祭 費	103	5,150,000	50,000
合 計	134	20,638,000	

※31件のうち、500,000円が30件、488,000円が1件

※令和5年4月から1件あたり500,000円（産科医療補償制度未加入分娩機関等で出産した場合は488,000円）

事業の主な内容及び成果

○低所得者に対する国民健康保険税軽減状況

区 分		7 割 軽 減	5 割 軽 減	2 割 軽 減	合 計
世 帯 数		世帯 3,633	世帯 1,682	世帯 1,564	世帯 6,879
被保険者数	人	人	人	人	人
	医療分	4,477	2,645	2,408	9,530
	支援金分	1,679	735	550	2,964
均等割額	円	円	円	円	円
	医療分	92,099,201	41,962,241	15,855,900	149,917,342
	支援金分	37,923,199	17,278,559	6,528,900	61,730,658
	介護分	14,382,086	4,497,153	1,336,879	20,216,118
合 計		144,404,486	63,737,953	23,721,679	231,864,118

○保健事業の実施

<医療費通知>

受診全世帯を対象に、年6回通知した。

<ジェネリック医薬品差額通知>

生活習慣病の医薬品を服用している方のうち、服用する医薬品をジェネリック医薬品に切り替えることで自己負担額の削減が見込まれる方を対象に、年4回通知した。

<特定健康診査>

生活習慣病の発症及び重症化を予防するため、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した特定健康診査を行った。

・受診者数 : 4,097人

<人間ドック>

疾病の早期発見及び早期治療による医療費の適正化を図るため、人間ドックに対する助成を行った。

・受検者数 : 937人

<糖尿病性腎症重症化予防事業>

糖尿病性腎症で通院する患者のうち、重症化するリスクの高い方に保健指導を行い、人工透析への移行を防止した。また、医療機関未受診者及び受診中断者に対し、医療機関への受診を勧奨した。

・保健指導参加者数 : 6人

・受診勧奨者数 : 58人

国民健康保険特別会計

（南高麗診療所勘定）

主管課	医療管理課	会 計 名				
		国民健康保険特別会計(南高麗診療所勘定)				
事業の主な内容及び成果						
○決算額の構成						
【 歳 入 】						
款	令和6年度		令和5年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
診療収入	34,153,440	52.1	37,465,326	57.8	△ 3,311,886	△ 8.8
使用料及び手数料	184,283	0.3	178,220	0.3	6,063	3.4
繰入金	20,107,000	30.7	19,007,000	29.3	1,100,000	5.8
繰越金	10,716,544	16.3	7,951,323	12.3	2,765,221	34.8
諸収入	208,673	0.3	153,761	0.2	54,912	35.7
県支出金	-	0.0	9,000	0.0	△ 9,000	皆減
支払基金交付金	228,000	0.3	54,000	0.1	174,000	322.2
合 計	65,597,940	100.0	64,818,630	100.0	779,310	1.2
【 歳 出 】						
款	令和6年度		令和5年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	13,605,813	23.4	12,762,463	23.6	843,350	6.6
医業費	44,590,314	76.6	41,339,623	76.4	3,250,691	7.9
合 計	58,196,127	100.0	54,102,086	100.0	4,094,041	7.6

事業の主な内容及び成果

○南高麗診療所施設管理事業

南高麗診療所施設の維持管理を行った。

○南高麗診療所事業

南高麗地区の地域医療の拠点として、住民が安心して暮らせるための地元ニーズに対応した医療を提供した。

・患者数等

区 分	令和6年度	令和5年度	比較増減	増減率
患者数	4,395 人	4,886 人	△ 491 人	△ 10.0 %
(1日当たりの患者数)	19.0 人	21.2 人	△ 2.2 人	△ 10.4 %
往診	7 人	1 人	6 人	600.0 %
訪問診療	108 人	123 人	△ 15 人	△ 12.2 %
診療日数	231 日	230 日	1 日	0.4 %

※人数は、延べ人数(1日当たりの患者数を除く。)

国民健康保険特別会計

（ 名栗診療所勘定 ）

主管課	医療管理課	会 計 名				
		国民健康保険特別会計(名栗診療所勘定)				
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果						
○決算額の構成						
【 歳 入 】						
款	令和6年度		令和5年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
診 療 収 入	25,714,478	40.0	29,838,035	48.9	△ 4,123,557	△ 13.8
使用料及び手数料	121,403	0.2	142,460	0.2	△ 21,057	△ 14.8
繰 入 金	31,304,000	48.6	20,471,000	33.6	10,833,000	52.9
繰 越 金	4,471,013	6.9	7,852,846	12.9	△ 3,381,833	△ 43.1
諸 収 入	2,580,144	4.0	2,669,150	4.4	△ 89,006	△ 3.3
県 支 出 金	0	0.0	9,000	0.0	△ 9,000	皆減
支払基金交付金	182,000	0.3	0	0.0	182,000	皆増
合 計	64,373,038	100.0	60,982,491	100.0	3,390,547	5.6
【 歳 出 】						
款	令和6年度		令和5年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総 務 費	34,766,582	57.2	32,683,748	57.8	2,082,834	6.4
医 業 費	26,011,028	42.8	23,827,730	42.2	2,183,298	9.2
合 計	60,777,610	100.0	56,511,478	100.0	4,266,132	7.5

事業の主な内容及び成果

○名栗診療所施設管理事業

名栗診療所施設の維持管理を行った。

○名栗診療所事業

名栗地区の地域医療の拠点として、住民が安心して暮らせるための地元ニーズに対応した医療を提供した。

・患者数等

区 分	令和6年度	令和5年度	比較増減	増減率
患者数	2,946 人	3,448 人	△ 502 人	△ 14.6 %
(1日当たりの患者数)	13.5 人	14.9 人	△ 1.4 人	△ 9.4 %
往診	2 人	3 人	△ 1 人	△ 33.3 %
訪問診療	46 人	64 人	△ 18 人	△ 28.1 %
診療日数	218 日	231 日	△ 13 日	△ 5.6 %

※人数は、延べ人数(1日当たりの患者数を除く。)

笠縫土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会 計 名				
		笠縫土地区画整理特別会計				
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果						
○決算額の構成						
【 歳 入 】						
款	6 年 度		5 年 度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保 留 地 処 分 金	17,692,337	3.5	7,065,744	1.2	10,626,593	150.4
国 庫 支 出 金	58,441,000	11.7	85,609,000	14.2	△ 27,168,000	△ 31.7
財 産 収 入	0	0.0	24,536,708	4.1	△ 24,536,708	-
繰 入 金	288,620,000	57.8	278,699,000	46.3	9,921,000	3.6
繰 越 金	28,783,851	5.8	53,099,534	8.8	△ 24,315,683	△ 45.8
諸 収 入	648,044	0.1	12,145	0.0	635,899	5,235.9
市 債	105,400,000	21.1	153,100,000	25.4	△ 47,700,000	△ 31.2
合 計	499,585,232	100.0	602,122,131	100.0	△ 102,536,899	△ 17.0
【 歳 出 】						
款	6 年 度		5 年 度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総 務 費	50,655,691	10.5	49,812,920	8.7	842,771	1.7
事 業 費	292,167,666	60.5	381,166,333	66.5	△ 88,998,667	△ 23.3
公 債 費	140,282,266	29.0	142,359,027	24.8	△ 2,076,761	△ 1.5
合 計	483,105,623	100.0	573,338,280	100.0	△ 90,232,657	△ 15.7
○借入先別地方債現在高						
借入先		6年度末現在高				
		円				
かんぽ生命保険		182,600				
埼玉りそな銀行		845,891,736				
武蔵野銀行		153,702,392				
飯能信用金庫		9,529,232				
いるま野農業協同組合		80,858,327				
埼玉県市町村振興協会		71,800,010				
合 計		1,161,964,297				

事業の主な内容及び成果

○笠縫土地区画整理事業 概要

昭和62年度の事業認可以降、事業計画に基づき仮換地指定、建物移転、道路及び宅地の整備を行っている。令和6年度末における建物移転戸数進捗率は96.4%、使用収益開始率は74.8%となった。

- ・区画道路及び宅地造成工事を8件実施した。
- ・都市計画道路及び区画道路整備等に関連する物件移転等補償を実施した。

○保留地処分金

一般保留地2画地232.47㎡、付保留地2画地43.76㎡を売却し、17,692,337円の保留地処分金の収入があった。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催した。仮換地指定について同意を求める件について諮問し、答申を得た。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を1回発行した。

○仮換地指定

	5年度まで	6年度	合 計
	㎡	㎡	㎡
仮換地指定面積	530,232.9	0.0	530,232.9

	5年度まで	6年度	合 計
	㎡	㎡	㎡
使用収益の開始面積	390,167.7	11,363.0	401,530.7

○委託関係

委託名	委託内容	委託費 円
草刈業務委託 (単価契約)	管理地の除草 年4回 123,804㎡	6,999,865
測量等業務委託 (単価契約)	4級基準点測量 一式、街区確定測量 一式、 画地確定測量 一式、換地修正 一式	11,999,347
造成地地耐力試験委託 (単価契約)	土質試験 一式、地耐力試験 一式	699,790
建物等補償調査積算 業務委託(その1、その2)	木造建物調査積算等 一式	10,560,000
画地確定変更計算に伴う 準拠点観測等業務委託	準拠点の観測計算及び図面作成 一式 換地修正 一式	1,815,000

事業の主な内容及び成果

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
区6-104号線ほか 道路整備工事 (令和5年度繰越明許)	道路整備工事 延長L=89m、幅員W=6m 舗装工A=447㎡、側溝工L=168m、 集水桝工N=8箇所	円 12,870,000
区10-3号線 歩道整備工事 (令和5年度繰越明許)	道路整備工事 延長L=54m、幅員W=2.5m 舗装工A=237㎡、側溝工L=36m、 集水桝工N=2箇所、縁石工一式	7,040,000
区6-29号線ほか 道路整備工事	道路整備工事 延長L=169m、幅員W=6m 舗装工A=703㎡、側溝工L=289m、 集水桝工N=12箇所	19,800,000
区6-64号線ほか 道路整備工事	道路整備工事 延長L=134m、幅員W=6m 舗装工A=810㎡、側溝工L=249m、 集水桝工N=11箇所	19,952,900
区6-88号線ほか 道路整備工事	道路整備工事 延長L=200m、幅員W=6m 舗装工A=1,016㎡、側溝工L=221m、 集水桝工N=17箇所	19,945,200
区6-117号線ほか 道路整備工事	道路整備工事 延長L=120m、幅員W=6m 舗装工A=643㎡、側溝工L=154m、 集水桝工N=10箇所	19,813,200
28街区造成ほか工事	道路整備工事 造成A=3,366㎡ 土工一式	8,213,700
区6-64線ほか 道路整備工事 (その2)	道路整備工事 延長L=83m、幅員W=6m 舗装工A=422㎡、側溝工L=77m、 集水桝工N=5箇所	9,735,000

○物件移転関係

	5年度まで	6年度	合 計
	戸	戸	戸
建物等移転数	825	1	826

双柳南部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会 計 名				
		双柳南部土地区画整理特別会計				
事業の主な内容及び成果						
○決算額の構成						
【 歳 入 】						
款	6 年 度		5 年 度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保 留 地 処 分 金	17,692,696	3.9	22,149,254	5.8	△ 4,456,558	△ 20.1
国 庫 支 出 金	90,979,000	20.3	61,514,000	16.1	29,465,000	47.9
財 産 収 入	0	0.0	12,525,000	3.3	△ 12,525,000	△ 100.0
繰 入 金	165,484,000	36.8	138,029,000	36.1	27,455,000	19.9
繰 越 金	40,254,505	9.0	56,171,427	14.7	△ 15,916,922	△ 28.3
諸 収 入	2,010	0.0	87,508	0.0	△ 85,498	△ 97.7
市 債	135,000,000	30.0	91,900,000	24.0	43,100,000	46.9
合 計	449,412,211	100.0	382,376,189	100.0	67,036,022	17.5
【 歳 出 】						
款	6 年 度		5 年 度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総 務 費	405,808	0.1	694,000	0.2	△ 288,192	△ 41.5
事 業 費	371,982,551	87.4	284,004,541	83.0	87,978,010	31.0
公 債 費	53,414,960	12.5	57,423,143	16.8	△ 4,008,183	△ 7.0
合 計	425,803,319	100.0	342,121,684	100.0	83,681,635	24.5
○借入先別地方債現在高						
借入先		6年度末現在高				
		円				
かんぽ生命保険		1,075,313				
埼玉りそな銀行		454,671,397				
武蔵野銀行		72,400,288				
飯能信用金庫		1,266,120				
いるま野農業協同組合		7,841,662				
埼玉県市町村振興協会		40,941,666				
合 計		578,196,446				

事業の主な内容及び成果

○双柳南部土地区画整理事業 概要

令和元年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき仮換地指定、建物移転、道路及び宅地の整備を行っている。令和6年度末における建物移転戸数進捗率は83.3%、使用収益開始率は64.1%となった。

- ・都市計画道路六道巽原線道路整備工事を190m実施した。
- ・区画道路の道路整備工事及び暫定雨水管整備工事を7件実施した。
- ・都市計画道路及び区画道路整備等に関連する物件移転等補償を実施した。

○保留地処分金

一般保留地1画地166.68㎡、付保留地4画地75.94㎡を売却し、17,692,696円の保留地処分金の収入があった。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催した。仮換地指定、使用収益停止について同意を求める件についてそれぞれ諮問し、答申を得た。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を1回発行した。

○仮換地指定

	5年度まで	6年度	合 計
	㎡	㎡	㎡
仮換地指定面積	178,396.0	8,423.0	186,819.0

○使用収益の開始

	5年度まで	6年度	合 計
	㎡	㎡	㎡
使用収益の開始面積	143,715.0	9,131.0	152,846.0

○委託関係

委託名	委託内容	委託費 円
草刈業務委託 (単価契約)	管理地の除草 年4回 97,534㎡	5,299,984
造成地地耐力試験委託 (単価契約)	土質試験 一式、地耐力試験 一式	431,312
測量等業務委託 (単価契約)	4級基準点測量 一式、街区確定測量 一式、 画地確定測量 一式、換地修正 一式、 登記申請図面作成 一式	9,994,507
建物等補償調査積算業務 委託(その1、その2)	木造建物調査積算等 一式	8,987,000

事業の主な内容及び成果

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
区6-25号線ほか 道路整備工事 (令和5年度繰越明許)	道路整備工事 延長L=257m、幅員W=6m 舗装工A=331m ² 、側溝工L=194m、 集水桝工N=8箇所	円 5,940,000
暫定雨水管整備工事 (令和5年度繰越明許)	道路整備工事 延長L=100m 雨水管布設工L=100m、人孔設置工N=4基、 取付管工N=6箇所	18,073,000
六道巽原線道路整備工事 (その2)及び附帯工	道路整備工事 延長L=190m、幅員W=9m 車道舗装工A=1,150m ² 、歩道舗装工A=347m ² 、 排水構造物工 一式、道路付属施設工 一式	48,824,600
区6.5-1号線ほか 道路整備工事	道路整備工事 延長L=297m、幅員W=6.5m 舗装工A=388m ² 、側溝工L=259m、 集水桝工N=16箇所	18,760,500
区6-17号線ほか 道路整備工事(その3) 及び附帯工	道路整備工事 延長L=239m、幅員W=6m 舗装工A=1,390m ² 、側溝工L=162m、 集水桝工N=11箇所	22,034,100
区6-23号線ほか 道路整備工事	道路整備工事 延長L=185m、幅員W=6m 舗装工A=924m ² 、側溝工L=215m、 集水桝工N=12箇所	14,428,700
区4-23号線ほか 道路整備工事	道路整備工事 延長L=213m、幅員W=6m 舗装工A=503m ² 、排水構造物工 一式	17,160,000
区6-36号線ほか 道路整備工事	道路整備工事 延長L=92m、幅員W=6m 舗装工A=380m ² 、排水構造物工 一式	10,835,000

○物件移転関係

	5年度まで	6年度	合 計
	戸	戸	戸
建物等移転数	177	2	179

岩沢北部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会 計 名				
		岩沢北部土地区画整理特別会計				
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果						
○決算額の構成						
【 歳 入 】						
款	6 年 度		5 年 度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保 留 地 処 分 金	0	0.0	0	0.0	0	-
使用料及び手数料	72	0.0	72	0.0	0	0.0
国 庫 支 出 金	56,034,000	18.6	65,046,000	18.4	△ 9,012,000	△ 13.9
財 産 収 入	0	0.0	13,635,015	3.9	△ 13,635,015	△ 100.0
繰 入 金	140,608,000	46.5	131,129,000	37.3	9,479,000	7.2
繰 越 金	21,517,313	7.1	24,598,662	7.0	△ 3,081,349	△ 12.5
諸 収 入	352	0.0	4,206	0.0	△ 3,854	△ 91.6
市 債	83,900,000	27.8	117,300,000	33.4	△ 33,400,000	△ 28.5
合 計	302,059,737	100.0	351,712,955	100.0	△ 49,653,218	△ 14.1
【 歳 出 】						
款	6 年 度		5 年 度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総 務 費	2,538,476	0.9	257,011	0.1	2,281,465	887.7
事 業 費	220,953,817	79.5	283,519,846	85.9	△ 62,566,029	△ 22.1
公 債 費	54,455,120	19.6	46,418,785	14.0	8,036,335	17.3
合 計	277,947,413	100.0	330,195,642	99.9	△ 52,248,229	△ 15.8
○借入先別地方債現在高						
借入先		6年度末現在高				
		円				
かんぽ生命保険		1,075,313				
埼玉りそな銀行		575,756,374				
武蔵野銀行		173,400,412				
いるま野農業協同組合		16,824,998				
埼玉県市町村振興協会		21,416,668				
合 計		788,473,765				

事業の主な内容及び成果

○岩沢北部土地区画整理事業 概要

平成21年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき仮換地指定、建物移転、道路及び宅地の整備を行っている。令和6年度末における建物移転戸数進捗率は96.9%、使用収益開始率は37.3%となった。

- ・都市計画道路双柳岩沢線道路整備工事を167m実施した。
- ・区画道路の道路整備工事を3件実施した。
- ・都市計画道路及び区画道路整備等に関連する物件移転等補償を実施した。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催した。仮換地指定、使用収益停止について同意を求める件についてそれぞれ諮問し、答申を得た。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

○仮換地指定

	5年度まで	6年度	合 計
仮換地指定面積	87,306.4 m	6,668.0 m	93,974.4 m

○使用収益の開始

	5年度まで	6年度	合 計
使用収益の開始面積	46,315.0 m	844.0 m	47,159.0 m

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
草刈業務委託 (単価契約)	管理地の除草 年4回 79,131㎡	円 4,299,959
測量等業務委託 (単価契約)	4級基準点測量 一式、街区確定測量 一式、 画地確定測量 一式、換地修正 一式、 登記申請図面作成 一式	8,999,909
造成地地耐力試験委託 (単価契約)	土質試験 一式、地耐力試験 一式	699,943
建物等補償調査積算業務 委託(その1)	木造建物調査積算等 一式	2,277,000
権利調査補正及び選挙人 名簿作成業務委託	権利調査補正及び選挙人名簿作成 一式	2,233,000
埋蔵文化財発掘調査事業 委託	池ノ東遺跡(飯能市大字岩沢字清水ノ上136-1外)	1,999,800

事業の主な内容及び成果

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
区9-100号線道路整備工事(函渠工) (令和5年度繰越明許)	道路整備工事 延長L=20m 河川土工 一式、カルバート工 11m、 法覆護岸工 一式、擁壁工 一式	円 19,470,000
双柳岩沢線道路整備工事(その2) (一般会計と一体発注) (令和5年度繰越明許)	道路整備工事 延長L=167m、幅員W=12m 車道舗装工A=1,282㎡、歩道舗装工A=566㎡、 排水構造物工 一式、縁石工 一式	23,782,000
双柳岩沢線道路整備工事(その2附帯工) (一般会計と一体発注)	道路整備工事 延長L=201m、幅員W=12m 舗装工 A=254㎡ 排水構造物工 一式	5,249,200
区9-100号線道路整備工事及び附帯工	道路整備工事 延長L=224m、幅員W=9m 車道舗装工A=1,180㎡、歩道舗装工A=418㎡、 排水構造物工 一式、縁石工 一式	57,759,900
区6-81号線ほか道路整備工事	道路整備工事 延長L=323m、幅員W=6m 舗装工A=1,294㎡、側溝工L=73m、 集水桝工N=4箇所、縁石工 一式	8,982,600

○物件移転関係

	5年度まで	6年度	合 計
	戸	戸	戸
建物等移転数	123	0	123

岩沢南部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会 計 名				
		岩沢南部土地区画整理特別会計				
事業の内容及び成果						
○決算額の構成						
【 歳 入 】						
款	6 年 度		5 年 度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保 留 地 処 分 金	11,880,134	2.2	0	0.0	11,880,134	100.0
使用料及び手数料	3,488	0.0	3,488	0.0	0	0.0
国 庫 支 出 金	132,219,000	24.7	170,416,000	28.6	△ 38,197,000	△ 22.4
財 産 収 入	7,838,897	1.4	4,839,787	0.8	2,999,110	-
繰 入 金	225,609,000	42.1	197,726,000	33.1	27,883,000	14.1
繰 越 金	16,039,216	3.0	32,889,902	5.5	△ 16,850,686	△ 51.2
諸 収 入	115	0.0	648	0.0	△ 533	△ 82.3
市 債	142,500,000	26.6	191,000,000	32.0	△ 48,500,000	△ 25.4
合 計	536,089,850	100.0	596,875,825	100.0	△ 60,785,975	△ 10.2
【 歳 出 】						
款	6 年 度		5 年 度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総 務 費	346,566	0.1	322,573	0.1	23,993	7.4
事 業 費	391,444,081	80.8	517,370,688	89.1	△ 125,926,607	△ 24.3
公 債 費	92,582,592	19.1	63,143,348	10.8	29,439,244	46.6
合 計	484,373,239	100.0	580,836,609	100.0	△ 96,463,370	△ 16.6
○借入先別地方債現在高						
借入先		6年度末現在高				
		円				
かんぽ生命保険		1,203,808				
埼玉りそな銀行		1,170,997,714				
武蔵野銀行		182,150,564				
飯能信用金庫		8,396,392				
いるま野農業協同組合		8,941,674				
埼玉県市町村振興協会		32,583,329				
合 計		1,404,273,481				

事業の主な内容及び成果

○岩沢南部土地区画整理事業 概要

平成21年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき仮換地指定、建物移転、道路及び宅地の整備を行っている。令和6年度末における建物移転戸数進捗率は90.9%、使用収益開始率は28.9%となった。

- ・都市計画道路元加治駅南口駅前通り線道路整備工事を90m、都市計画道路川寺岩沢線道路整備工事を163m実施し、区画道路の道路整備工事を1件実施した。
- ・都市計画道路及び区画道路整備等に関連する物件移転等補償を実施した。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催した。仮換地指定、使用収益停止、評価員の選任について同意を求める件についてそれぞれ諮問し、答申を得た。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を1回発行した。

○仮換地指定

	5年度まで	6年度	合 計
	m ²	m ²	m ²
仮換地指定面積	155,962.0	7,178.0	163,140.0

○使用収益の開始

	5年度まで	6年度	合 計
	m ²	m ²	m ²
使用収益の開始面積	76,701.0	2,692.0	79,393.0

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
草刈業務委託 (単価契約)	管理地の除草 年4回 97,503m ²	円 5,298,319
埋蔵文化財発掘調査事業 委託	加能里遺跡(飯能市大字岩沢字上野660-1外) 加能理遺跡(飯能市大字岩沢字上野661の一部)	9,588,790
測量等業務委託 (単価契約)	4級基準点測量 一式、街区確定測量 一式、 画地確定測量 一式、換地修正 一式、 登記申請図面作成 一式	9,991,320
土地鑑定評価委託料	岩沢南部地区B3街区11画地、E2街区1画地	282,700
建物等補償調査積算業務 委託(その1、その2、その 3)	木造建物調査積算等 一式	9,295,000
造成地地耐力試験委託 (単価契約)	土質試験 一式、地耐力試験 一式	681,797

事業の主な内容及び成果

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
元加治駅南口駅前通り線 道路整備工事(その4) (令和5年度繰越明許)	道路整備工事 延長L=90m、幅員W=16m 車道舗装工A=811㎡、 排水構造物工一式、道路付属物工一式	円 19,848,400
区4-46号線ほか道路整備 工事	道路整備工事 延長L=139m、幅員W=4m、6m 舗装工A=175㎡、側溝工L=100m、 集水桝工N=9箇所、擁壁工一式	10,057,300
川寺岩沢線道路整備工事 及び附帯工	道路整備工事 延長L=163m、幅員W=12m 車道舗装工A=1,260㎡、 排水構造物工一式、縁石工一式	35,388,100

○物件移転関係

	5年度まで	6年度	合 計
	戸	戸	戸
建物等移転数	171	8	179

介護保険特別会計

主管課	介護福祉課	会 計 名				
		介護保険特別会計				
事業の内容及び成果						
○決算額の構成						
【 歳 入 】						
款	令和6年度		令和5年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保 険 料	1,767,856,000	24.2	1,731,905,700	24.5	35,950,300	2.1
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	0.0
国 庫 支 出 金	1,337,183,822	18.3	1,296,603,565	18.3	40,580,257	3.1
支 払 基 金 交 付 金	1,801,105,000	24.6	1,728,956,183	24.5	72,148,817	4.2
県 支 出 金	1,048,880,979	14.3	1,012,818,880	14.3	36,062,099	3.6
財 産 収 入	1,852,996	0.0	158,344	0.0	1,694,652	1,070.2
繰 入 金	1,183,977,000	16.2	1,051,903,000	14.9	132,074,000	12.6
繰 越 金	177,840,906	2.4	253,799,800	3.5	△ 75,958,894	△ 29.9
諸 収 入	404,701	0.0	346,365	0.0	58,336	16.8
合 計	7,319,101,404	100.0	7,076,491,837	100.0	242,609,567	3.4
【 歳 出 】						
款	令和6年度		令和5年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総 務 費	73,326,151	1.0	73,428,472	1.1	△ 102,321	△ 0.1
保 険 給 付 費	6,465,059,777	90.3	6,197,639,220	89.8	267,420,557	4.3
地域支援事業費	447,054,160	6.3	413,131,510	6.0	33,922,650	8.2
基 金 積 立 金	115,829,815	1.6	75,217,344	1.1	40,612,471	54.0
公 債 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
諸 支 出 金	56,831,287	0.8	139,234,385	2.0	△ 82,403,098	△ 59.2
合 計	7,158,101,190	100.0	6,898,650,931	100.0	259,450,259	3.8

事業の主な内容及び成果

○ 保険給付については、65歳以上の第1号被保険者の保険料23%及び40歳以上64歳までの第2号被保険者の保険料27%並びに公費50%(国と県で37.5%、市12.5%)を財源(法定割合)とした。

○ 地域支援事業については、介護予防・日常生活支援総合事業分は第1号被保険者の保険料23%及び第2号被保険者の保険料27%並びに公費50%(国25%、県12.5%、市12.5%)、包括的支援事業・任意事業分は第1号被保険者の保険料23%及び公費77%(国38.5%、県19.25%、市19.25%)を財源(法定割合)とした。

○ 第1号被保険者数については、年度当初と年度末との比較では53人の増加で、令和7年3月末現在25,571人である。また、保険給付費のうち、介護サービス給付費の支給件数は84,972件、介護予防サービス給付費の支給件数は14,693件、高額介護サービス等費の支給件数は11,472件、高額医療合算介護サービス等費の支給件数は649件、特定入所者介護サービス等費の支給件数は10,096件で、総件数は121,882件であった。

○ 第1号被保険者保険料

総額1,767,856,000円の収入は、前年度対比35,950,300円の増であった。

保険料の収納率は、収入済額中還付未済額(特別徴収2,373,200円、普通徴収230,000円)を除いた場合、98.3%であった。

現年度分保険料の収納率は、収入済額中還付未済額を除いた場合、現年度分全体では99.4%で、特別徴収保険料は100%、普通徴収保険料は94.0%であった。

滞納繰越分保険料の収納率は、9.7%であった。

区 分	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	還付未済額	収納率
	円	円	円	円	円	%
特別徴収	1,590,610,800	1,592,984,000	0	△ 2,373,200	2,373,200	100.0
普通徴収	183,528,300	172,722,100	0	10,806,200	230,000	94.0
滞納繰越分保険料	22,243,800	2,149,900	10,019,500	10,074,400	—	9.7
合 計	1,796,382,900	1,767,856,000	10,019,500	18,507,400	2,603,200	98.3

○ 国庫負担金は、介護給付費国庫負担金として1,118,941,850円の交付を受けた。

国庫補助金は、調整交付金76,594,000円、地域支援事業交付金116,447,972円、総合支援事業調整交付金2,286,000円、保険者機能強化推進交付金5,729,000円、介護保険保険者努力支援交付金14,265,000円、介護保険事業費補助金2,915,000円及び介護保険災害臨時特例補助金5,000円の交付を受けた。

○ 支払基金交付金は、介護給付費交付金1,752,640,000円及び地域支援事業支援交付金48,465,000円の交付を受けた。

○ 県負担金は、介護給付費負担金986,035,700円の交付を受けた。
県補助金は、地域支援事業交付金62,845,279円の交付を受けた。

○ 一般会計繰入金として、介護給付費繰入金827,369,000円のほか、地域支援事業繰入金69,053,000円、事務費繰入金91,974,000円及び低所得者保険料軽減繰入金61,654,000円を繰り入れた。

事業の主な内容及び成果

○介護認定審査会(委員会開催105回)

＜要介護(要支援)認定者数＞

(令和7年3月31日現在)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	575	545	1,070	626	533	555	260	4,164
うち65歳以上75歳未満	56	54	81	64	55	55	24	389
うち75歳以上	519	491	989	562	478	500	236	3,775
第2号被保険者	4	16	24	27	14	11	7	103
合 計	579	561	1,094	653	547	566	267	4,267

○サービス受給者数

＜居宅介護(介護予防)サービス受給者数＞

(令和7年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	218	304	758	489	261	185	72	2,287
第2号被保険者	3	10	20	21	12	6	5	77
合 計	221	314	778	510	273	191	77	2,364

＜地域密着型(介護予防)サービス受給者数＞

(令和7年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	1	0	84	55	27	19	7	193
第2号被保険者	0	0	1	0	0	0	0	1
合 計	1	0	85	55	27	19	7	194

＜施設介護サービス受給者数＞

(令和7年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
介護老人福祉施設	0	0	3	11	132	175	96	417
うち第1号被保険者	0	0	3	11	131	172	96	413
うち第2号被保険者	0	0	0	0	1	3	0	4
介護老人保健施設	0	0	48	62	68	76	17	271
うち第1号被保険者	0	0	47	62	66	76	16	267
うち第2号被保険者	0	0	1	0	2	0	1	4
介護療養型医療施設	0	0	0	0	0	0	0	0
うち第1号被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0
うち第2号被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0
介護医療院	0	0	4	4	13	65	46	132
うち第1号被保険者	0	0	4	4	13	65	46	132
うち第2号被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	55	77	213	316	159	820

事業の主な内容及び成果

○保険給付費

<介護サービス給付費>

要介護1から要介護5までのいずれかの認定を受けた被保険者が利用したサービス費用の9割(一定以上所得者は8割又は7割)相当額に対する介護サービス給付費5,945,954,152円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
居宅介護サービス給付費	52,815	2,396,049,595
居宅介護福祉用具購入費	273	7,191,298
居宅介護住宅改修費	200	16,298,479
居宅介護サービス計画給付費	19,325	291,126,977
施設介護サービス給付費	9,913	2,929,374,582
地域密着型介護サービス給付費	2,446	305,913,221
合 計	84,972	5,945,954,152

<介護予防サービス給付費>

要支援1又は要支援2の認定を受けた被保険者が利用したサービス費用の9割(一定以上所得者は8割又は7割)相当額に対する介護予防サービス給付費193,216,178円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
介護予防サービス給付費	8,496	150,914,162
介護予防福祉用具購入費	90	2,222,592
介護予防住宅改修費	129	11,410,296
介護予防サービス計画給付費	5,967	28,190,193
地域密着型介護予防サービス給付費	11	478,935
合 計	14,693	193,216,178

<審査支払手数料>

要支援・要介護認定を受けた被保険者が利用したサービスの介護給付費請求書の審査に対する審査支払手数料3,935,760円を埼玉県国民健康保険団体連合会に支出した。

種 類	件数	支出額
	件	円
審査支払手数料	98,394	3,935,760

事業の主な内容及び成果

＜高額介護サービス等費＞

要支援・要介護被保険者の介護サービス費用の自己負担分が一定の額を超えた場合にその超えた部分に係る費用を支給する高額介護サービス等費161,408,294円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
高額介護サービス費	11,433	161,320,010
高額介護予防サービス費	39	88,284
合 計	11,472	161,408,294

＜高額医療合算介護サービス等費＞

要支援・要介護被保険者の医療費と介護サービス費用の自己負担分がその世帯において一定の額を超えた場合にその額を超えた部分に係る費用を支給する高額医療合算介護サービス等費18,622,981円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
高額医療合算介護サービス費	649	18,622,981
高額医療合算介護予防サービス費	0	0
合 計	649	18,622,981

＜特定入所者介護サービス等費＞

施設サービス等利用時の居住費・食費の負担を所得の状況により軽減するための特定入所者介護サービス等費141,922,412円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
特定入所者介護サービス費	10,088	141,899,855
特定入所者介護予防サービス費	8	22,557
合 計	10,096	141,922,412

事業の主な内容及び成果

○介護予防・生活支援サービス事業費

65歳以上を対象として、要介護状態等になることの予防、要介護状態等の軽減及び悪化の防止を図るとともに、高齢者が主体的に介護予防に取り組み、いつまでも住み慣れた場所で暮らすことができる地域の構築を目的に実施した。

<介護予防・生活支援サービス事業>

・介護予防・生活支援サービス事業費負担金：120,888,581円

・高額介護サービス相当事業費負担金：276,998円

(高額介護予防サービス相当費114,552円、高額医療合算介護予防サービス相当費162,446円)

・通所型(訪問型)サービスC事業を実施し、廃用性症候群からの脱却と自立した生活を目指すために、運動器を中心とした生活機能の改善を図った。

事業名	コース数	参加実人数
	コース	人
通所型(訪問型)サービスC事業	8	77

・住民主体による訪問型サービスについては、第一層協議体、第二層協議体を開催し、地域との連携・協働体制づくりを行った。(協議体設置数：13か所(令和7年3月31日現在))

<介護予防ケアマネジメント事業>

・介護予防ケアマネジメント事業負担金：14,812,867円

・介護予防ケアマネジメント財源調整負担金：35,240円

○一般介護予防事業費

<一般介護予防事業>

・新型コロナウイルス等の感染予防対策を講じながら、65歳以上を中心に、生きがいづくりや役割づくりのための取組を行った。

種類	回数	延べ参加人数
	回	人
げんきかや	362	3,894
コミュニケーション講座	10	187
健口体操教室	11	336
もの忘れ予防スクール	8	170
かがやきサポーター養成講座	6	84
ごきげんストレッチ講座	2	41
ごきげん筋トレ教室	2	35
健口体操普及講座	1	28
レクリエーション講座	2	33
コミュニケーションパートナー養成講座	1	7

・地域介護予防活動支援事業

後期高齢者や要支援者も手軽に行える“おもりの体操”を、市内34か所で実施した。

事業の主な内容及び成果

○包括的支援事業・任意事業費

<地域包括支援センター運営事業>

地域包括支援センターの主たる事業は、①介護予防ケアマネジメント事業、②総合相談事業・支援事業、③権利擁護事業、④指定介護予防支援事業である。

配置すべき専門職は原則として、保健師(又は地域活動の経験のある看護師)、社会福祉士、主任介護支援専門員及び介護支援専門員(プランナー)である。

市内5か所に設置し、高齢者の身近な窓口として活動している。また、そのうち1か所は統括機能をもつ基幹型地域包括支援センターとしている。

センター名	委託先法人名
飯能市基幹型地域包括支援センター	社会福祉法人飯能市社会福祉協議会
飯能市地域包括支援センターいなり町	社会福祉法人名栗園
飯能市地域包括支援センターさかえ町	NPO法人ぬくもり福祉会たんぽぽ
飯能市地域包括支援センターみなみ町	医療法人くすのき会
飯能市地域包括支援センターはちまん町	株式会社ヴェルベンファルマ

・訪問、相談(来所・電話等)延べ件数

種 別	基幹型	いなり町	さかえ町	みなみ町	はちまん町	合 計
介護に関すること(介護保険に関することを含む)	件 448	件 2,325	件 1,542	件 1,709	件 7,970	件 13,994
介護予防・生活支援サービスに関すること	148	3,902	6,006	14,333	578	24,967
医療に関すること	104	2,315	1,970	944	392	5,725
認知症に関すること	204	940	542	336	150	2,172
権利擁護に関すること	619	999	341	275	131	2,365
介護者の離職防止に関すること	0	15	65	0	3	83
その他	367	383	884	123	570	2,327
合 計	1,890	10,879	11,350	17,720	9,794	51,633

※集計方法にいては、令和4年8月より種別の項目変更あり。

<総合相談事業>

全ての高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、必要な支援を把握し、適切なサービス、関係機関及び制度の利用につなげる等の支援を行うものである。実施にあたっては、専門的かつ継続的な相談支援体制が必要である。

在宅介護支援センター3か所が、地域包括支援センターと連携しながら、身近な地域の相談拠点として活動した。

相談の種別	電 話	来 所	訪 問	合 計
	件	件	件	件
延べ相談件数	154	0	205	359

事業の主な内容及び成果

＜権利擁護事業＞

高齢者虐待防止及び権利擁護研修会、成年後見制度相談会の開催を地域包括支援センターに委託した。市民をはじめ、専門職等幅広い職種の方々の参加が得られ、権利擁護への関心を高めるとともに、専門的な知識の普及に努めた。

なお、相談会では、埼玉県社会福祉士会から派遣された社会福祉士が相談に応じた。

事業名	回数	参加人数
	回	人
成年後見制度相談会	4	12

＜ケアマネジメント支援事業＞

在宅又は施設を通じた地域における包括的かつ継続的なケアを実施するため、医療機関を含めた関係機関との連携体制を構築し、地域の介護支援専門員と関係機関の連携を支援することを目的とし、介護支援専門員を対象に、研修会及び事例検討会を開催した。

事業名	回数	参加人数
	回	人
協議会研修会	7	467
事例検討会	3	136

＜任意事業＞

地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続することができるよう、被保険者及び要介護被保険者を介護する方に対し、介護用品の支給事業を推進した。

・介護用品支給事業(紙おむつ) : 7,297件

＜在宅医療・介護連携推進事業＞

高齢者が要介護状態となっても、住み慣れた地域で生活できる仕組みづくりを多職種・多機関により構築するため、多職種連携座談会飯能・日高地区ワールドカフェ(ワールドカフェ部会、市民フォーラム部会)を開催した。

総合福祉センター内に在宅医療に関する相談窓口として設置している「在宅医療連携拠点はんのう」により、各種相談に対応した。

・委託先 : 飯能地区医師会

＜生活支援体制整備事業＞

日常生活上の支援が必要な高齢者が、地域で安心して生活できる地域づくりを行うため、生活支援コーディネーターを各圏域に配置した。

・委託先 : 飯能市社会福祉協議会

事業の主な内容及び成果

<認知症総合支援事業>

認知症の方やその家族の方々を早い段階から支援するための認知症初期集中支援チームを配置し、認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築した。

事業名	支援者数	支援終結者数
	人	人
認知症初期集中支援事業	14	14

認知症サポーターを養成し、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりに寄与した。

認知症サポーター養成講座を受講した人に対して、さらに知識を深めるためのステップアップ講座を地域包括支援センターいなり町圏域で2回開催した。

事業名	開催回数	参加人数
	回	人
認知症サポーター養成講座	20	623
認知症サポーターステップアップ講座	2	40

9月のアルツハイマー月間に合わせ、認知症への理解を深めるための普及啓発を目的に講演会を実施した。

事業名	開催回数	参加人数
	回	人
市民公開講座アルツハイマー講演会	1	66

認知症の方及びその家族の方々が悩みを共有したり、地域住民や医療・介護の専門職に相談することができる場として設置された10か所の認知症カフェの運営・補助を行った。

<地域ケア会議推進事業>

高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるようケアマネジメントを行うとともに、地域課題の発見及び解決に向けた検討を行うため、地域ケア会議を開催した。

会議種類	開催回数
	回
自立支援型地域ケア会議	12
地域課題型地域ケア会議	14
地域ケア推進会議	1

- 諸支出金の償還金は、令和5年度保険給付費等決算の確定に伴う地域支援事業交付金（国、県）、地域支援事業支援交付金（基金）、一般会計介護給付費繰入金、地域支援事業繰入金及び事務費繰入金の過年度還付金53,864,087円を支出した。

後期高齢者医療特別会計

主管課	保険年金課	会 計 名				
		後期高齢者医療特別会計				
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果						
○決算額の構成						
【 歳 入 】						
款	令和6年度		令和5年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
後期高齢者医療 保 険 料	1,125,137,600	82.3	993,160,350	81.9	131,977,250	13.3
繰 入 金	235,226,850	17.2	212,186,191	17.5	23,040,659	10.9
繰 越 金	2,001,220	0.2	4,787,419	0.4	△ 2,786,199	△ 58.2
諸 収 入	4,539,775	0.3	2,400,772	0.2	2,139,003	89.1
合 計	1,366,905,445	100.0	1,212,534,732	100.0	154,370,713	12.7
【 歳 出 】						
款	令和6年度		令和5年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総 務 費	15,985,214	1.2	13,257,911	1.1	2,727,303	20.6
後期高齢者医療 広域連合納付金	1,345,986,150	98.5	1,195,163,541	98.7	150,822,609	12.6
諸 支 出 金	4,196,500	0.3	2,112,060	0.2	2,084,440	98.7
合 計	1,366,167,864	100.0	1,210,533,512	100.0	155,634,352	12.9

事業の主な内容及び成果

○後期高齢者医療の被保険者数

区 分	令和6年度末	令和5年度末	比較増減数	増減率
	人	人	人	%
被保険者	14,136	13,543	593	4.4

○後期高齢者医療保険料の収納状況

総額1,125,137,600円の収入は、前年度対131,977,250円の増で、伸び率は13.3%であった。

保険料の収納率は、収入済額中還付未済額(特別徴収2,492,200円、普通徴収796,600円)を除いた場合、99.0%であった。

現年度分保険料の収納率は、収入済額中還付未済額を除いた場合、現年度全体では99.5%、特別徴収保険料は100%、普通徴収保険料は98.6%であった。

区 分	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	還付未済額	収納率
	円	円	円	円	円	%
特別徴収	678,823,700	681,315,900	0	△ 2,492,200	2,492,200	100.0
普通徴収	445,486,800	440,216,300	0	5,270,500	796,600	98.6
滞納繰越分	8,639,000	3,605,400	244,000	4,789,600	0	41.7
合 計	1,132,949,500	1,125,137,600	244,000	7,567,900	3,288,800	99.0

○後期高齢者医療広域連合納付金

令和6年度に収納した保険料、延滞金及び保険基盤安定繰入金を埼玉県後期高齢者医療広域連合へ納付した。

区 分	令和6年度	令和5年度	比較増減額	増減率
	円	円	円	%
後期高齢者医療広域連合納付金	1,345,986,150	1,195,163,541	150,822,609	12.6

訪問看護ステーション特別会計

主管課	医療管理課	会 計 名				
		訪問看護ステーション特別会計				
事業の内容及び成果						
○決算額の構成						
【 歳 入 】						
款	令和6年度		令和5年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
訪問看護収入	17,572,780	35.4	20,571,414	39.1	△ 2,998,634	△ 14.6
使用料及び手数料	287,700	0.6	326,100	0.6	△ 38,400	△ 11.8
繰入金	25,883,000	52.2	27,188,000	51.7	△ 1,305,000	△ 4.8
繰越金	5,281,244	10.6	4,381,401	8.4	899,843	20.5
諸収入	156,759	0.3	91,718	0.2	65,041	70.9
支払基金交付金	429,000	0.9	-	0.0	429,000	皆増
合 計	49,610,483	100.0	52,558,633	100.0	△ 2,948,150	△ 5.6
【 歳 出 】						
款	令和6年度		令和5年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	29,383,704	61.0	32,384,690	68.5	△ 3,000,986	△ 9.3
事業費	18,798,406	39.0	14,892,699	31.5	3,905,707	26.2
合 計	48,182,110	100.0	47,277,389	100.0	904,721	1.9

事業の主な内容及び成果

○訪問看護ステーション施設管理事業

市民の在宅介護(看護)の充実を図るとともに安心して介護(看護)に関する相談ができる拠点として、訪問看護ステーションほほえみと介護計画サービスほほえみの事務所の管理運営を行った。

○訪問看護ステーション事業

在宅における看護負担を軽減するための訪問看護事業、在宅で介護を受けての生活を支援するための居宅介護支援事業及び相談事業を実施した。

・訪問件数等

区 分	令和6年度	令和5年度	比較増減	増減率
	件	件	件	%
訪問件数	1,473	1,811	△ 338	△ 18.7
電話相談件数	11	18	△ 7	△ 38.9
ケアプラン作成件数	327	307	20	6.5